

令和5年度産業保安等技術基準策定研究開発等 (火薬類事故防止対策、火薬類国際化対策事業) 報告書

分冊1：火薬類事故防止対策事業

本報告書は、令和6年3月に提出した火薬類事故防止対策事業報告書に、令和6年4月から6月にかけて報告のあった令和5年の煙火消費中の事故3件を追記した**改訂版**である。改訂箇所は赤色の文字で明示した。（令和6年7月）

本報告書は、令和6年3月に提出した火薬類事故防止対策事業報告書に、令和6年4月から8月にかけて報告のあった令和5年の煙火消費中の事故4件を追記した**再改訂版**である。改訂箇所は赤色の文字で明示した。（令和6年9月）

令和6年9月

公益社団法人 全国火薬類保安協会

目 次

はじめに	1
1. 事故防止対策委員会	1
1.1 委員会組織	1
1.2 委 員	2
1.3 委員会の審議状況	3
1.4 事故発生場所の現地調査	3
2. 事故の概要	4
2.1 令和 5 年の事故概要	4
2.2 年別比較（5 年間）	4
2.3 事故発生件数の推移	6
2.4 事故による死傷者数の推移	6
3. 産業火薬類の製造中の事故	13
3.1 製造中、玩弄中及びその他の事故の概要	13
3.2 福島県西郷村の信管暴発事故（事故 No.1）	15
3.3 愛知県武豊町の硝酸配管の破裂事故（参考）	23
4. 産業火薬類の消費中の事故	26
4.1 消費中の事故の概要	26
4.2 岡山県岡山市の火災事故（事故 No.1）	27
4.3 秋田県能代市の燃焼試験中の爆発事故（事故 No.2）	28
5. 煙火及びがん具煙火関係の事故	35
5.1 煙火及びがん具煙火関係事故の概要と検討内容	35
5.2 がん具煙火製造所における事故	53
5.3 煙火消費中事故のまとめ	61
5.4 煙火及びがん具煙火関係事故の特記すべき事項と課題	63
別添資料 1 経済産業省 「コンサートイベント等における火薬類の使用について(注意喚起)」	67
別添資料 2 文部科学省 「学校活動における火薬類の取扱いについて(通知)」	70
参考資料 経済産業省「火薬類事故対応実施細目」	74
附録 過去 10 年間の事故一覧表	79

はじめに

事故防止対策委員会は、平成 6 年に火薬類の事故防止体制の整備・強化を図り、事故の原因の究明、事故の原因となった火薬類取扱い作業における問題点の明確化、再発防止対策の検討及び再発防止対策のフォローアップ等を行うために設置され、本年で 30 年を経過した。

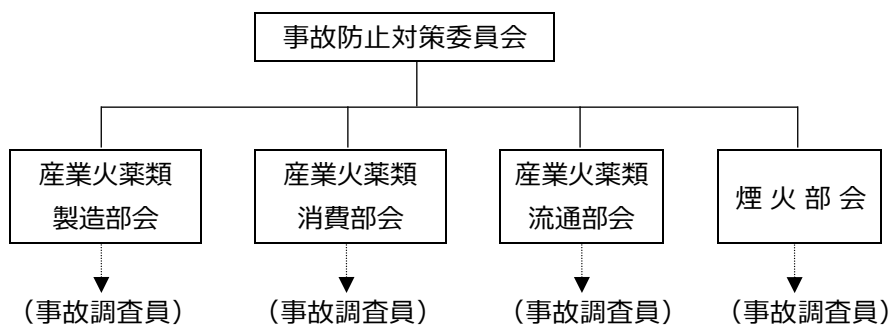
本報告書では、令和 5 年に発生した火薬類の事故について、事故防止対策委員会(本委員会)、産業火薬類製造部会、産業火薬類消費部会及び煙火部会において事故の原因、再発防止対策について審議し、取りまとめた内容と、令和 5 年に発生した火薬類の事故にかかる現地調査の実施状況について報告する。なお、産業火薬類流通部会は、事故が無かったため設置しなかった。

編纂(さん)に当たっては、公益社団法人日本煙火協会、日本火薬工業会をはじめとして、事故防止対策委員会委員の皆様のご協力、ご指導をいただき、厚く御礼申し上げる次第である。

1. 事故防止対策委員会

1.1 委員会組織

事故防止対策委員会の組織は、次のとおりである。



1.2 委員

(1) 事故防止対策委員会 (本委員会)

委員長	小川 輝繁	横浜国立大学 名誉教授、(公財)総合安全工学研究所 理事
委員	新井 充	東京大学 名誉教授、(公財)総合安全工学研究所 常務理事
	緒方 雄二	産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 シニアマネージャー
	久保田 士郎	産業技術総合研究所 安全科学研究部門 爆発安全研究グループ 上級主任研究員
	山本 雅昭	日本火薬工業会 技術部長

(2) 産業火薬類製造部会

部会長	新井 充	東京大学 名誉教授、(公財)総合安全工学研究所 常務理事
委員	尾股 克則	日本工機(株) 環境安全統括室 安全グループチーフ
	久保田 士郎	産業技術総合研究所 安全科学研究部門 爆発安全研究グループ 上級主任研究員
	多田 達士	中国化薬(株) 営業本部 化薬営業部 営業部長
	田中 昭彦	日本化薬(株) セイフティシステムズ事業本部 技術管理部 課長
	新関 弘晃	カヤク・ジャパン(株) 環境安全品質保証本部長
	西 政明	旭化成(株) ライフイノベーション事業本部 化薬事業部 環境安全・品質保証部長
	福田 光寿	日本カーリット(株) 赤城工場 工場長
	藤原 和彦	日油(株) 化薬事業部 企画室 技術担当部長
	山本 雅昭	日本火薬工業会 技術部長

(3) 産業火薬類消費部会

部会長	小川 輝繁	横浜国立大学 名誉教授、(公財)総合安全工学研究所 理事
委員	味岡 良春	(一社)日本砕石協会 技術部長
	緒方 雄二	産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 シニアマネージャー
	北村 次也	(株)カコー 取締役 発破事業部長
	児島 寛	(一社)日本発破・破碎協会 代表理事会長、多摩火薬機工(株) 相談役
	笹田 崇	日本ロックエンジニアリング(株) 技術営業部 部長
	品部 修	カヤク・ジャパン(株) 営業本部 技術部長
	須山 恭三	(一社)日本建設業連合会 建築・安全環境グループ 参事
	山本 雅昭	日本火薬工業会 技術部長

(4) 煙火部会

部会長	新井 充	東京大学 名誉教授、(公財)総合安全工学研究所 常務理事
委員	生島 雄作	(公社)日本煙火協会 副会長、(株)生島煙火 代表取締役
	岡部 勇人	埼玉県 危機管理防災部 化学保安課 火薬・電気担当 主任
	加藤 寛久	東京都 環境局 環境改善部 環境保安課 総括課長代理
	倉科 友篤	愛知県 防災安全局 防災部 消防保安課 産業保安室 室長補佐
	河野 晴行	(公社)日本煙火協会 専務理事
	今野 義和	(公社)日本煙火協会 副会長、(株)北日本花火興業 代表取締役

1.3 委員会の審議状況

本委員会及び各部会の審議状況は、次のとおりである。

(1) 事故防止対策委員会（本委員会）

・第1回委員会 令和6年3月15日(金) (八丁堀区民館会議室)

・各部会報告の審議

・報告書(案)の検討

(2) 産業火薬類製造部会

・第1回部会 令和6年1月31日(水) (八丁堀区民館会議室及び Web 会議)

・製造中の事故の検討、製造部会報告(案)の検討

(3) 産業火薬類消費部会

・第1回部会 令和6年1月25日(木) (八丁堀区民館会議室及び Web 会議)

・消費中の事故の検討、消費部会報告(案)の検討

(4) 煙火部会

・第1回部会 令和6年2月16日(金) (八丁堀区民館会議室及び Web 会議)

・煙火関係事故の検討

・第2回部会 令和6年3月5日(火) (八丁堀区民館会議室)

・部会報告(案)の検討

1.4 事故発生場所の現地調査

令和5年に発生したがん具煙火製造所における事故について、事故の情報を適切に把握するため、事故発生場所の現地調査を、次のとおり実施した。

(1) 愛媛県宇和島市で、令和5年3月16日(木)に発生したがん具煙火製造所における事故

・現地調査実施日： 令和5年3月24日(金)

・事故調査員： (公社)日本煙火協会検査所 駿河 紀秀

2. 事故の概要

2.1 令和5年の事故概要

令和5年の事故は、総件数87件、死亡者なし、負傷者19名（重傷者6名、軽傷者13名）であった。

その内訳は、製造中の事故が2件（産業火薬1件、がん具煙火1件）、消費中の事故が80件（産業火薬2件、煙火61件、がん具煙火17件）、玩弄中の事故が1件（産業火薬1件）及びその他の事故が4件（産業火薬1件、煙火2件、がん具煙火1件）であった。なお、運搬中及び貯蔵中の事故は発生しなかった。

表 2-1 令和5年の事故総括表

	製造中			消費中			運搬中			貯蔵中			玩弄中			その他事故			合計		
	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷
産業火薬	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	5	0	1
煙火	0	0	0	61	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	63	0	13
がん具煙火	1	0	1	17	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	19	0	5
合計	2	0	1	80	0	17	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	0	0	87	0	19

2.2 年別比較（5年間）

令和元年から令和5年までの5年間の種類別、取扱別の年別比較表を表2-2に示す。

表 2-2 年別比較表（令和元年～令和5年）

種類	取扱年	製造中			消費中			運搬中			貯蔵中			玩弄中			その他事故			合計		
		件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷
産業火薬	1	0	0	0-0	4	0	1-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0-0	4	0	1-1	
	2	0	0	0-0	5	0	0-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0-0	5	0	0-2	
	3	1	0	0-1	2	0	0-1	0	0	0	0	0	0	1	0	0-2	0	0	0-0	4	0	0-4
	4	3	1	0-7	3	0	1-3	0	0	0	0	0	0	1	0	0-1	2	0	2-2	9	1	3-13
	5	1	0	0-0	2	0	0-0	0	0	0	0	0	0	1	0	0-1	1	0	0-0	5	0	0-1
煙火	1	0	0	0-0	37	0	2-8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1-1	39	0	3-9
	2	0	0	0-0	10	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0-0	11	0	0-0
	3	1	0	1-2	12	0	0-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1-1	15	0	2-4
	4	1	0	0-1	30	0	1-14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0-0	31	0	1-15
	5	0	0	0-0	61	0	5-8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0-0	63	0	5-8
がん具煙火	1	0	0	0-0	14	0	0-8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0-0	14	0	0-8	
	2	0	0	0-0	15	0	0-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0-1	16	0	0-5
	3	0	0	0-0	8	0	0-3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0-0	8	0	0-3	
	4	0	0	0-0	11	0	0-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0-0	11	0	0-4	
	5	1	0	0-1	17	0	1-3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0-0	19	0	1-4
合計	1	0	0	0-0	55	0	2-18	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1-1	57	0	4-18	
	2	0	0	0-0	30	0	0-6	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0-1	32	0	0-7	
	3	2	0	1-3	22	0	0-5	0	0	0	0	0	0	1	0	0-2	2	0	1-1	27	0	2-11
	4	4	1	0-8	44	0	2-21	0	0	0	0	0	0	1	0	0-1	2	0	2-2	51	1	4-32
	5	2	0	0-1	80	0	6-11	0	0	0	0	0	0	1	0	0-1	4	0	0-0	87	0	6-13

- * 表 2-2 中「死」欄は死亡者数、「傷」欄は負傷者数で# - #は重傷者数 - 軽傷者数を表す。
 - ・**死亡者**：事故発生後、5 日以内に死亡が確認された者。
 - ・**重傷者**：事故発生後、30 日以上の治療を要する負傷をした者。
 - ・**軽傷者**：事故発生後、30 日未満の治療を要する負傷をした者。
 - <絆創膏や消毒液で足りるような通常は医療機関における治療を要しない程度の負傷、又は、医療機関において検査・診察・診断を行ったものの特に治療は必要ないと判断された軽度の負傷は、「人的被害」から除く。平成 28 年 12 月改正。>

- * 事故分類(級)は、平成 28 年 12 月に次のように改正された。以降、この改正された事故分類で表記する。
 - ・**A 級事故**：
 - ①死者 5 名以上のもの
 - ②死者及び重傷者が合計して 10 名以上であって、①以外のもの
 - ③死者及び負傷者が合計して 30 名以上であって、①及び②以外のもの
 - ④爆発・火災等により大規模な建物又は構造物の破壊、倒壊、滅失等の甚大な物的被害（直接に生じる物的被害の総額が 5 億円以上）が生じたもの
 - ⑤大規模な火災等が進行中であって、大きな災害に発展するおそれがあるもの
 - <従来、その発生形態、影響程度、被害の態様について、著しく社会的影響・関心が大きいと認められるもの（全国放送／全国紙等で 10 社以上の報道がなされている場合）も A 級事故とされていたが、令和 3 年 5 月の改正で廃止された。>

 - ・**B1 級事故**：
 - ①死者 1 名以上 4 名以下のもの
 - ②重傷者 2 名以上 9 名以下であって、①以外のもの
 - ③負傷者 6 名以上 29 名以下であって、①及び②以外のもの
 - ④爆発・火災等により大規模な建物又は構造物の損傷等の多大な物的被害（直接に生じる物的被害の総額が 1 億円以上、5 億円未満）が生じたもの
 - <従来、その発生形態、影響程度、被害の態様について、社会的影響・関心が大きいと認められるもの（全国放送／全国紙等で 3 社以上の報道がなされている場合）も B1 級事故とされていたが、令和 3 年 5 月の改正で廃止された。>

 - ・**B2 級事故**： 喪失・盗取以外の事故（C2 級事故を除く）が発生した日から 1 年を経過しない間に、同一事業所において発生した喪失・盗取以外の C1 級事故。
 - <C2 級事故が複数回発生しても B2 級事故とはしない。平成 28 年 12 月改正。>

 - ・**C1 級事故**：
 - ①負傷者 1 名以上 5 名以下かつ重傷者 1 名以下のもの
 - ②爆発・火災等により建物又は構造物の損傷等の物的被害（直接に生じる物的被害の総額が 1 億円未満）が生じたもの
 - ③人的・物的被害は発生していないものの、特に危険な事象が生じた場合

 - ・**C2 級事故(異常事象)**： A 級事故、B1 級事故、B2 級事故及び C1 級事故のいずれにも該当しないもの。

以上、令和 3 年 5 月 20 日 20210427 保局第 6 号「火薬類事故対応実施細目」（参考資料として巻末に添付）より抜粋。

2.3 事故発生件数の推移

事故防止対策委員会が設置された平成 6 年(1994 年)から令和 5 年(2023 年)までの過去 30 年間の事故件数の推移を表 2-3(1)及び図 2-1(1)に示す。

平成 28 年 12 月、経済産業省は「火薬類事故措置マニュアル」のうち、事故の定義及び分類を改定し（B→B1,B2、C→C1,C2 等）、平成 29 年 3 月に開かれた産業構造審議会保安分科会火薬小委員会で、「C2 級に区分されたものについては、毎年度とりまとめる事故の統計において、A 級、B1 級、B2 級及び C1 級事故とは区分して、「異常事象」として集計することとする。」という方針が明らかにされた（同委員会資料 4「最近実施した主な施策について」(3)事故等の定義の見直し）。

そこで、この方針に則り、C2 級(異常事象)及び事故としない事象を除いた A～C1 級の年間事故件数の過去 30 年の推移を表 2-3(2)及び図 2-1(2)に示す。ただし、改定分類運用開始前の平成 28 年以前は、平成 6 年まで遡って事故の内容を評価し A～C2 各級及び事故としない事象の再割り当てを行った。

令和 5 年(2023 年)の事故件数は、表 2-3(1)、図 2-1(1)から、これまで最多であった平成 25 年(2013 年)の 79 件を抜いて 87 件となり、過去 30 年間で最も事故件数の多い年であったように見える。しかし、表 2-3(2)、図 2-1(2)を見ると、ヒヤリハット相当の C2 級(異常事象)の報告が過去最多であったことがその要因であり、これを除いた本来の意味の事故件数（A～C1 級の件数）は 32 件で、コロナ禍以前の平成 30 年(2018 年)及び令和元年(2019 年)の 28 件及び 30 件とほぼ同じレベルの件数である。

また、火薬類の種類別（産業火薬、煙火、がん具煙火）に、同様に過去 30 年間の事故件数の推移を図 2-2 に示した。図の凡例は「□異常事象(C2)」となっているが、図 2-1(2)と同様に、新分類が適用される前の平成 28 年以前においては、事故としない事象もこれに含まれる。図 2-2 から、煙火及びがん具煙火の事故件数の中で、ヒヤリハット相当の C2 級(異常事象)の報告が大半を占めるようになってきていることが分かる。

2.4 事故による死傷者数の推移

事故件数と同様に平成 6 年(1994 年)から令和 5 年(2023 年)までの過去 30 年間の事故による死傷者数の推移を表 2-4 及び図 2-3 に示す。

表 2-4、図 2-3 から平成 12 年(2000 年)の死傷者数 191 名が突出して多いのがわかる。この年は、愛知県の火薬工場での無煙火薬の爆発事故(A 級)で負傷者 79 名、「筒ばね」に起因する煙火の事故で負傷者が岐阜県(A 級)で 60 名、佐賀県(B 級)で 12 名、岡山県(B 級)で 12 名と、大きな事故が続いた年であった。

令和 4 年(2022 年)は、産業火薬の事故による死傷者が死亡者 1 名を含む 17 名で、過去 30 年で 2 番目に多い年であった。宮崎県の火薬工場におけるニトログリセリンの爆発事故で、死亡者 1 名を含む死傷者 8 人が発生したことに起因している。これに比べ、令和 5 年(2023 年)は、産業火薬の事故による負傷者は 1 名のみで、黒色猟用火薬に不用意に点火したために火傷を負ったものである。煙火の事故による負傷者数も 13 名で比較的少なかったため、令和 5 年(2023 年)の全体の負傷者数は 19 名で、これはコロナ禍の年である令和 2 年(2020 年)及び令和 3 年(2021 年)を除けば、過去 30 年で 2 番目に少ない年であった。

表 2-3(1) 事故及び異常事象(C2 級)件数の推移表

平成-令和 年	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	
産業火薬	製造中	1	5	5	2	4	2	2	1	4	1	1	2	1	2	6	2	1	1	2	1	1	2	1				1	3	1	
	消費中	3	13	7	9	5	9	8	4	5	7	10	5	4	7	7	1		2	4	4	1	5	4	6	10	4	5	2	3	2
	玩弄中		1	1	2					1																		1	1	1	
	その他		1	1			1	2	2		3	1	1		3		3	1	2	1	2	3	1	4	2				2	1	
	計	4	20	14	13	9	12	12	7	10	11	12	8	5	12	13	6	2	5	5	8	5	7	10	9	10	4	5	4	9	5
煙火	製造中	3		2	2			1		3	1				4			2					2		2			1	1		
	消費中	18	16	20	12	6	21	23	28	20	22	24	20	32	29	30	17	24	17	43	61	58	45	45	30	41	37	10	12	30	61
	玩弄中		1		1				1																						
	その他					1		1	1	3		1	1	1		1	1	2	2			1	1	1	2	1	2	1	2		2
	計	21	17	22	15	7	21	25	30	26	23	25	21	33	33	31	18	28	19	43	61	59	46	48	32	44	39	11	15	31	63
がん具煙火	製造中	1	1	1	1			1					1						1		1										1
	消費中	3	2	5	2	3	4	2	1	2	2	1	4	1	2	3		5	4	7	10	12	8	8	17	18	14	15	8	11	17
	玩弄中		5	2		1			1		1	2	1	1	1																
	その他			1		2									1	1		1									1				1
	計	4	8	9	3	6	4	3	2	2	3	3	5	3	4	4	0	6	4	8	10	13	8	8	17	18	14	16	8	11	19
合計	製造中	5	6	8	5	4	2	4	1	7	2	1	2	2	6	6	2	3	1	1	2	2	1	4	1	2		2	4	2	
	消費中	24	31	32	23	14	34	33	33	27	31	35	29	37	38	40	18	29	23	54	75	71	58	57	53	69	55	30	22	44	80
	玩弄中		7	3	3	1			2	1	1	2	1	1	1													1	1	1	
	その他		1	2		3	1	3	3	3	3	2	2	1	4	2	4	4	4	1	2	4	2	5	4	1	2	2	2	2	4
	合計	29	45	45	31	22	37	40	39	38	37	40	34	41	49	48	24	36	28	56	79	77	61	66	58	72	57	32	27	51	87

(注) 「運搬中」、「貯蔵中」の事故件数は、「その他」の事故件数に加えている。また、平成28年以前の件数には「事故としない事象」も含まれる。

表 2-3(2) 事故（異常事象(C2 級)を除く）件数の推移表

平成-令和 年		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	
産業火薬	製造中	1	5	5	2	4	2	2	1	4	1	1	2	1	2	5	2	1	1		2	1	1	2	1				1	2		
	消費中	3	13	7	9	5	8	8	4	5	7	10	5	2	5	7	1		2	4	2		5	4	6	6	3	4	2	3		
	玩弄中		1	1	2					1																			1	1	1	
	その他			1			1	2	2		3	1	1		3		2	1	2	1	2	3	1	4	1					2	1	
	計	4	19	14	13	9	11	12	7	10	11	12	8	3	10	12	5	2	5	5	6	4	7	10	8	6	3	4	4	8	2	
煙火	製造中	3		2	2			1		3	1				4			2					2		2				1	1		
	消費中	17	16	16	12	6	19	21	24	20	20	20	20	30	24	27	16	21	10	25	40	33	21	15	14	11	16	5	2	11	20	
	玩弄中		1		1				1																							
	その他					1			1	3		1	1			1	1	2	2			1	1	1	2	1	2	1	2		2	
	計	20	17	18	15	7	19	22	26	26	21	21	21	30	28	28	17	25	12	25	40	34	22	18	16	14	18	6	5	12	22	
がん具煙火	製造中	1	1	1	1			1						1					1		1										1	
	消費中	3	2	2	2	3	1	2	1	2	2		4		2	3		5	3	7	10	12	8	8	10	8	9	6	5	6	6	
	玩弄中		5	2		1			1		1	2	1	1	1																	
	その他			1		1									1	1		1										1			1	
	計	4	8	6	3	5	1	3	2	2	3	2	5	2	4	4	0	6	3	8	10	13	8	8	10	8	9	7	5	6	8	
合計	製造中	5	6	8	5	4	2	4	1	7	2	1	2	2	6	5	2	3	1	1	2	2	1	4	1	2			2	3	1	
	消費中	23	31	25	23	14	28	31	29	27	29	30	29	32	31	37	17	26	15	36	52	45	34	27	30	25	28	15	9	20	26	
	玩弄中		7	3	3	1			2	1	1	2	1	1	1														1	1	1	
	その他			2		2	1	2	3	3	3	2	2		4	2	3	4	4	1	2	4	2	5	3	1	2	2	2	2	4	
	合計	28	44	38	31	21	31	37	35	38	35	35	34	35	42	44	22	33	20	38	56	51	37	36	34	28	30	17	14	26	32	

(注) 「運搬中」、「貯蔵中」の事故件数は、「その他」の事故件数に加えている。また、平成28年以前は「事故としない事象」も除いた件数である。

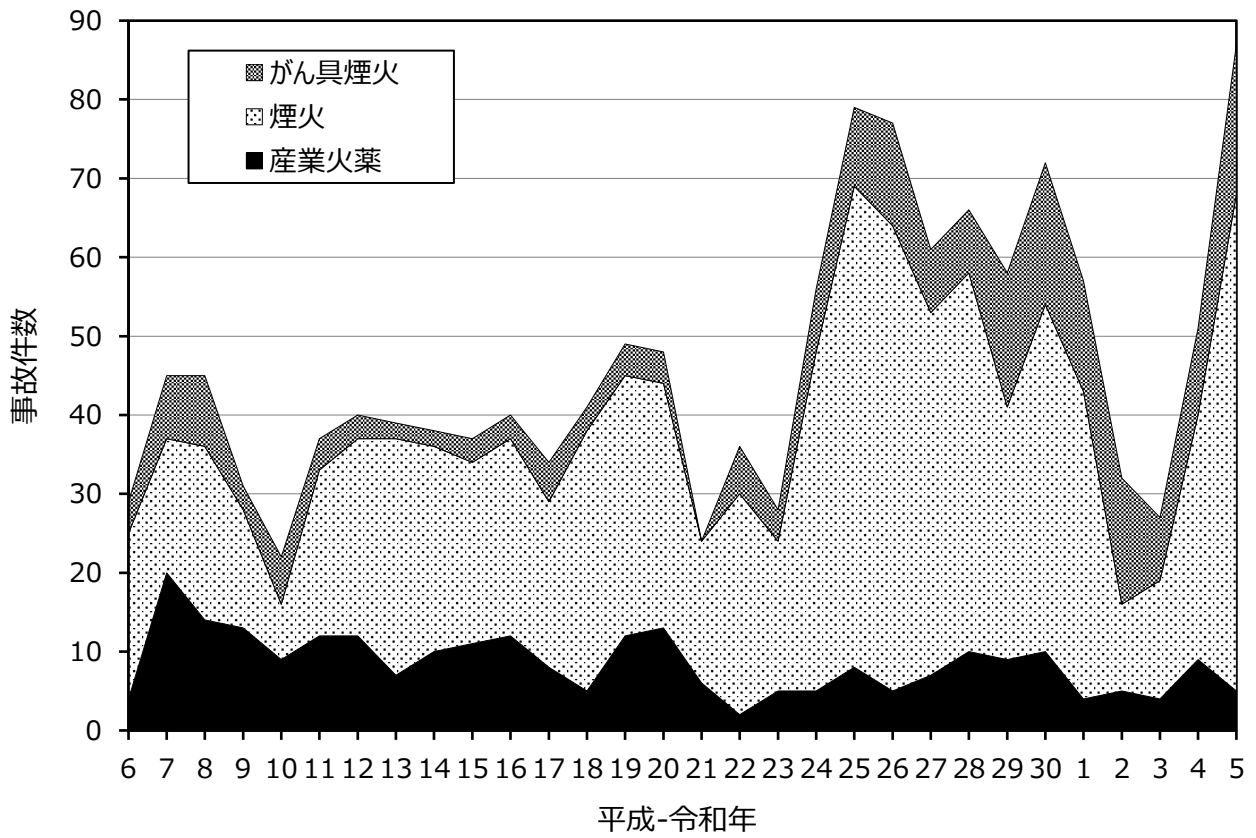


図 2-1(1) 事故及び異常事象(C2 級)件数の推移

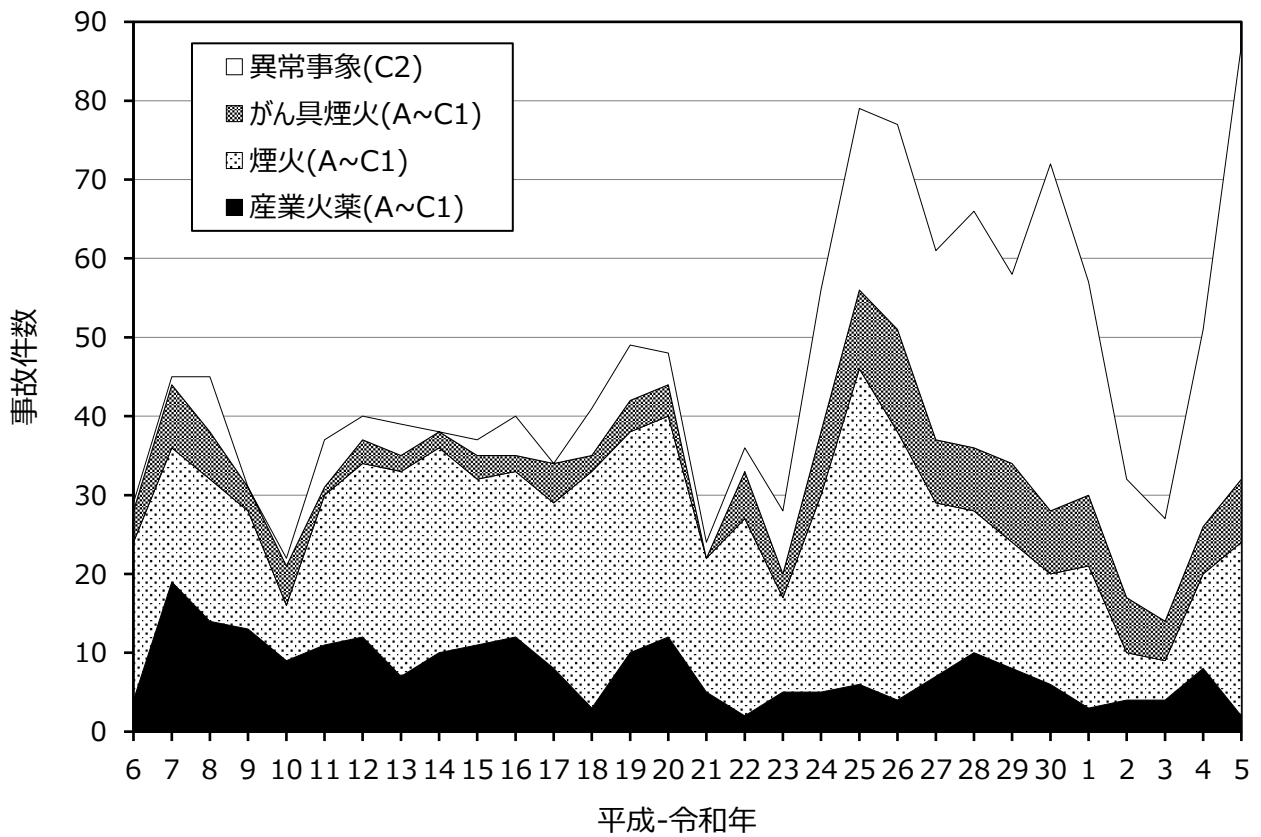


図 2-1(2) 事故（異常事象(C2 級)を除く）件数の推移

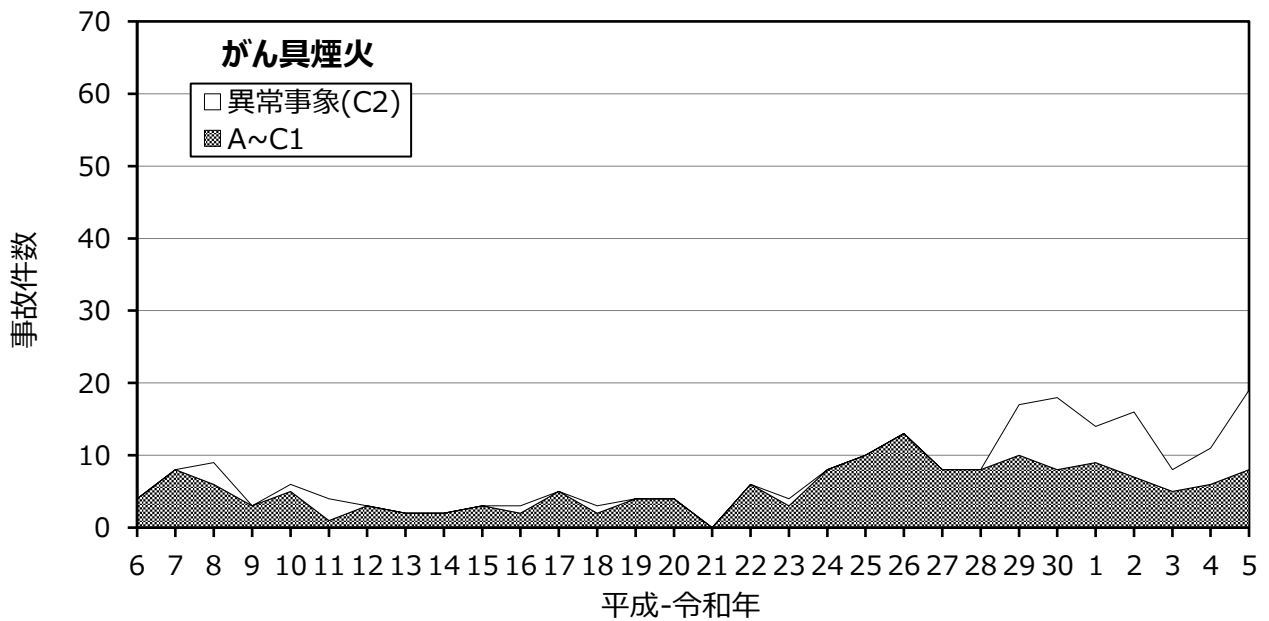
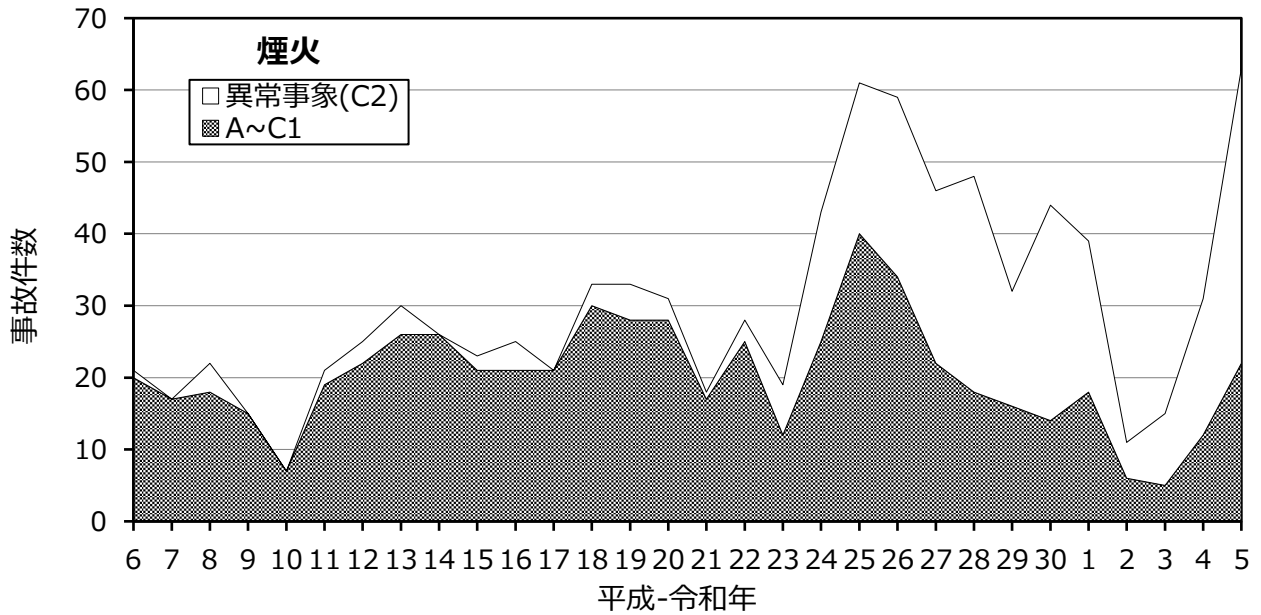
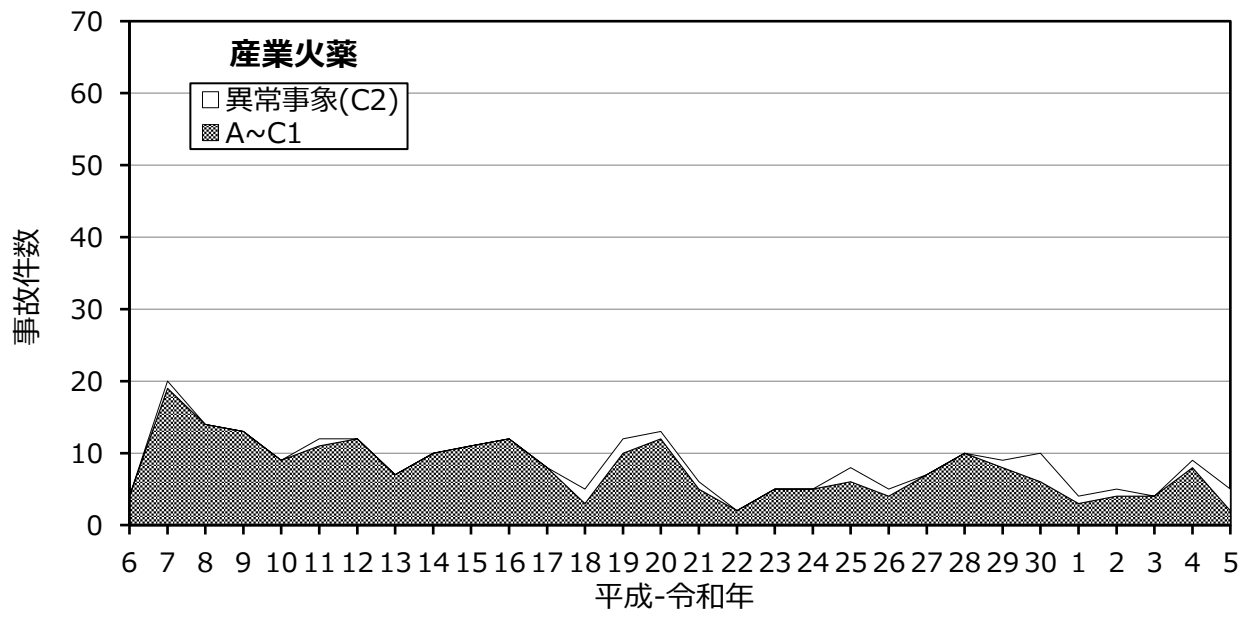


図 2-2 火薬類の種類別ごとの事故件数の推移

表 2-4 事故件数と死傷者数の推移

平成-令和 年	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5		
産業火災	件数	4 4	20 19	14 14	13 13	9 9	12 11	12 12	7 7	10 10	11 11	12 12	8 8	5 3	12 10	13 12	6 5	2 2	5 5	5 5	8 6	5 4	7 7	10 10	9 8	10 6	4 3	5 4	4 4	9 8	5 2	
	死亡者		1	4	2		2						2			1	1								1	1				1		
	重傷者		2	3	1	2	2	1		1	4	2	2	1		4		1	1	1	1	1	1	2	2		1			3		
	軽傷者	2	7	8	3	4	5	81	2	7	5	4	2		3	5	1	1	2	2	3	4	5	7	1	2	1	2	4	13	1	
計	2	10	15	6	6	9	82	2	8	9	6	6	1	3	10	2	2	3	3	4	5	6	9	4	3	2	2	4	17	1		
煙火	件数	21 20	17 17	22 18	15 15	7 7	21 21	25 22	30 26	26 26	23 21	25 21	33 30	33 28	31 28	18 17	28 25	19 12	43 25	61 40	59 34	46 22	48 18	32 16	44 14	39 18	11 6	15 5	31 12	63 22		
	死亡者	4			2	1	1	1			13			1		2										2						
	重傷者	18	5	9	2	1	8	7	9	6	5	1	2	5	9	5	3	4	3	3	4	4	3	5	1	1	3		2	1	5	
	軽傷者	56	34	82	50	15	26	99	34	35	22	41	24	36	36	52	29	26	13	24	32	23	32	10	16	15	9		4	15	8	
計	78	39	91	54	17	35	107	43	41	40	42	26	42	45	59	32	30	16	27	36	27	35	15	17	18	12	0	6	16	13		
がん具煙火	件数	4 4	8 8	9 6	3 3	6 5	4 1	3 3	2 2	2 2	3 3	3 2	5 5	3 2	4 4	4 4	0 0	6 6	4 3	8 8	10 10	13 13	8 8	8 10	17 10	18 8	14 9	16 7	8 5	11 6	19 8	
	死亡者												1																			
	重傷者		4	1	1	2		1	1	2	2	2	1		1	1					1										1	
	軽傷者		7	9	12	1		1				1	6	1	5	3		2	17	4	8	4	2	3	6	4	8	5	3	4	4	
計	0	11	10	13	3	0	2	1	2	2	3	7	2	6	4	0	2	17	4	9	4	2	3	6	4	8	5	3	4	5		
合計	件数	29 28	45 44	45 38	31 31	22 21	37 31	40 37	39 35	38 38	37 35	40 35	34 34	41 35	49 42	48 44	24 22	36 33	28 20	56 38	79 56	77 51	61 37	66 36	58 34	72 28	57 30	32 17	27 14	51 26	87 32	
	死亡者	4	1	4	4	1	3	1			13		2	2		3	1								1	3				1		
	重傷者	18	11	13	4	5	10	9	10	9	11	5	5	6	10	10	3	5	4	4	6	5	4	7	3	1	4		2	4	6	
	軽傷者	58	48	99	65	20	31	181	36	42	27	46	32	37	44	60	30	29	32	30	43	31	39	20	23	21	18	7	11	32	13	
計	80	60	116	73	26	44	191	46	51	51	51	39	45	54	73	34	34	36	34	49	36	43	27	27	25	22	7	13	37	19		

(注) 件数の下段は、異常事象(C2級)及び事故としない事象を除く事故件数。

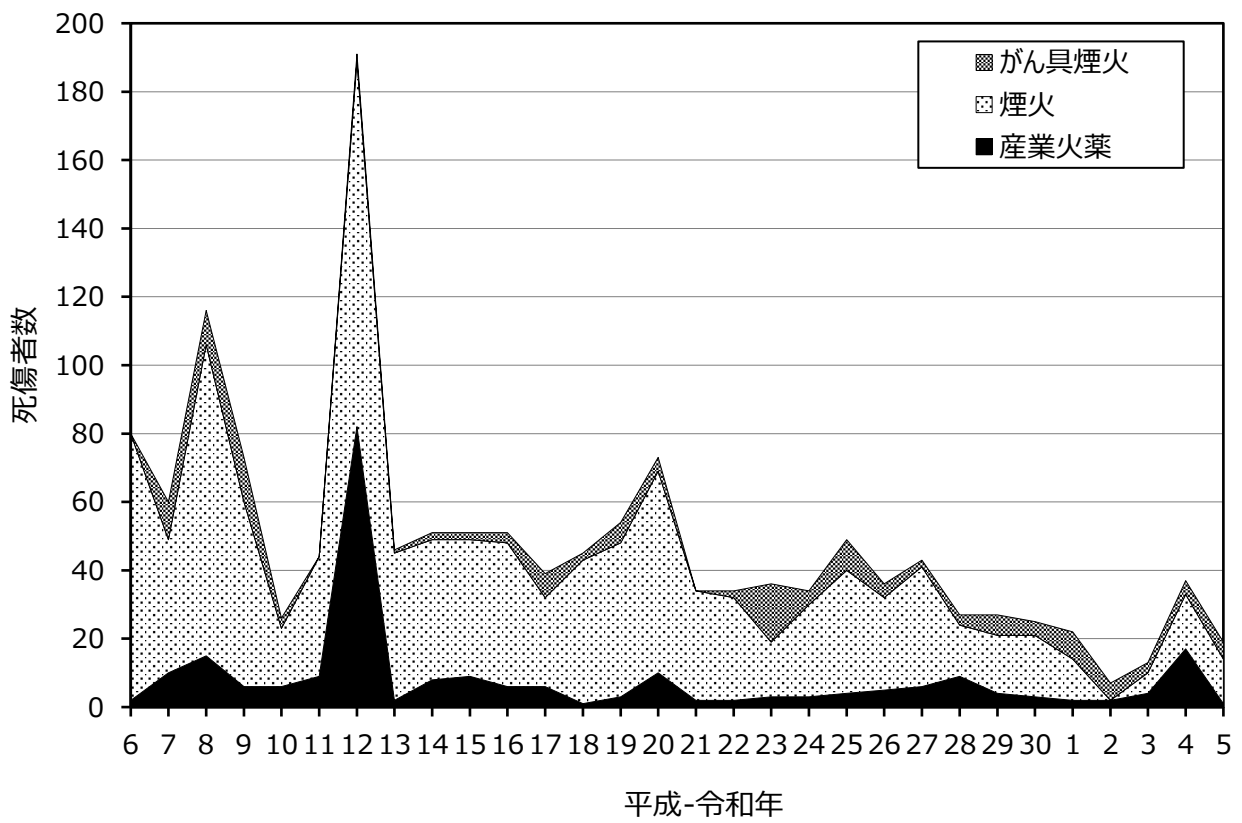


図 2-3(1) 死傷者数の推移

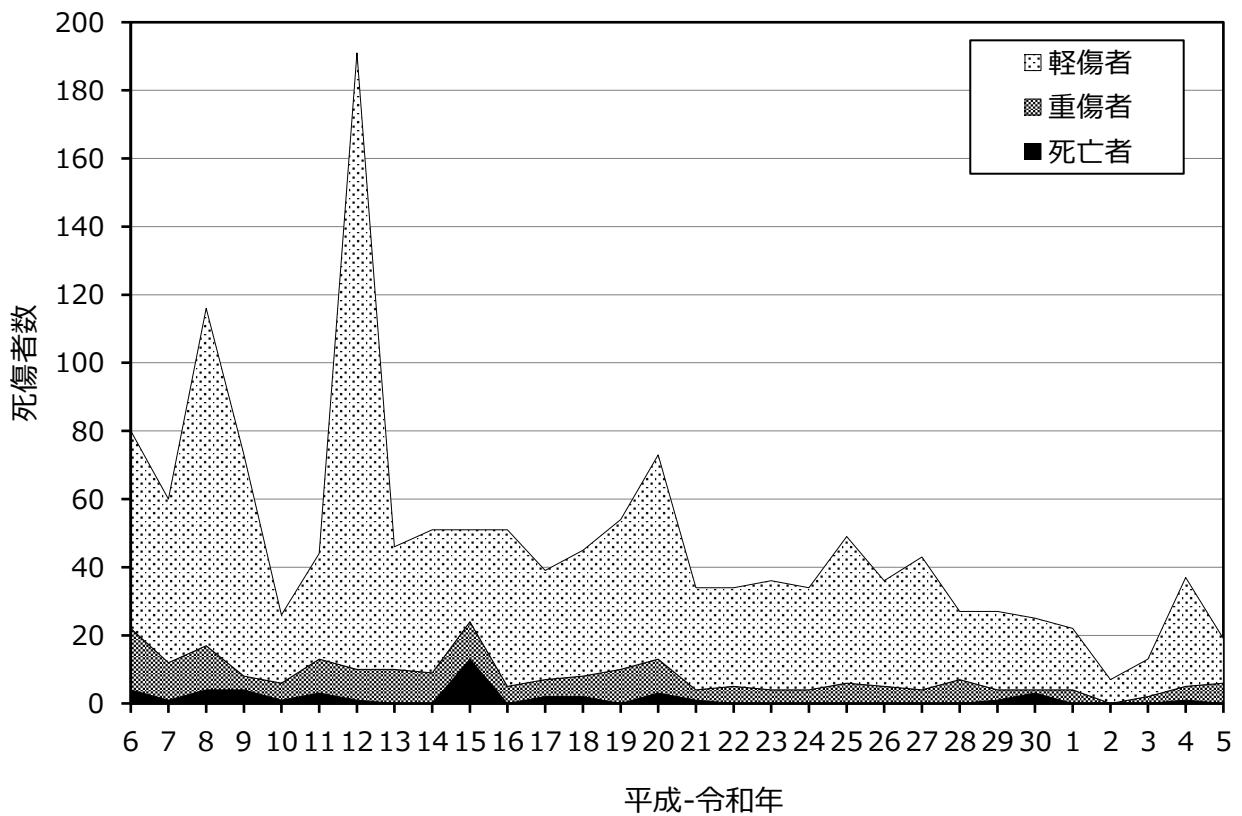


図 2-3(2) 死傷者数の推移

3. 産業火薬類の製造中の事故

3.1 製造中、玩弄中及びその他の事故の概要

令和5年(1～12月)の産業火薬類の事故は、製造中の事故が1件、消費中の事故が2件、玩弄中の事故が1件、その他の事故が1件で、合計5件の事故が発生した。令和4年の産業火薬類の事故件数は9件であり、令和5年の事故件数は令和4年の半数程度に減少した。また、被災者数においても、令和4年の17名(死亡者1名、重傷者3名及び軽傷者13名)から令和5年は軽傷者1名のみであり、大幅に減少した。

令和5年の産業火薬類の製造中の事故及び火薬類の事故ではないが参考資料として火薬類製造工場が発生した硝酸配管の破裂事故の概要を表3-1に示す。

また、産業火薬類の玩弄中の事故の概要を表3-2に、その他の事故の概要を表3-3に示す。

産業火薬類製造部会では、産業火薬類の製造中の事故1件及び参考資料として挙げた火薬類製造工場での事故の計2件の事故について、当事者会社より提出・説明された事故報告書を基に、その内容を精査し、事故原因及び再発防止対策について検討を行った。その結果を次項以降の3.2項及び3.3項に示す。

表3-1 産業火薬類の製造中の事故概要

No.	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	7月13日(木) 15:30頃	福島県 西白河郡 西郷村	0	0-0	C2	【廃棄中】長期保管していた信管を分解処理しようとして、水中に浸漬し火薬部分に水を含ませた後、竹串で火薬部分を崩そうと力を加えたところ爆発し、飛散した金属破片で従業員が軽い怪我を負った。火薬はトリシネート系爆粉であった。
参考	9月14日(木) 13:40頃	愛知県 知多郡 武豊町	0	0-0	—	ニトログリセリン硝化工室の方へ、危険区域外の硝酸調製タンクから硝化後の古酸と新しい混酸を混合して調製した硝酸を送液する配管が、突然、危険区域外の箇所破裂した。事故当時、製造作業は行われておらず、約2週間、配管内に硝酸が滞留した静置状態であった。破裂により発生した破片等により、周辺施設の窓、扉、壁等の破損その他の被害が発生した。

表 3-2 産業火薬類の玩弄中の事故概要

No.	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	8月3日(木) 13:00頃	広島県 庄原市	0	0-1	C1	【その他】空き家となった祖父の家の蔵の中で発見した黒色 猟用火薬 800g、猟用雷管 252 個を母屋へ搬送中、黒 色火薬約 100g がこぼれたため、湿気ていないか確認しよう と火の着いたロウソクを投げ込んだが、すぐに着火しないため 覗き込んだところ爆発し、顔面及び両手に火傷を負った。

表 3-3 産業火薬類のその他の事故概要

No.	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	2月28日(火) 16:30頃	宮城県 岩沼市	0	0-0	C1	【廃棄中】廃棄物処理業者の工場において、陸上自衛隊か ら廃弾(鉄くず)として収集した 75mm 砲弾をガス溶断器で 廃棄処理中に爆発し、破片で工場及び隣接住宅の壁面を 損傷した。

3.2 福島県西郷村の信管暴発事故（事故 No.1）

(1) 事故の概要

令和5年7月13日(木) 15:30頃、福島県西白河郡西郷村の火薬類製造所において、物品整理中に発見した信管を分解処理しようとして、水中に浸漬し火薬部分に水を含ませた後、竹串で火薬部分を崩そうと力を加えたところ爆発し、飛散した金属破片で従業者が軽い怪我を負った。火薬はトリシネート系爆粉であった。

(2) 事故原因

物品整理の途中で内部に火薬類と思われる填薬品が内蔵されている火工品を発見したが、この火工品が信管であり、火薬類は起爆薬であるとは認識せず、その色調(黄色)からこの火薬類を過去に取扱った経験のある延時薬であると短絡的に判断し、延時薬であれば危険性は無いと誤認識して、竹串で起爆薬の薬面に力を加えたため。

(3) 問題点

- ① 危険区域外の倉庫に火工品が保管されていた。
- ② 当該品の保管台帳が無く、また火工品であることが明示されていなかった。
- ③ 物品整理の途中で当該品が火工品である(火薬類が含まれている)と認識した後も分解作業を継続しており、作業者の火薬類取扱いに対する保安意識が欠如していた。
- ④ 火薬類の作業にもかかわらず上司へ報告せず、社内手続きが必要な非定常作業であったにもかかわらず手続きなしで作業を行ったため、安全管理がなされなかった。

(4) 再発防止策

事故の真因を深掘りし効果的な再発防止対策を決定するため、「なぜなぜ分析」を行い、以下を実施した。

- ① 製造所内の全ての倉庫、器材庫に対して保管物品の確認作業を行った。火薬類は無かった。
- ② 倉庫使用及び倉庫内物品の管理要領を示す規則を整備し、全員に周知した。整備した規則により、今後、定期的にパトロールを実施する。
- ③ 法令遵守に関する再教育を実施した。今後、毎年計画を立てて継続した教育を行う。
- ④ 火薬類の特性に関する再教育、及び、職務遂行に当たったの業務ルール遵守に関する再教育を実施した。

(5) 教訓と今後の課題

火薬類を保管してはならない場所に、不要となった火薬類を存置していたことは問題である。また、存在してはならないところで火薬類を発見したら、直ちに報告すべきである。法令遵守を含め、報連相の徹底や不要火薬類の適切な管理について、徹底した再教育が求められる。

事故発災者からの事故報告

1. 発生日時 令和5年7月13日(木) 15時30分頃
2. 発生場所 福島県西白河郡西郷村火薬類製造所 No.214 計測試験室
3. 事故の概要

- (1) 製造所の研究開発部では、6月末より研究開発部が管理する倉庫の物品整理を実施しており、作業者は上司(管理職)からの指示を受けて作業を実施していた。作業内容は、倉庫内の物品の分別及び不要物品の廃棄、倉庫内の整理整頓であった。
- (2) 倉庫内から木箱に収納された当該部品(1個)を発見し、この段階ではプラスチックと金属から成る火薬類を含まない部品と認識した。これをプラスチックと金属に分別して廃棄するため、No.214 計測試験室で分解作業を開始。当該 No.214 計測試験室及び倉庫は、危険区域外に設置されている施設である(図1参照)。
- (3) 当該部品の分解中、当該品は火薬類が含まれている火工品であると認識したが、そのまま分解作業を続行し、部品を水中に浸漬して火薬類に水を含ませた後、竹串で火薬部分を崩そうと力を加えたところ発火し、発火に伴い飛散した破片により受傷した。

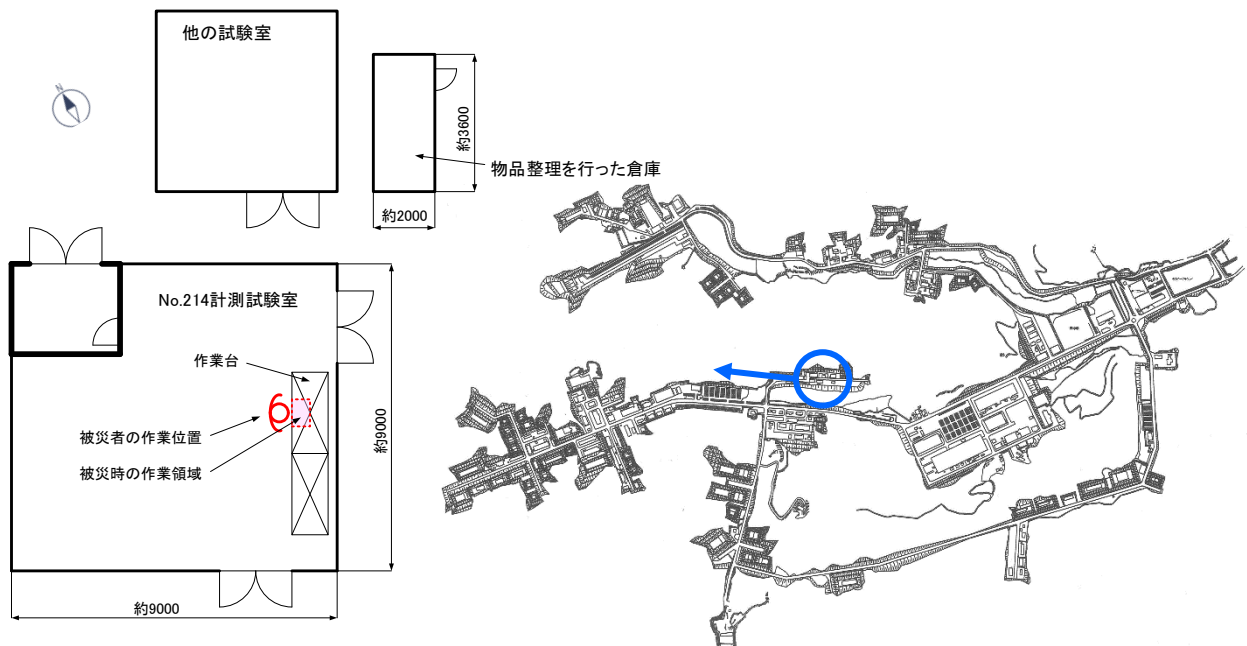


図1 白河製造所平面図及び事故発生場所の解説図

4. 事故に関連する火薬類の種類及び数量

小銃てき弾用信管(火工品)	火薬類の量	約 120 mg	1個
火薬類の組成	・ トリシネート爆粉	約 15 mg	
	・ アジ化鉛	約 30 mg	
	・ RDX	約 75 mg	

火工品の構造を図2に示す。

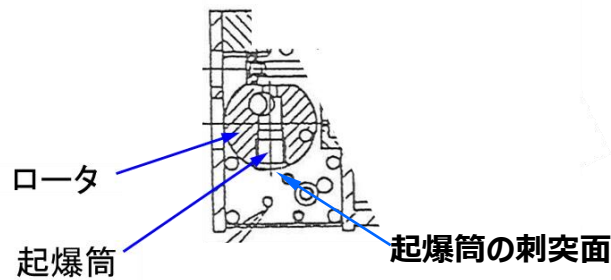


図2 発火した火工品の構造

5. 被害状況

(1) 人的被害

左手の小指、薬指、手のひらに切り傷を負い、左手上腕部及び上半身の胴体首より下に破片による複数の擦過傷を負った。被災後に近傍の病院で診察を受け、切り傷部の手当は縫合不要であったため、ガーゼ及び包帯で養生し、擦過傷部は絆創膏で手当した。X線により皮膚内部への破片の侵入は無いことを確認した。翌日の診察により手当は絆創膏のみとなり、以降の通院は不要と診断された。(経済産業省火薬類事故対応実施細目の2-2項なお書きによる人的被害の定義により、人的被害には該当しない。)

発火時の作業姿勢及び発火した後の外観を下の写真に示す。

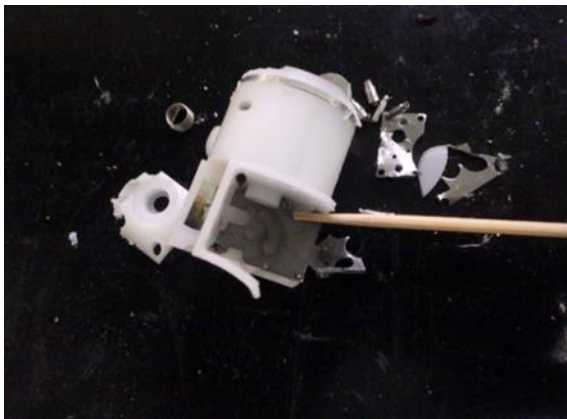


写真1 発火後の信管の外観

大きさは、外径約φ30 mm×長さ約45 mm

写真中の竹串で起爆筒の薬面を崩していた。



写真2 発火時の作業姿勢

立ち姿勢で薬面を竹串で崩そうとした。

(2) 物的被害

なし

6. 事故の原因

(1) 直接的原因

分別の途中で当該物品の内部に火薬類と思われる填薬品が内蔵されていることを発見したが、これを起爆薬とは認識せず、その色調(黄色)から作業者が過去に取扱った経験のある延時薬であると短絡的に判断し、延時薬であれば、感度が極めて鈍く、発火したとしても燃焼速度が遅いため危険性は無いと誤認識して竹串で起爆薬の薬面に力を加えた。

(2) 間接的原因

- ① 危険区域外の倉庫の内部に火工品が保管されていた。
- ② 当該品の保管に当たり、保管台帳が無くまた現品票等での表示が無く火工品であることが明示されていなかった。
- ③ 分別作業の途中で部品が火工品である(火薬類が含まれている)と認識した後も分解作業を継続しており、作業者の火薬類取扱に対する保安意識が欠如していた。
- ④ 火薬類の作業にもかかわらず上司への報告や、社内手続きが必要な非正常作業であったにもかかわらず手続きなしで作業を行ったため、安全管理がなされなかった。

(3) その他、事実関係の調査結果

当該小銃てき弾用信管が保管された背景については、状況証拠から次の通りと推定された。

- ① 作業者は、倉庫内から木箱に収納された小銃てき弾信管1個を発見し、この木箱中には他に数個の小銃てき弾用金属製部品と95.2.1(1995年2月1日を指すと思われる)と書かれたアルミラミネート袋(空)が収納されていた。
研究開発部の小銃てき弾開発に関する資料によれば、信管を用いた試験が実施された時期は2004年4月であり、この試験に供する試験品を製造するため2004年1月9日に製造許可を取得している(平成15・12・25東北電・ガ第18号)。1995年当時は小銃てき弾の開発は行われておらず、木箱中にあった95.2.1と表記された袋は、当該信管には無関係だと考えられる。
- ② 試験品製造に用いる小銃てき弾信管は、防衛省との元請契約企業からの支給品であり下請企業である当社は、元請企業との役務契約により、試験品製造を行っていた。
発見された小銃てき弾信管は、直ぐに試験品組立に使用することの出来る完成品形態であることから、当社での試験品組立の際に仕損に備えて余分に支給された予備品であると考えられる。
- ③ 2004年当時、元請企業からの小銃てき弾信管の受払については、社内のルールに従い入庫記録と火薬庫での保管を行ったと考えられるが、これらの記録の保管年限は10年間であり現在、記録が保管されてないため、当時の記録による検証は出来なかった。
- ④ その後、支給された信管を用いて試験品組立を行った際に仕損は発生せず火薬庫から出庫された小銃てき弾信管の予備品(1個)は使用せず余剰となったものと思われる。
余剰となった予備品(1個)の正しい処置要領は、再度火薬庫への入庫手続きを行い保管した後、元請企業に処分を依頼するべきであったが、当時の担当者がこれらの手続きを怠り、火薬庫ではない研究開発部の一般倉庫に保管し、倉庫内物品の管理要領が設けられていなかったため、その後発見されることが無く長期に渡り保管されたと推定される。

7. 対策

(1) 再発防止に関する初動対策

- ① 事故発生日翌日の7月14日に研究開発部で安全会議を行い、所属員全員に対して当該事故の内容を周知徹底し、同様の事案を発生させないように注意喚起を行った。また、安全環境統括室から全部門に対して当該事故の内容を周知し注意を喚起した。

② 製造所内の全ての倉庫、器材庫に対して保管物品の確認作業を進め、管理者不明品、使途不明品があった場合は、社内規程に従った手順で処分することとした。各部門に於ける確認結果は以下の通りである。

火薬庫、火薬類一時置場については、帳簿により保管品受払を記録し一定間隔で棚卸しが実施され厳正に管理されているため、対象外とした。

・ 研究開発部

倉庫内の整理・整頓を実施し必要な物品には、管理者・保管期限等を明記した物品管理表の貼付作業を行い、7月31日にこれらの作業が完了した。

8月4日に社長、製造所長及び安全環境統括室長による保安巡視を受けた際に物品の一部に管理表未貼付品があったため再確認を実施した。

8月9日に安全環境統括室による再巡視を実施し、問題が無いことを確認した。倉庫内に火薬類が保管されている状態は認められなかった。

・ 品質保証部

検査用品を保管する器材庫を所有しているため、器材庫の整理整頓を行うとともに物品管理表の貼付作業を行い、7月31日に完了した。器材庫の中で火薬類が保管されている状況は無かった。

・ 技術部

試験用物品、試験用機材を保管する器材庫を所有しているため、当該器材庫内の整理整頓を行い、物品管理表の貼付作業を行った。作業は7月31日に完了。器材庫の中で火薬類が保管されている状況は無かった。

・ 製造部

器材庫での物品管理については、既に物品管理表貼付による管理を適用中であり、これらの再点検を行った。製造部で管理している物品、器材は多岐に渡り個々の物品に対する物品管理表の貼付は困難であるため、パレット単位、収納容器単位で物品管理表を貼付け、表示は明確にされていた。倉庫、器材庫中で火薬類が保管されている状況は無かった。

(2) 恒久的対策について

① 事故の真因を深掘りし効果的な再発防止対策を決定するため、なぜなぜ分析を実施した。このなぜなぜ分析は、次の通り二つの階層で実施した。

a. 管理者階層でのなぜなぜ分析

目的は、管理面、マネジメント上の問題点を明らかにして有効な再発防止対策を決定するものであり、参加者は、白河製造所長、研究開発部長及び研究開発部管理職、製造部長、品質保証部長、技術部長、安全環境統括室長とした。

b. 事故当事者を含む担当者レベルでのなぜなぜ分析

目的は、自グループ内で発生した災害について考え、安全意識を共有すると同時にグループ内での当事者意識を強固にするものであり、参加者は、当事者及び当事者が所属する研究開発部開発1グループのスタッフとした。

② なぜなぜ分析の結果及びその経過について、次の通り別添資料に示す。

a. 管理者階層でのなぜなぜ分析結果 : 別添1

b. 当事者を含む担当者レベルでのなぜなぜ分析結果 : 別添2

③ なぜなぜ分析により明確化した真因を打ち消し、再発防止を図る対策について表1に示す。

表1 なぜなぜ分析から出力した再発防止対策内容

	なぜなぜ分析上での真因	対策内容	対策状況
1	(本人は)火薬類を取扱うために必要な知識が不足していた。	研究開発部内で火薬類の特性に関する再教育を行い知識を習得させた。火薬学講義の実施により火薬類に関する全体的知識を教示する。	9月12日完了
2	(本人は)「報・連・相」の業務ルールに従うよりも自己判断を優先した。	研究開発部内で職務遂行に当たっての業務ルール遵守に関する再教育を実施した。教育者には今後業務ルール遵守への決意を含むレポートの提出を指示した。	8月28日完了
3	所属グループ管理者の対応の一部に管理不足(スタッフの特性把握とKY不足)があった。	研究開発部の管理職による会議を開催し、今回の事例を教訓としてスタッフの指導要領を充実させることを議決としてアウトプットした。	8月28日完了
4	当職制で所有する倉庫に於ける物品管理要領が設けられていなかった。	研究開発部内での倉庫使用及び倉庫内物品の管理要領を示す規則を整備し所属部員全員に周知した(規則中にパトロールに関する要領も明記する)。	8月28日完了
		研究開発部のみならず、白河製造所内全体の倉庫、器材庫に対しての管理要領を整備して水平展開を図った。	10月12日完了
5	当時の職制による法規制に関する教育要領に不備があり所属員に法規制遵守が徹底されていなかった。	研究開発部内で法令遵守に関する再教育を実施した。また、実施した法令遵守教育は、年度教育テーマのひとつとして毎年計画を立て、継続した教育を行うものとした。	7月31日完了

8. 添付資料

別添1: 管理者階層でのなぜなぜ分析結果

別添2: 当事者を含む担当者レベルでのなぜなぜ分析結果

以上

【廃棄中の火薬類発火事故に関するなぜなぜ分析SHEET】
(管理者によるなぜなぜ分析)

別添1

事象	なぜ①	なぜ②	なぜ③	なぜ④	なぜ⑤	なぜ⑥	真因	具体的な対策	対策の期限	
倉庫の整理作業で発見された物品(信管)を分別廃棄する為の分解作業中に火薬類が発火し、ケガをした	分解中に内部に火薬類があることが解ったが薬面を竹串で崩して排出しようとした	火薬の存在を認めたが分解脱薬を中止しなかった。	分解中に見えた火薬は、起爆薬ではなく、延時薬だと判断した。	薬面の色(黄色)から短絡的に延時薬だと思った	過去の作業経験から黄色い火薬は延時薬であると、誤った認識をしていた。		火薬類を取扱うために必要な知識が不足していた。	研究開発部内で火薬類の特性に関する再教育を行い、知識を習得させる。(火薬学講義の実施)	9月15日まで	
		危険な分解作業に対して、管理者から作業を停止する指示が出せなかった。	分解中に火薬が含まれることが解ったが、この事実を上司に報告しなかった。	このまま分解を継続すれば直ちに廃棄処分が終了すると判断した。	速やかに金属、樹脂の分別を行い、廃棄処分作業を終了しなかった。	一連の倉庫整理作業を早く終了させ、別の業務に取り掛かりたかった。	「報・連・相」の業務ルールに従うよりも自己判断を優先した。	研究開発部内で職務遂行に当たっての業務ルール遵守に関する再教育を実施する。被教育者には、今後業務ルール遵守に対する決意を含むレポートの提出を指示する。	8月31日まで	
			火薬類を含む物品が発見されたことについて情報が管理者に通報されなかった。	管理者が火薬類を含む物品が発見された場合の対応要領を指示していなかった	火薬類が含まれるものの処置を要する場合は上司に報告が上がると思っていた。	報告されるのは常識だと考え、スタッフの力量と行動の特徴について把握が足りなかった。	所属グループ管理者の対応の一部に管理不足(スタッフの特性把握不足とKY不足)があった。	研究開発部の管理職による会議を開催し、今回の事例を教訓としてスタッフの指導要領を充実させることを議決としてアウトプットする。	8月31日まで	
					倉庫内の物品整理作業中に火薬類が含まれる物品が発生することを想定していなかった。	倉庫内整理作業の指示に伴い発生し得る問題点のケーススタディが足りなかった。				
		倉庫の中から火薬類が含まれる信管が発見された。	倉庫内に火薬類を含む信管が置かれたまま長年放置されていた。	倉庫内保管物品の担当者、保管期限、用途等が表示されておらず要否不明であった。	倉庫内の物品管理が各倉庫の担当者任せになっていた。	倉庫での物品保管要領を設定した仕組み・ルールが無かった。	研究開発スタッフのみが使用する倉庫であり、不文律による運用でも問題無いと考え、ルールを設ける必要性を感じていなかった。	当職制で所有する倉庫に於ける物品管理要領が設けられていなかった。	研究開発部内での倉庫使用及び倉庫内物品の管理要領を示す規則を整備し、所属部員全員に周知する。(管理規定の作成・パトロールの充実を明記)	8月31日まで
				倉庫内物品に対する定期的な点検が実施されず不要品の廃棄処分が行われていなかった。					所内の器材庫、物品倉庫(火薬庫以外)の総点検を実施し、不要品処分と物品管理表の明示を行う。(製造所長からの指示)	7月31日まで(所内の器材庫、倉庫の点検を実施し不要品を処分し、物品管理表を貼付済)
		当時の担当者が火薬庫ではなく倉庫に当該信管を保管した。	当該担当者の法規制についての認識が甘く、倉庫で保管して良いと判断した。	当該組織での法規制についての知識が不十分であった。	当時の当該組織で法規制に係わる教育が実施されていなかった。			当時の職制による法規制に関する教育要領に不備があり、所属員に法規制遵守が徹底されていなかった。	研究開発部内で法令遵守に関する再教育を実施した。現在行っている法令遵守教育を年度教育計画の1テーマとして継続した教育を行う。	7月31日まで(再教育実施済みであり、継続した法令遵守教育を行う。)

【廃棄中の火薬類発火事故に関するなぜなぜ分析SHEET】
(当事者を含む開発1G員で実施したなぜなぜ分析)

別添2

事象	なぜ①	なぜ②	なぜ③	なぜ④	なぜ⑤	なぜ⑥	真因	具体的な対策	対策の期限
倉庫の整理作業で発見された物品(信管)を分別廃棄する為の分解作業中に火薬類が発火し、ケガをした	分解中に内部に火薬類があることが解ったが薬面を竹串で崩して排出しようとした	火薬の存在を認めたが分解脱薬を中止しなかった。	分解中に見えた火薬は、起爆薬ではなく、延時薬だと判断した。	薬面の色(黄色)から短絡的に延時薬だと思った	過去の作業経験から黄色い火薬は延時薬であると、誤った認識をしていた。		火薬類を取扱うために必要な知識が不足していた。	研究開発部内で火薬類の特性に関する再教育を行い、知識を習得させる。(火薬学講義の実施)	9月15日まで
		危険な分解作業に対して、管理者から作業を停止する指示が出せなかった。	分解中に火薬が含まれることが解ったが、この事実を上司に報告しなかった。	当該品の分解と脱薬は上司の判断を仰ぐ程のことではないと判断した。	分解中に見えた火薬は延時薬に違いなく、安全に且つ速やかに分解、脱薬が出来ると考えた	黄色い火薬は延時薬であり、延時薬は感度が鈍く安全だと判断して疑わなかった。	火薬類を取扱うために必要な知識が不足していた。		
				このまま分解を継続すれば直ちに廃棄処分が終了すると判断した。	速やかに金属、樹脂の分別を行い、廃棄処分作業を終了したかった。	一連の倉庫整理作業を早く終了させ、別の業務に取り掛かりたかった。	「報・連・相」の業務ルールに従うよりも自己判断を優先した。	研究開発部内で職務遂行に当たっての業務ルール遵守に関する再教育を実施する。被教育者には、今後業務ルール遵守に対する決意を含むレポートの提出を指示する。	8月31日まで
	倉庫の中から火薬類が含まれる信管が発見された。	倉庫内に火薬類を含む信管が置かれたまま長年放置されていた。	倉庫内保管物品の担当者、保管期限、用途等が表示されておらず要否不明であった。	倉庫内の物品管理が各倉庫の担当者任せになっていた。 倉庫内物品に対する定期的な点検が実施されず不要品の廃棄処分が行われていなかった。	倉庫の物品保管要領を設定した仕組み・ルールが無かった。	倉庫の管理は担当者が決められているので、担当者任せで問題無く、ルール等の必要性を感じていなかった。	当職制で所有する倉庫に於ける物品管理要領が設けられていなかった。	研究開発部内での倉庫使用及び倉庫内物品の管理要領を示す規則を整備し、所属部員全員に周知する。(管理規定の作成・パトロールの充実を明記)	8月31日まで
	当時の担当者が火薬庫ではなく倉庫に当該信管を保管した。	当該担当者は、法令等の規制を知らず、当該物品を倉庫で保管しても問題無いと考えた。	当該担当者の法令に対する関心が低く、法令が規制している内容を知らなかった。	当時の当該組織では法規制に関連する教育が実施されていなかった。			当時の職制による法規制に関する教育要領に不備があり、所属員に法規制遵守が徹底されていなかった。	研究開発部内で法令遵守に関する再教育を実施した。現在行っている法令遵守教育を年度教育計画の1テーマとして継続した教育を行う。	7月31日まで(再教育実施済みであり、継続した法令遵守教育を行う。)
								所内の器材庫、物品倉庫(火薬庫以外)の総点検を実施し、不要品処分と物品管理表の明示を行う。(製造所長からの指示)	7月31日まで(所内の器材庫、倉庫の点検を実施し不要品を処分し、物品管理表を貼付済)

管理者階層のなぜなぜ分析からアウトプットした対策を適用する

管理者階層のなぜなぜ分析からアウトプットした対策を適用する

3.3 愛知県武豊町の硝酸配管の破裂事故（参考）

(1) 事故の概要

令和 5 年 9 月 14 日(木) 13 時 40 分頃、愛知県知多郡武豊町の火薬類製造所内において、ニトログリセリン硝化工室の方へ、危険区域外の硝酸調製タンクから硝化後の古酸と新しい混酸を混合して調製した硝酸を送液する配管が、突然、危険区域外の箇所で破裂した。事故当時、製造作業は行われておらず、約 2 週間、配管内に硝酸が滞留した静置状態であった。破裂により発生した破片等により、周辺施設の窓、扉、壁等の破損その他の被害が発生した。

(2) 事故原因

硝酸の調製の際、通常より長い期間、硝化後の古酸が新しい混酸と混合されなかったことにより、古酸中でエマルジョン状に分散していたニトログリセリンが凝集して分離。この硝酸を送液したため、配管内にニトログリセリンが分離した硝酸が滞留。これが約 2 週間の間に、夏季の高温と直射日光により温度上昇し、未洗浄のニトログリセリンの分解が加速し爆発して、配管が破裂したと推定される。

(3) 問題点

- ① ニトログリセリンの硝化後に回収された古酸を、通常より長い期間、硝酸調製タンクの中に貯留したことで、古酸中に分散していたニトログリセリンが凝集して分離した。
- ② 硝酸を送液する配管が、温度管理がされておらず、直射日光により高温になる構造であった。

(4) 再発防止策

- ① 古酸に新しい混酸を投入・混合して調整する硝酸の作業標準書を見直し、混酸の混合時期を明確化する。これにより、古酸中に分散したニトログリセリンを、投入した混酸中に確実に溶解させる。
- ② 硝酸の送液配管の温度管理を実施する。

事故発災者からの事故報告

1. 発生日時 令和5年9月14日(木) 13時40分頃

2. 発生場所 愛知県知多郡武豊町火薬類製造所 連続硝化洗浄工室付属配管設備

3. 事故の概要

当該工室の調製用酸タンクと原料供給用酸タンクとの間の配管が破裂し、配管の破片と内容物が工場内周囲に飛散した。尚、事故発生時、連続硝化洗浄工室を含め、当該配管が関わる製造作業、工事等は行われておらず、静置状態であった。

4. 被害状況

(1) 人的被害 人的被害なし

(2) 物的被害 製造所内 当該工室周辺(壁・扉・窓の破損、製造設備の一部損壊)

建物8棟(窓ガラスの割れ等)

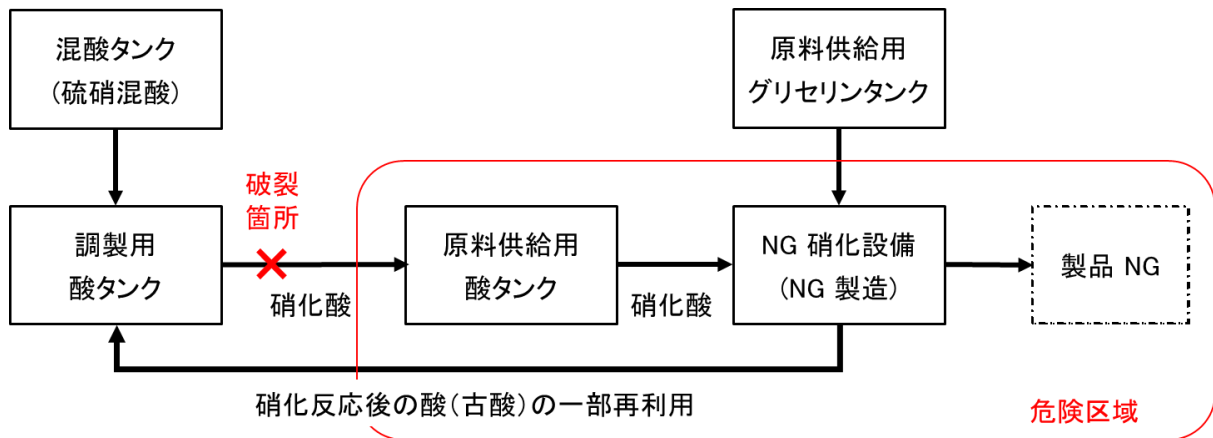
車両2台(車両破損、窓ガラス破損)

5. 発生設備の概要

連続硝化洗浄工室では火薬製品の原料であるニトログリセリン(以下"NG"と称す)を製造しており、事故が発生した配管は、調製用酸タンクからNG製造の原料である硝化酸(硝酸/硫酸/水の混合物)を原料供給用酸タンクに送液する配管である(下図参照)。

※硝化酸は外部購入した酸(硫硝混酸)と一度製造で使用した硝化反応後の酸(以下、「古酸」という。)の一部を調製用酸タンク内で混合して作製する。

<硝化酸の流れ>



6. 事故に至るまでの状況

破裂した配管(以下”当該配管”と称す)は、8月31日に調製用酸タンクから原料供給用酸タンクに硝酸を送液する作業で使用した。

事故発生までの間、送液作業は行っておらず送液後の硝酸が配管内に滞留した状態で9月14日、13時40分頃に事故が発生し、配管が破裂、損壊した。

原料供給用酸タンクに送液した硝酸は9月5日8時から実施した連続硝化洗浄工室における連続硝化洗浄作業(NGの製造)の原料として使用した。

7. 推定原因

これまでの調査結果より、事故発生原因は以下の2点の複合要因によるものと推定した。

(1) 硝酸の調製方法の違いによる硝酸からのNGの分離

調製用酸タンク内で古酸※が通常よりも長い期間、硫硝混酸と混合されなかったことにより、古酸中でエマルジョン状に分散していた未洗浄のNGが分離。

(2) 夏季の高温環境下における当該配管内硝酸(未洗浄の分離NG含む)の滞留による未洗浄NGの分解

調製用酸タンク内において、未洗浄のNGが分離した状態の硝酸を原料供給用酸タンクへ送液したため、当該配管内に未洗浄のNGと硝酸が分離した状態で滞留。

当該配管内に滞留した未洗浄のNGと硝酸が長期間、夏季の高温と直射日光による加熱によって、温度上昇したため、未洗浄のNGの分解が加速し配管が破裂。

※古酸中には僅かな未溶解NGを含有するが、通常、硫硝混酸と混合して調製した硝酸中のNGは硝酸中に溶解しており、この状態の硝酸は消防法危険物第5類(自己反応性物質)の判定試験で非該当の判定である。

8. NGの性状

比重:1.59, 凝固点:13.5℃、無色透明ないし淡黄色液状、5秒待発火点:222℃

液状では衝撃感度、摩擦感度とも鋭敏である。

9. 今後の再発防止策

NGの製造について、再発防止策を以下に示す。

- (1) 硫硝混酸投入時期の明確化(作業標準書の見直し)による分散NGの硝酸への確実な溶解
- (2) 硝酸送液配管の温度管理の実施
- (3) (1)において明確化した作業方法等の教育実施による安全意識の向上

以上

4. 産業火薬類の消費中の事故

4.1 消費中の事故の概要

令和 5 年の産業火薬類の消費中事故は 2 件発生した。事故概要を表 4-1 に示す。産業火薬類消費部会は、2 件の事故について、県及び事故発災者から報告された事故報告書を基に、その内容を精査し、事故原因及び再発防止策について検討を行った。その結果を、次項以降の 4.2 項及び 4.3 項に示す。

表 4-1 産業火薬類の消費中の事故概要

No.	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	5月24日(水) 13:17	岡山県 岡山市	0	0-0	C2	【火災】高速道路での交通事故処理中、警察官が使用した道路作業用信号炎管が路側帯まで転がって、下草約 7m ² を焼失した。
2	7月14日(金) 9:01 頃	秋田県 能代市	0	0-0	C2	【試験中】固体ロケットモータ(推進薬量約 18 トン)の燃焼試験中に燃焼中の推進薬が爆発し、当該試験棟が全壊、周囲の 7 棟の建屋の窓、壁、扉等を破損した。

なお、表 4-1 に示すとおり、令和 5 年は発破作業における事故は皆無であった。これは、平成 22 年の産業火薬類の消費事故件数 0 件以来の 13 年ぶりのことである。関係事業者の安全作業への努力の成果であるといえる。参考までに、平成 22 以降の産業火薬類の消費事故件数と、そのうちの発破作業に関する事故件数及び飛石事故の件数を表 4-2 に示す。

表 4-2 産業火薬類の消費中事故件数の推移

年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 1 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
消費事故件数	0	2	4	4	1	5	4	6	10	4	5	2	3	2
うち発破関係の 事故件数	0	2	4	4	1	5	4	4	6	3	2	2	3	0
そのうち飛石の 事故件数	0	1	3	2	1	4	1	2	4	3	2	1	3	0

4.2 岡山県岡山市の火災事故（事故 No.1）

- (1) 発生日時 令和5年5月24日(水) 13時17分
- (2) 発生場所 岡山県岡山市東区瀬戸町大井地内 山陽自動車道上り 117.9 KP 東 130 m
- (3) 使用火薬類 道路作業用信号炎管、火薬量 323 グラム 5 本
(日本カーリット株式会社製 発炎筒 ロードフレイヤー15AR)
- (4) 被害状況 人的被害：なし
物的被害：なし（路側帯の下草約 7 m² 焼失）

(5) 事故の概要

交通事故処理で警察官が使用していた道路作業用信号炎管が風にあおられて路側帯まで転がり、その火炎により路側帯の下草約 7 m² を焼失した。なお、警察官が車両に積載している消火器で消火し、直ちに鎮火させた。

(6) 推定原因

事故当時の強風（最大風速 7.9 m/s）もしくはトラックの走行による風にあおられ、信号炎管が転がったもので、信号炎管の転がり防止対策が不十分であったためと思われる。

(7) 対策

信号炎管を使用するときは、転がり防止対策を徹底する。

写真 焼失した路側帯の下草と使用した道路作業用信号炎管



4.3 秋田県能代市の燃焼試験中の爆発事故（事故 No.2）

(1) 発生日時 令和 5 年 7 月 14 日(金) 午前 9 時 1 分

(2) 発生場所 秋田県能代市 ロケット実験場

(3) 使用火薬類

ロケットモータ	(薬量 18,057 kg)	1 個
イグナイタ	(薬量 4.0 kg/個)	1 個
イグブースタ	(薬量 19.2 g/個)	1 個
隔壁型起爆管	(薬量 0.3 g/個)	2 個
密閉型導爆線	(薬量 4.4 g/個)	2 個
鈍感型起爆管	(薬量 0.1 g/個)	2 個

(4) 被害状況 人的被害：なし

物的被害：第三者被害なし

(事故発災事業者の試験棟全壊、周囲 7 棟の建屋の窓、壁、扉等を破損)

(5) 事故の概要

ロケットモータの燃焼試験を実施中、モータ点火後 20 秒あたりから燃焼圧力の予測圧力からの乖離が始まり、その後モータ点火後約 57 秒の時点で燃焼圧力が約 7.5 MPa でモータが爆発。燃焼試験棟に火災が発生、待機していた能代消防署の消防車、及び出動した消防車による消火活動により爆発から約 2 時間後に鎮火した。

(6) 推定原因

点火装置部品（イグブースタ）の一部が溶融・飛散して、モータケースと推進薬の隙間に侵入し、ロケットモータ内面の断熱部材（インシュレーション）が損傷、その部分の推進薬が燃焼して、モータケースが許容温度を超過して破壊し、モータの爆発に至ったと推定される。

(7) 対策

点火装置部品（イグブースタ）の溶融した部品に耐熱機能を持たせる設計変更を行い、同様の設計の点火装置を使用している火工品に水平展開した。

事故発災者からの事故報告

1. 事故発生日時

令和5年7月14日（金） 9時1分

2. 事故発生場所

秋田県能代市浅内下西山 ロケット実験場内

添付図1に見取り図及び燃焼試験時の警戒区域を示す。

3. 事故の概要

ロケットモータを真空燃焼試験棟に設置し、燃焼試験を実施した。ロケットモータ点火後20秒あたりから燃焼圧力が予測圧力からの乖離が始まり、その後モータ点火後約57秒の時点で燃焼圧力が約7.5MPaでモータが爆発。ただし、燃焼圧力は最大使用圧力（8.0MPa）及び耐圧試験の圧力（10.0MPa）以下であった。

モータ爆発後真空燃焼試験棟に火災が発生、待機していた能代消防署の消防車、及び出動した消防車による消火活動により爆発から約2時間後に鎮火した。（**添付図2**参照）

4. 使用火薬類

火工品9個 構成は以下

・ロケットモータ	1個	（薬量 18,057kg）
・イグナイタ	1個	（薬量 4.0kg/個）
・イグブースタ	1個	（薬量 19.2g/個）
・隔壁型起爆管	2個	（薬量 0.3g/個）
・密閉型導爆線	2個	（薬量 4.4g/個）
・鈍感型起爆管	2個	（薬量 0.1g/個）

5. 被害の状況

人的被害：なし

物的被害

- ・第三者物的被害なし
- ・当事者の物的被害

試験機材及び試験治具

- ・関連事業者の物的被害（**添付図3**参照）

真空燃焼試験棟（全壊）及びその内部設備、治工具類

エンジン準備室（窓及び壁の破損）

増築棟（壁破損）

大気燃焼試験棟（窓ガラス破損）

ヘリウム圧縮機室（扉脱落）

固体系消火ポンプ室（扉脱落）

研究管理棟（玄関ガラス破損）

機材格納庫（軒天井崩落、扉脱落）

6. 事故後の対応

7月14日

- ・9:02 能代消防署の現地待機消防車に出動要請
- ・9:02 頃 能代消防署の現地待機消防車から本部へ連絡
- ・9:20 消防車を火災現場に誘導、約5分後に消火活動開始（11:00頃鎮火）
- ・10:38 秋田県警と相談の上、実験場前道路封鎖を継続（14:40に解除）
- ・11:00 頃 秋田海上保安部が実験場沖の安全確保
- ・11:30 頃 秋田県より状況報告を電話にて指示
- ・12:20 実験場敷地境界付近への飛散物状況確認（特になし）
- ・12:45 プレスリリース（第1報）
- ・13:30 頃 秋田県へ電話で状況報告、秋田県から消防・警察の指示に従うよう指示
- ・13:30～14:55 能代消防、能代警察、能代労基署、秋田海上保安部合同の現場検分
- ・18:00 頃 近隣自治会長に状況説明とお詫び

7月15日

- ・近隣住民に状況説明とお詫びのチラシを配布
- ・近隣住民及び事業者に状況説明とお詫び

7月16日

- ・地元新聞にお詫び掲載

7月17日

- ・プレスリリース（第2報）

7月18日

- ・午前：能代市役所、能代消防署、能代警察署に状況説明
- ・午後：秋田県庁、秋田海上保安部に状況説明

7. 事故の原因

点火装置部品（イグブースタ）の一部が溶融・飛散してロケットモータ内面の断熱部材（インシュレーション）が損傷、モータケースが許容温度を超過して破壊し、モータの爆発に至った。

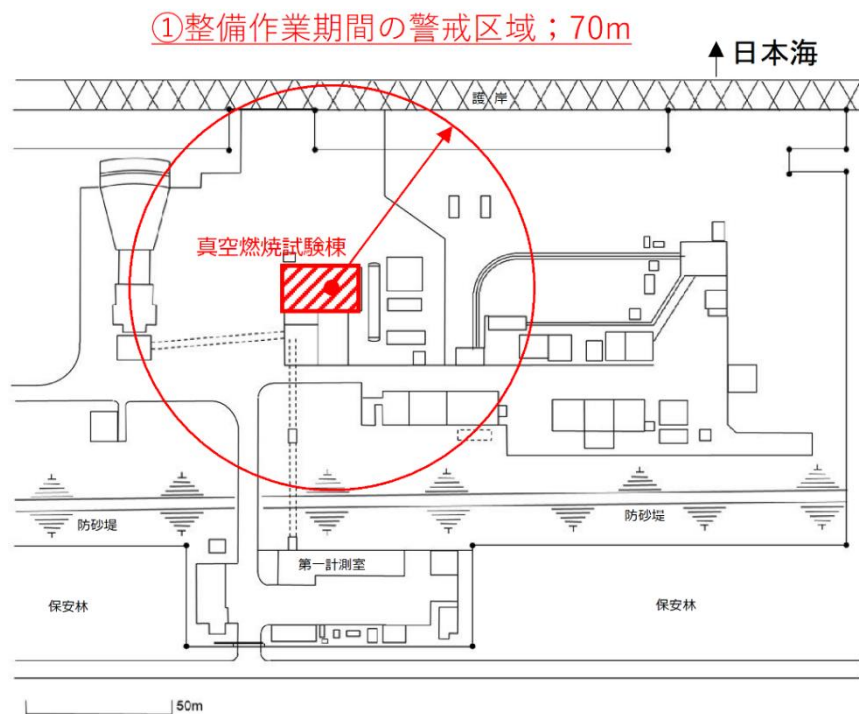
詳細は**添付資料 1** 参照。

8. 対策

点火装置部品（イグブースタ）の溶融した部品に耐熱機能を持たせる設計変更を行い、同様の設計の点火装置を使用している機種に水平展開した。

以上

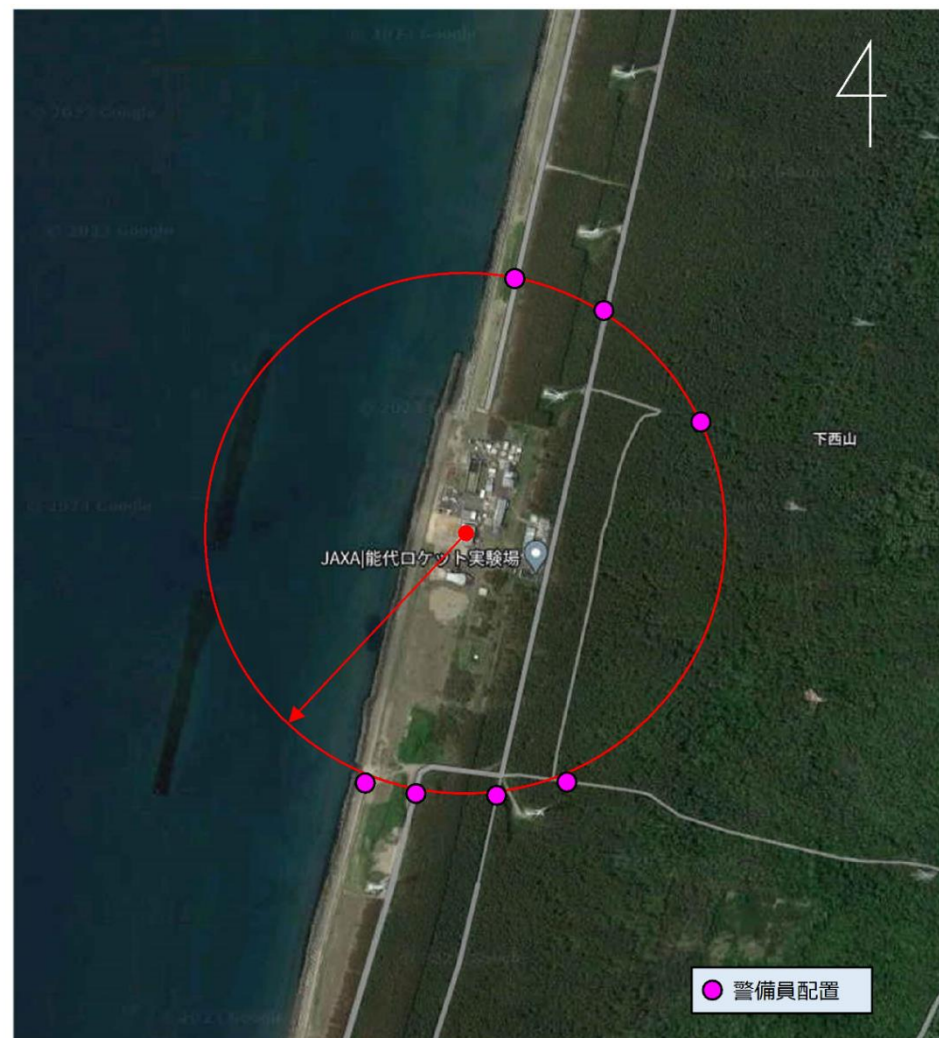
添付図 1 ロケット実験場の見取り図および燃焼試験時警戒区域



警戒区域の設定

- ①整備期間中においてはロケット打上げに係る安全対策の評価基準より70mに設定。
- ②燃焼試験時においては、JAXA安全基準に従い算出した爆風圧基準により380mに設定

②燃焼試験時の警戒区域；380m



添付図 2 爆発前後の真空燃焼試験棟の状況

- 正常燃焼(左図)から1/60s後に爆発・火炎が広がる(右図)。



異常発生直前(南側)



異常発生直後(南側)



異常発生直前(北側)



異常発生直後(北側)



1/60s後

添付図 3 真空燃焼試験棟の損壊状況

■ 真空燃焼試験棟の損壊状況を以下に示す。



真空燃焼試験棟(燃焼前)



真空槽内(燃焼前)



真空槽(爆発後)



真空燃焼試験棟(爆発後)



真空槽内(爆発後)



添付資料 1

事故等の原因について

1. ロケットモータ概要

FRP 製のモータケースにコンポジット系推進薬が充填され、点火装置(イグナイタ)とノズルが取付けられている。また、モータケースと推進薬の間にはモータケースを推進薬燃焼時の高温から保護するためにゴム製の断熱材(インシュレーション)が施工されている(図 1 右)。

イグナイタはモータ推進薬に着火するための主装薬と、イグナイタ主装薬に着火させるためのイグブースタから構成される(図 1 左)。

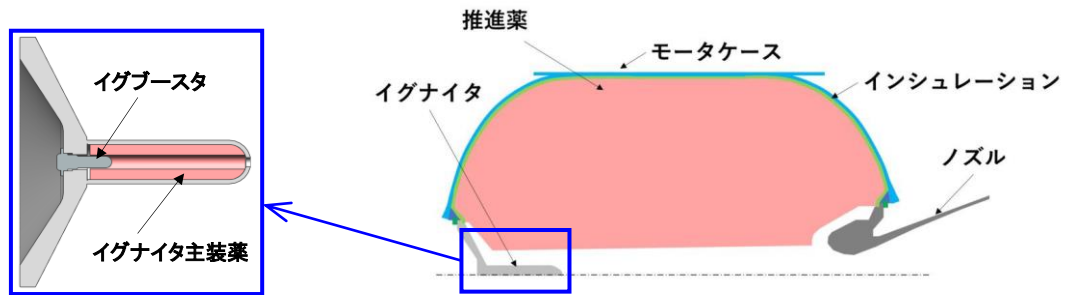
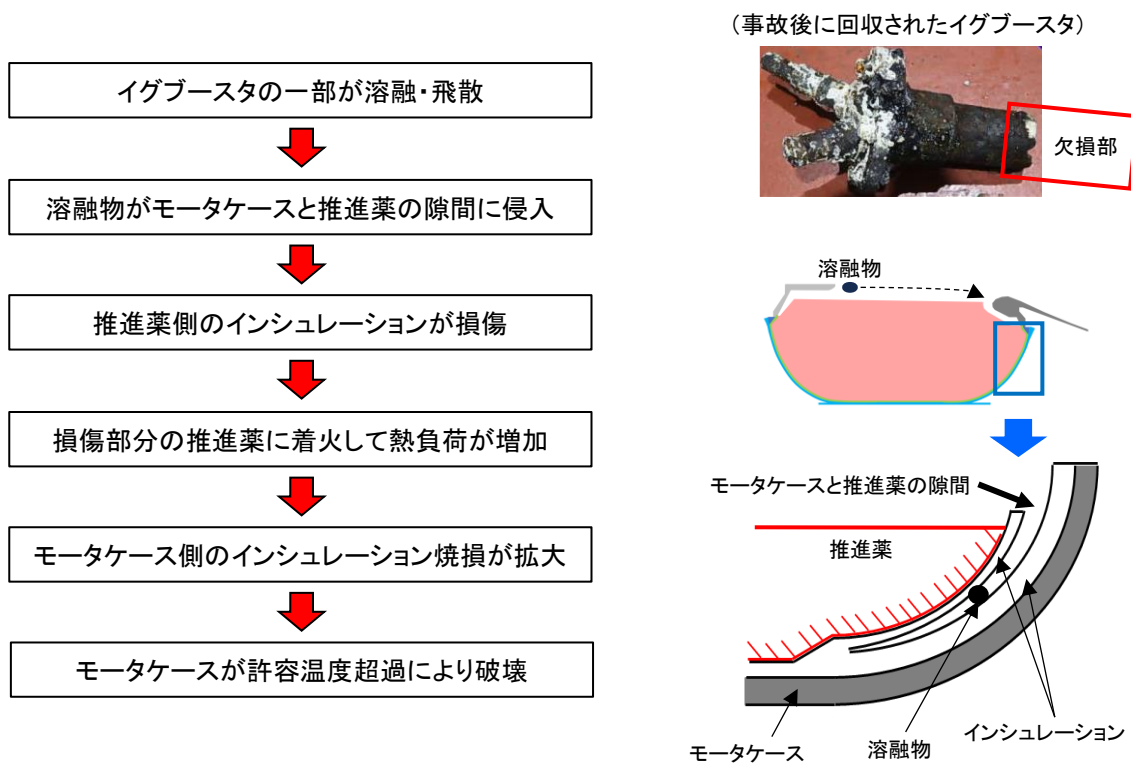


図 1 ロケットモータ概要

2. 事故原因

点火装置部品(イグブースタ)の一部が溶融・飛散してロケットモータ内面の断熱部材(インシュレーション)が損傷、モータケースが許容温度を超過して破壊し(図 2)、モータの爆発に至った。



5. 煙火及びがん具煙火関係の事故

5.1 煙火及びがん具煙火関係事故の概要と検討内容

煙火及びがん具煙火関係の事故件数の推移を表 5-1 に示す。令和 5 年はがん具煙火製造中の事故 1 件、煙火消費中の事故 61 件、がん具煙火消費中の事故 17 件、その他の事故 3 件で、合計事故件数 82 件であった。令和 2 年及び令和 3 年のコロナ禍の年の合計事故件数 27 件及び 23 件に比べると、令和 4 年 42 件、令和 5 年 82 件と毎年ほぼ倍増している。コロナ感染防止対策の行動制限が緩和されて花火大会の再開数が増え、煙火の消費量が増加したことが大きな理由と考えられる。特に、年間合計事故件数 82 件は、過去 30 年で最も多かった平成 26 年の 72 件を上回る結果となった。ただし、人的・物的被害なしの件数が、煙火消費中の 61 件のうち 44 件、がん具煙火消費中 17 件のうち 11 件であり、これらを除いた本来の意味での令和 5 年の煙火及びがん具煙火関係の事故件数はわずか 27 件である。これは、最多であった平成 26 年の半数以下であり、コロナ禍前の 4 年間（平成 28 年から令和元年）とほぼ同じレベルの件数である。

煙火消費中の事故における被災者数の推移を表 5-2 に示す。令和 5 年の被災者数は 13 名で、コロナ禍前の 4 年間（平均 13.3 名）と同程度の被災者数であった。ただし、重傷者数が 5 名で、例年以上に多い年となった。演出効果用煙火の事故で一度に 3 名の重傷者が出たことに起因している。

次ページから、**煙火部会**において、煙火及びがん具煙火関係の事故それぞれの事故概要、推定原因、再発防止策等について検討した内容を表 5-3 に示す。

表 5-1 煙火及びがん具煙火関係の事故発生件数の過去 10 年の推移

		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
消費中	煙火	人的・物的被害あり	29	22	13	10	11	10	0	2	10	12
		安全距離内の物的被害のみ	13	6	9	4	2	4	1	0	0	5
		人的・物的被害なし	16	17	23	16	28	23	9	10	20	44
		小計	58	45	45	30	41	37	10	12	30	61
	がん具煙火	12	8	8	17	18	14	15	8	11	17	
	製造中	1	0	2	0	2	0	0	1	1	1	
	貯蔵中	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	その他	1	1	1	2	0	2	2	2	0	3	
	合計	72	54	56	49	62	53	27	23	42	82	

表 5-2 煙火消費中の事故発生件数と被災者数の過去 10 年の推移

		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
	事故発生件数	58	45	45	30	41	37	10	12	30	61
被災者数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重傷者	4	3	3	0	1	2	0	0	1	5
	軽傷者	22	32	10	14	15	8	0	1	14	8
	合計	26	35	13	14	16	10	0	1	15	13

表 5-3 令和 5 年煙火関連事故一覧

(令和 5 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

区分：打 1	打揚・仕掛煙火消費中（人的被害又は安全距離外で物的被害が発生したもの）	9 件
区分：打 2	打揚・仕掛煙火消費中（人的被害がなく安全距離内で物的被害が発生したもの）	5 件
区分：打 3	打揚・仕掛煙火消費中（人的・物的被害が発生しなかったもの）	42 件
区分：伝	伝統煙火（手筒煙火等）消費中	5 件
区分：動	動物駆逐用煙火等その他の煙火消費中	0 件
区分：玩	がん具煙火消費中	17 件
区分：製	煙火製造所	1 件
区分：他	その他（廃棄中等）	3 件

区分:打1 打揚・仕掛煙火消費中（人的被害又は安全距離外で物的被害が発生したもの）(1/2)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
1	7月17日(月) 17:18頃 (B1級) 確報	大阪府 大阪市	演出効果用煙火1個 コンカッション (音効果、薬量5g) (米国製) 無許可消費 電気点火	人的：重傷3名 (頭蓋骨開放性陥没 骨折・外傷性くも膜下 出血1名、前歯7本 欠損・上顎骨折1名 、右中指骨折1名) 物的：LEDディスプレイ1台破損	コンサート会場において演出効果用煙火(音効果、米国製)に電気点火したところ、発音薬5gが入った鉄管が半分に割れて飛散し、消費位置から11m~35mにいた観客3名に破片が当たって頭蓋骨骨折等の重傷を負った。 【その他】	その他 コンカッションモータ(鉄管)の長期使用による強度の低下及びコンカッションモータに適した火薬を使用しなかったことが原因と推定される。	消費器材の点検 メーカー推奨の鉄管を使用する。鉄管の周囲に鉄筒又は衝立を立て二重構造として破片の飛散を防止する。鉄管の耐久性等に関して試験を行い、安全基準を設定する。鉄管は使用開始から5年後と8年後に非破壊検査を実施し、10年使用したものについては廃棄する。	晴れ 屋内のため無風 安全距離1.5m
2	7月22日(土) 20:15~20:20 (C1級) 確報	北海道 空知郡 中富良野町	小型煙火60台 (中国製) 電気点火	人的：軽傷2名 (目尻負傷1名、 頭部裂傷1名) 物的：なし	花火大会において、小型煙火の内筒や軽石と思われる煙火の部品が観客席に落ち、消費位置から約70m地点(安全距離外)の観客2名が頭部裂傷等の軽傷を負った。 【部品落下】	製品不良 小型煙火の内筒の底にある軽石状の物質若しくは段ボール質の内筒が飛散し、当該被害者に当たったものと推察される。	輸入品の品質管理 適正安全距離の検討 今回は、観客に対して約70m以上の安全距離が確保されていたが、さらに遠ざけての消費を検討する。	晴れ 南の風1.7m/s 発生方向風下 安全距離20m
3	7月22日(土) 20:30頃 (C1級) 確報	北海道 千歳市	スターマイン 2号玉305個 2.5号玉310個 小型煙火64台 乱玉2筒 マイン・コメット49発 (国産及び中国製) 電気点火	人的：軽傷1名 (額に1cm程度の 切創) 物的：なし	花火大会において、玉皮や小型煙火の軽石と思われる煙火の部品が観客席に落ち、消費位置から62m地点(安全距離外)にいた女兒1名が額に切傷を負った。 【部品落下】	風の影響 風向きが比較的観客方向であったため、打揚場所を観客席から計画時より離れたが、煙火の残骸が観客のいる場所まで飛散してしまったことが原因と考えられる。	気象情報の把握 適正安全距離の検討 来年度以降は、再発防止のため開催場所の変更もしくは現在の場所で規模を縮小し、保安距離をさらに確保することを検討する。	晴れ 南東の風 4.0m/s 発生方向風下 安全距離40m
4	8月5日(土) 20:14 (C1級) 確報	神奈川県 相模原市	仕掛煙火 ナイアガラ40m (炎管数55個) 無許可消費 電気点火	人的：なし 物的：シュロの木、 防球ネット	中学校敷地内で開催されたふるさと祭りにおいて、長さ40m、炎管55本のナイアガラの火の粉により、消費位置から10m以遠の敷地内(安全距離外)の植栽(シュロの木)及び防球ネットを焼損した。 【火災】	風の影響 仕掛煙火が風に煽られ安全距離外にあったシュロの木に着火し、さらに周辺にあった防球ネットへ延焼した。	防火消火対策の徹底 市内で無許可消費(届出)を行う煙火業者等を対象に、強風等で危険を伴う恐れがある場合、必要に応じ主催者と実施の可否を協議するよう注意喚起を実施。	晴れ 南の風7.0m/s 発生方向風下 安全距離10m

区分:打1 打揚・仕掛煙火消費中（人的被害又は安全距離外で物的被害が発生したもの）(2/2)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
5	8月19日(土) 19:30頃 (C1級) 確報	埼玉県 所沢市	打揚煙火 2.5号玉(割物)4個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:乗用車カウル トップパネル破損	野球場の夏祭りで2.5号玉1200発(重ね玉)を打ち揚げたところ、4発が黒玉となり、うちの1発が消費位置から85m(安全距離外)の信号停車していた乗用車のフロントガラスとボンネットの間に落下してカウルトップパネルを破損した。なお、翌々日に消費位置から70m(安全距離外)程度離れた建物屋根に2個、雑木林に1個の黒玉を発見した。【黒玉】	着火不良 風の影響 着火線等の不具合や降雨による影響の可能性もある。安全距離外の落下については、重ね玉の衝突や変則的な回転が推測される。	消費技術の教育 煙火事業者より重ね玉の方法、着火性の向上等について再発防止の報告を受領した。	雨 南南西の風 最大5.9m/s 平均1.2m/s 発生方向風下 安全距離60m
6	8月26日(土) 20:40頃 (C1級) 確報	宮城県 日南市	小型煙火2インチ1個 (中国製) 電気点火	人的:なし 物的:車両ボンネット に直径約5cm の窪み	花火大会において、小型煙火の黒玉(直径5cm)が発生し、消費位置から60m付近(安全距離外)に駐車中の警察車両のボンネット上に落下して窪みをつけた。【黒玉】	製品不良 点火不良によるもの。	輸入品の品質管理 黒玉が発生した小型煙火と同型のものを調査するよう口頭で指導した。	晴れ時々雨 東北東の風 最大5.0m/s 平均3.0m/s 発生方向風下 安全距離50m
7	8月27日(日) 20:25 (C1級) 確報	鳥取県 米子市	打揚煙火3号玉9個 (中国製) 直接点火	人的:軽傷1名 (左手及び背部にII 度~III度の火傷、 左大腿部打撲) 物的:法被一部焼 損、プラスチック 容器破損	花火大会において、3号玉(中国製)を早打ち(焼金式)で消費中に、次の玉を出すため煙火玉収納箱の防災シートをめくったところ、上空で開発した玉の火の粉が収納箱の中に入り、3号玉1個の打揚火薬に着火して収納箱内で開発し、残りの3号玉8個が散乱し全て地上で開発した。【その他】	不注意等 3号玉を打揚筒に投入するため打揚煙火収納箱の防災シートをめくったところ、上空で開発した煙火の火の粉が収納箱の中に入り、発射薬に点火し収納箱内で暴発した。	保安教育の徹底 点火方法の検討 保安教育の徹底、事故認識についての指導、事故発生時の対応、打揚方法の再検討を口頭指導。	晴れ 東北東の風 最大3.3m/s 平均1.8m/s 安全距離80m
8	10月8日(水) 19:40~20:30 (C1級) 速報	千葉県 船橋市	打揚煙火 2号玉900個 2.5号玉2015個 (国産) 小型煙火1490個 (中国製)	人的:なし 物的:ボート7艇の 塗装損傷	港の親水公園で開かれた花火大会において、安全距離外に係留していたボート7艇に煙火の燃えかすが落下して、塗装が剥げる等の損傷が発生した。【部品落下】	翌年6月に花火大会中止の報道があり、一因として本事故発生が挙げられていたため県が覚知。そのため、状況・原因・再発防止策等は不明。		
9	11月18日(土) 19:15頃 (C1級) 確報	福岡県 北九州市	小型煙火50個 (中国製) 電気点火	人的:重傷1名 (眉間付近の裂傷と 鼻の骨の骨折) 物的:なし	花火大会において、煙火の破片(小型煙火の石膏止めと推定される)が消費位置から75m(安全距離外)の最前列で観覧していた観客の眉間に当たり、眉間部裂傷及び鼻骨骨折の重傷を負った。【部品落下】	製品不良 事故発生場所の近辺で小型煙火の内筒詰物(2.5cm×1.5cm程度の円柱状の石膏でできたようなもの)を回収したことから、同様の詰物が接触した可能性がある。	輸入品の品質管理 適正安全距離の検討 消費場所から観覧場所との距離をこれまで以上に確保する。原因になったと考えられる小型煙火の使用を控える。	晴れ 南の風 最大2m/s 平均1m/s 発生方向風下 安全距離65m

区分:打2 打揚・仕掛煙火消費中（人的被害がなく安全距離内で物的被害が発生したもの）（1/1）

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
1	7月23日(日) 20:33頃 (C1級) 確報	沖縄県 宮古島市	打揚煙火 (玉名:銀牡丹、銀冠) 3.5号玉5個 4号玉10個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:公園の植栽 200m ² 焼損	夏祭りで打ち揚げた3.5号玉か4号玉の火の粉が消えずに消費位置から約50m(安全距離内)の植栽に落下して着火し、植栽200m ² を焼損した。 【火災】	火の粉飛散 打揚煙火の火の粉が落ち、植栽(アダン)が延焼するのを目視にて現場責任者が確認している。	防火消火対策の徹底 事前散水等、消火活動の周知。	晴れ 東の風 最大6m/s 平均5m/s 発生方向風下 安全距離200m
2	7月30日(日) 20:01 (C1級) 確報	群馬県 桐生市	仕掛煙火 ナイアガラ20m (中国製) 直接点火(ライター) 無許可消費	人的:なし 物的:紅白の幕を 一部焼損	祭り会場にて、長さ20mのナイアガラ(中国製)を消費したところ、消費位置から1m(安全距離内)の櫓の紅白垂れ幕が火の粉により着火し、一部を焼損した。 【火災】	取扱い不備 花火の取扱い不注意。 安全距離が取れていなかった。	適正安全距離の検討 消防は主催者に対し、仕掛花火(ナイアガラ)を実施する際は、構造物等から十分な距離を確保するよう、口頭指導した。	晴れ 東の風 最大7.5m/s 平均3.4m/s
3	8月26日(土) 20:32頃 (C1級) 確報	神奈川県 川崎市	小型煙火 銀クロセット1台 (中国製) 遠隔点火	人的:なし 物的:植木1本焼損	お寺におけるイベントで小型煙火を消費中、煙火の部品が燃焼しながら消費位置から約10m(安全距離内)にある墓の植木に落下し、植木1本を焼損した。 【部品落下】【火災】	製品不良 小型煙火の発射薬が少なかったこと又は内部火薬が浮いてしまい発射薬の威力が伝わらなかったことにより部品落下が生じたと推定した。	輸入品の品質管理 異常があると思われる煙火は使用しない。事前散水などにより防火対策を行う。	晴れ 南東の風 1.3m/s 発生方向風下 安全距離30m
4	9月30日(土) 20:39 (C1級) 確報	静岡県 熱海市	打揚煙火 (玉名:青銀芯金冠銀) 20号玉1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:周辺フェンスの破損	花火大会において、防波堤から20号玉を打ち揚げようとしたところ筒ばねし、打揚筒固定具や周辺フェンス等を破損した。長さ2.4mの打揚筒は、上部約1.5mが破断し、無くなっていた。 【筒ばね】	製品不良 導元が脆弱で発射時の衝撃により隙間が発生し花火玉の中に火が入った等が推測される。	製造工程の追跡調査 煙火業者は、原因が判明するまでは20号玉の打ち揚げは実施せず、原因究明に努める。	曇り 西南西の風 最大2.5m/s 平均0.5m/s 安全距離300m
5	11月4日(土) 18:06 (C1級) 確報	茨城県 土浦市	打揚煙火 (玉名:昇り分砲四重芯 菊先紅緑銀乱) 10号玉1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的: 駐車場アスファルトへこみ、点火小屋壁面1箇所へ穴、ショッピングモール壁面に数cm程度の多数の傷及び雨樋1箇所破損等	花火競技大会において、打ち揚げられた10号玉1発が上空で開発せず、消費位置から11m地点(安全距離内)の駐車場に落ちたと同時に開発し、落下地点へこみができたほか、点火小屋やショッピングモール壁面、雨樋等に穴や傷ができた。 【地上開発】	製品不良 打揚煙火の製品不良(親導の不良等)と推測される。	製造工程の追跡調査 親導については、出品規定で自社製又は国内製に限定しているが、安全な取扱いや保管方法などについて、一層の周知を図る。	晴れ 東北東の風 最大2.6m/s 平均1.6m/s 発生方向風下 安全距離240m

区分:打3 打揚・仕掛煙火消費中(人的・物的被害が発生しなかったもの)(1/8)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
1	1月1日(日) 0:02頃 (C1級) 確報	岡山県 倉敷市	打揚煙火 2号玉 60個 2.5号玉 100個 小型煙火 16個 効果用煙火 55個 1.5吋キャンドル 10本 (中国製) 電気点火	人的:なし 物的:なし	カウントダウンイベントで小型煙火と打揚煙火他(中国製)を消費中、火の粉が周囲の林野に落ち、下草へ着火、安全距離内外の4ヶ所約140m ² を焼失した。 【火災】	火の粉飛散 消費場所の周囲が山林で枯れた下草等、可燃物が多く存在していた。冬場で空気が乾燥していたことに加え、山林中央部の下草への事前散水が十分でなかった可能性がある。	防火消火対策の徹底 事業者に対し事故報告書の提出を支持し、提出された。	晴れ 西北西の風 1.8m/s 安全距離 50m
2	1月1日(日) 18:55 (C2級) 確報	滋賀県 彦根市	打揚煙火 2号玉 50個 2.5号玉 5個 3号玉 10個 4号玉 10個 (国産) 無許可消費 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、星の破片が河川敷に落下し、安全距離内に自生した雑草へ燃え移り14m ² を焼失した。 【部品落下】【火災】	星等の燃焼不良 落下した星の破片により周囲の雑草に着火した模様。	製造工程の追跡調査 消防本部より事業者へ、事前散水等を十分にしよう口頭指導。	曇り 西北西の風 2.3m/s 安全距離 130m
3	1月17日(火) 20:44頃 (C2級) 確報	千葉県 浦安市	打揚煙火 (玉名:漣菊) 3号玉(割物)1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	テーマパークにおいて、打ち揚げた3号玉46発、4号玉189発のうち3号玉1発が過早発となった。 【過早発】	製品不良 煙火玉の親導部分の不良によるものと推察。	製造工程の追跡調査 運営会社において煙火工場の立入検査を実施。小径玉皮で親導を覆う等の親導に打撃・衝撃を加えないよう各種対策を講じる。	雨 北北東の風 最大 2.0m/s 平均 1.2m/s 安全距離 110m
4	4月2日(日) ①19:45頃 ②21:00頃 (C2級) 確報	熊本県 熊本市	打揚煙火 2~10号玉 831個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	港の埋立地で行われた花火大会において、落下した煙火の火の粉が消費位置から約50mと約100m(安全距離内)の枯草に2回にわたり着火し、それぞれ360m ² 及び4,800m ² の枯草を焼失した。 【火災】	火の粉飛散 煙火の火の粉が、事前散水が十分でなかった枯草に着火した。	防火消火対策の徹底 主催者は、安全距離内及び周辺の枯草の除去又は十分な散水を徹底することとした。	曇り 北東の風 最大 6.3m/s 平均 5.6m/s 発生方向風下 安全距離 200m
5	5月23日(火) 20:33 (C2級) 確報	千葉県 浦安市	打揚煙火 (玉名:漣芯紅牡丹) 3号玉(割物)1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	テーマパークの定期清掃中に、消費位置から約70m(安全距離内)の施設の屋根の雨どいに落ちていた黒玉(3号玉)を発見し、水バケツで回収した。記録映像から清掃日の13日前に打ち揚げた玉であることを確認した。 【黒玉】	着火不良 何らかの理由で親導の途中で伝火が止まり、結果的に割薬に着火できなかったことが原因と推定される。	製造工程の追跡調査 親導の吸湿防止のため、切断、加工を大量に行わず細分化して作業を実施。都度燃焼テストを実施し親導の健全性を確認する。	雨 北の風 最大 6~9m/s 平均 4~6m/s 発生方向風下 安全距離 110m

区分:打3 打揚・仕掛煙火消費中（人的・物的被害が発生しなかったもの）(2/8)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
6	7月16日(日) 20:30頃 (C2級) 確報	大分県 津久見市	打揚煙火 10号玉1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	港祭り花火大会において、台船から10号玉30発を打ち揚げたところ、最後の10号玉が台船から約50m(安全距離内)の海上に落下した後に開発した。 【地上開発】	着火不良 親導への着火線の取付け不良により親導の燃焼が遅延し、海上に落下するまで開発しなかったと推測される。	保安教育の徹底 着火線を取付ける作業において、経験者2名以上で作業をし、確実に着火するように複数名で確認作業を行う。	晴れ 南東の風 最大6.6m/s 平均2.8m/s 発生方向風下 安全距離250m
7	7月19日(水) 20:00頃 (C2級) 確報	新潟県 南魚沼市	打揚煙火 3号玉1個(黒玉) 7号玉1個(低空開発) 10号玉2個(低空開発) (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、7号玉打揚げの際にFRP製打揚筒が破損して低空開発となり、周囲の打揚げ前の6個の煙火に着火して打ち揚げられ、そのうち2個の10号玉が低空開発した。また、4日後に消費場所付近の公園内で黒玉(3号玉)が発見された。 【低空開発】【黒玉】	その他 製品不良 使用した筒(FRP製)が劣化により破損しやすい状態になっていた。	消費器材の点検 製造工程の追跡調査 煙火業者に対し、打揚筒の破損の有無の確認及び定期的な更新を口頭指導した。	雨 東の風 最大4.0m/s 平均1.6m/s 発生方向風下 安全距離250m
8	7月22日(土) 19:57 (C2級) 確報	群馬県 前橋市	小型煙火(49連)1個 (品名:異彩争艶) (葉量980g) (中国製) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、小型煙火に点火したところ、打ち揚げられた内筒の1発が安全距離を超え、消費位置から約75m、観客の前方約7mの位置に落下して開発した。 【部品落下】【地上開発】【異常飛翔】	風の影響 製品不良 風もしくは他の開発した煙火の影響を受けて異常飛翔したと推定。	気象情報の把握 輸入品の品質管理 輸入者への報告と品質管理を依頼。消費前に異常を確認し、異常があった場合は使用しない。	晴れ 南東の風 最大8.7m/s 平均3.7m/s 安全距離60m
9	7月28日(金) 20:15頃 (C2級) 確報	神奈川県 中郡 大磯町	打揚煙火 (玉名:錦冠菊) 5号玉(割物)1個 (輸入品) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、5号玉(輸入品)1発が過早発となった。 【過早発】	製品不良 何らかの理由により導火線が正常に燃焼しなかった。	製造工程の追跡調査 煙火業者に対し、煙火玉の異常等について十分注意するよう口頭指導した。	晴れ 南の風6m/s 安全距離220m
10	7月30日(日) 20:00頃 (C2級) 確報	千葉県 佐倉市	スターメイン 2号玉120個 2.5号玉120個 3号玉120個 4号玉70個 (国産・中国製) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、スターメインに使用した煙火の部品の落下による火災が消費位置から20m付近(安全距離内)で発生し、山林200m ² を焼失した。 【部品落下】【火災】	その他 防火のため事前に消費場所周辺に散水していたが、乾燥してしまい出火したと考えられる。また、出火場所は消費場所から斜面を登った山林で、散水が十分届いていなかった可能性もある。	防火消火対策の徹底 今後同じ場所で煙火消費を行う場合は、十分な散水を行うこととした。	晴れ 南の風 最大1.5m/s 平均1.0m/s 安全距離110m

区分:打3 打揚・仕掛煙火消費中（人的・物的被害が発生しなかったもの）(3/8)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
11	7月31日(月) 19:35頃 (C2級) 確報	神奈川県 横浜市	打揚煙火 10号玉1個 電気点火	人的：なし 物的：なし	花火大会において、台船上から打ち揚げた10号玉1発が過早発となった。【過早発】	製品不良	製造工程の追跡調査	晴れ 南南西の風 最大7.6m/s 平均4.9m/s 安全距離300m
12	8月5日(土) 19:03、19:06、 19:15 (C2級) 確報	神奈川県 海老名市	打揚煙火 2.5号玉3個 (中国製) 電気点火	人的：なし 物的：なし	河川敷で行われた花火大会において、2.5号玉(中国製)が3回にわたり過早発となった。【過早発】	製品不良 煙火玉は導火線が2本取付けてあり、不着火防止で着火線及び着火薬の塗布などの対策がされているが、加工不良により取付け根元から火が入り過早発に至ったとみられる。	輸入品の品質管理 煙火の入れ込み前の点検、入れ込み方法の確認。	晴れ 南の風 最大3.0m/s 平均1.5m/s 安全距離65m
13	8月5日(土) 19:43頃 (C2級) 確報	大阪府 大阪市	スターマイン 10号玉1個 (国産) 電気点火	人的：なし 物的：なし	花火大会において、河川上の台船から打ち揚げられたスターマインの10号玉4発のうち1発が黒玉となり、大会の翌朝、近くの河川上に浮いているのが発見された。【黒玉】	着火不良 当該黒玉の上部に大きな窪みがあり、打揚げの衝撃で取付けられた曲導に押されてできたものと考えられる。これにより割薬に点火するパイプが押し込まれたため、導火線からパイプ内の薬紙に火が付かず黒玉になったと考えられる。	製造工程の追跡調査 現場総括責任者に対し事故原因調査を指示。	晴れ 西北西の風 最大4.1m/s 平均2.3m/s 発生方向風下 安全距離250m
14	8月5日(土) 20:08頃 (C2級) 確報	東京都 板橋区	仕掛煙火 ナイアガラ700m (火薬量21kg) (中国製) 電気点火	人的：なし 物的：なし	花火大会において、全長700mのナイアガラ(中国製)による火の粉で河川敷の下草が着火し、安全距離内外の下草約2,000m ² が焼失した。【火災】	火の粉飛散 その他 ナイアガラの火花が下草に着火して延焼したこと、下草刈り、事前散水、消火体制等が十分に対応していなかったことが原因であると推測される。	防火消火対策の徹底 主催者は事故検証会議を開催し、事故分析、再発防止策などを検討。	晴れ 南の風 最大3m/s 平均2m/s 発生方向風下 安全距離20m

区分:打3 打揚・仕掛煙火消費中（人的・物的被害が発生しなかったもの）(4/8)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
15	8月5日(土) 20:42頃 (C2級) 確報	大阪府 岸和田市	小型煙火1個 (品名:49連彩尾彩菊) (中国製) 電気点火	人的:なし 物的:なし	小学校敷地内で小型煙火を消費中、通常よりも低く開発したため、中断して残りの小型煙火の安全確認後、安全距離を5m延ばして50mに変更して再開したところ、低空開発及び異常飛翔が見られたため直ちに消費を中止した。 【低空開発】【異常飛翔】	その他 上部を防水コート紙で覆い、全体をビニール袋で包んだ小型煙火が、ゲリラ豪雨の影響で雨水が侵入したことにより、小型煙火が水分を含み打揚火薬が湿潤したため。	消費技術の教育 消防が主催者及び煙火業者に対し、雨対策及び打揚げ前の確認を強化するよう口頭指導を実施。	晴れ後雨 安全距離45m
16	8月6日(日) 19:20~19:40 (C2級) 確報	宮城県 黒川郡 大和町	打揚煙火 4号玉1個 電気点火	人的:なし 物的:なし	夏祭りの花火イベント翌日の清掃作業時に、消費位置から120m地点(安全距離外)で黒玉(4号玉)が発見された。 【黒玉】	製品不良 着火不良 特定は困難であるが、製品不良、着火線に火が入らなかった、水濡れのいずれかにより発生した可能性が考えられる。	製造工程の追跡調査 使用前検査の徹底 事前点検を強化し、煙火消費数の数を把握することで再発防止に努めるように口頭指導した。	晴れ 南南東の風 最大6.5m/s 平均2.6m/s 安全距離110m
17	8月6日(日) 21:00頃 (C2級) 確報	熊本県 玉名郡 和水町	打揚煙火 2~6号玉692個 小型煙火10台 電気点火	人的:なし 物的:なし	お祭りで打揚煙火を消費中、点火用の速火線の火の粉が風に煽られ、消費位置から約35m(安全距離内)の対岸法面の枯草に着火し、約20m ² を焼失した。 【火災】	風の影響 速火線の火の粉が風に煽られ、対岸法面の枯草に燃え移ったことに加え、対岸部の散水が不十分であったため。	防火消火対策の徹底 消防から当事者に対し、今後は消費場所周辺への散水を実施するよう指導した。	晴れ 東北東の風 4m/s 安全距離110m
18	8月9日(水) 19:50頃 (C2級) 確報	京都府 京丹後市	打揚煙火 2号玉1個 導火線点火	人的:なし 物的:なし	海岸の公園で行われた花火大会において、黒玉(2号玉)が発生し、消費位置から約80m(安全距離外)の海上に停泊していた漁船内で発見された。 【黒玉】	風の影響 製品不良 安全距離外まで黒玉が飛んだのは、当日の強風に煽られたか、筒が発射の衝撃で傾いていた可能性がある。	製造工程の追跡調査 消防から当事者に対し、今後は打揚筒の固定について十分確認の上消費するよう口頭指導した。	曇り 風速 最大6.0m/s 平均5.0m/s 安全距離50m
19	8月9日(水) 20:00~21:00 (C2級) 確報	高知県 高知市	打揚煙火 4~8号玉295個 (ベトナム製) スターメイン8台 小型煙火10台 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会で丘の上から打ち揚げた7号玉(ベトナム製)が黒玉となって消費位置から約90m(安全距離内)の墓地に落下し、約1年後、墓参りに来た一般人により発見された。 【黒玉】	製品不良 発見された煙火玉の状態から、1年前に打ち揚げられた7号玉で、何らかの製品不良により、黒玉となったと推定された。	輸入品の品質管理 消防から当事者に、輸入業者に対し製品不良が発生しないような品質管理の実施を要請するよう口頭指導した。	晴れ 東の風 最大3m/s 平均2m/s 安全距離200m

区分:打3 打揚・仕掛煙火消費中（人的・物的被害が発生しなかったもの）(5/8)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
20	8月12日(土) 19:53頃 (C2級) 確報	神奈川県 愛甲郡 清川村	打揚煙火 2.5号玉1個 (中国製) 電気点火	人的:なし 物的:なし	お祭りで打揚煙火を消費中、2.5号玉(中国製)1発が過早発となった。 【過早発】	製品不良 導火線の取付け根本から火が入ってしまい、過早発に至ったとみられる。	製造工程の追跡調査 煙火の装填前の点検と確認。	晴れ 南の風 最大1.0m/s 平均0.5m/s 安全距離50m
21	8月14日(月) 20:00頃 (C2級) 確報	岡山県 勝田郡 奈義町	打揚煙火 8号玉1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	夏まつりで打揚煙火を消費中、8号玉1発が黒玉となり消費位置から約50m(安全距離内)の水田に落下した。黒玉は、当日及び後日3日にわたる捜索でも発見されなかったが、約1か月半後に稲刈りを行っていた住民が発見した。 【黒玉】	製品不良 割薬に着火せず黒玉となった。	製造工程の追跡調査	晴れ 南東の風2m/s 安全距離130m
22	8月15日(火) 20:30 (C1級) 確報	新潟県 刈羽郡 刈羽村	打揚煙火 5号玉70個 7号玉100個 10号玉60個 スターメイン10台 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、消費位置から約1km離れた箇所(安全距離外)の草竹約1m ² が焼失した。現場に煙火の破片が散乱していたことから、強風(最大風速11.7m/s)による煙火の火の粉飛散が原因と特定された。 【火災】【異常飛翔】	風の影響 延焼箇所周辺に花火の微細破片があったことから、強風(最大11.7m/s)による花火の飛散が原因と特定した。	気象情報の把握 県は事故等に関係する事業者に対して、強風時に消費する際は注意するよう口頭指導した。	晴れ 南東の風 最大11.7m/s 平均8.2m/s 発生方向風下 安全距離250m
23	8月16日(水) 20:55頃 (C2級) 確報	山形県 大石田町	打揚煙火 20号玉1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、20号玉を打ち揚げたところ、消費位置から約300m離れた河川敷(安全距離外)の下草が出火し、約3m ² を焼失した。 【部品落下】【火災】	固定不備 打揚筒設置箇所の地盤が想定より弱く、煙火が想定高度まで達しなかったため、一部の燃焼中の星が地上落下したことが原因と推測される。	消費器材の充実 次年度打揚げの際は、打揚筒設置箇所に鉄板を敷くなどして対応する。	晴れ 東の風 最大1.0m/s 平均0.5m/s 発生方向風下 安全距離300m
24	8月19日(土) 20:20頃 (C2級) 確報	岐阜県 大垣市	打揚煙火 3号玉2個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、3号玉2個が上空で開発せず、地上1mまで落下して低空開発した。 【低空開発】	取扱い不備 雨天のため延期となり、湿気を含んでいた可能性があり、低空開発に繋がったと推測される。	使用前検査の徹底 消費する煙火は、導火線も含め湿気の有無を目視だけでなく触れて確認し、湿気が確認された煙火は使用しない。	晴れ 南の風 最大1.7m/s 平均0.9m/s 安全距離180m

区分:打3 打揚・仕掛煙火消費中（人的・物的被害が発生しなかったもの）(6/8)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
25	8月19日(土) 20:30 (C2級) 確報	愛知県 額田郡 幸田町	小型煙火2台 (品名:100発紅尾銀 針菊・紅閃帯緑閃花 束・100発正形拉手) (中国製) 電気点火	人的:なし 物的:なし	夏祭りにおいて、73台の小型煙火を消費したところ、うち2台の100発中1発、計2発の内筒が5~6m程度の高さで低空開発した。 【低空開発】	製品不良 その他の小型煙火は正常に打ち揚がっていることから内筒の製品不良である可能性が高いと推測した。	輸入品の品質管理 県から事業者に対し、使用する製品管理に注意し、使用日当日に異変があった場合は使用を中止する等の対策を行うことを口頭指導した。	晴れ時々曇り 南東の風 最大7.5m/s 平均2.4m/s 安全距離20m
26	8月20日(日) 19:33頃 (C2級) 確報	千葉県 富津市	打揚煙火 1.3号玉1個 (中国製) 電気点火	人的:なし 物的:なし	観光牧場で打揚煙火を消費したところ、1.3号玉(中国製)1発が過早発となった。 【過早発】	製品不良	輸入品の品質管理 打揚前に親導の付き具合を目視及び触手で確認することを徹底する。	晴れ 無風 安全距離120m
27	8月26日(土) 17:10頃 (C2級) 確報	岐阜県 土岐市	スターマイン 2.5号玉50個 3号玉20個 小型煙火13個 (国産・輸入品) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会の準備中、打揚現場周辺に雷雲が発生し待機していたところ、打揚場所近くに雷が落ち、設置していたスターマインの一部(2.5号玉及び3号玉70個)と小型煙火13台が誤発射となった。 【その他】	その他 周辺に落雷した直後に誤発射が発生したことから、落雷の電気エネルギーが電気導火線から伝わり点火してしまったと推定する。	中止判断基準の検討 消防から関係者に対し、天候不良時が想定される際の中止判断について明確にするよう指導した。	雷雨 南東の風 最大8.8m/s 平均4.9m/s 安全距離100m
28	8月26日(土) 19:15~20:15 (C2級) 確報	熊本県 熊本市	打揚煙火5号玉 千輪菊の小割1個 (直径4.5cm)	人的:なし 物的:なし	公園内で行われた花火大会の当日及び翌日の清掃時には発見できなかった黒玉(5号千輪菊の小割、直径4.5cm)を、大会の翌々日、通行人が公園内(安全距離内)で発見した。 【黒玉】	製品不良 小割玉が導火線不良により開発しなかったものと推定される。	製造工程の追跡調査 主催者及び煙火消費業者に対して、煙火消費後の黒玉の搜索を徹底するよう口頭で指導した。	
29	9月10日(日) 21:30頃 (C2級) 確報	新潟県 小千谷市	打揚煙火 30号玉1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、30号玉が打揚げ直後に上空約50mで開発し、過早発となった。 【過早発】	製品不良 打揚げ時に、玉の外殻に異常が発生、又は親導が損傷して玉に火の粉が入って過早発になった可能性がある。	製造工程の追跡調査 主催者及び打揚事業者に対し注意喚起を行った。	晴れ 東南東の風 最大1.9m/s 平均1.2m/s 安全距離600m
30	9月16日(土) 20:27頃 (C2級) 確報	大阪府 大阪市	打揚煙火 3号玉1個 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、3号玉を打ち揚げたところ、過早発となった。 【過早発】	製品不良 消費した煙火の製品不良の可能性があるとのこと。	製造工程の追跡調査 主催者及び煙火業者に対し、再発防止を指導。	晴れ 西北西の風 最大4.7m/s 平均3.1m/s 安全距離100m

区分:打3 打揚・仕掛煙火消費中（人的・物的被害が発生しなかったもの）(7/8)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
31	9月23日(土) 19:30頃 (C2級) 確報	新潟県 南魚沼市	スターメイン 4号玉1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、2か月前に打ち揚げる予定だったスターメインを消費したところ、4号玉1発が低空開発した。 【低空開発】	装薬・装填ミス その他 打揚火薬の不良もしくは打ち揚げた玉同士との衝突によるものと推測される。	保安教育の徹底	晴れ 無風 安全距離 250m
32	9月24日(日) 19:00頃 (C2級) 確報	東京都 調布市	打揚煙火 8号玉(千輪)の小割 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	県境の河川敷で行われた花火大会の黒玉(8号千輪の小割)が、約7か月後の翌年になって消費位置から約200m(安全距離内)の対岸の河川敷の清掃を行っていた一般人により発見された。 【黒玉(小割)】	着火不良 導火線の外観に損傷は見られなかったが、導火線自体の不良により火が途中で止まって黒玉になったものと推定される。	製造工程の追跡調査 製造業者は、今後、導火線の目視検査を徹底し、定期的に燃焼試験により燃焼秒時を確認する。	晴れ 北東の風 最大 1.0m/s 平均 0.7m/s 発生方向風下 安全距離 210m
33	10月7日(土) 18:20頃 (C2級) 確報	愛知県 常滑市	打揚煙火 4号玉(昼玉)20個 3号玉(夜玉)120個 4号玉(夜玉)78個 小型煙火(百花園)34台 (中国製) 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火大会で3号、4号玉及び仕掛煙火百花園(すべて中国製)を消費したところ、消費位置から風下側に約500m離れた地点(安全距離外)の枯草に火が着き、約54m ² を焼失した。 【火災】	風の影響 煙火消費中に風に煽られた煙火の燃え殻により、対岸の枯草に着火したことが原因と推定。	気象情報の把握 防火消火対策の徹底 消防隊による現場付近の警戒。	晴れ 北西の風 最大 8.1m/s 平均 3.5m/s 発生方向風下 安全距離 130m
34	10月21日(土) 17:45~18:00 (C2級) 確報	新潟県 長岡市	スターメイン 4号玉1個 電気点火	人的:なし 物的:なし	花火イベントにおいて、農道でスターメインを消費したところ、4号玉1個が黒玉となり、約1ヶ月にわたり黒玉を捜索したが発見できなかった。 【黒玉】	不明	打揚業者に対し、消費中及び消費後の監視体制等の強化を口頭で注意喚起した。	雨 南の風 最大 4.3m/s 平均 1.8m/s 安全距離 180m
35	10月21日(土) 20:30頃 (C2級) 確報	宮城県 都城市	打揚煙火 2.5号玉1個 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	公園で行われた花火大会終了後の翌日、消費位置から10m(安全距離内)の公園グラウンドに黒玉(2.5号玉)が落ちているのを関係者が発見した。 【黒玉】	着火不良 着火不良によるもの(煙火玉の一部に煤が付着していたが親導は燃焼していなかった。)	使用前検査の徹底 再発防止のため、黒玉発生の原因を調査するよう口頭で指導した。	晴れ 東南東の風 最大 2.0m/s 平均 0.9m/s 発生方向風下 安全距離 65m
36	11月11日(土) 8:00~18:50 (C2級) 確報	岡山県 高梁市	打揚煙火3号玉 信号雷の雷粒1個 直接点火	人的:なし 物的:なし	花火大会において、3号信号雷を延べ60個打ち揚げたところ、雷粒1個(直径約4cm)が不発となって消費位置から約110mの畑内(安全距離外)に落ち、約1か月後に畑の所有者により発見された。 【黒玉】	着火不良	製造工程の追跡調査	晴れ 北の風 最大 9.2m/s 平均 2.8m/s 安全距離 50m

区分:打3 打揚・仕掛煙火消費中（人的・物的被害が発生しなかったもの）(8/8)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
37	11月11日(土) 18:03頃 (C1級) 確報	埼玉県 日高市	打揚煙火 3号玉(割物) 200個 スターメイン 11基 小型煙火 20個 (国産・中国製) 電気点火	人的：なし 物的：なし	花火大会において、消費位置から約 150m 地点(安全距離外)の企業所有の運動グラウンドで火災が発生し、刈り込まれ集積された芝約 12m ² を焼失した。 【火災】	風の影響 煙火の火の粉が風により出火場所付近に落下し、集積され刈り込まれた芝に着火した。	気象情報の把握 防火消火対策の徹底 今後は可能ならば風下方向は安全距離外も余裕をもって放水等の安全対策を実施する。	曇り 北北西の風 最大 8.0m/s 平均 3.7m/s 発生方向風下 安全距離 100m
38	11月11日(土) 18:00~20:00 (C2級) 確報	徳島県 三好市	小花 1個 (直径約 5cm、打揚煙火に内蔵又は取り付けられていたと考えられる) 電気点火	人的：なし 物的：なし	公園で行われた花火大会の 9 日後に、消費位置から約 20m 地点(安全距離内)で、公園利用者が落ちている小花を発見した。 【黒玉】	着火不良 小花の導火線に火が入らなかったことによる不発。	製造技術上の改良 県より事故当事者及び煙火事業者に対し、消費後の残滓や不発煙火の回収をより念入りに行うことを口頭指導。	晴れ 北北東の風 1.0m/s 安全距離 150m
39	12月13日(水) 19:40頃 (C2級) 確報	群馬県 富岡市	打揚煙火 2号玉 1個 (輸入品) 電気点火	人的：なし 物的：なし	花火大会の 3 日後に、打揚業者が消費場所で黒玉(2号玉、輸入品)を発見し回収した。 【黒玉】	着火不良	製造工程の追跡調査 県が翌年になって消防の年次報告により事故を覚知したため、消防に注意、指導。	晴れ 西の風 最大 7.5m/s 平均 3.3m/s 安全距離 100m
40	12月23日(土) 18:20 (C2級) 確報	高知県 高知市	スターメイン (玉名:錦冠) 4号玉 4個 (中国製) 電気点火	人的：なし 物的：なし	海岸の公園で行われた花火大会において、フィナーレのスターメインで打ち揚げた 4号玉(錦冠、中国製)の火の粉が落下し、消費位置から約 50m(安全距離内)の公園内の山林約 10m ² を焼失した。 【火災】	火の粉飛散 最後に打ち揚げた 4号玉 錦冠 4発一斉の火の粉が落下して火災が発生したものと推測される。	品質性能の把握 防火消火対策の徹底 火の粉が垂れる花火の内容を見直し、火災予防措置について、関係各所と協議を重ねる。	晴れ 北東の風 約 1.9m/s 発生方向風下 安全距離 100m
41	12月24日(土) 17:46頃 (C2級) 確報	埼玉県 越谷市	打揚煙火 4号玉(割物) 1個 (中国製) 導火線点火	人的：なし 物的：なし	花火大会において、4号玉(中国製)が上空で開発していないのが確認され、数日にわたり黒玉を捜索したが発見されなかった。 【黒玉】	製品不良 導火線の不良が考えられる。		晴れ 北の風 最大 2.4m/s 平均 1.5m/s 安全距離 110m
42	12月29日(土) 20:45頃 (C2級) 確報	香川県 丸亀市	小型煙火 630個 (スペイン製) 電気点火	人的：なし 物的：なし	テーマパークの花火イベントにおいて、小型煙火の火の粉により消費位置から 10m 以内(安全距離内)の樹木に着火したが、発見した打揚従事者の放水により直ぐに鎮火した。 【火災】	風の影響 打ち揚げた小型煙火が風により、想定方向から外れて飛翔し、樹木の枝に着火したと考えられる。	防火消火対策の徹底 散水時間や散水エリアを増やすなど打揚前の散水を強化する。	晴れ 南の風 最大 4m/s 平均 2m/s 安全距離 65m

区分:伝 伝統煙火(手筒煙火等)消費中(1/1)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
1	7月22日(土) 20:40頃 (C1級) 確報	静岡県 浜松市	手筒煙火 20本 (薬量1800g以下/本) (国産)	人的:重傷1名 (右前腕部及び 右上腕部II度火傷) 物的:消費者の着衣	夏祭りで手筒煙火を消費中、1本の手筒煙火が異常燃焼して激しく火花が噴出し、従事者が右腕にII度火傷の重傷を負った。 【異常燃焼】	製品不良 着火後、何らかの事由で異常燃焼したことにより、激しく火花が噴出したものと推定。	製造工程の追跡調査 消防局より市内各署へ煙火消費時における注意事項の厳守の徹底を周知。	晴れ 東北東の風 1.7m/s 安全距離5m
2	8月27日(日) 20:00頃 (C1級) 確報	徳島県 阿南市	吹筒煙火 26本 (噴出煙火) (国産) 電気点火	人的:軽傷3名 (火傷) 物的:なし	公民館グラウンドにおいて、保存会が吹筒煙火の実演を開始したところ、吹筒煙火のうち千本桜10本中1本が暴発して、外径10cm、長さ60cmの筒が観客の上空を火の粉を落としながら約35m(安全距離外)飛翔し、この火の粉により観客3名が火傷を負った。 【異常燃焼】【異常飛翔】	製品不良 固定不備 煙火の固定が完全でなかったことから、暴発の際筒が上空に飛翔した。暴発については火薬の締め具合に問題があった。また、設置角度も斜めで観客方向に向いていた。	製造工程の追跡調査 保安教育の徹底 筒と棒との結び方の統一した指導(講習)、筒への火薬の詰め方、棒の設置角度についての安全対策等の再発防止策の確立を、保存会に指導する。	晴れ 南の風 微風 発生方向風下 安全距離20m
3	9月9日(土) 21:20頃 (C2級) 確報	長野県 飯田市	三国煙火 2本 (薬量11.25kg/本) (国産) 導火線点火	人的:なし 物的:なし	神社の奉納煙火において、三国煙火15基に点火したところ、そのうち2基が点火後それぞれ約20秒後及び約30秒後に異常燃焼して、爆音とともに破裂した。 【異常燃焼】	製品不良 火薬(金属が入っていないもの)から三国薬(金属が入っているもの)に入れ替わる層の付近で隙間が生じ、火薬全体に火が入り異常燃焼した。	製造工程の追跡調査 消防より製造業者に対し原因の究明と再発防止について徹底するよう口頭による指導実施。	晴れ 南の風 最大6.1m/s 平均5.7m/s 安全距離13m
4	9月23日(月) 14:43 (C2級) 確報	静岡県 静岡市	龍勢煙火 1個 落下傘部分の火薬約40g(うち黒色火薬5g) が不着火 (国産) 電気点火	人的:なし 物的:なし	神社で打ち揚げられた龍勢煙火の一つが黒玉(落下傘を開く黒色火薬が不着火)となり、消費位置から約1,500m(安全距離外)離れた高校の敷地内で翌々日に発見された。 【黒玉】	製品不良 着火しにくい位置に導火線が固定されていた。着火を促進させるはけ紙が発射の勢いにより外れ、導火線への着火に至らなかった。	製造工程の追跡調査 製造における指導方法の適正化について事業者に対して口頭指導。落下傘の監視体制を強化するように当事者に口頭指導。	曇り 北東の風 最大5.2m/s 平均2.2m/s 発生方向風下 安全距離300m
5	10月8日(日) 17:57頃 (C1級) 確報	愛知県 豊橋市	手筒煙火 1本 (薬量4kg) (国産)	人的:軽傷1名 (右ふくらはぎ打撲・ 通院加療) 物的:なし	神社の祭礼で5人立ちで手筒煙火を消費中、隣の「はね」の炸裂音を自身の手筒煙火のもので消費が終了したと勘違いし、体勢を変えた直後に自身の手筒煙火の「はね」が炸裂して、飛び出した込め物が右足に当たり負傷した。 【その他】	不注意等 自身の手筒煙火の消費が終了したものと勘違いし、保持していた手筒煙火を動かしてしまったため、消費姿勢が崩れ負傷した。	消費技術の教育 消防、警察は煙火長等に安全な煙火消費方法について指導するとともに、消費者に対しその旨を周知徹底させた。	雨 北東の風 最大5.5m/s 平均2.4m/s 安全距離20m

区分:動 動物駆逐等その他の煙火消費中 (なし)

区分:玩 がん具煙火消費中 (1/3)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
1	4月24日(月) 15:31 (C2級) 確報	山形県 東根市	がん具煙火 ロケット花火2本 品名:新ロケット (中国製)	人的:なし 物的:なし	空港において、鳥の駆除のためがん具煙火(ロケット花火、中国製)2本を使用したところ、花火の火により滑走路横の草地約1,664m ² を焼失した。 【火災】	ロケット花火の火による着火の可能性。	鳥駆除の内規を改定し、ロケット花火使用基準の厳格化及び使用後の監視強化を図る。	晴れ 西北西の風 最大10.8m/s 平均6.1m/s 発生方向風下
2	5月3日(水) 15:35頃 (C2級) 確報	広島県 山県郡 北広島町	がん具煙火 打上花火2本 品名:降落傘2号	人的:なし 物的:なし	休耕田でがん具煙火(打上花火)2本を地面に設置し火をつけたところ、導火線の火花が周囲の枯草に着火し、枯草532m ² を焼失した。 【火災】	周囲に枯草のある場所で消費したことにより、導火線の火花が枯草に着火したものと推定。	燃えやすいものの付近で消費しない等、がん具煙火の適正消費の指導を実施。	曇り 南東の風 最大6.4m/s 平均3.2m/s
3	5月3日(水) 20:38 (C2級) 確報	山梨県 南都留郡 忍野村	がん具煙火 打上花火 品名:狂神(薬量10g) (中国製)	人的:なし 物的:なし	川沿いの空き地でがん具煙火(打上花火、中国製)で遊んでいたところ、点火した花火が転倒し、打ち出された花火の火で対岸の枯草約4m ² を焼失した。 【火災】	打上花火の転倒理由は、当事者もわからないとのこと、場所は地面が砂利と砂の未整地の空き地。		晴れ 西南西の風 最大4.3m/s 平均1.9m/s
4	5月3日(水) 21:25 (C2級) 確報	鳥取県 鳥取市	がん具煙火 打上花火1本	人的:なし 物的:なし	駐車場でがん具煙火(打上花火)で遊んでいたところ、枯草近くに落ちた花火の火により枯草約72m ² を焼失した。 【火災】	がん具煙火の不適切な使用が原因と推定。	口頭による注意喚起を実施。	晴れ 東南東の風 1.2m/s
5	6月3日(土) 13:50頃 (C2級) 確報	熊本県 荒尾市	がん具煙火 打上花火(5連発)5本	人的:なし 物的:なし	男女6名でがん具煙火(打上花火)で遊んでいたところ、60m離れた草地に花火の火が落下して下草90m ² を焼失した。 【火災】	落下した打上花火が下草に燃え移った。	当事者に対し、がん具煙火の消費に関する指導を実施。	晴れ 北東の風 11m/s
6	7月28日(金) 8:38頃 (C1級) 確報	神奈川県 横浜市	道路作業用発炎筒 (がん具煙火適用品) 品名:サンフレアー-R-5X	人的:なし 物的:セーフティガイドブロック1基の一部焼損	高速道路において交通規制のために使用した道路作業用発炎筒(がん具煙火)が風に押されて移動し、セーフティガイドブロックに接触して着火し、一部焼損した。 【火災】	発炎筒が風に押されて移動した。		晴れ 南の風2.7m/s

区分:玩 がん具煙火消費中 (2/3)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
7	8月2日(水) 19:30頃 (C1級) 確報	長野県 上伊那郡 宮田村	がん具煙火 手持ち花火 数量不明	人的：重傷1名 (右膝から足首に かけて重い火傷) 物的：ズボン、ひざ掛 け、車いす	老人ホーム施設の入居者と職員ががん具煙 火(手持ち花火)を楽しんでいたところ、車いす に乗っていた入居者のひざ掛けに花火の火が 着火し、着衣に燃え移って重度の火傷を負っ た。 【火傷】	花火の火が燃え移ったこと が原因と推定される。		晴れ 南の風 3.0m/s
8	8月7日(月) 19:50頃 (C2級) 確報	千葉県 千葉市	がん具煙火 市販花火セット1組	人的：なし 物的：なし	高校生3人が海岸の草地でがん具煙火で遊 んでいたところ、下草に着火し、延焼拡大して 約200m ² を焼失した。 【火災】	燃えやすい下草の上で消 費し、消火器具を備えて いなかったため。	可燃物の付近での消費 を避け、適切な消火器 具を備えるよう口頭によ る指導を実施。	快晴 東南東の風 最大 7.5m/s 平均 5.6m/s
9	8月9日(水) 21:49 (C2級) 確報	鳥取県 鳥取市	がん具煙火 数量等不明	人的：なし 物的：なし	駐車場でがん具煙火で遊んでいたところ、付近 の枯草に着火し、風に煽られ駐車場脇の枯草 約196m ² を焼失した。 【火災】	がん具煙火の不適切な使 用が原因と推定。	口頭による注意喚起を 実施。	晴れ 南東の風 5.0m/s
10	8月11日(金) 0:31 (C2級) 確報	鳥取県 鳥取市	がん具煙火 数量等不明	人的：なし 物的：なし	海水浴場でがん具煙火(手持ち花火)で遊ん でいたところ、砂防林法面の下草に着火して 延焼し、防砂林の下草及び落葉約630m ² を 焼失した。 【火災】	草及び落ち葉から十分な 距離を取らず、がん具煙 火を使用した。		晴れ 南南東の風 6m/s
11	8月11日(金) 0:43 (C2級) 確報	鳥取県 鳥取市	がん具煙火 数量等不明	人的：なし 物的：なし	駐車場でがん具煙火(噴出花火)で遊んでい たところ、風により花火が倒れ、その火花により 枯草に着火して約105m ² を焼失した。 【火災】	枯草から十分な距離を取 らず、がん具煙火を使用し た。	口頭による注意喚起を 実施。	晴れ 南南東の風 6m/s
12	8月21日(月) 23:59 (C1級) 確報	京都府 京都市	がん具煙火 打上花火1本 品名:GT マグナム 10連2	人的：なし 物的：松の木の一部 焼損	河川敷で大学生4名ががん具煙火(打上花 火)を消費中、打ち上がった花火が松の木に 接触し、樹木の一部を焼損した。 【火災】	松の幹の付近から水平方 向へ打上花火を消費して いたところ、松の葉に花火 が接触した。		曇り 東北東の風 最大 4.2m/s 平均 2.2m/s
13	8月22日(火) 20:00頃 (C1級) 確報	岡山県 和気郡 和気町	がん具煙火 線香花火1本	人的：軽傷1名 (右足の甲に III度の火傷) 物的：なし	宿泊研修施設の駐車場において、教員と中 学生でがん具煙火で遊んでいたところ、女子生 徒1名の足の甲に線香花火の火球が落下し、III 度の火傷を負った。 【火傷】	不注意で火球が落下し た。	学校関係者は生徒にが ん具煙火の取扱いに対 しての教育を行う。	晴れ 北東の風 1.3m/s
14	9月2日(土) 23:50頃 (C2級) 確報	愛知県 碧南市	がん具煙火5個 (現場で確認できたも の)	人的：なし 物的：なし	がん具煙火の火の粉が河川敷の枯草に着火 して延焼し、枯草約63m ² を焼失した。消費 者と思われる数名の者が現場を立ち去ったと の目撃証言あり。 【火災】	がん具煙火の花火が河川 敷の草木に着火したため。		晴れ 北東の風 2.0m/s

区分:玩 がん具煙火消費中 (3/3)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
15	9月3日(日) 19:40頃 (C1級) 確報	愛知県 安城市	がん具煙火 手持ち花火 約20本	人的:軽傷1名 (右大腿部、 右脇下火傷) 物的:着衣(ワンピース)	女兒3名ががん具煙火(手持ち花火)で遊んでしていたところ、花火の火が女兒1名のワンピースに着火し、大腿部等に火傷を負った。 【火傷】	消費していたがん具煙火の火の粉が着衣に燃え移ったため。		晴れ 東北東の風 1.5m/s
16	9月10日(金) 21:00頃 (C2級) 確報	新潟県 新潟市	がん具煙火 数量等不明	人的:なし 物的:なし	河川敷の枯草約490m ² を焼失した。消費したがん具煙火が散乱していたことから、がん具煙火消費後の火の不始末が原因と推定された。 【火災】	火災発生場所付近にがん具煙火が散乱していたことから、消費後の火の不始末と推定される。		晴れ 北北東の風 2.6m/s
17	9月15日(金) 19:33頃 (C1級) 確報	大分県 別府市	がん具煙火 飛翔する花火1個 品名:トルネードスピン 大蜜蜂 (中国製)	人的:軽傷1名 (胸部及び両手 親指の付け根に 火傷) 物的:なし	家族でがん具煙火を消費中、回転上昇する花火(中国製)に火を着けたところ、2mほど離れていた男児の胸部に向かって花火が飛び、男児の着衣に着火、胸部及び両手に火傷を負った。 【火傷】	原因は不明		晴れ 南の風2~4m/s

区分:製 煙火製造所 (1/1)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
1	3月16日(木) 13:50頃 (C1級) 確報	愛媛県 宇和島市	がん具煙火 クラッカー(引玉) 5,000本 (総火薬量50g 1本約0.01g)	人的:軽傷1名 物的:なし	がん具煙火製造所における取函作業中、クラッカーの引玉2本が付着していたため、それを剥がそうとしたところ発火し、手元にあった引玉5,000本(火薬量約50g)に着火して、従業員が火傷等の軽傷を負った。 【発火】	取函作業中、引玉2本がくっついていたため、それを剥がそうとしたところ破裂し、手元にあったすべての引玉に着火した。	県より事業者に対し、口頭指導を実施。再発防止対策の報告書を受領し、その対策を確認した。	

区分:他 その他(廃棄中・誤点火) (1/1)

No.	発生日時(級)	発生場所	煙火の種類	被害状況	事故概要【事故現象】	推定原因	再発防止対策	備考
1	3月2日(木) 12:46 (C1級) 確報	愛知県 岡崎市	煙火(星) 3~4kg	人的：なし 物的：他者所有の電 柱カバー焼損	製造所近くの廃棄処分場所において、不要となつた火薬(星 3kg~4kg)を燃焼廃棄中、突然の強風により付近の枯草に飛び火して、枯草 630m ² を焼失し、電柱カバーを焼損した。 【廃棄中】	本来、枯草等への飛び火を防ぐために設けた空地の手前で燃焼廃棄すべきところ、従事者の誤解によりこの空地で行い、突然の強風により飛び火した。	事業者により、従業員全員に対して焼却場所を明示し、保安教育を実施した。また、社内規定を改定し、連絡体制の強化を行った。	北西の風 平均 4.7m/s
2	7月22日(土) 13:00頃 (C1級) 確報	兵庫県 川西市	理科実験で製造した手持ち花火(煙火に該当) (成分) 塩素酸カリウム、硫黄、活性炭、塩化ストロンチウム、塩化銅、塩化バリウム、塩化リチウム、マグネシウム 1人当たりの作成量 約 17~34g 総数量 540.6g	人的：なし 物的：鞆の中身(水筒、筆箱、携帯電話のカバー・キーホルダ)の焼け焦げ	高校のオープンハイスクールにおける理科実験で、塩素酸カリウム/硫黄/活性炭/炎色用金属塩を混合した火薬を薬包紙に包み竹ひごに巻き付けて手持ち花火を製作し、燃焼実験を行った。参加した中学生のうち1名が余った4本の花火をビニール袋に入れて持ち帰ったところ、約1時間45分後に鞆の中の花火がパチパチと音を立てて発火し鞆の中の物が焦げた。 【発火】	高温、振動のため火薬が発火したと推測。	高校は経産省の「学校活動における火薬類の取扱いについて」に基づいた安全対策の再確認と、授業内容、実施方法について安全対策を再確認する。危険を伴う可能性のあるものは事前に安全性について十分協議し、内容変更も含めて計画を立てる。	
3	8月9日(木) 22:00頃 (C1級) 確報	大阪府 大阪市	がん具煙火 1袋	人的：なし 物的：乗用車室内の一部及び内 在品焼損	乗用車のトランクに積載していたがん具煙火のセットもの1袋が、バックドアを閉めた際にドアに挟まり、その打撃または摩擦でがん具煙火が発火した。 【火災】	運転手がトランクの荷物を取りドアを閉めた時に、積載していた花火が挟まり、花火の火薬に打撃または摩擦が加わったことで出火に至ったものと考えられる。	車両運転手にがん具煙火の適正な取扱いについて指導。	曇り 東南東の風 4.1m/s

5.2 がん具煙火製造所における事故

令和5年3月に愛媛県宇和島市のがん具煙火製造所において事故が発生した。事故防止対策委員会は、この事故について事故調査員を派遣して事故調査を実施した。煙火部会では、事故調査員による事故調査票に基づき、事故状況の把握、事故原因の推定及び再発防止対策を検討した。以下、煙火部会で要点をまとめた結果と事故調査票を示す。

愛媛県宇和島市のがん具煙火製造所における事故

(1) 発生日時 令和5年3月16日(木)13時50分頃

(2) 発生場所 愛媛県宇和島市 がん具煙火製造所 第2クラッカー組立仕上げ工室

(3) 火薬類の種類と数量 引玉5,000本(合計薬量:約50g)

(4) 被害状況 人的被害:軽傷1名(右腕火傷他)

物的被害:工室内の防爆式電灯の変形、静電気除去シートの外れ4箇所

(5) 事故の概要

がん具煙火製造所における収函作業中、クラッカーの引玉2本が付着していたため、それを剥がそうとしたところ発火し、手元にあった引玉5,000本(火薬量約50g)に着火して、従業員が火傷等の軽傷を負った。

(6) 推定原因

引玉がくっついた不良品を発見した際に、糸部分を持って引き剥がそうとしたため、引玉の紙巻き部分が保持された状態で糸を引く形となり、引玉内部の煙火組成物に摩擦力が働き発火したと推測される。また、この作業を引玉が多数存在したコンテナの近くで行ったため、被害が拡大したと考えられる。

(7) 再発防止対策

① 発火防止

引玉に使用される煙火組成物は摩擦及び打撃に対して非常に鋭感であり、引玉の製造工程で生じる引玉同士の付着といった不具合を修正する作業は発火に繋がる恐れがある。そのため、引玉の取扱いは丁寧かつ慎重に行わなければならない。不良品は慎重に除去し専用の容器などに保管して廃棄することが望ましい。不良品の修正作業を行う場合は、引玉が発火することを想定し、他に着火するものがない安全な場所で行わなければならない。

② 被害拡大防止

今回の事故では、5,000本の引玉が連鎖的に発火した。被害拡大の防止には作業中の取扱量を少なくすることが効果的である。作業毎にトレイはコンテナから取り出し、作業中はコンテナに蓋をして作業場所と距離を設けることが望ましい。コンテナの蓋の上では作業を行ってはならない。また、作業者は保護眼鏡や耳栓等を着用し、避害板を併用するなどの防護措置を講ずる。

③ 工室内の整理・整頓

工室内には社内試験用のサンプル部品や多数の空段ボール箱が置かれていた。この状態では作業場所や逃げ道が制限され、被害拡大につながった可能性もある。工室内は常に整理・整頓された状態でなければならない。

④ 保安教育

保安教育は定期的に繰返し実施し、引玉の特性や不良品の取扱いについて周知する。

事故調査票

調査年月日：令和5年3月24日

事故調査員名：駿河紀秀

1. 発生日時、気象

1.1 発生日時

令和5年3月16日（木）13時50分頃

1.2 気象状況

天候：晴れ、 気温：不明、 湿度：不明

※参考値：気象庁「過去の気象データ検索、10分ごとの値」による「宇和島」の気象記録

時分	気圧(hPa)		降水量 (mm)	気温 (℃)	相対 湿度 (%)	風向・風速(m/s)			日照 時間 (分)	
	現地	海面				平均	風向	最大 瞬間		風向
13:40	1020.6	1022.3	—	21.1	58	4.6	西北西	7.9	西北西	2
13:50	1020.5	1022.2	—	21.5	58	4.8	西北西	7.4	西	2
14:00	1020.3	1022.0	—	21.7	55	5.5	西北西	8.2	西	7

2. 発生場所

愛媛県宇和島市 がん具煙火製造所 第2クラッカー組立仕上げ工室

3. 事故事象

工室内で引玉をプラスチック製コンテナから緩衝材付き段ボール箱に入れ替える作業中、引玉がくっついたものがあり、引玉の糸を持ち引きはがしたところ発火した。それに伴い他の引玉が発火した。

4. 火薬類の種類および数量

種類：引玉

（煙火組成物を湿式配合し、糸に塗布して紙で巻き乾燥させた音物花火で、糸を引くことによって発火させる煙火。

主としてパーティクラッカーに使われる。[JIS K4800(2023) 火薬用語より]）

数量：引玉 5,000 本（合計薬量：約 50g）

5. 被害状況

5.1 製造所内

(1) 人的被害：軽傷 1 名

・従事者 A（女性） 額に傷、髪の毛全体に焦げ、右腕火傷（I 度）、耳鳴り（両耳）

(2) 物的被害：工室内の防爆式電灯の変形、静電気除去シートの外れ 4 箇所

5.2 製造所外

(1) 人的被害：なし

(2) 物的被害：なし

6. 事故発生状況

調査時（3月24日）の工室内の状態は清掃後であり、事故発生後の状況は確認できなかった。事故発生状況は、聞き取り調査と事故発生後の記録画像（3月16日撮影、愛媛県提供）による。従事者 A から聞き取ることは出来なかった。

当該製造所では、パーティクラッカー（以下、クラッカーとする）等のがん具煙火を製造している。クラッカーに使用される引玉の製造は、湿式で紙に煙火組成物を塗布し糸を付けて紙を巻き乾燥している。紙の端には糊を付け、乾燥後ほどけないようにする。その外観形状は糸の一端に紙を巻付けたものである（写真 1）。引玉は糸を引くことで発火するため、引玉の紙部分を保持する部品（引玉受け）と組み合わせたものがある。当該工場では、引玉受け（名称：マイクロキャップ）に引玉の糸を通して組み合わせる（写真 2）作業準備のため、引玉の収納容器を入れ替える作業を行っていた。



写真 1 引玉外観 (調査時)



写真 2 引玉外観 (マイクロキャップ付) (調査時)



写真 3 工室外観 (手前:南、奥:北) (調査時)



写真 4 工室名、停滞量、定員 (調査時)

当該工室の名称は「第 2 クラッカー組立仕上げ工室」であり、停滞量：5kg、定員：作業者 5 名、運搬者 1 名である（写真 3、写真 4）。工室は壁で隔てられた 2 部屋で構成され、それぞれを工室（北）と工室（南）とした。事故発生場所は、工室（南）内であった。工室（南）の略図を図 1 に示す。

工室（南）の内部寸法の計測値は、約 1,880×3,250mm、天井までの高さが約 2,500mm であった。出入口の扉は 2 箇所あり、外開きの扉が工室の西面と南面（それぞれ出入口（西）、出入口（南）とする）に設置されている。これらの出入口の扉は、鍵のかんぬきを出して枠にかけた半開きの状態で閉め、非常時には容易に開くようにしていた。工室（南）には作業台が 2 台あり、それぞれ作業台（西）、作業台（東）とした。

工室（北）には、引玉受けを取付ける機械装置（名称：マイクロキャップ組立機）が設置されていた。工室（北）では、従事者 B がマイクロキャップの取付作業を行っていた。工室間の壁の扉は作業時に閉じるため、従事者 B から従事者 A の作業状況は確認できない。

事故発生時、従事者 A は工室（南）において引玉の入れ替えを行っていた。初めに引玉はプラスチック製コンテナ（緑色）（以下、コンテナとする）に入ったプラスチック製の容器（白色）（以下、トレイとする）に収納していた（写真 5）。コンテナにトレイは 10 個（2 列×5 段重ね）収納していた。また、コンテナには紙管を入れ中のトレイが動かないようにしていた。コンテナには蓋がある。

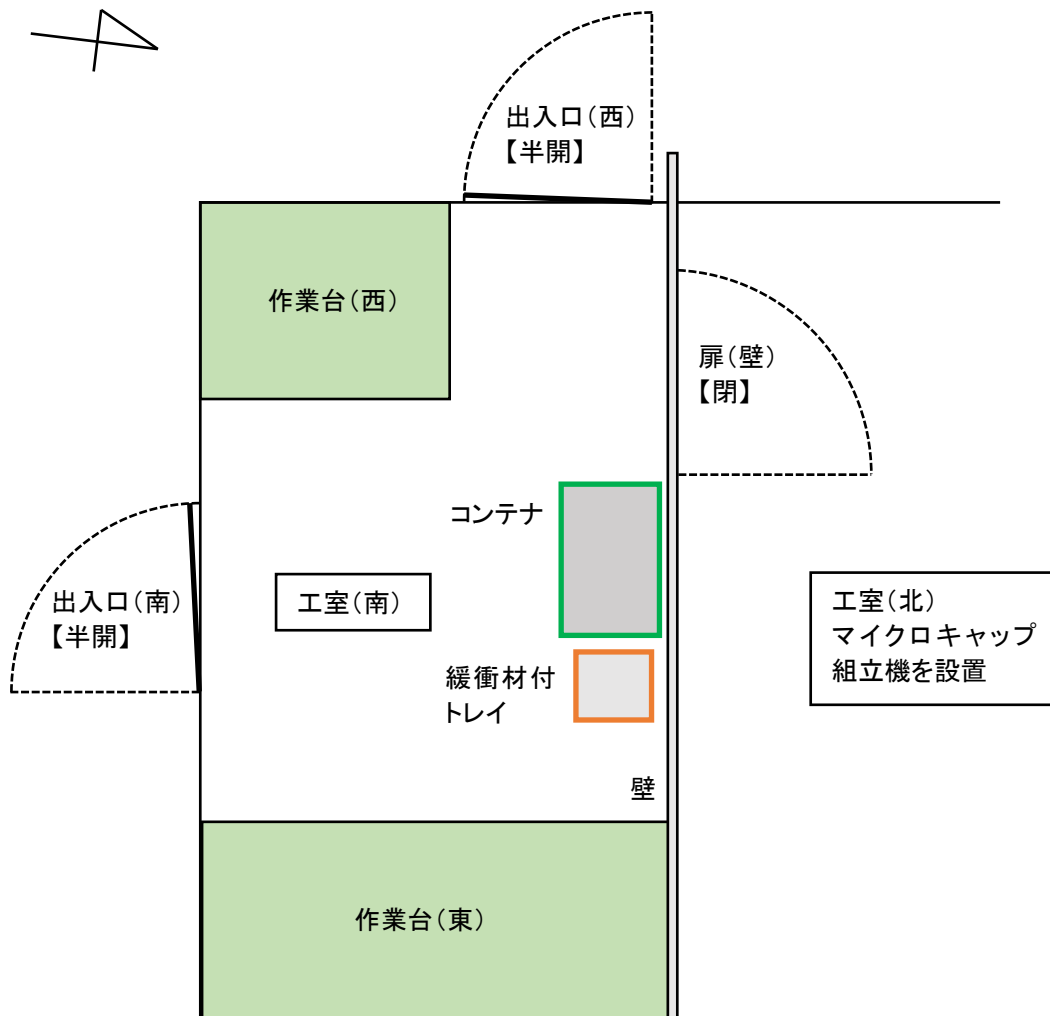


図 1 第 2 クラッカー組立仕上げ工場（南）略図



写真 5 プラスチック製コンテナ外観（左）蓋をした状態、（右）蓋を外した状態（調査時）

引玉を収納する容器類の寸法（計測値、縦×横×高さ）は、コンテナ外寸が約 590×390×230mm、トレイ外寸が約 265×320×40mm であった。材質は不明であった。

トレイ 1 個の引玉数は 500 本であり、トレイ内の引玉の向き（引玉の紙を巻いた部分の方向）は同一であった（写真 6）。コンテナ内のトレイは引玉の向きが互い違いになるよう重ねていた。コンテナの引玉数は 5,000 本である。

引玉をコンテナから入れ替える段ボール箱は、外寸が約 330×300×210mm であった。箱の内部には段ボール製トレイが 2 個入る。この段ボール製トレイの内側には緩衝材が付いていて（以下、緩衝材付トレイとする）、緩衝材付トレイ内に引玉を入れた状態を写真 7 に示す。段ボール箱の引玉数は 2,500 本である。



写真 6 トレイ内の引玉 (調査時)



写真 7 緩衝材付トレイ内の引玉 (調査時)

引玉をコンテナから緩衝材付トレイへ入れ替える作業は、引玉受け（マイクロキャップ）の取付け前に行い引玉の検品作業を兼ねていた。引玉は糸に紙を巻いた構造であり、紙がほどけないよう糊付けをしている。この糊によって引玉がくっついた（貼りついた）状態のものが生じることがあり、また糸がからまったものなどもあり、これらを目視にて選別していた。作業は壁近くの床にコンテナ 1 個を置き、その右横に緩衝材付トレイ 1 個を置いた状態で行っていた。作業 A の場所、姿勢等は不明であった。コンテナ内の引玉は糸の部分を手で持ち、引玉の状態を確認し緩衝材付トレイに入れ替えていた。一回あたり手に持つ引玉の数は約 20～30 本程度とのことであった。また、工場にはコンテナ 1 個分を超えた数量を持ち込まないようにしていた。

従事者 A は 10:30 から当該作業に従事し、昼休憩後の 13:00 から引き続き作業に従事していた。コンテナ 1 個分の引玉を入れ替える所要時間は 1 時間位とのことであり、従事者 A は当該作業中に引玉同士がくっついたものを発見し、その糸の部分それぞれ手に持って引きはがそうとしたところ引玉が発火したとのことであった。その結果、他の引玉がほぼ同時に発火したようである。発火後の従事者 A の移動経路は不明であるが、出入口（西）の外付近で従事者 B が発見した。その後、従事者 A は宇和島市民病院に搬送された。



写真 8 南側工室内の様子 (記録画像)

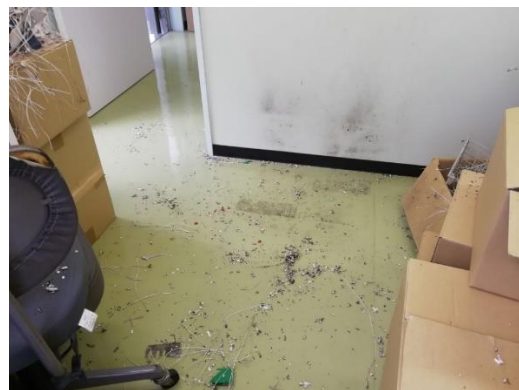


写真 9 コンテナ除去後の様子 (記録画像)

当該作業の進捗状況は不明であったが、記録画像（3/16 撮影）では工室（南）内には多数の引玉が確認できる（写真 8）。また緑色のコンテナも確認できるが、コンテナは破損しており、その上には多数の引玉が燃焼した後の残滓がある。この残滓の大部分は糸であるが、細かい紙片や紙巻き部分が裂けたものも多数あり、広範囲に飛散

している。コンテナ上や床には破損した白色のトレイも確認できる。引玉の残滓が、作業台（西）やその横の段ボール箱上にも多数あるが、作業台（西）の上では当該作業は行っていないことから、発火に伴い飛散したと推測される。また、コンテナの蓋は確認できず、入れ替え作業中はコンテナに蓋がない状態であった。**写真 9** は床のコンテナ等を取り除いた後の状態であり、床面には一部黒色になった所があり、壁にも放射状に黒色の跡がある。これらは引玉の燃烧痕とみられ、床に置いたコンテナ内で引玉が多数発火した結果と考えられる。作業台周囲には段ボール箱が確認できる。これらは引玉の収納容器であるが、全て空の状態であった。



写真 10 作業台（西）の様子（記録画像）



写真 11 作業台（東）の様子（記録画像）



写真 12 作業台（西）（調査時）



写真 13 作業台（東）（調査時）

記録画像では、作業台（西）（寸法：縦×横×高さ=800×1000×710mm）にクラッカーの部品等が置かれていた（**写真 10**）。このクラッカーの部品は、社内テスト用のサンプル作成用である。当該工室ではサンプルの組立作業も行うが、当日は行っていない。また引玉の入れ替え作業とサンプル組立は同時には行わないとのことであった。別の作業台（東）（寸法：縦×横×高さ=810×1880×710mm）には、多数の段ボール箱や緩衝材付トレイが置かれていた（**写真 11**）。調査時には、作業台の上は片付けられていた（**写真 12、13**）。

工室（南）の壁には静電気除去シートが 5 箇所を設置されていた。事故発生時に内 4 箇所が外れたが（**写真 14**）、調査時には全て修理されていた（**写真 15**）。

調査時の工室内は清掃されており、床や壁に付いた跡は確認できなかった。床面や壁に変形、破損等は確認できなかった（**写真 16、17**）。コンテナが置かれていた付近の天井には黒色の跡が確認できた（**写真 18**）。また、周囲の壁を確認したところ南面の高い位置に引玉の残滓が 1 個付着し残っていた。発火した引玉は広範囲に飛散したとみられた。工室の天井には防爆仕様の蛍光灯が 2 箇所があり、作業台（西）側に設置されたものに一部変形した箇所があった（**写真 19**）。蛍光灯は割れていない。工室に窓ガラスは無く、出入口の扉（2 箇所）に金網入りの窓ガラスがあるが、破損等は確認できなかった（**写真 20、21**）。



写真 14 静電気除去シート (記録画像)

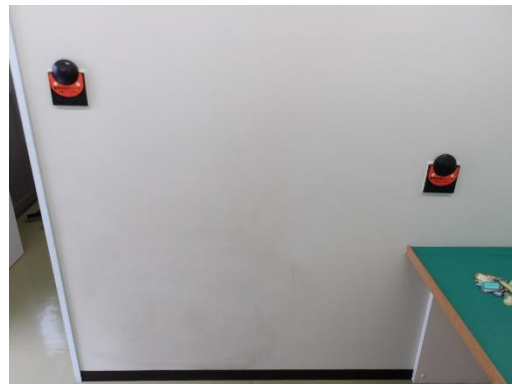


写真 15 静電気除去シート (調査時)



写真 16 床面の状態 (調査時)



写真 17 壁面の状態 (調査時)



写真 18 天井の状態 (調査時)



写真 19 蛍光灯の変形箇所 (丸印) (調査時)



写真 20 出入口 (西) と扉 (壁) (調査時)

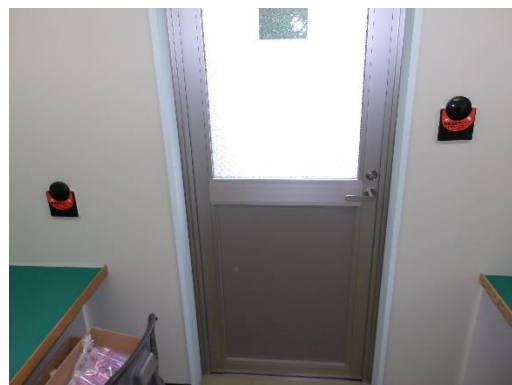


写真 21 出入口 (南) (調査時)

7. 事故原因調査および原因の推定

7.1 発火原因の推定

発火原因は、引玉がくっついた不良品を発見した際にその不良箇所を修正するため糸部分を持って引きはがしたことで、2 個の引玉の紙巻き部分が保持された状態で糸を引く形となり引玉内部の煙火組成物に摩擦力が働き発火したと推測される。

7.2 被害拡大要因

最初に引玉が発火した場所は不明であった。複数の引玉が近接した状態で引玉が発火が生じた場合、その周囲の引玉も発火することがある。このように連鎖的に多数の引玉がほぼ同時に発火したと考えられる今回の状況から、引玉の発火場所は引玉が多数存在したコンテナ内の引玉付近であった可能性が高いと考えられる。また、コンテナ内の引玉は、引玉受け（マイクロキャップ）取付前であり、引玉同士が隣接した状態にあったことから多数の引玉が連鎖的に発火したと考えられる。

8. 対策

(1) 発火防止

引玉に使用される煙火組成物は摩擦および打撃に対して非常に鋭感であり、クラッカーはその感度特性を利用した製品である。引玉の製造工程では糸の絡まりや引玉同士の付着といった不具合が生じることがあり、これらの不具合を修正する作業は引玉に外的な刺激を加え、発火に繋がる恐れがある。そのため引玉の取扱いは丁寧かつ慎重に行わなければならない。不良品は慎重に除去し専用の容器などに保管して廃棄することが望ましい。不良品の修正作業を行う場合は、引玉が発火することを想定し他に着火するものがない安全な場所にて行わなければならない。

(2) 被害拡大防止

引玉の薬量は 1 本あたり約 0.01g であるが、多数の引玉が連鎖的に発火した場合、強い力を生じることが想定される。入れ替え作業ではコンテナ 1 個以上の引玉を工室内に存置してはいなかったが、約 5,000 本の引玉が連鎖的に発火した。被害拡大の防止には作業中の取扱数量を少なくすることが効果的である。例えば、作業毎にトレイはコンテナから取り出し作業中はコンテナに蓋をして作業場所と距離を設け、多数の引玉が連鎖的に発火しないようにする。そしてコンテナの蓋の上では作業を行ってはならない。作業者は保護眼鏡や耳栓等を着用し、防護具を併用するなど作業者を防護する措置を講ずる。

(3) 工室内の整理・整頓

工室内には社内試験用のサンプル部品や多数の空段ボール箱が置かれていた。この状態では作業場所や逃げ道が制限され、これらに着火して被害拡大につながった可能性もある。工室内は常に整理・整頓された状態でなければならない。

(4) 保安教育

保安教育は定期的に繰返し実施し、引玉の特性や不良品の取扱いについて周知する。

以上

5.3 煙火消費中事故のまとめ

(1) 煙火消費中事故の級別発生件数の推移

平成 28 年 12 月に経済産業省の火薬類事故の定義及び分類が改定された(B→B1,B2、C→C1,C2 等)。この新分類に基づく過去 10 年間の煙火消費中事故の分類別発生件数の推移を、表 5-4 及び図 5-1 示す。なお、この改定以前の平成 26 年から平成 28 年の事故件数は、新改定分類により仮に再分類した結果である。

令和 5 年の煙火消費中の事故件数は 61 件で、過去 30 年で最多であった平成 25 年の 61 件と同数であり、総件数の多い年となった。ただし、本来事故件数にカウントされないヒヤリハットである C2(異常事象)の件数が 41 件であり、新分類が適用されてから最も多い年であった。これを除いた表 5-4 の(小計)に示す本来の意味の事故件数は 20 件で、表 5-4 にはないが平成 25 年の(小計)40 件の半数である。しかし、コロナ禍前の 4 年(平成 28 年から令和元年)の(小計)の平均 14.0 件と比べると、4 割強多くなっている。

表 5-4 過去 10 年の分類別事故件数 (煙火消費中)

事故分類	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B1	0	1	1	1	2	3	1	0	0	1
B2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C1	31	20	14	13	9	13	4	2	11	19
(小計)	(33)	(21)	(15)	(14)	(11)	(16)	(5)	(2)	(11)	(20)
C2(異常事象)	18	15	23	16	30	21	5	10	19	41
事故としない事象	7	9	7	-	-	-	-	-	-	-
合計	58	45	45	30	41	37	10	12	30	61

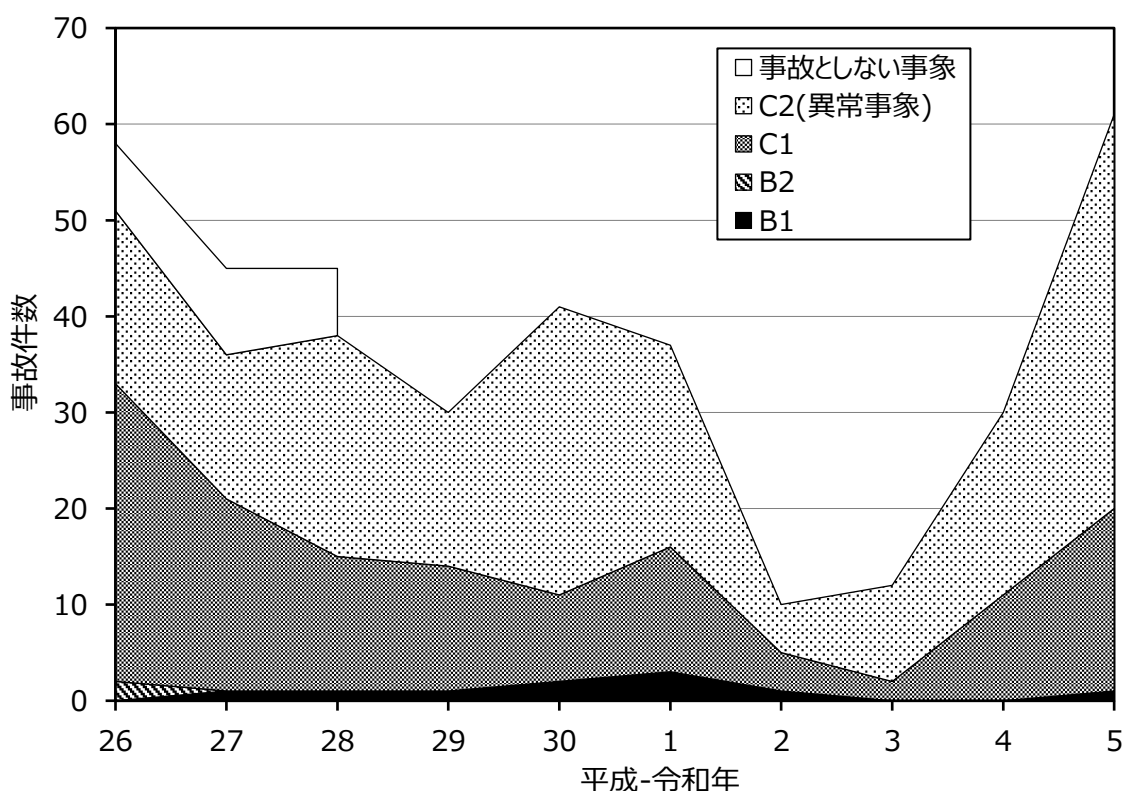


図 5-1 過去 10 年の分類別事故件数 (煙火消費中)

(2) 煙火消費中事故の現象別発生状況

別添の「煙火消費中事故の現象、原因及び対策」表に基づいて、事故現象で分類した煙火消費中の事故件数の推移を表 5-5 及び図 5-2 に示す。令和 5 年の煙火消費中事故の現象別件数の全体に対する割合を、過去 10 年間(平成 25 年～令和 4 年)の平均と比べてみると、「過早発」の割合が過去平均割合の 3 倍ほどで非常に多く、続いて「黒玉」及び「部品落下」の割合がそれぞれ過去平均割合の 4 割強及び 4 割弱多かった。その他の現象の件数の割合は、平均とほぼ同じか少なかった。なお、「筒ばね」は令和 2 年及び 3 年と 0 件が続いたが、少ない件数ではあるものの令和 4 年に 2 件、令和 5 年に 1 件発生している。

表 5-5 事故現象で分類した過去 10 年の事故件数（煙火消費中）

事故現象	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
筒ばね	4	1	2	7	1	6	0	0	2	1
過早発	3	2	1	2	2	2	0	1	2	8
低空開発	2	4	1	1	5	6	1	2	3	5
地上開発	2	3	3	2	5	3	0	1	3	3
黒玉	9	9	8	6	11	11	2	3	5	18
部品落下	5	4	5	4	3	1	2	2	2	9
残滓	3	4	2	0	3	1	0	0	1	0
異常燃焼	10	6	4	3	2	2	1	1	3	3
異常飛翔	4	2	1	2	1	2	1	0	2	4
火災	16	9	20	4	12	10	6	4	9	16
その他	10	7	3	2	2	1	0	0	4	4
計	68	51	50	33	47	45	13	14	36	71
事故件数	58	45	45	30	41	37	10	12	30	61

(注) 事故によっては現象が複数あるため、事故現象別件数の計と事故件数は一致しない。

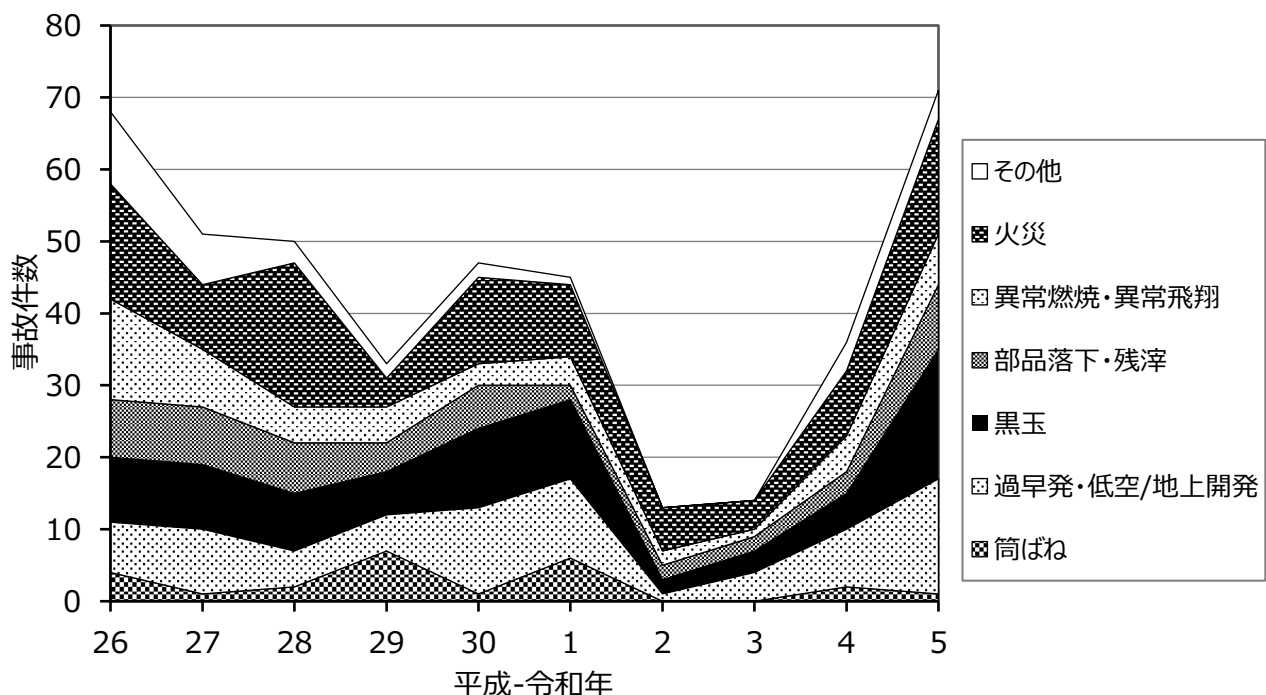


図 5-2 事故現象で分類した過去 10 年の事故件数（煙火消費中）

5.4 煙火及びがん具煙火関係事故の特記すべき事項と課題

(1) がん具煙火製造中の事故について

令和 5 年 3 月に愛媛県宇和島市のがん具煙火製造所で、クラッカーの引玉による事故が発生した。がん具煙火製造所における事故は件数が少なく、この事故以前のもは 9 年前の平成 26 年 2 月愛媛県宇和島市の事故で、今回の製造所と同じであり、しかも同じクラッカーの引玉による事故であった。引玉に使われる煙火組成物は、極めて感度が高い組成物であることを、再認識し、保安教育で繰り返し周知することが望まれる。

前回の平成 26 年の事故は、引玉が約 2m の高い棚から落下して発火したと推測されており、高い棚の撤去等の再発防止策がとられて同様の事故は発生していない。今回の事故は、不良品である付着した 2 本の引玉の不用意な取扱いが原因であり、再び同様の事故を起こさないように、不良品の修正作業は別の場所でやる、専用容器に保管して廃棄する等の再発防止策を徹底していただきたい。

(2) 煙火消費中の事故について

・ 演出効果用煙火の事故について

令和 5 年 7 月、大阪市のコンサート会場で爆発音を出す演出効果用煙火の事故が発生し、観客 3 名が頭蓋骨骨折等の重傷を負う B1 級事故となった。発音薬を装填した鉄管を長期間使用していたため、及び製造メーカーとは異なるメーカーの発音薬を使用していたために、鉄管が 2 つに割れて飛散したための事故であった。

事故発生を受け、一般社団法人日本特殊効果演出協会は、(i)製造メーカーが推奨する発音薬と鉄管を使用する、(ii)鉄管の周りに鉄管よりも高さのある鉄筒または衝立を立てて二重構造とし、万が一の鉄管破片の飛散を防ぐ、(iii)鉄管の耐久性に関して試験を実施し、安全に使用するための基準策定を図るという再発防止策を決定した。また、事故当事者である事業者は、これらに加え、(iv)鉄管は、使用開始から 5 年後及び 8 年後に非破壊検査を実施し、10 年使用したものは廃棄することとしている。

いずれも効果的な再発防止策と考えられ、今後業界全体で徹底されることが望まれる。しかし、使用されている発音薬は爆竹等に使用されているものと同様の組成で、感度が高く、威力も大きいものであることから、もっと低感度の他の煙火組成物で代替できないのか、また、発音薬が本当に 5g も必要なのか、等の検討もあってしかるべきだったと思われる。

なお、重大な事故であるため、別添資料 1 に示すように、経済産業省は関係団体等に注意喚起の通達を令和 5 年 7 月と 9 月の 2 回にわたり発出した。

・ 高等学校における事故について

令和 5 年 7 月、高等学校のオープンハイスクールにおける理科実験で製作したがん具煙火相当の煙火が、製作後約 2 時間で自然発火する事故が起きた。酸化剤に塩素酸カリウムを用いていたことから、配合薬は火薬類取締法の爆薬と判断され、事故の分類はがん具煙火ではなく煙火とされている（火薬類取締法の火薬類の定義に、塩素酸塩を主とする火薬がないため）。

この事故には様々な問題点がある。硝酸カリウムや過塩素酸カリウムではなく危険な塩素酸カリウムを使用したこと、塩素酸カリウムに硫黄を配合したことで自然発火したと考えられること、中学生に煙火を持ち帰らせたこと等である。しかし、重要な問題点は、中学生に火薬類の配合作業をやらせ、その配合薬でがん具煙火相当の火工品を製作させたことである。火薬類取締法では、原則、18 歳未満の者が火薬類を取扱うこと、および 18 歳未満の者に火薬類の取扱いをさせることは禁止されており、一部、がん具煙火の取扱い、塩素酸塩を含まない火薬の紙燃り作業や填薬作業等は許されている。したがって、今回、中学生に行かせた作業はすべて火薬類取締法違反である。

火薬類の事故のうち 18 歳未満の者が消費以外で製造に係った事故は、数年おきに起きており、今回の事故は平成 26 年以來の 9 年ぶりの事故であった。事故防止対策委員会が設置された平成 6 年から令和 5 年までの過去 30 年間の 18 歳未満の者が製造に係った事故の件数を調べてみると、学校内で起きた事故が 12 件、学校外で起きた事故が 7 件、計 19 件であった。直近の 5 件について、その概要を表 5-6 に示す。

表 5-6 18 歳未満の者が製造に係った事故（直近の 5 件）

発生日時	発生場所	負傷者	事故概要
平成 22 年 7 月 28 日	長野県 長野市	なし	化学部の高校生 9 名が参加している実習で火薬類を製造し、理科準備室に置いていたところ、翌日未明 2:10 及び 4:27 頃に発火した。
平成 23 年 9 月 24 日	東京都 杉並区	軽傷者 1 名	高校の文化祭で化学部が行う実験の準備で過塩素酸カリウム(0.2g)と赤リン(2g)を混合していたところ、摩擦により小爆発し、生徒が両手指に火傷を負った。
平成 25 年 10 月 3 日	兵庫県 神戸市	軽傷者 1 名	中学 1 年生の男子生徒が黒色火薬の燃焼実験をするため、木炭、硫黄、アルミニウム及び塩素酸カリウム(計数グラム程度)を蒸発皿に入れて乳鉢で混合していたところ爆発した。生徒は両手に軽傷の火傷を負った。
平成 26 年 3 月 18 日	高知県 土佐市	重傷者 1 名	中学 2 年の理科の授業で火薬の製造に関する実験を行っている最中、乳鉢の試料(硝酸カリウム、過塩素酸カリウム、硫黄、木炭、アルミニウム粉末)を強くかき混ぜたところ発火し、女子生徒 1 名が火傷を負った。
平成 26 年 10 月 27 日	福岡県 久留米市	軽傷者 1 名	高校の化学部の部活動中、生徒 A がガラス製サンプル管に半分ほど黒色火薬を詰め、生徒 B がマッチで点火したところ爆発し、生徒 B が軽傷を負った。黒色火薬は、以前の部活動で生徒 A が調合したもの。

学校内で起きる火薬類の事故については、過去に何回も、直近では平成 26 年に、経済産業省から文部科学省へ再発防止の依頼がなされ、文部科学省から関係する全学校へ通達が出されている。今回の事故についても、別添資料 2 に示すように、経済産業省から依頼文書が出され、文部科学省から通達が出された。本通達が、全国の中学校、高等学校の教師、特に理科の教師にきちんと通知され、徹底されることが期待される。

・ 煙火消費中の事故現象別の事故について

令和 5 年の煙火消費中の事故をその現象別にみると、5.3(2)に記したように、「過早発」の全体に占める割合が過去 10 年の平均の割合の 3 倍も大きく、「黒玉」及び「部品落下」がそれぞれ過去平均の 4 割強及び 4 割弱大きかった。令和 5 年は、「過早発」の事故が例年になく非常に多かった年といえる。

さらに、「過早発」の事故 8 件のうち中国製煙火の事故が 4 件（不明なものが 1 件あるので 5 件となる可能性がある）であり半数を占めている。これは「部品落下」の事故の場合にも同じで、「部品落下」の事故 9 件のうち中国製煙火の事故が 6 件（うち小型煙火が 5 件）と「過早発」の場合よりも多い。その他、「地上開発」や「低空開発」の事故の場合も中国製煙火の事故が 3～4 割を占めており、中国製煙火の事故の割合が大きかったのも令和 5 年の事故の特徴である。

以上挙げた過早発、黒玉、部品落下、低空・地上開発の事故を少なくするためには、これらの事故の原因として大きな割合を占める「製品不良」を少なくする努力が求められる。煙火製造事業者や煙火輸入事業者に対して、製造工程管理、原材料、部品や製品の品質管理をさらに徹底していく努力が期待される。また、煙火打揚事業者については、煙火、特に中国製煙火の使用前には、製品不良がないかの点検を徹底して行うことが求められる。また、部品落下の事故の半数以上を占める小型煙火の事故については、被害を発生させている内筒の石膏製の底栓を、被害発生の確率が低い紙製の底栓に替えることが望ましく、煙火輸入事業者の対応が期待される。

令和5年の「火災」事故の全体に占める割合は、過去10年の平均割合とほぼ同じであるものの、全体の1/4を占めており、事故現象の中で最も大きな割合を占める。火災事故件数を低減させるために、事前の枯草処理や事前散水等による防火対策がさらに徹底されるよう、行政機関による特に主催者に対してのさらなる指導が求められる。

(3) がん具煙火消費中の事故について

がん具煙火消費中の事故については、その殆んどが火災と火傷の事故であるのが特徴である。事故防止対策委員会が設置された平成6年から昨年令和4年までの過去29年間のがん具煙火消費中の事故件数は174件、うち火災事故が118件(68%)、火傷事故が42件(24%)である。その他は、ロケット花火で人を傷つけたなどのその他事故及び異常燃焼による事故である。令和5年は17件中13件(76%)が火災事故、4件(24%)が火傷事故で、例年より若干火災事故が多い傾向であった。また、火傷の事故の中で被害が大きくなりやすい着衣への着火による火傷の事故は、令和元年から4年まで、それぞれ3件、3件、1件、2件発生していたが、残念ながら本年令和5年も3件発生した。がん具煙火消費中の事故の原因は、このような消費者の不注意や誤使用による事例が殆どである。今後とも、関係団体による火災予防や安全消費に関する啓発活動を継続して実施していくことが求められる。

煙火消費中事故の現象、原因及び対策

概 要		原 因	再発防止対策
区分（消費方法等）	現 象		
打揚煙火等 （単発打ち揚げ） （連続打ち揚げ） （スターメイン等） 仕掛煙火等 （小型煙火） （伝統煙火） （動物駆逐用煙火） （水中仕掛） （演出効果用煙火） （その他）	筒ばね	製品等	製品
	過早発	製品不良	使用前検査の徹底
	低空開発	星等の燃焼不良	製造工程の追跡調査
	地上開発	着火不良	製造技術上の改良
	黒 玉	作業等	品質性能の把握
	部品落下	装薬・装填ミス	輸入品の品質管理
	残 滓	操作ミス	器材
	異常燃焼	取扱い不備	消費器材の充実
	異常飛翔	固定不備	消費器材の点検
	火 災	不注意等	防護用器材の充実
その他	その他	点火方法の検討	
		気象等	人
		風の影響	保安教育の徹底
		火の粉飛散	消費技術の教育
			従事者の適正配置
			保安環境
			適正安全距離の検討
			気象情報の把握
			防火消火対策の徹底
			初期救護体制の検討
			中止判断基準の検討
			観客への注意喚起

（令和 2 年 2 月 13 日改訂）

- ※現象の定義
- （筒ばね） ⇒ 煙火玉が筒内で開発
 - （過早発） ⇒ 煙火玉が筒から発射直後に開発
 - （低空開発） ⇒ 煙火玉が地上に危険を及ぼす低い高度で開発
 - （地上開発） ⇒ 煙火玉が上空で開発せず地上に落下し開発
 - （黒 玉） ⇒ 不発煙火玉（千輪の小割、水中仕掛等の着火不良の未着火玉を含む）
 - （部品落下） ⇒ 煙火の構成部品（玉皮破片・パイプ・燃え殻・星等）が危険な状態で落下
 - （残 滓） ⇒ 割薬等の燃えかすが落下したもので、着火原因とならなかったもの
（着火原因となったものは部品落下）

経済産業省

20230912保局第1号

令和5年9月14日

公益社団法人日本煙火協会 会長 殿

一般社団法人日本特殊効果演出協会 代表理事 殿

経済産業省商務情報政策局産業保安グループ鉦山・火薬類監理官

コンサートイベント等における火薬類の使用について（注意喚起）

令和5年7月17日に開催されたコンサートイベントにおいて、演出効果用の火薬類（煙火）の使用に伴い、観客3名が重傷を負う事案が発生しました。

関係機関における調査の結果、火薬類を使用する特殊効果機材の長期使用に伴う劣化及び推奨される使用方法が行われていなかったことが事故原因とされています。

つきましては、コンサートイベント等における特殊効果機材の使用に際して、下記につき取組みを進めていただきますよう注意喚起します。

また、貴協会会員各社への周知・注意喚起をお願いします。

記

- ・ コンカッションモーター（鉄管）を始めとする火薬類を使用する特殊効果機材の使用に際しては、長期使用に伴う強度低下による機材損傷の可能性があることから、使用前に必ずひび割れ等の有無の確認を行うとともに、購入から一定期間経過したものについては、非破壊検査等を行うこと。
- ・ 機材損傷が発生した場合に備え、十分な保安距離の確保や衝立等の設置など、安全確保のための対策を講ずること。
- ・ 特殊効果機材を使用するに際しては、当該製品が推奨する使用方法を遵守すること。

以上

経済産業省

20230719保局第2号

令和5年7月21日

都道府県、指定都市火薬類担当部局長 殿

経済産業省産業保安グループ鉦山・火薬類監理官

コンサートイベントにおける煙火使用時の事故発生について（注意喚起）

令和5年7月17日に開催されたコンサートイベントにおいて、演出効果用の煙火使用に伴い、観客3名が重傷を負う事案が発生しております。

事故原因については、現在、関係機関において調査が進められている段階であり、現時点ではまだ明らかになっていませんが、今後、各地でのイベント開催とあわせ、演出用煙火の消費も予想されることから、関係団体に対し、同様の事故を未然に防ぐ観点から、火薬類取締法令の遵守及び消費現場における作業手順や安全対策の再確認の徹底について、注意喚起を行っております。

担当部局の皆様におかれましても、管轄の地域のイベントにおいて演出用煙火の消費を把握された場合には、火薬類の消費作業手順や安全対策の再確認の徹底について、注意喚起を行っていただきますようお願いいたします。

また、令和5年4月19日付20230418保局第1号「花火大会等における煙火消費中の事故の防止について（注意喚起）」についても、あらためて再徹底を行っていただきますようお願いいたします。

【事故等の概要】

- ・ 令和5年7月17日、コンサート会場において演出効果用の煙火（音玉）を消費中、何らかの原因によって、資材の筒が破裂・飛散し、その飛散した一部が観客にあたったもの。
- ・ 被害状況
人的被害：重傷3名。

経済産業省

20230719保局第2号

令和5年7月21日

公益社団法人日本煙火協会 会長 殿

経済産業省産業保安グループ鉱山・火薬類監理官

コンサートイベントにおける煙火使用時の事故発生について（注意喚起）

令和5年7月17日に開催されたコンサートイベントにおいて、演出効果用の煙火使用に伴い、観客3名が重傷を負う事案が発生しております。

事故原因については、現在、関係機関において調査が進められている段階であり、現時点ではまだ明らかになっておりませんが、今後、各地でのイベント開催とあわせ、演出用煙火の消費も予想されることから、貴協会傘下の煙火製造業者等に対し、同様の事故を未然に防ぐ観点から、火薬類取締法令の遵守及び消費現場における作業手順や安全対策の再確認の徹底について、注意喚起をお願いいたします。

また、令和5年4月19日付20230418保局第1号「花火大会等における煙火消費中の事故の防止について（注意喚起）」についても、あらためて再徹底を行っていただきますようお願いいたします。

【事故等の概要】

- ・ 令和5年7月17日、コンサート会場において演出効果用の煙火（音玉）を消費中、何らかの原因によって、資材の筒が破裂・飛散し、その飛散した一部が観客にあたったもの。
- ・ 被害状況
人的被害：重傷3名。

※ 本注意喚起とは別に、火薬類取締法の消費許可を行う地方自治体に対しても、本事案の発生とともに安全対策等の再徹底を依頼済みです。

学校活動における火薬類の取扱いについて、周知します。



5 受初教課第 17 号
令和 5 年 9 月 19 日

各都道府県教育委員会指導事務主管課長
各指定都市教育委員会指導事務主管課長
各都道府県教育委員会学校安全主管課長
各指定都市教育委員会学校安全主管課長
各都道府県私立学校事務主管課長
附属学校を置く各国公立大学法人附属学校事務担当課長
構造改革特別区域法第 1 2 条第 1 項の認定を受けた
各地方公共団体の学校設置会社事務主管課長
各国公私立高等専門学校担当課長
各都道府県教育委員会専修学校主管課長
専修学校を置く国立大学法人担当課長
厚生労働省医政局国立病院課長
厚生労働省社会・援護局障害保険福祉部企画課長

殿

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課長

石 橋 晶

文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課長

安 里 賀奈子

文部科学省初等中等教育局教育課程課長

常盤木 祐 一

文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）

田 中 義 恭

文部科学省高等教育局専門教育課長

梅 原 弘 史

学校活動における火薬類の取扱いについて（通知）

実験等をはじめとする学校活動における火薬類の取扱いについては、これまで平成 26 年 5 月 20 日付け 26 初教課第 7 号「学校活動における火薬類の取扱いについて（通知）」等により、関係法令を遵守した適切な対応をお願いしてきているところです。

この度、経済産業省商務情報政策局産業保安グループ鉦山・火薬類監理官から、高等学校において開催された中学生向けイベントでの事故を契機として、別添のとおり「学校活動における火薬類の取扱いについて」学校関係者に周知することの依頼がありました。

学校活動における火薬類の取扱いについては、災害の防止及び安全の確保の観点から、火薬類取締法（昭和25年法律第149号）等の法令を遵守する必要があります。特に、火薬類取締法では、18歳未満の者は原則火薬類の取扱いはできないこと及び18歳未満の者に火薬類の取扱いをさせてはならないことが規定されています。また、事故が発生した場合には、遅滞なくその旨を警察等に届け出ることとされております。

については、都道府県教育委員会におかれては、所管の学校（専修学校・各種学校を含む。以下同じ。）及び各学校を設置する域内の市町村教育委員会に対し、指定都市教育委員会におかれては、所管の学校に対し、都道府県私立学校主管課及び構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社事務主管課におかれては、所轄の学校及び学校法人等に対し、附属学校を置く国公立大学法人附属学校事務担当課におかれては、管下の附属学校に対し、専修学校を置く国立大学におかれては管下の専修学校に対し、厚生労働省の専修学校主管課におかれては所管の専修学校に対し、本件につき周知方よろしくお願いします。その際、学校における働き方改革の観点から、周知の範囲及び方法については、全ての学校に一律に通知する以外にも、例えば、他の案件とまとめて周知する、教育委員会主催の教員研修の場で配付する等、貴課において必要に応じて御判断いただきますよう、お願い申し上げます。

経済産業省

20230906保局第2号
令和5年9月13日

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課長 殿
文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課長 殿
文部科学省初等中等教育局教育課程課長 殿
文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当） 殿
文部科学省高等教育局専門教育課長 殿

経済産業省商務情報政策局産業保安グループ鉱山・火薬類監理官

学校活動における火薬類の取扱いについて（依頼）

本年7月、高等学校において開催された中学生向けイベントでの理化学実験において、以下の事故が発生しております。

学校における理化学実験の際の火薬類の取扱いにあたっては、下記の点に十分注意し、災害の防止に万全を期すよう、貴職から各都道府県の教育行政機関等を通じ、学校関係者に周知されるよう依頼します。

なお、今般の事故は、高等学校において開催された中学生向けイベントでの理化学実験を契機としていますが、各学校におかれては、理科の授業における実験等をはじめとする学校活動全般について下記に留意いただきたいと考えており、その趣旨は、平成26年5月12日付け26鉱火第5号（別添）による貴職への依頼と同様であることを念のため申し添えます。

事故内容：高等学校において開催された中学生向けイベントでの理化学実験において、火薬類と思われるものの製作並びに、これを使用した花火の製作・消費が行われ、このうち生徒1名が、製作した花火を持ち帰る途中、花火が突然発火・燃焼し、当該生徒の持ち物を焼損したものと。

※当該イベントは、担当教員の指導のもと行われております。

記

1. 火薬類の危険性についての認識・理解

教員等が火薬類を用いた演示を行う場合は、実験で使用する火薬類の性質及び取扱い上の注意事項等について十分に認識・理解すること。

2. 安全の確保について

教員等による演示を行う場合は、万一、発火や爆発等の事象が生じても被害を最小限に止め、人的損傷の無きよう特に配慮し、保安のための空間が十分確保できる場所等適切な実施場所の選定や、実施場所にあわせ最小限の生徒数とする等適切な人員配置を行う等、危害予防措置を適切に実施したうえで行うこと。

3. 火薬類の廃棄について

教員等による演示で消費し切れなかった火薬類を廃棄する場合は、消防等に相談を行う等、適切な方法で廃棄を行うこと。

4. 18歳未満の者による火薬類の取扱いの禁止について

火薬類取締法では、がん具煙火の消費行為等危険の少ない取扱いを除き、18歳未満の者の火薬類の取扱いを禁止するとともに、何人も、18歳未満の者に火薬類の取扱いをさせてはならないとしていることについて、教員等は十分に認識・理解すること。

5. 事故の通報について

学校において発生した事故は、事故の再発防止の観点から、速やかに警察に届け出ること。

また、都道府県の学校教育関係部署においては、学校での火薬類の事故を把握した際、速やかに火薬類保安担当部署へ連絡を行うとともに、原因分析等の情報共有に協力すること。

担当者：商務情報政策局 産業保安グループ 鉦山・火薬類監理官付 池田 工藤 電話：03-3501-1870（直通）

火薬類事故対応 実施細目

第 1 章 本実施細目の目的

本実施細目は、「産業保安事故対応マニュアル」(令和 2 年度産業保安グループ)に規定される産業保安に係る事故発生時の対応のうち、火薬類取締法(昭和 25 年法律第 149 号。以下「火取法」という。)に基づく事故の対応について、詳細を定め、「産業保安事故対応マニュアル」を補完するものである。

本実施細目では、火取法における事故の規模の分類等の詳細を定めるとともに、経済産業省産業保安グループ(以下「産保 G」という。)や、経済産業省産業保安監督部及びその支部並びに那覇産業保安監督事務所(以下「監督部」という。)における事故の対応について、具体的に定める。

また、「別添」に、事故が発生した地域を管轄する都道府県及び指定都市(以下「担当都道府県等」という。)が行うことが望ましい措置について規定する。なお、「別添」、「別紙 1~2」及び「様式 1~3」は、都道府県及び指定都市(以下「都道府県等」という。)の保安担当部署に対して共有及び周知し、統一的な事故対応を図ることとする。

なお、火取法第 52 条第 6 項に基づき都道府県知事等が産業保安監督部に対して事故を報告する際は、火取法施行規則(昭和 25 年 10 月 31 日通商産業省令第 88 号。以下「規則」という。)の様式第 47「事故等報告書」を用いることとなっている。同様式は、同法第 39 条「危険時の措置及び届出」及び同法第 46 条「事故届等」の報告に用いるため、「事故等」と表現されている。本実施細目は事故対応の詳細を定めるものであるが、様式 1 については規則の様式第 47 にあわせ「事故等」の表現を用いる。火取法第 39 条に係る内容について同法第 52 条第 6 項の報告を行う際は、様式 1 に準拠して報告することが望ましい。

第 2 章 事故の定義等

2-1. 事故の定義

火取法の適用を受ける火薬類の製造、販売、貯蔵、運搬、消費その他の取扱中に発生した以下に掲げるものをいう。なお、人的被害、物的被害の有無は問わない。

①火薬類の消費、廃棄中に発生した以下のような危険な事象

例：・飛石、黒玉、部品落下、火の粉や星の地上への落下による火災
・筒ばね、過早発、低空開発、地上開発、異常飛翔、異常燃焼
・誤発射 など

②火薬類の製造、販売、貯蔵、運搬その他の取扱中に発生した爆発・燃焼

例：・危険工室での火薬の燃焼・爆発
・山火事が火薬庫に延焼し貯蔵火薬類が爆発・燃焼
・火薬輸送中の車が横転し積載した火薬が爆発・燃焼
・取扱い中のミス(落下)による爆発
・雷の誘導電流による爆発 など

③喪失・盗取(火薬類、譲受許可証、譲渡許可証又は運搬証明書の喪失又は盗取をいう。)

例：・土砂崩れで火薬庫内の火薬が流出(喪失)。
・増水で消費場所の火薬が流出(喪失)。
(火薬類の所在はわかっているが、火薬類が管理できない状態であれば喪失と見なす。) など

※喪失・盗取については本実施細目に基づき報告するが、事故件数としてはカウントしていない。

※煙火の消費中事故における主な事象に係る事故の分類の例示については別紙 1 を参照のこと。

2-2. 人的被害の定義

火取法における人的被害の定義は以下のとおりとする。なお、②と③を「負傷者」とする。

- ① 死者 事故発生後、5 日以内に死亡が確認された者。
- ② 重傷者 事故発生後、30 日以上の治療を要する負傷をした者。
- ③ 軽傷者 事故発生後、30 日未満の治療を要する負傷をした者。

なお、以下のような通常医療施設における治療の必要ないと認められる軽度の負傷は「人的被害」から除く。

- ・ 絆創膏を貼ったり、家庭用外傷消毒液を塗れば足りるような通常は医療機関における治療を要しない程度の負傷
- ・ 医療機関において検査・診察・診断を行ったが特に治療は必要ないと判断された場合 など

<参考> 消費者安全法の・・・[略]

2-3. 事故の規模の分類

事故の規模の大まかな分類については、火取法に係る事故の定義等を踏まえ、詳細を以下のとおり定める。

なお、煙火の消費中事故における主な事象に係る事故の分類の例示については別紙 1 を、煙火消費中事故の原因と対策については別紙 2 を参照のこと。

(1) A 級事故

- ① 死者 5 名以上のもの
- ② 死者及び重傷者が合計して 10 名以上であって、①以外のもの
- ③ 死者及び負傷者が合計して 30 名以上であって、①及び②以外のもの
- ④ 爆発・火災等により大規模な建物又は構造物の破壊、倒壊、滅失等の甚大な物的被害(直接に生ずる物的被害の総額が 5 億円以上)が生じたもの
- ⑤ 大規模な火災等が進行中であって、大きな災害に発展するおそれがあるもの

(2) B1 級事故

- ① 死者 1 名以上 4 名以下のもの
- ② 重傷者 2 名以上 9 名以下であって、①以外のもの
- ③ 負傷者 6 名以上 29 名以下であって、①及び②以外のもの
- ④ 爆発・火災等により大規模な建物又は構造物の損傷等の多大な物的被害(直接に生ずる物的被害の総額が 1 億円以上、5 億円未満)が生じたもの

(3) B2 級事故

喪失・盗取以外の A 級、B1 級又は C1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に、同一事業所において発生した喪失・盗取以外の C1 級事故を B2 級事故とする。

なお、B2 級事故が発生した日から更に 1 年を経過しない間に、再び同一の事業所において発生した喪失・盗取以外の C1 級事故も B2 級事故とみなし、以降も同様とする。

(4) C1 級事故

- ① 負傷者 1 名以上 5 名以下かつ重傷者 1 名以下のもの
- ② 爆発・火災等により建物又は構造物の損傷等の物的被害(直接に生ずる物的被害の総額が 1 億円未満)が生じたもの
- ③ 人的・物的被害は発生していないものの、特に危険な事象が生じた場合

(5) C2 級事故(異常事象)

A 級事故、B1 級事故、B2 級事故及び C1 級事故のいずれにも該当しないもの

第3章 事故が発生した場合における対応

3-1. 産保 G における対応

(1) 事故対応の担当課室等 [略]

(2) 事故に係る情報収集及び連絡

[略]

なお、B2 級、C1 級及び C2 級事故であっても、その発生形態、影響の程度、被害の態様(第三者が多数含まれている場合等)等について、テレビ・新聞等の取扱い等により社会的影響・関心が大きい(※)と認められるものについては、B1 級以上の事故と同等の宛先に情報共有する。その場合、B2 級、C1 級又は C2 級事故(報道多数)として共有すること。

(※) NHK 全国放送/民間全国放送/全国紙(ネットニュース含む)等で 3 社以上の報道がなされている場合を目安とする。

[略]

(3) 事故現場への鉦火付の職員等の現地派遣 [略]

(4) 事故発生直後の緊急措置 [略]

(5) 事故の原因究明、再発防止対策の検討等 [略]

(6) 事故調査委員会の設置等 [略]

(7) その他の措置 [略]

(8) 事故報告の整理・分析 [略]

3-2. 担当監督部における対応

(1) 事故発生の連絡 [略]

(2) 事故現場への担当監督部の職員の現地派遣 [略]

(3) 事故発生直後の緊急措置 [略]

(4) 事故の再発防止対策等 [略]

(5) 事故報告 [略]

(6) 経済産業局との連携 [略]

附則 (令和 3 年 5 月 20 日 20210427 保局第 6 号)

本実施細目は、令和 3 年 5 月 20 日から施行する。

あわせて火薬類事故措置マニュアル(平成 24 年 9 月 19 日付け 20120919 商局第 50 号)を廃止する。

(別添) 都道府県等における火薬類事故対応マニュアル [略]

(別紙 1) 煙火の消費中事故における主な事象について [次ページ以降に掲載]

(別紙 2) 煙火消費中事故の原因と対策 [略、本報告書本文最終ページの煙火消費中事故の原因と対策と同じ]

(様式 1) 事故等報告(報告段階:速報・中間報告・確報) [略]

(様式 2) 添付資料【煙火以外の火薬類の取扱中(製造中を除く。)の事故の場合】 [略]

(様式 3) 添付資料【煙火の消費中の事故の場合】 [略]

煙火の消費中事故における主な事象について

1. C1 級及び C2 級事故(異常事象)の分類の例示について

煙火の消費中に発生した事故における主な事象について、以下のとおり、具体的な事故の規模の分類を例示する。その他の事象が発生した場合は、これらの例示を参考に個別に判断すること。

なお、各事象の定義については、別紙 2「煙火消費事故の原因と対策」を参照のこと。

(1) 火災

- ・ 人的・物的被害あり : C1 級以上
 - ・ 人的・物的被害なし(安全距離外で、火災認定あり) : C1 級
 - ・ 人的・物的被害なし(安全距離内で、火災認定あり) : C2 級
 - ・ 人的・物的被害なし(火災認定なし) : 事故としない
- ※「安全距離外」は、煙火の設置・消費場所からみて、人の集合する場所、建物等に対して確保した安全な距離の外側のこと、「安全距離内」は、内側とすることとする。
- ※「火災認定の有無」は、消防の判断による。

(2) 黒玉

- ・ 人的・物的被害あり : C1 級以上
 - ・ 人的・物的被害なく、安全距離内で、規制時間内に、関係者が発見・回収 : 事故としない
 - ・ その他 : C2 級
- ※「規制時間内」は、主催者等によって第三者の立入りを制限している時間帯のこととし、その判断は、各都道府県等・消防等が行う。

(3) 落下物 (部品落下、残滓)

- ・ 人的・物的被害あり : C1 級以上
- ・ 人的・物的被害なし : 事故としない

(4) その他

- | | |
|---|--|
| } | <p>過早発</p> <p>低空開発</p> <p>地上開発</p> <p>筒ばね</p> <p>異常飛翔、異常燃焼 (筒・容器・器具等の破損、誤発射、動物駆逐用煙火の破損等)</p> |
|---|--|
- ・ 人的・物的被害あり : C1 級以上
 - ・ 人的・物的被害なし : C2 級
- ※未着火、未発射については、事故としない

2. C1 級事故の対象要件(2-3.(4)③)における特に危険な事象の例示

上記 1.の分類を基本とするものの、以下のような事象については、人的・物的被害がなくても、C1 級事故の対象要件(4)③における危険な事象であると都道府県等が判断する場合は、C1 級事故とする。

- ・ 黒玉のうち、観客席やその近傍に落下したもの
- ・ 落下物のうち、正常に煙火が開発すれば発生しない想定外の大きさのものが、観客席やその近傍に落下したもの
- ・ 地上開発のうち、観客席やその近傍で煙火が開発したもの
- ・ 誤発射のうち、作業員が準備作業中に作業員の近傍で発生したもの
- ・ 動物駆逐用煙火の異常燃焼等によって煙火筒等の破片が遠方や人の近傍まで飛散したもの

3. 物的被害について

火薬類の事故報告における物的被害とは、事故によって直接に生ずる物的被害のことで、その有無の判断は都道府県等で行う。

なお、火災における物的被害については、消防が火災報告する際の損害額の有無によって判断する。(損害額が発生していれば、物的被害ありと判断する。)

(物的被害となる例)

- ・ 建物や林野などの火災で、消防による火災報告において損害額が発生した場合
- ・ 筒ばねによる煙火筒の破損
- ・ 筒ばね等によって発生した破片が飛散し、煙火消費事業者が所有する装置等や他者の所有物が破損した場合
- ・ 動物駆逐用煙火の異常燃焼によるホルダー破損

(物的被害とならない例)

- ・ 河川敷の下草火災などで、消防による火災報告において損害額が発生していない場合
- ・ 動物駆逐用煙火の異常燃焼によって、煙火筒のみが破損し、ホルダーは破損しなかった場合

過去 10 年間の事故一覧表

事故一覧 (平成 26 年)

No.	種類別	取扱	発生日時	発生場所	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	煙火	消費中	2014/1/3 20:31 頃	千葉県 浦安市	0	0	0	C	【低空開発】【火災】テーマパーク敷地内で 4 号玉を打ち揚げたところ、煙火玉が地上から約 30m の低空で開発し、燃焼中の星が打揚場裏の植栽帯に落下し、堆積していた枯葉が約 0.36m ² の範囲で延焼した。[曇り、最大風速 4.1m/s]
2	煙火	消費中	2014/1/21 17:30~17:50 頃	長野県 飯島町	0	0	0	C	【火災】製造業者が 4 号玉の試験打揚をしたところ、打揚位置から 80m(安全距離外)の場所で火災が発生し、山林約 35m ² を焼失した。[晴れ、風速 1m/s、安全距離 40m]
3	煙火	消費中	2014/2/4 8:15 頃	北海道 小樽市	0	0	1	C	【その他】ニシン刺し網漁の作業を終え現場から離脱する際、トドを駆逐するため、操舵室から海上へ轟音玉を投てきしようとしたところ、手を離れた瞬間に操舵室内左側窓付近で爆発した。
4	がん具煙火	製造中	2014/2/6 11:00 頃	愛媛県 宇和島市	0	0	1	C	【火災】がん具煙火製造工場内のクラッカー引玉の乾燥・取函室で、検品・取函をするため、女性従業員が静電気除去後、同室に入った。その後、引玉の冷却を目的に同室の窓とドアを開け、引玉が置かれた棚(上段:床面上約 2m 高)からそれを作業台に移動し、目的の検品・取函作業を開始したところ、突然、当該棚から従業員の膝上に引玉がバラバラと落下し、同時に、作業をしていた左側から、「ボンッ」との音が聞こえたので、異常発生と思い室外に脱出した。そこで、同室が炎上しているのを発見した。当該従業員は、救急車で病院に搬送され、左上肢熱傷、頭部挫創、5 日間の入院となった。[雨、湿度 89%、気温 2.7℃]
5	煙火	消費中	2014/2/11 17:00 頃	島根県 大田市	0	0	0	C	【黒玉】一般市民が公園の植え込み内で黒玉(2.5 号玉、輸入品)を発見し、消防署へ通報した。同公園では、前年 7 月及び 12 月に花火大会が開催されたため、各大会の打揚業者が当該黒玉の確認を行ったが、特定には至らなかった。黒玉が発見され場所は、いずれの大会でも安全な距離内であった。
6	がん具煙火	消費中	2014/3/4 15:30 頃	島根県 大田市	0	0	0	C	【火災】中学生がライターで花火(神楽演出用がん具煙火と思われる)に着火し、球場法面の枯草に火をつけたところ、延焼拡大して約 40m ² 焼失させた。火災については放水もなく自然鎮火した。
7	煙火	消費中	2014/3/15 20:11 頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C	【火災】テーマパークのショーで使用している演出効果用煙火(輸入品)の火花が、消費位置の下方約 9m(安全距離内)に置いてあったスタント用マット 1 枚に着火し焼損した。[晴れ、最大風速 3.2m/s、安全距離 18m]
8	煙火	消費中	2014/3/16 12:00 頃	山梨県 甲州市	0	0	1	C	【その他】3 号玉(信号雷、輸入品)5 発を打ち揚げ中に、3 発目打揚時の火の粉が打揚者の脇に置いてあったアルミ製煙火玉収納箱に飛び込み、残り 2 発の内 1 発の玉に着火し開発し打揚者が軽傷を負った。[晴れ、風速 1.3m/s、安全距離 40m]
9	産業火薬	その他	2014/3/18 11:00 頃	高知県 土佐市	0	1	0	C	【発火】中学 2 年の理科の授業で火薬の製造に関する実験を行っている最中、乳鉢の試料(硝酸カリウム、過塩素酸カリウム、硫黄、木炭、アルミニウム粉末)を強くかき混ぜたことにより発火し、実験を行っていた女子生徒 1 名が火傷を負った。
10	産業火薬	製造中	2014/4/3 9:20 頃	北海道 美唄市	0	0	0	C	【暴発】工業雷管の製造のため、起爆薬(爆粉)をプレス機で圧搾中、圧搾していた工業雷管 100 本すべてが同時に爆発した。プレス機は防爆壁に囲まれた場所に設置されており、作業者は当該防爆壁の外で操作していた。
11	煙火	消費中	2014/4/5 18:35 頃	埼玉県 嵐山町	0	0	0	C	【筒ばね】4 号玉単発の消費時に、3 発のうち 1 発で筒ばねが発生した。[晴れ、最大風速 3.1m/s、安全距離 110m]
12	煙火	消費中	2014/4/12 20:00 頃, 22:30 頃	神奈川県 伊勢原市	0	0	0	C	【火災】花火大会(4 号まで)開始から約 45 分後に打揚位置から約 50m 地点(安全距離内)で枯草火災が発生し、約 250m ² 焼損した。待機していた消防により消火活動がなされ、鎮火が確認された。その後、大会終了後に消防が見回りしたところ、打揚位置から約 40m 地点(安全距離内)で、再び出火を確認し、約 200m ² を焼損した。[晴れ、風速 1.5m/s、安全距離 150m]
13	煙火	消費中	2014/4/26 19:10 頃	長野県 長野市	0	0	0	C	【火災】結婚式場で結婚式の演出に煙火(1.5 号トラ)を消費した際、落下した火の粉が打揚位置から 3.5m(安全距離内)の河川敷の枯草に着火し、枯草 852m ² が焼損した。[晴れ、風速 3.0m/s、安全距離 30m]
14	がん具煙火	消費中	2014/5/3 12:00 頃	群馬県 片品村	0	0	0	C	【火災】旅行者が、スキー場グレンデで、スモークボール 1 個を消費したところ、枯草などに燃え移り林野火災が発生し、消防ヘリによる消火を行い、約 4 時間後に鎮火した。
15	煙火	消費中	2014/5/4 19:45 頃	愛知県 長久手市	0	0	0	C	【火災】結婚式披露宴で消費した演出効果用煙火(1 号乱玉)の火の粉が、消費位置から約 60m(安全距離外)の事前の草刈りで刈った草を集めておいた場所など数箇所に落下し、枯草に着火、燃え広がり、枯草 810m ² を焼失した。[晴れ、風速 2m/s、安全距離 50m]
16	がん具煙火	消費中	2014/5/10 20:30 頃	大阪府 岬町	0	0	1	C	【その他】中学生 1 名が友人と花火遊びをしていたところ、左目に打上げ花火があたり負傷した。
17	煙火	消費中	2014/5/11 14:55 頃	宮城県 白石市	0	0	0	C	【火災】【その他】猿を追い払う目的で動物駆逐用煙火 10 本を使用したところ、消費位置から 12m の杉の木に着火し、自宅から二軒隣の納屋、物置、居宅の雨樋の一部、付近の雑木材に延焼した。[晴れ、風速 3.2m/s]
18	がん具煙火	消費中	2014/6/15 22:00 頃	岐阜県 多治見市	0	0	0	C	【火災】中学生ぐらいの 3 人が、がん具煙火を公園内の樹木の空洞に差し込み遊んでいた。近隣に住む住民が、焦げたにおいがしたので外を見ると、公園内の樹木の下の方から火花が出ていた。
19	がん具煙火	消費中	2014/6/20 18:04 頃	大阪府 泉南市	0	0	0	C	【火災】ロケット花火の火が空地の下草に燃え移り、約 400m ² を焼損した。
20	煙火	消費中	2014/7/5 19:40~19:55 頃	鹿児島県 南大隅町	0	0	0	C	【火災】【その他】スターマイン(2.5 号まで)消費中、消費位置から約 25m(安全距離内)の港に停泊中の船舶の甲板に、煙火の火の粉等が落ち、甲板が変色した。[晴れ、最大風速 5m/s、安全距離 65m]

21	煙火	消費中	2014/7/5 20:09頃	広島県 広島市	0	0	0	C	【火災】スターメイン(4号まで)消費中、打ち揚げた煙火の火の粉が消えずに地上まで落下し、消費位置から110m(安全距離内)の枯草に着火した。[曇り、風速1m/s、安全距離110m]
22	煙火	消費中	2014/7/5 20:40頃	秋田県 大仙市	0	0	0	C	【火災】花火大会において、5号玉打揚位置から5mの位置(安全距離内)にある貯水池法面の一部から煙が出ているのを従事者が発見し、消火器等で消火に当たったが鎮火できず、待機していた消防団のポンプ車が出動し鎮火した。下草約70m ² を焼失した。[晴れ、安全距離180m]
23	煙火	消費中	2014/7/12 20:50頃	愛媛県 内子町	0	0	2	C	【黒玉】(異常飛翔)スターメイン2.5号玉(輸入品)に黒玉が発生し、消費位置から約115m離れた民家(安全距離外)の玄関軒先の瓦へ落下し、瓦2枚破損後、玉がバウンドし近くの雑木林に落下した。落下の衝撃により、内部の星が燃焼したため(開発はなし)、落下場所付近の観客2名が火の粉により受傷した。[曇り、無風、安全距離65m]
24	煙火	消費中	2014/7/12 7:25頃	福島県 猪苗代町	0	1	0	C	【異常燃焼】(その他)熊を追い払うため、動物駆逐用5連発煙火を配布された専用ホルダを使用せず直接手に持って消費していたところ、5連発の5発目が暴発し、左手に重傷を負った。当該煙火は町が配付していたもの。
25	煙火	消費中	2014/7/13 19:40~19:50頃	北海道 函館市	0	0	0	C	【残滓】高校学校祭の花火大会において、通称小型煙火の残滓が風により、消費位置から155mの自動車販売事業所(安全距離外)の新車及び修理車両151台に付着し、車両の一部塗装にシミができた。[曇り、風速2~3m、安全距離50m]
26	煙火	消費中	2014/7/14 10:30頃	福島県 喜多方市	0	0	1	C	【異常燃焼】熊を追い払うため、動物駆逐用5連発煙火をステンレス製の専用ホルダを用いて消費したところ、4発目以降に暴発し、専用ホルダの底が抜けて負傷した。なお、罹災者は革製でない手袋を装着していた。
27	産業火薬	消費中	2014/7/18 10:43頃	熊本県 和水町	0	0	0	C	【飛石】岩石採取のため発破したところ、発破位置から直線距離で200m以上離れた隣地のみかん畑まで無数の石が飛翔し、周囲に飛び散った。その後、みかん畑の所有者が周辺を確認したところ、手のひらほどの大きさの飛石が3個見つかった。
28	煙火	消費中	2014/7/18 21:35頃	愛知県 豊川市	0	0	2	C	【異常飛翔】プラスチック製円筒を打ち出す通称小型煙火(中国製)を消費中、何らかの原因で斜め方向に打ち出され、消費位置から25m~28m(安全距離外)の観客席に飛び込み、観客2名が火傷を負った。[晴れ、最大風速7.5m/s、安全距離20m]
29	がん具煙火	消費中	2014/7/20 20:00頃	福岡県 大牟田市	0	0	1	C	【異常燃焼】がん具煙火(噴出花火)を塩化ビニル製の筒に差して使用していたところ、花火の底が抜け、逆噴射の勢いで筒より落ちた花火が右手首付近と法被に当たった。
30	煙火	消費中	2014/7/20 20:20頃	愛知県 蒲郡市	0	0	0	B	【筒ばね】海上の台船4隻により、30号玉4発を各台船で1発ずつ消費中に、3発目が筒ばねし、台船上の機材が破損した。※前回の事故から1年を経過していないため、B級事故とされた。[曇り、最大風速3.6m/s、安全距離460m]
31	煙火	消費中	2014/7/25 20:00~21:00頃	三重県 鳥羽市	0	0	0	C	【黒玉(未着火玉)】花火大会の翌日から5日後にかけ、不発煙火玉3個(3号1個、5号2個)が海岸(消費位置から1,500m)に漂着しているのが発見、回収された。[晴れ、最大風速1.0m/s、安全距離240m]
32	煙火	消費中	2014/7/26 20:00頃	宮城県 富谷町	0	0	0	C	【残滓】(その他)通称小型煙火9台を消費後、消費位置から35m~62mにある中古車展示場(安全距離外)において展示していた中古車両に、煙火の残滓によると思われる塗料の変色が発見された。[晴れ、最大風速8.1m/s、安全距離30m]
33	煙火	消費中	2014/7/26 20:15頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C	【過早発】(火災)花火大会において、3号玉をロングヒューズ方式で直接点火したところ、筒から射出された直後に地上1mで過早発し、打揚筒付近の草に着火し約0.25m ² を焼損した。従事者は煙火の至近距離にいたが、ポリカーボネイト製の楯で防衛していたため怪我はなかった。[晴れ、風速2m/s、安全距離110m]
34	煙火	消費中	2014/7/26 20:29頃	岐阜県 大垣市	0	0	0	B	【部品落下】(火災)花火大会で、演目最後の20号玉を打ち揚げたところ、煙火の火の粉が消えずに地上まで落下し、打揚位置から約200m(安全距離内)の河川敷の草木に着火し、草木約30m ² が焼損した。※昨年度も同じ花火大会で事故があったことから、B級事故とされた。[晴れ、最大風速6.7m/s、安全距離300m]
35	煙火	消費中	2014/7/26 20:35頃	千葉県 旭市	0	0	0	C	【火災】海岸で行われた花火大会で、スターメイン(4号まで)の消費中に火の粉が消費位置の風下方向約100m(安全距離内)の砂浜に生えた下草(葦原)に着火し、下草が188m ² が延焼した。[晴れ、風速5.7m/s、安全距離110m]
36	煙火	消費中	2014/7/26 20:35頃	長野県 阿南町	0	0	0	C	【過早発】(その他)スターメイン(5号まで)打揚げ時に過早発が起き、筒を固定していたベルトが焼き切れ、筒が斜めに倒れて煙火玉が発射されたため、消費地点から72m先(安全距離外)に駐車されていた軽自動車の窓ガラス及び車体に損害を与えた。[晴れ、風速4.3m/s、安全距離50m]
37	がん具煙火	消費中	2014/7/27 19:51頃	愛知県 名古屋	0	0	0	C	【火災】中学生6人が、がん具煙火を消費中、堤防の枯草から出火し、枯草約2,400m ² (長さ80m、幅30m)が焼失した。[風速5.6m/s]
38	煙火	消費中	2014/7/27 21:30頃	愛知県 蒲郡市	0	0	0	C	【火災】仕掛煙火(2号花束)を消費中に、煙火の火の粉が消費場所付近約5m(安全距離内)に落ち、煙火従業者等が煙火消費に備えて1週間前に刈った草に着火、約10m ² の枯草が焼失した。[晴れ、最大風速12.3m/s、安全距離50m]
39	煙火	その他	2014/7/28 7:05頃	広島県 熊野町	0	0	1	C	【廃棄中】煙火製造所敷地内の焼却炉において前日の花火大会において使用した煙火の残滓等を焼却中に焼却炉ごと爆発し、作業にあっていた者1名が爆発により変形したドラム缶と接触し負傷した。なお、焼却炉は200Lドラム缶であり缶の半分程度の量を入れて焼却していた。残滓については、通常持ち帰った際に不発玉や黒玉と紙類を仕分けし、紙類のみをドラム缶で焼却しているが、選別が十分でなく火薬類が混入していた可能性がある。
40	がん具煙火	消費中	2014/7/29 21:09頃	長野県 松本市	0	0	0	C	【火災】高校生3名が、がん具煙火(打上げ花火)を消費していたところ、がん具煙火が転倒し、横転した状態で発射されたがん具煙火の火の粉が下草に着火し、下草約65m ² を焼損した。[最大風速8.6m/s]

41	産業火薬	その他	2014/7/30 15:10 頃	栃木県 佐野市	0	0	3	C	【廃棄中】火薬店の火薬廃棄場所において、電気雷管の爆発廃棄をするために、電気雷管の脚線を発破器に接続して点火したところ、発破器の近くに置いていた廃棄予定ではない電気雷管が意図に反して爆発し、点火者及び点火者付近にいた 2 名が電気雷管の破片で負傷した。事故の原因は、廃棄予定の雷管の脚線と、廃棄予定ではない雷管の脚線の取り違え。
42	煙火	消費中	2014/8/2 19:35 頃	福島県 いわき市	0	1	0	C	【筒ばね】花火大会において一連のプログラムが終了したため、打揚従事者が点火小屋から出たところ、実際は打ち揚がていなかった 2.5 号玉(銀トラ、輸入品)が筒ばねし、筒の破片が筒から5mの位置にいた従事者に当たり重傷を負った。[晴れ、風速 2m/s、安全距離 60m]
43	煙火	消費中	2014/8/2 19:55 頃	岐阜県 恵那市	0	0	1	C	【部品落下】通称小型煙火 12 個を消費したところ、消費位置から約 30m(安全距離外)付近の見学者 1 名の顔面に何かがあたり負傷した。花火の部品が顔に当たったものと推定される。[晴れ、最大風速 1.6m/s、安全距離 20m]
44	煙火	消費中	2014/8/2 20:15 頃	宮城県 富谷町	0	0	0	C	【異常飛翔】通称小型煙火(100 連発)を消費中、杭に固定していた縄が緩み、最後の 1 発が斜めに発射され、開発した火の粉の落下により消費位置から 56.4m(安全距離外)のブルーシート及び来場者の巾着が焦げた。[晴れ、風速 0.6m/s、安全距離 40m]
45	がん具煙火	消費中	2014/8/3 19:42 頃	長野県 松本市	0	0	0	C	【火災】外国人 13 名ががん具煙火(人工衛星)を消費中、十分に飛翔しなかったため、がん具煙火の火が下草に着火し、河川敷法面の下草約 160m ² を焼損した。[風速 3m/s]
46	煙火	消費中	2014/8/3 20:00~21:00 頃	鹿児島県 始良市	0	0	0	C	【黒玉】港内で行われた花火大会において、開催 2 日後に港内に勤務する会社従業員が、屋外作業中に消費位置から約 200m(安全距離内)の港内スロープで、黒玉(4 号玉)を発見した。[曇り、最大風速 6m/s、安全距離 210m]
47	煙火	消費中	2014/8/5 20:08 頃	群馬県 富岡市	0	0	0	C	【火災】煙火の打ち揚げを開始して 5 分後、煙火玉の残り火が消費位置から約 15m(安全距離内)の土堤に落ち、土手に生えていた葎に着火し約 1m ² を焼損した。打揚業者の関係者が、消火器により消火した。[晴れ、無風、安全距離 40m]
48	煙火	消費中	2014/8/6 20:10 頃	兵庫県 宝塚市	0	0	3	C	【部品落下】花火大会(2 号まで)において、煙火の落下物により、消費位置から 85m 以上(安全距離外)にいた観客 3 名が軽傷を負った。[曇り時々雨、最大風速 2.0m/s、安全距離 70m]
49	煙火	消費中	2014/8/6 21:00 頃	鳥取県 大山町	0	1	0	C	【その他】花火大会において、打揚従事者が 5 号玉の筒上の導火線にガスバーナーで点火しようとしたとき、その直前に点火済みであった手前の 4 号玉 10 連発の最後の 1 発が発射され、従事者の右上腕部に当たり重傷を負った。[曇り、最大風速 5.8m/s、安全距離 90m]
50	煙火	消費中	2014/8/7 15:00 頃	福井県 小浜市	0	0	1	C	【異常燃焼】動物駆逐用煙火(5 連発)を消費していたところ、5 連発の 5 発目が本体内で暴発し、樹脂製の専用ホルダの先端部が破損し、顔に軽いけがを負った。
51	がん具煙火	消費中	2014/8/8 16:35 頃	愛知県 蒲都市	0	0	0	C	【火災】高校生 7 名が、がん具煙火(打上げ花火)を消費しようとして点火したところ、筒が風に煽られ倒れた際に発射され、約 20m 離れた草むら内で開発し、周囲の草に着火し約 270m ² を焼失した。[最大風速 5.9m/s]
52	がん具煙火	消費中	2014/8/9 0:55 頃	長野県 飯綱町	0	0	0	C	【火災】18 歳の男女 7 人が雨のため公会堂軒下でがん具煙火を消費していたところ、1 名が噴出火花と間違え打上げ花火を地面に置いて点火し、星が屋根軒天板に当たり屋根裏の一部を焼損した。
53	がん具煙火	消費中	2014/8/9 18:45 頃	宮城県 丸森町	0	0	1	C	【火傷】親子 2 組 4 名がキャンプ場内で、花火(手持ち花火)を消費していたところ、2 歳男児が花火を持ったまま振り向いたことから、横にいたもう一方の 2 歳女児の右目付近に消費中の火花が当たった。
54	煙火	消費中	2014/8/13 20:00 頃	宮城県 川崎町	0	0	0	C	【低空開発】花火大会において、5 号玉(4 連発)のうち 1 発が地上 15m の高さで低空開発した。当該打揚筒は、下部が裂けて底が抜けた状態であった。[晴れ、最大風速 2.2m/s、安全距離 200m]
55	煙火	消費中	2014/8/13 20:30 頃	和歌山県 白浜町	0	0	0	C	【黒玉(未着火玉)】海岸清掃中の作業員が未着火玉(4 号玉)を発見し、市役所に連絡、市職員が消防本部に届けた。当該消防本部管内では煙火消費の事実はなく、数日前に他町の花火大会で使用した煙火玉の可能性が高いと判断された。
56	煙火	消費中	2014/8/14 20:00 頃	島根県 安来市	0	0	0	C	【黒玉】花火大会において、4 号玉 1 発が開発せず、海上に落下した。花火大会終了後、黒玉発生状況を調査していた打揚業者が岸壁付近に漂流している黒玉を発見した。[曇り一時雨、風速 3.2m/s、安全距離 120m]
57	煙火	消費中	2014/8/15 8:30 頃	岐阜県 恵那市	0	0	0	C	【黒玉(小割)】花火大会翌朝に、打揚位置から約 460m の住宅(安全距離外)の庭で、住民が 10 号玉の部品と思われる不発煙火(2.5 号玉)1 個を発見し消防署に持参した。[曇り、最大風速 2.1m/s、安全距離 240m]
58	煙火	消費中	2014/8/16 19:30 頃	北海道 小樽市	0	0	1	C	【異常飛翔】花火大会において、通称小型煙火(内筒打ち出し 25 連発)を消費中に、うち 2~3 個が垂直に上昇せずに斜め上の方向に飛び、消費位置から 56m(安全距離外)で見学していた男児の右太もも及び左足首に当たって軽い火傷を負った。[晴れ、最大風速 2m/s、安全距離 40m]
59	煙火	消費中	2014/8/23 19:12 頃	宮城県 富谷町	0	0	0	C	【筒ばね】花火大会において、通称小型煙火の消費時に筒ばねが発生し、鉄製の杭に筒を固定していた結束バンドが切れたため、8 連発のうち 3 発目以降が筒が傾いた状態で発射され、煙火の部品及び火花が、消費位置から 36m 及び 56m(いずれも安全距離外)で確認された。[曇り、最大風速 2.4m/s、安全距離 30m]
60	煙火	消費中	2014/8/23 19:50 頃	千葉県 八千代市	0	0	1	C	【部品落下】祭りの演出で行われた煙火消費中に、通称小型煙火の部品(底どめ)と推定されるものが消費位置から 39.5m(安全距離外)の観客の顔に当たり軽傷を負った。[曇り一時雨、風速 1m/s、安全距離 20m]
61	煙火	消費中	2014/8/24 20:00 頃	愛知県 大府市	0	0	0	C	【黒玉】煙火消費の翌朝に、関係者が消費現場周辺を清掃中に、消費位置から 60m 地点(安全距離内)で黒玉(3 号玉)を発見した。[雨、無風、安全距離 100m]
62	煙火	消費中	2014/8/30 20:20 頃	宮城県 日南市	0	0	0	C	【黒玉(未着火玉)】漁港で行われた花火大会の翌日、一般男性から地元駐在所に、同港岸壁に未着火の煙火玉(3 号玉)1 個があった旨の届け出があった。[曇り、風速 2.5m/s、安全距離 100m]

63	煙火	消費中	2014/8/30 20:40 頃	埼玉県 春日部市	0	0	0	C	【部品落下】花火大会において、消費位置から約 180m(安全距離外)に所在するテント倉庫の屋根に単発打揚 4 号玉の破片が落ち、テント倉庫の屋根を破損した。[晴れ、最大風速 4.2m/s、安全距離 110m]
64	煙火	消費中	2014/9/12 18:34 頃	大阪府 大阪市	0	0	1	B	【残滓】テーマパーク施設の野外ショーにおいて、パーク内 6 ヶ所の屋上で演出効果用煙火を消費したところ、残渣が風に流され、消費位置から約 10m(安全距離外)の観客 1 名の目に入り負傷した。※本年 3 月にも同一事業所において事故が発生し、1 年を経過していないため B 級事故となった。[晴れ、最大風速 4.1m/s、安全距離 6m]
65	煙火	消費中	2014/9/13 18:40 頃	愛知県 豊橋市	0	0	1	C	【その他】祭典において、放揚者が手筒煙火を右腰に抱えて消費中、はね葉に着火したところ、衝撃が右手首にかかったことにより負傷した。
66	煙火	消費中	2014/9/13 21:14 頃	長野県 飯田市	0	0	1	C	【異常燃焼】仕掛煙火(三国)15 基を消費中に 3 基が破裂し、うち 1 基の破裂時に発生した破片が消費位置から 27.1m 離れた地点(安全距離外)にいた祭典関係者の頭部に当たり負傷した。[晴れ、風速 0.6m/s、安全距離 13m]
67	煙火	消費中	2014/9/28 9:00 頃	静岡県 静岡市	0	1	0	C	【地上開発】催事の開催案内のため、3 号玉信号雷を電気点火で打ち揚げたところ、十分に打ち揚げがず消費位置から約 3m 地点(安全距離内)に落下し開発したため、従事者 1 名が負傷した。[晴れ、風速 0.3m/s、安全距離 20m]
68	煙火	消費中	2014/10/4 19:01 頃	茨城県 土浦市	0	0	0	C	【過早発】花火競技大会において、10 号玉を打ち揚げた際に、地上 5m ほどの高さで過早発した。[晴れ、風速 4m/s、安全距離 240m]
69	煙火	消費中	2014/10/11 20:05 頃	愛知県 蒲郡市	0	0	1	C	【異常燃焼】手筒煙火(紙管 2,400g)に点火後、4~5 秒後に異常燃焼により筒が破裂し、手筒煙火を足で固定していた点火者が負傷した。
70	煙火	消費中	2014/10/11 21:00 頃	愛知県 蒲郡市	0	0	2	C	【異常燃焼】手筒煙火(紙管 1,600g)に点火後、筒を起こすため手を伸ばした際、異常燃焼により筒が破裂し、放揚者が左手を、点火者が左足を負傷した。
71	煙火	消費中	2014/10/18 21:30 頃	広島県 広島市	0	0	1	C	【異常燃焼】【その他】祭りにおいて吹き火(台座等に固定し消費する噴出煙火)を消費中に竹が破裂し、これより発生した熱風により、近くにいる警戒員が顔面及び右腕に熱傷を負った。
72	煙火	消費中	2014/10/24 15:00 頃	滋賀県 高島市	0	0	1	C	【異常燃焼】自宅付近でサルを目撃し追い払うため、動物駆逐用煙火(5 連発)を樹脂製の専用ホルダに挿入し導火線に点火したところ、3 発目までは正常に発射したが、4 発目がホルダ内で破裂し、専用ホルダの真ん中あたりが破損し軽傷を負った。
73	産業火薬	その他	2014/10/27 17:45 頃	福岡県 久留米市	0	0	1	C	【暴発】高校の化学部の部活動中、生徒 A がガラス製サンプル管に半分ほど黒色火薬を詰め、生徒 B がマッチで点火したところ爆発し、生徒 B が軽傷を負った。黒色火薬については、以前の部活動中に調査したものを生徒 A が密かに持ち込んだもの。
74	煙火	消費中	2014/10/29 14:45 頃	神奈川県 秦野市	0	0	0	C	【異常燃焼】サルの追い払いのため、動物駆逐用煙火(3 連発)を長さ 1m の専用ホルダを使用して消費したところ、2 発目までは正常に発射されたが 3 発目がホルダ内で破裂した後、約 10m 飛翔し落下した。
75	煙火	消費中	2014/11/8 19:20 頃	福岡県 北九州市	0	0	0	C	【地上開発】祭りのため公園内で通称小型煙火 50 個を消費した。消費終了から約 5 分後、部品(内筒)が消費位置から約 10m(安全距離内)で地上開発した。[曇り時々雨、風速 3m/s、安全距離 40m]
76	煙火	消費中	2014/11/21 11:00 頃	神奈川県 秦野市	0	0	0	C	【異常燃焼】熊の追い払いのため、動物駆逐用煙火(3 連発)を長さ 2.3m の専用ホルダを使用して消費したところ、2 発目までは正常に発射されたが 3 発目がホルダ内で破裂し、約 1m 先に落下した。なお、ホルダは破損していない。
77	煙火	消費中	2014/11/23 18:39 頃	長野県 長野市	0	0	0	C	【火災】河川敷の花火大会において、スターメイン斜め打ち(4cm トラの尾)の火花が枯草に着火し、付近の立木等を焼損した(安全距離内)。[晴れ、風速 2m/s、安全距離 50m]

事故一覧（平成 27 年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生場所	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	煙火	消費中	2015/1/14 19:30 頃	宮城県 登米市	0	0	0	C	【黒玉】冬祭りの花火大会において、不発煙火（黒玉）が 2 個発生し、花火大会当日に 4 号玉（輸入品）1 個、翌日午前中に 3 号玉 1 個を、消費位置から 90m 地点（安全距離内）で発見し回収した。[曇り、風速 3.1m/s、安全距離 300m(10 号)]
2	産業火薬	消費中	2015/2/23 16:35 頃	和歌山県 白浜町	0	0	2	C	【その他】坑口から入って約 15m の地点で盤下げ発破を行っていた。装薬が完了した時点で、発破責任者は、目視により坑内見張人が作業員 2 名の通行を止めているのを確認した。これより、発破責任者は坑内見張人に「先に打つよ」と肉声で伝えたと、坑内見張人は「先に通すよ」と聞き間違え、作業員 2 名を坑口に向かわせたところ、発破責任者が点火したため、通行中であつた作業員 2 名が軽傷を負った。
3	煙火	消費中	2015/3/10 16:30 頃	岡山県 井原市	0	1	0	C	【異常燃焼】【その他】猿の駆除のため動物駆逐用煙火（撃退王単発）を専用ホルダに入れて使用しようとしたが、入らなかったため直接手に持ち使用したところ、その場で破裂し、右手首から先を欠損した。
4	がん具煙火	消費中	2015/3/18 15:40 頃	長野県 長野市	0	0	0	C	【火災】がん具煙火が原因で、河川敷の枯草 470m ² が焼損。[風速 2m/s]
5	がん具煙火	消費中	2015/3/26 11:46 頃	広島県 廿日市市	0	0	0	C	【火災】小学校職員 2 名が斜面（敷地フェンス外）に野生の猿がいるのを発見し、爆竹を使用して学校内への侵入を阻止しようとしたが、投げた爆竹がフェンス向こうの斜面に落下し、落下した斜面の枯草（約 66m ² ）が焼失した。[風速 3.0m/s]
6	産業火薬	消費中	2015/4/9 16:20 頃	秋田県 大館市	0	0	1	C	【飛石】採石場のベンチ発破で、被災者は、発破箇所から約 190m 離れた退避場所まで、点火 5 分前のサイレンを鳴らした後、鋼製受水槽の陰に退避していたが、起砕状況を見るため退避場所から離れたところ、飛石（10cm×5cm）が直撃して軽傷を負った。また、付近に退避させていたバックホーにも飛石が当たり、側面扉が変形し、フロント及び扉ガラスが破損した。
7	産業火薬	消費中	2015/4/28 12:15 頃	岩手県 陸前高田市	0	0	0	C	【飛石】道路造成のため、せん孔長 6.5m×50 孔の盤下げ発破を行った際、飛石（約 10cm×5cm）が発生し、約 100m 離れた民家の屋根に飛散し瓦 2 枚を破損させた。
8	煙火	消費中	2015/5/2 8:20 頃	青森県 弘前市	0	0	1	C	【その他】陸上競技部のマネージャーが部屋に保管していた競技用紙雷管が入っている保管容器を練習で使用するため、事故発生場所に持ち出し、日当たりの良い場所に置いていた。約 10 分後、競技用紙雷管を確認しようとして、陸上競技部の部員 1 名が容器を開けたところ、中に入っていた競技用紙雷管 100 粒が爆発し、負傷した。[晴れ、風速 1.1m/s]
9	煙火	消費中	2015/5/16 20:30 頃	千葉県 浦安市	0	0	0	C	【黒玉】テーマパーク内において、煙火消費位置から約 290m 離れた遊覧船メンテナンス水路（吸水水路付近）に前々日に打ち揚げた黒玉（3 号玉）が浮かんでいるのを管理スタッフが発見し回収した。[安全距離 110m]
10	煙火	消費中	2015/5/30 20:12 頃	福島県 福島市	0	0	0	C	【火災】花火大会（10 号まで）において、最終プログラムの打揚開始後、消費位置から約 300m の河川敷（安全距離外）の下草に着火し、下草約 1,800m ² が焼失した。[晴れ、最大風速 4m/s、安全距離 250m]
11	がん具煙火	消費中	2015/5/31 20:42 頃	愛知県 岡崎市	0	0	0	C	【火災】河川敷で何者かががん具煙火（ロケット花火等）を消費し、その火花が下草に着火し、約 100m ² が焼失した。[風速 1m/s]
12	煙火	消費中	2015/6/4 13:10 頃	福島県 会津坂下町	0	0	0	C	【異常燃焼】公園施設において、動物駆逐用煙火（5 連発）を金属製の筒に入れ、地上に固定して使用していたところ、5 連発の 3 発目が暴発し、先端部分から半分までが吹き飛んだ。その後、残った部分から残り 2 発も発射した。事故製品は、町から提供されたもの。
13	煙火	消費中	2015/6/10 18:40 頃	島根県 大田市	0	1	0	C	【異常燃焼】【その他】依頼を受けて自治会内の猿を撃退するために、動物駆逐用煙火（単発）を手に持って使用したところ、1 本目は成功したが、2 本目が暴発したため負傷した。当該煙火は、回収対象品であった。
14	産業火薬	消費中	2015/6/22 11:40 頃	広島県 広島市	0	0	0	C	【飛石】採石のため岩盤に 6 ヶ所、装薬孔に装填しベンチ発破を掛けたところ、通常最小抵抗線部分の自由面全体が緩慢に崩壊するところ、1 ヶ所だけ爆薬の装薬箇所前面の岩石が飛散し、約 400m 離れた隣接する事業所の車面及び作業場の屋根を破損させた。
15	煙火	消費中	2015/6/25 12:00 頃	千葉県 浦安市	0	0	0	B	【黒玉】テーマパーク内の煙火消費位置から約 290m 離れた遊覧船メンテナンス水路（吸水口付近）に黒玉（4 号玉）が浮かんでいるのを清掃員が発見した。直近の煙火打揚は 4 日前で、発見当日の始業前確認では当該黒玉は発見されなかった。前回の事故から 1 年を経過していないため、B 級事故とされた。[打揚当日：曇り、最大風速 5.3m/s、安全距離 130m]
16	産業火薬	その他	2015/7/9 8:30 頃	愛知県 春日井市	0	0	1	C	【暴発】産業廃棄物の中に、航空機用火工品が紛れ込んでいたらしく、産業廃棄物処理業者が処理中に破裂し、作業員が軽傷を負った。
17	がん具煙火	消費中	2015/7/18 23:47 頃	愛媛県 四国中央市	0	0	0	C	【火災】がん具煙火を消費中に、木造瓦葺平屋建住家の和室付近から出火。住人が水バケツにより初期消火を行い、到着した市消防署も消火活動を行って鎮火した。[風速 1m/s]
18	煙火	消費中	2015/7/19 19:36 頃	愛知県 豊橋市	0	0	2	C	【異常燃焼】河川内に設置された台船（5.2m×2.4m）上で、手筒煙火（1,600g）2 本に点火したところ、うち 1 本が 5、6 秒後に異常燃焼を起こし暴発し、水鏡（噴出口部）が 40m 離れた棧敷席（安全距離外）まで飛散し、観客 2 名が負傷した。[曇り、最大風速 6.3m/s、安全距離 20～25m]
19	煙火	消費中	2015/7/19 19:46 頃	愛知県 常滑市	0	0	0	C	【低空開発】3 号玉の単発打揚時、上空で開発されず落下し、消費位置から 30m 離れた地面付近で低空開発した。[曇り、最大風速 1.7m/s、安全距離 110m]
20	煙火	消費中	2015/7/25 19:30 頃	宮城県 川崎町	0	0	1	C	【残滓】煙火（4 号まで）消費中に開発後の残滓が、消費位置から約 120m 以上（安全距離外）に飛来し、観客の左目に当たり角膜炎を損傷した。[晴れ、風速 3m/s、安全距離 110m]
21	煙火	消費中	2015/7/25 20:35 頃	岐阜県 恵那市	0	0	0	C	【過早発】水上花火大会において、湖面上の台船で連続打揚（焼き金式早打ち）中に、3 号玉 1 発が過早発した。[晴れ、最大風速 4.0m/s、安全距離 100m]

22	煙火	消費中	2015/7/26 20:03 頃	愛知県 豊田市	0	0	0	C	【火災】花火大会(10号まで)の開催中に、打揚煙火の火の粉が落下して、消費位置から300m地点(安全距離外)の河川敷の枯草約2m ² が焼損した。[晴れ、最大風速3.1m/s、安全距離250m]
23	煙火	消費中	2015/7/26 20:35 頃	宮城県 登米市	0	0	0	C	【黒玉】花火大会において、不発煙火(黒玉)が1個発生した。大会直後の捜索では黒玉を発見できなかったが、翌日午前中に、消費位置から約34mの地点(安全距離内)で黒玉(4号玉)を発見・回収した。[晴れ、風速1.9m/s、安全距離200m]
24	煙火	消費中	2015/7/26 20:40 頃	静岡県 富士市	0	0	10	B	【異常飛翔】花火大会で、スターマインの斜め打ち(60度2号Vトラ)消費中に、トラが十分に上昇せずに、消費位置から約60m地点の歩道(安全距離外)にいた見物人上に落下し、10名が負傷(火傷5名、避難時に転倒したり押されたりしたことによるむち打ち5名)した。[晴れ、風速1.6m/s、安全距離30m]
25	煙火	消費中	2015/7/26 20:35 頃	島根県 出雲市	0	0	1	C	【異常飛翔】【部品落下】祭りにおける煙火消費中に、立入禁止区域外(90m地点)で鑑賞中の観客の顔に通称小型煙火の内部部品(土製と思われる2~3cmの円盤状の塊が飛来し当たった。飛来物は負傷者が持ち帰ったため不明。[晴れ、風速1.2m/s、安全距離60m]
26	煙火	消費中	2015/7/26 21:30 頃	高知県 香南市	0	0	0	C	【部品落下】港まつり花火大会(10号まで)において、打揚煙火の部品の一部が、消費位置から約320m付近(安全距離外)の漁港内に陸揚げしていたプレジャーボートの上に落下し、その一部を焦がし、自然消火した。[曇り、風速5m/s、安全距離250m]
27	煙火	消費中	2015/8/1 20:00 頃	福島県 いわき市	0	0	0	B	【地上開発】花火大会において、煙火(15号玉)が発射されたものの開発が遅れ、打揚場所から約60m離れた海上(安全距離内)で開発した。※同一事業所における事故発生から1年を経過しない間に発生した事故であるため、B級事故となる。[晴れ、風速1.4m/s、安全距離300m]
28	煙火	消費中	2015/8/1 20:04 頃	愛知県 岡崎市	0	0	0	C	【黒玉】花火大会において、早打ち4号25発のうち、16発目の開発が確認できなかった。大会終了後に黒玉を探索したが発見できなかった。[晴れ、最大風速4.7m/s、安全距離130m]
29	煙火	消費中	2015/8/1 20:40 頃	岐阜県 美濃市	0	0	2	C	【残滓】花火大会(4号まで)において、煙火の残滓が消費位置から約140m離れた場所(安全距離外)に飛来し、観客2名が火傷を負った。[晴れ、最大風速5.4m/s、安全距離110m]
30	煙火	消費中	2015/8/2 20:00 頃	宮城県 大崎市	0	0	1	C	【残滓】花火大会(4号まで)において、消費位置から約130m地点(安全距離外)で観覧中の男児の左目に、花火の残滓らしきものが入り、違和感を訴え、大会本部の看護師の治療を受けた。[晴れ、風速2.9m/s、安全距離110m]
31	煙火	消費中	2015/8/2 20:14 頃	島根県 出雲市	0	0	0	C	【黒玉】河川敷で行われた花火大会で黒玉(3号玉、輸入品)が発生し、消費位置から約90mの川(安全距離内)に着水した後、行方がわからなくなり、5日間の捜索でも発見できなかった。[晴れ、風速3.0m/s、安全距離100m]
32	煙火	消費中	2015/8/4 20:10 頃	神奈川県 横浜市	0	0	1	C	【その他】花火大会終了後、煙火従事者が海上の台船上で竹ぼうきで床面を掃いていたところ、残火薬に着火して、両手に火傷を負った。
33	煙火	消費中	2015/8/5 20:30 頃	熊本県 熊本市	0	0	1	C	【過早発】花火大会において、単発打揚(落とし火方式で、ポリカーボネート板防護措置)で2.5号玉(輸入品)を打ち揚げたところ過早発し、煙火玉の破片が当該従事者の唇に当たり負傷した。[晴れ、安全距離50m]
34	煙火	消費中	2015/8/7 21:20 頃	長野県 千曲市	0	0	0	C	【火災】花火大会(7号まで)において、中洲で煙火を打ち揚げたところ、打揚場所から約100m離れた中洲内の河畔林(安全距離内)に煙火の火の粉が着火し、約300m ² を焼損した。[晴れ、風速2.8m/s、安全距離250m]
35	煙火	消費中	2015/8/8 19:50 頃	千葉県 銚子市	0	0	3	C	【部品落下】花火大会(10号まで)において、煙火玉の部品(星)と思われるものが消費位置から約300m及び440m地点(安全距離外)へ飛翔し、観客3名が負傷し、うち2名が病院に搬送された。[曇り後晴れ、風速5.0m/s、安全距離240m]
36	煙火	消費中	2015/8/8 20:20 頃	岐阜県 可児市	0	0	3	C	【部品落下】夏祭り花火イベントにおいて、通称小型煙火の構成物である尾栓(粘土製で径2cm・厚さ2cm・質量約10g)が、消費位置から約70m地点(安全距離外)に飛散し、観客3名に当たり負傷した。[晴れ、風速3.8m/s、安全距離70m]
37	煙火	消費中	2015/8/8 20:30 頃	岡山県 岡山市	0	0	0	C	【その他】花火大会において、通称小型煙火を消費したところ、その火の粉が当該煙火の段ボール箱と約1m離れた場所に設置していた別の通称小型煙火に落下し燃え移った。段ボール箱は煙火従事者により消火されたものの、別の通称小型煙火については、中の紙に燃え移ったため150発が誤発射した。[晴れ、風速2.0m/s、安全距離100m]
38	煙火	消費中	2015/8/8 20:30 頃、 21:00 頃	愛知県 豊田市	0	0	0	C	【筒ばね】【低空開発】地区の花火大会において、通称小型煙火の筒1本が筒内で開発し、その後別の通称小型煙火の筒1本の内筒が低空(5~6m)で開発した。[晴れ、最大風速3.4m/s、安全距離20m]
39	煙火	その他	2015/8/9 3:30 頃	兵庫県 太子町	0	0	0	C	【火災】製造所の危険区域外にある資材倉庫から出火し、倉庫に存置していた玉皮、マグネシウム等の金属粉の他、前夜の花火大会で残り一時保管していた煙火玉(2.5号2個、3号6個、4号8個)に類焼し、当該倉庫1棟147m ² が全焼した。なお、製造工場や火薬庫、近隣の民家等は倉庫から離れており、影響はなかった。
40	煙火	消費中	2015/8/9 19:45 頃	新潟県 新潟市	0	0	1	C	【残滓】花火大会において、煙火の残滓が安全な距離外で鑑賞していた観客1名の目に入り、水道水にて目の洗浄を行ったが違和感が取れなかったため、診療機関を受診した。[風速2m/s]
41	煙火	消費中	2015/8/11 20:15 頃	三重県 津市	0	0	0	C	【火災】花火大会において、3号玉を打ち揚げ中に、火の粉が燃え尽きず、消費位置から約100mの山林(安全距離内)に落下し、朽木(倒木)とその周辺2箇所の落ち葉集積箇所合計3箇所(計約8m ²)が焼損した。[晴れ、風速3m/s、安全距離100m]
42	煙火	消費中	2015/8/14 20:30 頃	島根県 安来市	0	0	0	C	【黒玉】港の花火大会において、台船から打ち揚げた7号玉が空中で開発せず海上に落下し着水した。花火大会終了後、警戒船が消費位置から50m付近(安全距離内)に漂流している黒玉を発見し回収した。[晴れ、風速2.0m/s、安全距離200m]
43	煙火	消費中	2015/8/14 20:32 頃	岐阜県 羽島市	0	0	0	C	【火災】花火大会において、通称小型煙火のワイド打揚を消費中に、残りの通称小型煙火に着火し、外箱の一部を焼損するとともに、周辺の芝が約1.5m ² 焼損した。[最大風速8.0m/s、安全距離110m]

44	がん具煙火	消費中	2015/8/14 20:56 頃	和歌山県 白浜町	0	0	0	C	【火災】砂浜において花火をして遊んでいたところ、打上げ花火が椰子の葉でできたパラソルに着火し、焼損した。
45	がん具煙火	消費中	2015/8/15 18:46 頃	長崎県 長崎市	0	0	1	C	【火災】精霊流しの行事において、精霊船に装飾していた回転花火に点火したところ、その炎が予め仕込んでいた仕掛け花火の導火線に着火し、周囲の提灯に燃え広がり、精霊船 1 隻が全焼した。
46	煙火	消費中	2015/8/16 20:35 頃	長崎県 平戸市	0	1	2	C	【その他】漁港で開催された花火大会において、防波堤で水中仕掛煙火(4 号、投げ込み式でトーチによる直接点火)の消費中に、作業者が最初の点火の着火が確認できなかったため再度点火をしようとして手に持った状態で開発し、当該作業者が重傷(両手首欠損等)を負うとともに、5m 離れた場所にいた作業員 2 名が軽傷を負った。[小雨、風速 2m/s、安全距離 210m]
47	煙火	消費中	2015/8/22 20:55 頃	愛知県 名古屋市	0	0	0	C	【黒玉】花火大会において、スターマインの 2 号玉(輸入品)1 発が黒玉となり、消費位置から約 30m 地点(安全距離内)で発見回収した。[晴れ、風速 1.0m/s、安全距離 50m]
48	がん具煙火	消費中	2015/8/23 19:20	滋賀県 多賀町	0	0	1	C	【火傷】地藏盆の行事において、女兒が、手持ち花火で遊んでいたところ、消火用バケツの前でしゃがみ込んだときに、着衣に着火し火傷を負った。事故当時は、負傷者の両親を含む近所の住民複数人でパーベキューを行っており、そこから少し離れた場所で、負傷者を含む子供 6 名が、がん具煙火で遊んでいた。
49	煙火	消費中	2015/8/23 20:07 頃、 20:33 頃	静岡県 吉田町	0	0	0	C	【火災】花火大会において、スターマインの斜め打ち(4 号玉、約 45 度)を消費中、煙火の火の粉が消費位置から約 54m 及び 67m 地点(安全距離内)に 2 度にわたり落下し、下草計約 10m ² を焼損した。[曇り、最大風速 5.3m/s、安全距離 80m]
50	煙火	消費中	2015/9/22 19:26 頃	京都府 南丹市	0	0	0	C	【地上開発】祭りにおいて、5 号玉単発打揚 10 発を消費中に、3 発目が打ち揚がったもの上空で開発せずに、消費位置から約 25m 離れた地表面(安全距離内)で、ほうき状に地上開発した。その火の粉により、直上に設置していた仕掛煙火(ナイアガラ)が着火した。煙火玉落下場所には、直径 80cm、深さ 50cm 程度の穴が生じた。[晴れ、風速 1m/s、安全距離 120m]
51	煙火	消費中	2015/9/26 21:00 頃	徳島県 松茂町	0	0	0	C	【低空開発】花火大会において、開始から 5 分後に打揚煙火(3.5 号玉、輸入品)が低空開発し、消費位置から 10m~20m 付近(安全距離内)の枯草 5 箇所に着火した。[曇り、風速 1.8m/s、安全距離 110m]
52	産業火薬	消費中	2015/10/10 11:30 頃	鹿児島県 薩摩川内市	0	1	0	C	【飛石】岩石採取のための発破作業中、発破位置から 200m 離れたホイールローダの運転席に乗っていた作業員が、飛石(約 6kg)により指を切断(その後、縫合治療済み)した。
53	煙火	消費中	2015/10/10 20:20 頃	三重県 伊勢市	0	0	1	C	【異常燃焼】手筒煙火に点火したところ、点火とほぼ同時に手筒の底のハネが飛び、後ろで番番を待っていた別の従事者の足脛にあたり打撲傷を負った。
54	煙火	消費中	2015/10/18 10:00 頃	広島県 北広島町	0	0	1	C	【その他】地域のお祭りの開催を知らせる信号雷(3 号玉)の打ち揚げ(単発投げ込み式)において、3 発目を打ち揚げたところ、打揚筒付近の打揚火薬に着火し、従事者が火傷を負った。[晴れ、最大風速 2.7m/s、安全距離 65m]
55	煙火	消費中	2015/10/25 19:15 頃	長崎 対馬市	0	0	0	C	【火災】花火大会(20 号まで)において、打揚を開始して 15 分後頃、消費位置から約 15m(安全距離内)の林野から出火しているところを煙火業者が発見し、消防による消火活動により約 3 時間半後に鎮火した。[晴れ、風速 10.2m/s、安全距離 300m]
56	煙火	消費中	2015/11/1 18:30~18:36 頃	神奈川県 横浜市	0	0	1	C	【低空開発】【地上開発】【黒玉】大学学園祭のイベントで、煙火業者 2 名及び学生 1 名(煙火従事者手帳所持者)が打揚作業を実施していたところ、打揚煙火(3 号玉)が低空開発を起こした後、地上開発 1 発が発生し打揚筒から 5~6m の位置にいた学生のヘルメットと眼鏡の間に煙火玉の星が当たり、左の頬近くに熱傷を受けた。さらに、その後 2 個の地上開発が発生し、打ち揚げ後には黒玉が 1 個発見された。[安全距離 60m]
57	がん具煙火	消費中	2015/11/11 11:45 頃	山口県 玖珂郡	0	0	0	C	【火災】6 歳男児が、自宅近くの公園でがん具煙火で遊んでいたところ、公園内の枯草に燃え移った。男児は急いで自宅に戻って父親に報告、父親は自宅からバケツと新聞紙を持って現場に行き、濡らした新聞紙で火をたたき消火した。
58	煙火	消費中	2015/11/21 16:30	神奈川県 伊勢原市	0	0	0	C	【異常燃焼】動物駆逐用煙火を用いつきワグマを追い払っていたところ、3 連発のうち 1、2 発目は発射されたが、3 発目が専用ホルダ(長さ約 1.1m の竹筒)の中で炸裂。竹筒が手元部分まで裂け、煙火本体は吹き飛んだが、使用者及び同行者に怪我はなかった。
59	産業火薬	製造中	2015/12/10 11:00 頃	広島県 江田島市	0	0	1	C	【試験中】弾頭信管の精度改善確認として、発火秒時を測定していたところ、爆薬カップの微小アルミ片が、発火試験室の鉄製防御楯(厚さ 6mm)にかけた穴(直径 5mm、試験器の鋼球を落下させるために固定用のピンを引き抜くための紐を通すための穴)から飛び出して、右手人差し指に刺さり軽傷を負った。
60	煙火	消費中	2015/12/31 17:17 頃	栃木県 茂木町	0	0	0	C	【火災】自動車レース場で開催された花火大会(7 号まで)において、煙火の燃えかすが消費位置から 15m(安全距離内)の枯草 4 箇所に着火し、合計約 400m ² を焼失した。大会主催者が消火活動を行い、火災覚知から 13 分後に鎮火を確認した。[晴れ、最大風速 6m/s、安全距離 130m]
61	煙火	消費中	2015/12/31 20:00 頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C	【火災】テーマパークのカウントダウンイベントにおいて、建屋屋上で演出効果用煙火(10 個×7 セット、米国製)の最初の 1 セットを消費した際に、近接して設置されていた残りの煙火 6 セットに火の粉が入り意図せず消費されるとともに、煙火を覆っていた防災シート及び煙火を設置していた難燃合板ベニヤが燃焼した。[晴れ、最大風速 4.7m/s、安全距離 3.6m]

事故一覧（平成 28 年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生日時	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	産業火災	消費中	2016/1/8 10:35 頃	千葉県 鋸南町	0	0	0	C	【その他】採石場において、硬岩掘削の発破作業の振動により、県道鴨川保田線に長さ 10m にわたり岩石が落下した。また、それに伴い NTT 及び KDDI の光ケーブルが断線した(翌日に配線場所を変更して復旧済み)。発破作業 1 分前から上下線とも通行止にしていたため通行車両等に被害はなし。流出した土石撤去及び崩落危険の岩石撤去後、19 日間片側交互通行規制を行った。
2	産業火災	消費中	2016/1/18 12:15 頃	岩手県 陸前高田市	0	0	0	B	【その他】高台移転工事、陸前高田今泉地区南進入路造成のため、せん孔長 3.7m×75 孔、せん孔長 3.0m×5 孔の合計 80 孔を、冠水箇所を挟んで 2 箇所の発破を行った。80 孔のうちの 1 孔が弱装薬による鉄砲現象を発生させゴムマットを破損(2 分割)大きく吹き上げらせ、強風に乗り約 52m 離れた民家の屋根に当り、瓦 9 枚、雨樋約 1m を破損した。※同一事業所における 1 年以内の事故のため B 級事故となる。
3	産業火災	製造中	2016/2/2 13:35 頃	千葉県 市原市	0	1	2	C	【発火】充填工室において、作業員 5 名が信号焰筒(自動車用緊急保安炎筒)に発炎薬を充填機により充填作業中に、充填槽付近にて発火し、充填槽内の発炎薬に着火し火災が発生し(発火後、約 5 分後に鎮火)、近傍で作業をしていた 1 名が重傷(顔面 2 度・腹部熱傷)、2 名が軽傷(手の熱傷 1 名、右耳の痛み 1 名)を負った。
4	煙火	消費中	2016/2/6 20:45 頃	山梨県 笛吹市	0	0	0	C	【火災】河川敷にて冬花火の打揚げ(4 号まで)が実施されていたところ、煙火の残り火が風にあおられ消費位置から約 160m 離れた対岸(安全距離外)の枯草に落下し、延焼拡大した。[晴れ、風速 4m/s、安全距離 65m]
5	煙火	その他	2016/3/29 9:53 頃	宮崎県 宮崎市	0	0	0	C	【火災】花火大会で不発となった通称小型煙火の中空紙パイプ 1 本(消費場所で水を掛ける等の処置済み)を、外装の段ボール等とともにドラム缶で焼却していたところ、中空紙パイプから星が飛散し、焼却場所から約 30m 離れた山林の斜面中腹に着火し、約 140m ² 延焼した。
6	煙火	製造中	2016/4/15 14:10 頃	福岡県 北九州市	0	0	0	C	【火災】煙火製造所において、星の日乾準備として直射日光を避けるため、資材倉庫(屋根は半透明の塩化ビニール製波板)にて星の選別作業を行っていたところ、ステンレス製のボウルに入れていた星から発火。星の他、資材(もみ殻、綿実、プラスチック等)に延焼。作業をしていた社長が直ちに 119 番通報するとともに、全従業員に対し退避を指示。消防において約 30 分後に鎮圧した。
7	産業火災	その他	2016/4/25 14:50 頃	高知県 須崎市	0	1	0	C	【暴発】家族 3 人(父親、兄、女兒)で釣りをしていた 10 歳の女兒が、岸壁で「筒状」の物体(信号火せんと判明)を見つけて物体の下部を回していたところ、突然爆発して顔面を負傷(顔面 7 針縫う裂傷、陥没骨折)した。
8	がん具煙火	消費中	2016/5/22 16:15 頃	島根県 出雲市	0	0	0	C	【火災】中学生 3 人でロケット花火 20 個を打ち上げていたところ、風に乗って花火が河川敷の枯草に落ちて着火し、908m ² を焼失した。[最大風速 7.9m/s]
9	煙火	消費中	2016/6/2 19:50 頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C	【火災】花火大会で、消費を終えた通称小型煙火が着火し、台船上で 10 分間にわたり燃焼した。花火大会終了後に従事者が消火した。[晴れ、最大風速 7.1m/s、安全距離 70m]
10	煙火	消費中	2016/6/15 20:35 頃	静岡県 静岡市	0	0	0	C	【地上開発】神社奉納花火大会において、仕掛煙火(2.5 号の玉皮半分)に星と雷粒 2 個のをせ、スターマイン方式で打ち揚げるものを消費中に、雷粒 1 個が消費位置から約 55m(安全距離外)の道路に落下し開発した。[曇り、風速 1m/s、安全距離 30m]
11	産業火災	製造中	2016/6/20 9:20 頃	福島県 西郷村	0	0	2	C	【発火】硝酸塩を主とする火薬を混和するため原料を混和機で混和中に、混和していた原料 100kg が発火した。操作者は遠隔で操作していたが、混和室の隣室にいた作業員 2 名が軽傷を負った。物的被害としては、混和機 1 台焼損、ドア及び窓のガラス数箇所の割れがあった。
12	煙火	消費中	2016/6/25 19:40 頃	秋田県 由利本庄市	0	0	0	C	【火災】漁港まつりで打ち揚げられ開発した煙火(4 号まで)の一部が風に流され、消費位置から約 600m 離れた林野(安全距離外)に落下し着火、国有林約 10m ² を焼失した。火災は当該祭りのため配置されていた消防団員により消された。[曇り一時雨、最大風速 6m/s、安全距離 110m]
13	煙火	消費中	2016/7/7 20:30 頃	滋賀県 甲賀市	0	0	0	C	【異常燃焼】神社七夕まつりにおいて、総数 25 本の手筒煙火を順次消費中に、火薬量 2,400g(6 本目)が保持する前にハネを起こし、その後同火薬量の(9 本目)が従事者の保持直後に斜め状態でハネを起こした。また、火薬量 1,600g(21 本目)が同様に斜め状態でハネを起こし、詰め物(新聞紙等)や砂利が後方に飛散したため、従事責任者の判断により 4 本を残し、消費を中止した。[最大風速 5.4m/s、安全距離 17m]
14	煙火	消費中	2016/7/17 20:16 頃	愛知県 常滑市	0	0	0	B	【過早発】神社奉納花火において、発射の約 2 秒後に消費される通称小型煙火が、発射直後に消費されたため、打ち揚げを一時中断し、消防及び警察で設置済みの煙火に異常が無いことを確認の上、打ち揚げを再開した。※同一消費場所において、事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生したため B 級事故となった。[曇り、風速 2.7m/s、安全距離 50m]
15	煙火	消費中	2016/7/22 20:00~21:00 頃	三重県 鳥羽市	0	0	0	C	【部品落下】花火大会において、打揚煙火(10 号まで)の燃え残りにより消費位置から約 350m 地点(安全距離外)の屋上で購入待ちをしていた観客 1 名のカバン及びズボンが焦げた。[曇り、最大風速 5.4m/s、安全距離 240m]
16	煙火	消費中	2016/7/24 20:40 頃	北海道 七飯町	0	0	0	C	【筒ばね】花火大会における煙火消費中に、電気点火により台船から打ち揚げ予定だった煙火(2 号玉スターマイン 1 発)が筒ばねを起こした。[曇り、風速 1m/s、安全距離 80m]
17	煙火	消費中	2016/7/30 20:51~21:00 頃	福島県 いわき市	0	0	0	C	【黒玉】花火大会で、スターマイン用 2.5 号玉 2 個が消費位置から約 10m 付近(安全距離内)に開発せず落下した。打揚場所はパークゴルフで利用される場所で、当該黒玉は草むらに落下していたため、翌々日の朝まで発見に至らなかった。[晴れ、最大風速 5.0m/s、安全距離 130m]

18	煙火	消費中	2016/7/30 20:30 頃	福島県 福島市	0	0	0	C	【火災】花火大会において、煙火の火の粉が公園外縁部に燃え移り、消費位置から15~20m 地点(安全距離内)の下草 2 箇所(5.6m×6.1m、15.2m×5.2m)を焼失した。なお火災は、予め待機していた消防の消火活動により鎮火した。[晴れ、最大風速 6.4m/s、安全距離 250m]
19	煙火	消費中	2016/8/2 20:37 頃	岐阜県 下呂市	0	0	0	C	【部品落下】花火大会において、通称小型煙火 100 個を消費中、消費場所から約80m 離れた歩道橋上(安全距離外)で見物していた女性のハンドバッグ内に燃え残りが入り、ハンドバッグ及び収容物が焦げた。[雨、最大風速 5.4m/s、安全距離 65m]
20	煙火	消費中	2016/8/3 6:00 頃	福島県 北塩原村	0	0	1	C	【異常燃焼】【その他】動物駆逐用煙火(5 連発)を猿の追い払いのため、手持ち(素手、専用ホルダなし)で使用していたところ、1~3 発目が不発のまま、4 発目が暴発し、左人差し指に軽傷を負った。なお、当該煙火は、回収品とは知らずに村が昨年度購入し配布したものの。
21	煙火	消費中	2016/8/6 19:20 頃	東京都 板橋区	0	0	0	C	【部品落下】花火大会において、招待席(安全距離外)で観覧していた女性の左胸に、直径 1.5cm 長さ 5cm 程の円柱状の燃えかすが当たった。救護所ですぐに診療し、本人が痛みを訴えたため、病院へ搬送したが、外傷はなく、検査は行わずに診察を終了した。[晴れ、風速 1m/s、安全距離 65m]
22	がん具煙火	消費中	2016/8/6 20:15 頃	岐阜県 多治見市	0	0	1	C	【火傷】3 歳女児が、手持ち噴出花火持って遊んでいたところ、吹き出している火花を自分の胸元に向けたため、衣服が燃え胸部に火傷を負った。
23	煙火	消費中	2016/8/7 20:20 頃	静岡県 浜松市	0	0	0	C	【地上開発】湖上の花火大会において、打揚煙火 20 号玉 1 個が上空で開発せず、消費位置(打揚台船)から約 20m(安全距離内)の湖上に落下し、水中で開発した。[晴れ、最大風速 3.7m/s、安全距離 300m]
24	煙火	消費中	2016/8/7 20:50 頃	長野県 千曲市	0	0	0	C	【火災】花火大会において、中州で煙火(7 号まで)を打ち揚げたところ、消費位置から約200m 離れた中州(安全距離内)の下草に煙火の火の粉が着火し、下草約 3,515m ² が焼損した。[晴れ、風速 2.8m/s、安全距離 250m]
25	煙火	消費中	2016/8/8 20:20 頃	滋賀県 大津市	0	0	0	C	【火災】湖上の花火大会において、水中スターマイン(10 号まで)を消費中、煙火の火の粉が飛散し、消費位置から約 150m(安全距離内)離れた防波堤上の刈り取った枯草に着火し、枯草約 10m ² が焼失した。[晴れ、最大風速 8.3m/s、安全距離 280m]
26	煙火	消費中	2016/8/10 20:00 頃	山形県 酒田市	0	0	0	C	【黒玉】老人ホームの夏祭りにおいて、打揚煙火消費中、4 号玉 1 個が開発せずに消費位置から約 20m 地点(安全距離内)の水が入っている水田に落下した。なお、黒玉については 2 日間捜索が行われたが発見には至らなかった。[晴れ、最大風速 5.1m/s、安全距離 55m]
27	がん具煙火	消費中	2016/8/11 15:30 頃	岡山県 井原市	0	0	0	C	【火災】自宅で、スズメを追い払うためにロケット花火 3 発を水田に向け、1 発を自宅付近の山林擁壁に向けて消費したところ、消費から約 3 時間後に消費方向付近の自宅物置から出火した。なお、自宅付近に向けた 1 発は不発と考えられる。
28	煙火	消費中	2016/8/11 17:50 頃	宮城県 東松原市	0	0	0	C	【黒玉】夏まつりにおいて煙火(3 号玉)打揚を行った 5 日後に、付近住民が消費場所から 130m 離れた空地(私有地で安全距離外)から黒玉 1 個を発見した。[晴れ、風速 1.3m/s、安全距離 60m]
29	がん具煙火	消費中	2016/8/12 4:47 頃	大阪府 泉大津市	0	0	0	C	【火災】大学生 4 人で、がん具煙火(打上げ花火)で遊んでいたところ、周囲の雑草に燃え移り、雑草約 6m ² 焼損した。[最大風速 3.2m/s]
30	煙火	消費中	2016/8/12 11:00 頃	鹿児島県 奄美市	0	0	0	C	【黒玉】港内にて海面に不発の煙火玉(4 号玉)が浮いているのが発見された。当該煙火玉は 1 週間前に発見位置から 1.5km 離れた場所で煙火消費が行われた際に発生した黒玉と推測される。[雨、最大風速 10.1m/s、安全距離 110m]
31	煙火	消費中	2016/8/13 6:00 頃	岐阜県 中津川市	0	0	0	C	【黒玉】花火大会が開催された翌日の早朝に、関係者が清掃作業中に消費場所から 100m 地点(安全距離内)で黒玉(4 号玉)を発見した。[曇り、最大風速 4.8m/s、安全距離 110m]
32	煙火	消費中	2016/8/13 9:40 頃	和歌山県 白浜町	0	0	0	C	【黒玉】海岸で行われた花火大会において、水中煙火 3 号玉 1 個(投げ込み式)が黒玉となり、3 日後に消費位置から約 440m 離れた病院敷地内(安全距離外)において発見された。なお、黒玉は何者かが浜辺から拾って運んできたと推測される。[晴れ、風速 4.6m/s、安全距離 150m]
33	煙火	消費中	2016/8/13 19:25 頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C	【火災】マリーナでのイベント花火(2.5 号まで)において、消費終了から 10 分後に消費場所から 120m の地点の空き地(安全距離外)の雑草に着火していることを発見し、主催者及び煙火業者が消火器で 3 分後に鎮火させた。着火面積は数 m ² 程度。[曇り、風速 3m/s、安全距離 50m]
34	煙火	消費中	2016/8/13 20:25 頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C	【火災】スポーツ施設公園における音楽コンサートにおいて、フィナーレ演出用の打揚煙火(2.5 号玉)を消費中に、消費位置より 40m 及び 50m 地点(安全距離内)の下草に星が落下し、2 箇所(合計 12m ²)が焼失した。火は、煙火業者が散水車及び背負い式消火水囊により消火した。[最大風速 5.0m/s、安全距離 100m]
35	煙火	消費中	2016/8/13 21:00 頃	愛媛県 西予市	0	0	3	C	【地上開発】【異常燃焼】海辺のカーニバルにおいて、通称小型煙火を 1 台目から順番に点火を行い、5 台目に点火後に地上で開発し、火花が横に飛び出したため、消費位置から約 45m 地点(安全距離外)の観客 3 名に星が当たり負傷した。また、飛び出した星により駐車していた車に傷がついた。[晴れ、最大風速 1.0m/s、安全距離 40m]
36	煙火	消費中	2016/8/13 21:00 頃	北海道 石狩市	0	0	0	C	【火災】野外音楽イベントにおいて、スターマイン(2 号玉、輸入品)の火の粉が、消費位置から約 2m~35m(安全距離内)に落下し、雑草の一部の 4 カ所 94.95m ² を焼いた。[晴れ、最大風速 5.0m/s、安全距離 50m]
37	がん具煙火	消費中	2016/8/13 19:58 頃	大阪府 阪南市	0	0	1	C	【火傷】大学生数人ががん具煙火を消費中、地上に置いた打上げ花火が風にあおられ転倒し、横方向に飛翔した火花が衣類に着火し、1 名が火傷を負った。
38	煙火	消費中	2016/8/14 19:58 頃	栃木県 茂木町	0	0	0	B	【火災】花火大会において、地割れ花火(地面で開花させる花火)5 号 10 発を消費中に、燃えかすが消費位置付近(安全距離内)の下草に着火し、約 260m ² を消失した。※同一事業所における 1 年以内の事故のため B 級事故となる。[晴れ、最大風速 6.0m/s、安全距離 165m]

39	煙火	消費中	2016/8/14 20:30 頃	島根県 安来市	0	0	1	C	【火災】【その他】花火大会において、水中打ち込み煙火(2.5 号玉、輸入品)の開発により、消費位置から約 78m の安全距離内に自生する枯草が燃え、安全距離内に侵入し見物していた第 1 発見者が、火たきによる消火作業を実施中に、誤って側溝に落ち両膝を負傷した。[晴れ、風速 2m/s、安全距離 90m]
40	煙火	消費中	2016/8/14 20:38 頃	愛媛県 松山市	0	0	0	C	【火災】祭りの最終イベントであるスターメイン(2.5 号玉、輸入品)の花火が消費位置から約 80m(安全距離外)の小山斜面に落下し、落ち葉等約 2m ² を消失した。[最大風速 2.1m/s、安全距離 65m]
41	がん具煙火	消費中	2016/8/14 21:45 頃	長野県 長野市	0	0	0	C	【火災】河川の堤防道路で、がん具煙火(打上げ花火)を消費中、堤防法面の枯草に着火・燃焼し、153.8m ² を焼失した。
42	煙火	消費中	2016/8/15 20:00 頃	大阪府 堺市	0	0	0	C	【火災】花火大会において消費した煙火のいずれかの火の粉が、消費場所周辺約 20m(安全距離内)の竹林へ落下し、雑草等約 500m ² を焼損した。[晴れ、無風、安全距離 150m]
43	煙火	消費中	2016/8/16 9:00 頃	福井県 敦賀市	0	0	0	C	【その他】花火大会において、埠頭に係留された台船上で電気点火による消費準備作業中に、電気導火線の導通試験を実施しようとしたところ、スターメイン(2.5 号玉連続発射 1 組)15 発が誤って打ち揚がった。[曇り、最大風速 5.9m/s、安全距離 300m]
44	煙火	消費中	2016/8/20 19:30 頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C	【火災】(低空開発)花火大会において、煙火消費中に消費済み的小型煙火(品名:混合錦冠、玉径 70mm、25 連)に着火し、周囲の同型煙火にも延焼した。煙火業者が 10 数分後に消火したが、再び着火し、終了後に鎮火させた。また、当日は雨のため地盤が緩んでいたためか、低空開発の発生が見られた。[雨、最大風速 4m/s、安全距離 65m]
45	煙火	消費中	2016/8/20 20:40 頃、 21:30 頃	山形県 鶴岡市	0	1	2	B	【部品落下】花火大会(8 号と 20 号)において、煙火玉の破片が上空の強風に流れ消費位置から約 270m 及び約 260m 地点(安全距離外)の観客席に落下し、観客 2 名が軽傷を負い、その後消費位置から約 380m 地点(安全距離外)に破片が落下し、観客 1 名が重傷(前頭骨骨折)を負った。[晴れ、最大風速 8.9m/s、安全距離 8 号 210m、20 号 300m]
46	煙火	消費中	2016/8/20 22:00 頃	福岡県 北九州市	0	0	0	C	【火災】花火大会において、煙火(3 号まで)消費終了後に、消費位置から約 40m(安全距離内)の竹林で火災が発生し、待機していた消防団と煙火業者が消火したが、約 3 時間後に同一竹林内の別の個所で火災が発生した。竹林内 3 箇所 243m ² を焼損した。[晴れ、風速 3m/s、安全距離 80m]
47	がん具煙火	消費中	2016/8/21 19:53 頃	大阪府 泉大津市	0	0	0	C	【火災】河川敷で男子高校生ががん具煙火(連発式打上げ花火と思われる)の打上げが終わったと思い、当該花火を下に向けたところ、残っていた 2 発が発射し雑草等に燃え移り、約 500m ² を焼損した。
48	煙火	消費中	2016/8/26 19:20~19:50 頃	神奈川県 平塚市	0	0	2	C	【部品落下】【残滓】花火大会(10 号まで)で、打ち揚げた煙火の破片等が消費位置から約 400m 地点(安全距離外)の観覧席に落下し、見物客 2 名が負傷。70 代女性が破片の落下により顔を切り 3 鉢縫い、男児の目に残滓が入ったもの。[晴れ、最大風速 5.5m/s、安全距離 300m]
49	煙火	消費中	2016/8/27 20:00 頃	福島県 いわき市	0	1	0	C	【異常飛翔】夏まつりにおいて、最後の通称小型煙火(ブロック 4 個で固定)を消費した際に、導火線に点火し避難しようとしたところ、発射された煙火部品(内筒と思われる。)が想定する方向とは別方向に飛び、点火者に当たった。[雨後曇り、風速 3m/s、安全距離 20m]
50	煙火	消費中	2016/8/27 20:30 頃	福岡県 福岡市	0	0	0	C	【火災】学校の夏祭りにおいて、グラウンドで通称小型煙火を消費終了後に、消費位置から約 20m(安全距離内)の空き地(雑草地)で出火を確認。直ちに関係者が消火器 3 本による初期消火を実施したが鎮火しなかったため、消防車が出勤し消火した。焼失面積は 8m ² 。[風速 3m/s、安全距離 30m]
51	産業火薬	消費中	2016/8/29 16:10 頃	山口県 山口市	0	0	0	C	【その他】道路改良工事(主要県道山口徳山線)において、法面岩盤掘削のため破碎を行ったところ、破碎した岩石及び土砂が落石防止用に設置してあった工事用矢板を破壊して一部県道へ流出し、約 1 週間の通行止めとなった。
52	産業火薬	その他	2016/9/6 16:10 頃	愛知県 豊山町	0	0	1	C	【発火】航空機用の火工品を取り出す作業中に当該火工品が発火し、作業員 1 名が軽傷(左指熱傷及び挫創。縫合処置等は不要で塗薬の塗布のみ。)を負った。
53	煙火	消費中	2016/9/11 9:00 頃	愛知県 豊橋市	0	0	0	C	【黒玉】祭典において打揚煙火(5 号玉)を消費中、4 発目を打ち揚げたところ開発しなかったため、すぐに周囲を捜索したが、周囲が暗くなり確認が難しくなったため、捜索を翌朝に延期した。翌朝、捜索開始前に市民が消費位置から約 220m 地点(安全距離外)で黒玉を発見し 110 番通報し回収した。[曇り、風速 2m/s、安全距離 160m]
54	煙火	消費中	2016/9/18 20:05 頃、 20:35 頃	長野県 阿南町	0	0	0	C	【黒玉】煙火大会において、打揚煙火 2 個が黒玉となり地上に落下した。黒玉は打揚後直ちに関係者が捜索し 8 号玉は消費位置から約 20m 地点、5 号玉は消費位置から約 40m 地点(いずれも安全距離内)で発見回収した。[雨、安全距離 8 号 120m、5 号 40m]
55	がん具煙火	消費中	2016/9/24 19:40 頃	山口県 和木町	0	0	1	C	【火傷】4 歳男児ががん具煙火(手持ち花火)で遊んでいたところ、火のついた花火を振り回したことにより、履いている長靴の中に約 5cm の花火の灰が入り火傷を負った。
56	煙火	消費中	2016/10/1 19:05 頃	愛知県 新城市	0	1	1	C	【異常燃焼】神社祭礼において、手筒煙火 2 本を同時に消費中、内 1 本が始めのうちは炎の噴出が少なく様子をうかがっていたところ、炎が噴き出し始め、通常通り炎が安定してきたので、消費者が手筒を抱え垂直になるように抱え上げようとしたところで手筒が突然破裂し、従事者 2 名が負傷した。[曇り、風速 0.4m/s、安全距離 20m]
57	煙火	消費中	2016/10/8 20:20 頃	埼玉県 鴻巣市	0	0	0	C	【筒ばね】花火大会で 40 号玉打ち揚げの際、筒ばねと推定される事象が発生。打揚筒は鋼製で上部約 1.3m が、内側から外側にめくれるように破損し、大部分は周囲に飛散した。[曇り、最大風速 1.9m/s、安全距離 700m]
58	煙火	消費中	2016/10/16 14:21 頃	愛知県 安城市	0	0	0	C	【火災】打揚煙火(3 号玉)を単発打揚消費中、火種(ロー火)が煙火玉の発射と同時に筒の外へ飛びだし、消費位置から約 3m 付近(安全距離内)の稲株等に着火し、約 2,800m ² を焼損した。[晴れ、風速 6m/s、安全距離 100m]
59	煙火	消費中	2016/10/22 19:50 頃	愛知県 名古屋	0	0	0	C	【火災】煙火(3 号まで)を消費中、台船に装備されているアンカーワイヤー巻取り機の保護用シート及びスイッチボックスを焼損した。[曇り、最大風速 3m/s、安全距離 100m]

60	煙火	消費中	2016/11/6 15:03 頃	愛知県 岡崎市	0	0	0	C	【火災】例大祭において、打揚煙火 3 号玉 15 個を消費中、最後の 3 個を打ち揚げた際、消費位置から約 240m 地点の田(安全距離外)に煙火の火の粉が落下し、稲わら等約 22.5m ² が焼損した。[晴れ、最大風速 9.6m/s、安全距離 100m]
61	産業火薬	消費中	2016/11/22 10:00 頃	岩手県 遠野市	0	0	0	C	【飛石】岩石採取のため、1 孔当たり 16.55kg の発破孔を 2.5m 間隔で 10 本使用し発破を行ったところ、約 500m にある民家に飛石が飛散し、トタン屋根 20cm×15cm が破損した。
62	煙火	消費中	2016/11/26 17:50 頃	長野県 安曇野市	0	0	0	C	【残滓】結婚式会場で演出効果として煙火(2 号玉)を消費中に、火の粉の一部が消費位置から約 35m 離れた民家(安全距離外)の塩化ビニル製の屋根に落下し、直径 5mm~1cm 焼損した。[晴れ、風速 5m/s、安全距離 30m]
63	煙火	消費中	2016/12/3 23:27 頃	埼玉県 秩父市	0	0	0	C	【火災】夜祭の煙火(10 号まで)消費において、煙火の火の粉等により消費位置から約 200m 地点(安全距離内)の牧場内で火災が発生し、畜舎等約 100m ² を焼損した。[晴れ、最大風速 1.0m/s、安全距離 220m]
64	産業火薬	その他	2016/12/7 7:15 頃	愛媛県 伊予市	0	0	1	C	【廃棄中】自宅納屋を清掃して出た廃棄物を、自身が所有するみかん畑脇の道路付近でまとめて焼却していたところ、突然爆発し、負傷(顔面、頸部、前胸部、両手首、右ひざに 2 度熱傷。2 日間入院。全治 10 日。)した。
65	煙火	製造中	2016/12/12 15:45 頃	静岡県 藤枝市	0	2	0	B	【発火】煙火製造所内において、露天のテント内で試製中の煙火(配合薬と思われる)が何らかの原因で発火、爆発し、作業員 1 名が全身火傷と左手首先失(その後 12/20 に死亡)、もう 1 名が顔面・手首に火傷を負った。直径 40cm、深さ 5cm の漏斗孔がいていることから、威力の強い配合薬もあったと思われる。なお、試製場所に存置していた配合薬の種類、薬量、組成等については当事者以外は把握しておらず、特定されていない。
66	産業火薬	その他	2016/12/20 16:00 頃	大阪府 岸和田市	0	0	1	C	【廃棄中】68 歳男性が自宅付近の河川敷にて実包約 20 個を廃棄するため焼却していたところ、爆発し、金属部分が前額部にあたり負傷(前額部打撲挫創)した。

事故一覧（平成 29 年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生場所	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	産業火薬	消費中	2017/2/27 8:50 頃	宮城県 石巻市	0	1	0	C1	【暴発】用材採取用の粘板岩(幅 11m、奥行 1.9m、高さ 0.8m)を上下に割るため、ドリルで水平に穿孔(直径 2.6cm、深さ 67cm)し、その孔内にビニール袋に入れた黒色火薬及び導火線を入れ、砂利(3mm~5mm)による詰め物を行い、真鍮製の詰め棒で突き固めをしていたところ爆発し、負傷した。(重傷 1 名:左手第 4,5 指欠損)
2	産業火薬	その他	2017/3/14 15:20 頃	大阪府 大阪市	0	0	1	C1	【暴発】倉庫内において、訓練用発煙用品と誤認して、火工品(火薬量 2g)をスチール缶に入れて着火したところ、スチール缶が破裂し、軽傷(右手第 3, 4 指の打撲)を負った。
3	がん具煙火	消費中	2017/3/20 14:26 頃	山形県 東根市	0	0	0	C2	【火災】空港において、鳥追いのために使用したロケット花火の残り火が枯草に着火し、着陸帯及び草地 8,750m ² を焼失した。[晴れ、風速 5m/s]
4	がん具煙火	消費中	2017/3/30 11:00 頃	富山県 射水市	0	0	0	C2	【火災】ゴルフ場のコース内で、モグラ駆逐のため、着火した緊急保安炎筒を巣穴に入れたところ、火が周辺に燃え広がった。当該作業は、今回初めて試験的に実施したもので、付近に水を入れたバケツを準備していたが、消火しきれず燃え広がり、ゴルフコース内の雑草等約 940m ² を焼失した。
5	産業火薬	製造中	2017/4/5 15:20 頃	群馬県 高崎市	0	0	0	C1	【試験中】誘導弾の機能試験中に、ロケットモータが発火し、試験装置等が破損した。
6	産業火薬	消費中	2017/4/18 22:37 頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C1	【火災】高速道路入口の消火栓箱の点検において、車線規制のために道路作業用信号焰管を使用。その際、点火された信号焰管が道路上のラバーボールに接触したため、時間の経過とともに着火した。当該入口を車で通過した者が火災を発見し、ペットボトルの水で消火した後で料金所の職員に知らせた。職員から連絡を受けた管制室が消防へ通報。(消防による消火活動はないものの、火災認定はあり。)
7	煙火	消費中	2017/5/1 20:01 頃	和歌山県 白浜町	0	0	0	C1	【火災】テーマパークにおいてショー演出のために仕掛煙火(乱玉方式で内筒を発射するもの)を消費中に、消費位置から約 80m(安全距離外)の敷地内の雑木林を焼失した。[曇り、最大風速 4.1m/s、安全距離 50m]
8	産業火薬	消費中	2017/5/19 10:00 頃	鹿児島県 肝付町	0	0	0	C1	【飛石】採石場において火薬類消費中に飛石(20cm 大)が発生し、約 400m 離れた民家の軒 1 箇所を貫通し、窓ガラス等を破損した。
9	がん具煙火	消費中	2017/5/25 5:40 頃	宮城県 気仙沼市	0	0	1	C1	【火災】カラスの鳴き声がうるさかったため、住宅 2 階の窓からロケット花火 3 本に火をつけて屋外に向け打ち上げ、部屋を離れた後、同室のカーテンから炎が上がり住宅が全焼したもの。初期消火を行った居住者が軽傷を負った。
10	煙火	その他	2017/5/25 13:50 頃	長野県 上田市	0	0	1	C1	【暴発】高齢の女性が、亡くなった配偶者の遺留品を整理し、不要になったものを自宅敷地内で焼却処分していたところ、燃えている不要品の中から異音が出たため覗き込んだ際に突然破裂し、顔に火傷を負った。現場に駆け付けた消防が、近隣住民や親族から聞いた状況及び残された残骸等から推測すると、不要品の中に混じていたらっきょう型煙火(長さ 6cm、球状部直径 3cm)が破裂したと思われる。
11	がん具煙火	消費中	2017/5/25 21:00 頃	北海道 札幌市	0	0	0	C1	【火災】一般住宅屋外のウッドデッキ上で、がん具煙火(手持ち花火)を使用したところ、ウッドデッキが焼損した。
12	煙火	消費中	2017/5/27 20:45 頃	山口県 山口市	0	0	0	C2	【火災】花火大会終了後、警戒に当たっていた消防隊が消費位置から約 30m 付近(安全距離内)の隣接する松林内から煙が上がっているのを確認したため、松林内を探索したところ雑木及び下草(約 6m ²)が燃えているのを発見し消火した。[晴れ、風速 1.5m/s、安全距離 220m]
13	産業火薬	消費中	2017/5/29 15:40 頃	福島県 いわき市	1	0	0	B1	【飛石】採石場にて発破作業をしていたところ、発破で飛散した岩石が、砕石作業用のショベルカーの窓を破り、乗車していた男性作業員の腹部に直撃した。事故発生時、当該ショベルカーは発破場所から 50m 離れて待機していたものの、岩石が想定を超えて飛散したものと考えられる。負傷者は現場に到着のドクターヘリによる応急処置の後、同様に現場へ到着した救急車にて病院へ搬送し、集中治療室で処置を行ったものの、同日 20 時頃に死亡。
14	がん具煙火	消費中	2017/6/4 15:50 頃	香川県 高松市	0	0	0	C1	【火災】男子中学生 5 名が、がん具煙火(煙玉)等で遊んでいたところ、風に吹かれた煙玉が転がり下草火災が発生。予め用意していたバケツの水で消火を行うとするも、消火できないと当事者自らが判断し、消防へ通報した。火災の結果、下草約 44m ² を焼失、電柱支持線保護カバー 2 本の一部を焼損した。
15	煙火	消費中	2017/7/16 20:52 頃	大分県 津久見市	0	0	0	C1	【過早発】花火大会において、台船上で 10 号玉の 60 段打ちを実施中に、11 発目が過早発となり、台船のキャビンの窓ガラス 3 枚を破損した。[晴れ、風速 1.6m/s、安全距離 250m]
16	がん具煙火	消費中	2017/7/16 21:38 頃	和歌山県 由良町	0	0	1	C1	【火傷】子供数人が手持ち花火で遊んでいたところ、火花が幼児の顔に当たり、軽傷(火傷)を負った。(事故発生時、大人は不在。)
17	がん具煙火	消費中	2017/7/17 16:04 頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C2	【火災】河川敷で高学年 5 人程度が、がん具煙火に火をつけて投げて遊んでいたところ、枯草に火種が着火し、周囲の枯草約 470m ² を焼失した。
18	がん具煙火	消費中	2017/7/18 20:00 頃	長野県 長野市	0	0	0	C2	【火災】公園において家族で花火をしていたところ、当事者である小学生(低学年)が手持ち花火を立ち木に向け消費中に、火花の火が立ち木に燃え移った。
19	煙火	消費中	2017/7/22 20:15 頃	三重県 紀北町	0	0	0	C2	【黒玉】港で開催された花火大会において、7 号玉を単発(電気点火)で消費中に、1 発が開発せずに海中(堤防の外)へ落下。当日及び翌日に黒玉を探索したが、発見できなかった。[晴れ、安全距離 210m]
20	煙火	消費中	2017/7/22 20:20 頃	岐阜県 各務原市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会において、打ち揚げた 2.5 号玉が上空で開発せず消費位置より約 115m(安全距離外)の観覧場所対岸の墓地内に落下した。なお、黒玉は花火鑑賞者が発見し消防団員に渡した。[晴れ、最大風速 7.2m/s、安全距離 65m]
21	煙火	消費中	2017/7/22 20:41 頃	愛知県 名古屋市	0	0	0	C2	【異常飛翔】花火大会において、通称小型煙火 1 個が発射による反動で傾き、消費位置から約 41m 地点(安全距離外)の観客がいる方向へ内筒が 3 発ほど飛翔し開発した。[晴れ、最大風速 5.1m/s、安全距離 20m]
22	煙火	その他	2017/7/26 13:50 頃	香川県 坂出市	0	1	1	B1	【火災】煙火製造所で火災が発生して煙火が爆発し、代表者が重傷、従業員 1 名が軽傷を負った。なお、火災は消防車 9 台が出動し約 2 時間後に鎮火した。

23	がん具煙火	消費中	2017/7/26 19:41 頃	北海道 札幌市	0	0	0	C1	【火災】屋外でがん具煙火(手持ち花火)を消費したところ、付近にあったスタッドレスタイヤ 4 本、建物の外壁等が焼損した。
24	煙火	消費中	2017/7/27 20:35 頃	和歌山県 白浜町	0	0	0	C2	【黒玉】海岸で行われた花火大会において、4 号玉の斜め打ち(割物)1 発が開発せず海に落下した。大会翌日から 1 週間、主催者及び煙火業者による黒玉の探索がなされたが発見に至らなかった。[晴れ、最大風速 5.8m/s、安全距離 150m]
25	煙火	消費中	2017/7/29 20:00 頃	岐阜県 大垣市	0	0	0	C1	【過早発】花火大会にて煙火(20 号玉 1 個)が、打揚げ直後に開発し、花火大会関係者の車両 2 台が一部損傷した。なお、点火方法は電気点火で、筒上部の複数の星が入った袋に着火させ、燃焼した星が落下し発射薬に点火する方式であった。[晴れ、最大風速 8.2m/s、安全距離 300m]
26	煙火	消費中	2017/7/29 20:10 頃	広島県 廿日市市	0	0	0	C2	【低空開発】【筒ばね】【地上開発】花火大会において、スターメイン 4 号玉 20 発を消費中、最初から 7 発目が地上約 10m で開発した後、筒ばね 2 発と地上開発 1 発が発生した。[晴れ、風速 0.3m/s、安全距離 150m]
27	煙火	消費中	2017/7/30 19:50 頃	山形県 新庄市	0	0	2	B1	【筒ばね】花火大会において、スターメイン(3 号と 2.5 号の重ね玉 10 筒、4 号と 2.5 号の重ね玉 1 筒)を直接点火(速火線へガスバーナー点火)で消費中に、1 筒目は通常通り打ち揚がったが、2 筒目から 10 筒目が筒ばねし従事者 2 名(点火係及び防火紙を外す助手)がステンレス製打揚筒の破片に当たり負傷した。[晴れ、最大風速 5.4m/s、安全距離 110m]
28	煙火	消費中	2017/8/3 20:45 頃	島根県 邑南町	0	0	0	C2	【黒玉】夏祭りで 2.5 号玉を早打ち(焼金式)で消費中、1 発が開発せず地上へ落下した。落下場所は、消費位置直近の水田の中で、3 日間探索したが発見されなかった。[晴れ、風速 1m/s、安全距離 100m]
29	がん具煙火	消費中	2017/8/4 20:40 頃	北海道 札幌市	0	0	2	C1	【火傷】花火大会(がん具煙火のみ使用)において、親子でがん具煙火(市販されている打上げ花火)を鑑賞していたところ、がん具煙火の火の粉が着衣に着火し親子が負傷(火傷)した。
30	煙火	消費中	2017/8/5 20:00 頃	宮城県 仙台市	0	0	0	C2	【その他】花火大会終了後、現場確認を行っていたところ、グラスファイバ製の 3 号打揚筒 1 本が破損しているのを発見した。[曇り、風速 1.7m/s、安全距離 110m]
31	煙火	消費中	2017/8/5 20:15 頃	千葉県 千葉市	0	0	0	C1	【筒ばね】花火大会において、スターメインの 4 号玉が筒ばねを起こし、ステンレス製筒 4 本を破損した。[晴れ、風速 2m/s、安全距離 120m]
32	煙火	消費中	2017/8/5 20:02 頃	埼玉県 三郷市	0	0	2	C1	【部品落下】河川敷で行われた花火大会(4 号まで)において、消費位置から約 140m 地点(安全距離外)に煙火の一部が落下し、その火花により花火を鑑賞していた観客 2 名が火傷を負った。[曇り、最大風速 6.0m/s、安全距離 110m]
33	煙火	消費中	2017/8/10 19:40 頃	栃木県 那須町	0	0	1	C1	【異常飛翔】【異常燃焼】湖畔で連日にわたり開催された花火大会において、通称小型煙火(水面打ち出し仕掛 48 連)を発射角度 45 度で消費中に、星の一部と推定される火の粉が消費位置から約 100m 地点(安全距離外)の観客席に飛び込み、観客 2 名が火傷を負った。[濃霧、安全距離 40m]
34	煙火	消費中	2017/8/13 20:15 頃	京都府 京丹波町	0	0	0	C2	【筒ばね】花火大会において、2.5 号玉(輸入品)の打揚時(ロングヒューズバーナー点火)に打揚筒から星が吹き上がるかたちで開発した。[晴れ、風速 1m/s、安全距離 80m]
35	がん具煙火	消費中	2017/8/13 22:00 頃	愛知県 名古屋	0	0	0	C1	【火災】がん具煙火の火種により木造平屋建て倉庫の壁体の一部焼損した。なお、火災発生時、がん具煙火の消費者は既に現場を立ち去っていた。
36	煙火	消費中	2017/8/12 20:15 頃	愛知県 東海市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会終了 2 日後に、打揚場所周辺の清掃を行っていた清掃業者が消費位置から約 50m 地点(安全距離内)で黒玉(3 号玉)1 個を発見した。[晴れ、最大風速 4.2m/s、安全距離 100m]
37	煙火	消費中	2017/8/14 20:30 頃	島根県 安来市	0	0	2	C1	【部品落下】港で開催された花火大会において、打揚筒から打ち込んだ水中煙火(2.5 号玉)が安全距離外で開発し、強風に流された火の粉や燃え殻が発射位置から約 350m 離れた対岸岸壁のイベント会場付近で見物していた観客に当たり、2 名が軽傷(火傷)を負った。[雨、最大風速 7m/s、安全距離 90m]
38	煙火	消費中	2017/8/15 20:15 頃	京都府 京丹後市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会において、開始 15 分後に打ち揚げた 5 号玉(輸入品?)が開発せず、近くの茂み(安全距離外で主催者の管理地)で落下音がしたため、黒玉発生と判断し探索を実施したが、発見に至らなかった。[小雨、風速 0.5m/s、安全距離 120m]
39	煙火	消費中	2017/8/15 20:30 頃	富山県 富山市	0	0	1	C1	【部品落下】花火大会において、通称小型煙火の部品(25mm 程度の石膏製の底栓と思われる)が消費位置から約 55m 付近(安全距離外)に飛散し、見物していた観客 1 名の額に当たり軽傷を負った。[曇り、最大風速 5.1m/s、安全距離 40m]
40	がん具煙火	消費中	2017/8/16 20:00 頃	静岡県 富士市	0	0	1	C1	【火傷】手筒煙火を消費中に、従事者の腹掛けポケットに入れていたがん具煙火(子供対象の手筒花火体験用に小型の手筒に固定するため外装を外した吹出し花火)に、手筒煙火の火の粉が着火し従事者が火傷を負った。
41	煙火	消費中	2017/8/16 21:00 頃	兵庫県 朝来市	0	0	0	C1	【筒ばね】花火大会の最終プログラムで、スターメイン 3 号玉(号砲、輸入品、3 号と 3 号の重ね玉 5 筒)一斉点火で筒ばねが発生し、消費場所付近(安全距離内)の施設等が破損した。[晴れ、風速 3.0m/s、安全距離 150m]
42	煙火	消費中	2017/8/20 21:15 頃	長崎県 雲仙市	0	0	1	C1	【部品落下】花火大会において、終了直前の 2.5 号玉打揚中(直接点火で振り込み式)に、女兒が消費位置から約 80m(安全距離外)のグラウンド横車道側歩道を歩行中、煙火の残滓と考えられるものが足に当たり両足に火傷を負った。[晴れ、風速 1m/s、安全距離 65m]
43	がん具煙火	消費中	2017/8/21 00:56 頃	千葉県 千葉市	0	0	0	C2	【火災】がん具煙火を消費中、下草に着火し約 10m ² 焼失した。なお消費者は、消防隊到着時には立去ってしまったため、細部は不明。
44	がん具煙火	消費中	2017/8/23 20:30 頃	大阪府 阪南市	0	0	1	C1	【火傷】大学生数人が、がん具煙火(打上げ花火)を消費中、誤って筒を覗き込んだところ、飛翔した火花により顔面に軽傷(火傷)を負った。
45	煙火	消費中	2017/8/26 19:48 頃	宮城県 仙台市	0	0	0	C2	【筒ばね】花火大会において、3 号打揚筒 3 本(グラスファイバー製)で筒ばねが発生した。[曇り、風速 1.7m/s、安全距離 110m]
46	がん具煙火	消費中	2017/8/28 20:25 頃	和歌山県 田辺市	0	0	0	C2	【火災】県所有の荷さき場で少年 2 名が吹出し花火を行っていたところ、花火の火が下草に着火し燃え広がり、下草約 17m ² を焼失した。

47	がん具煙火	消費中	2017/9/1 22:35 頃	愛知県 田原市	0	0	0	C2	【火災】がん具煙火(乱玉)を4本同時に着火したところ、いずれかの火花が椰子の木上部に当たり出火し、椰子の木上部の一部及び芝生 1m ² を焼失した。
48	煙火	消費中	2017/9/2 21:00 頃	宮崎県 都城市	0	0	0	C2	【火災】花火大会において、フィナーレに 3.5 号玉冠(カムロ)を打ち揚げたところ、火の粉が消費位置から 61m 地点(安全距離内)の竹藪に自生する下草及び落ち葉に落下し、約 0.4m ² を焼失した。[曇り、最大風速 1.0m/s、安全距離 100m]
49	がん具煙火	消費中	2017/9/5 16:39 頃	愛知県 岡崎市	0	0	0	C1	【火災】果樹園に現れた猿を威嚇するため使用したロケット花火 4 本のうちの 1 本が、物置内に飛び、物置内の梨袋に着火し、物置及び周辺の枯草に燃え広がった。
50	煙火	消費中	2017/9/18 20:07 頃	愛知県 田原市	0	0	0	C2	【火災】花火大会(10 号まで)開催中に、煙火の火の粉が飛散し、消費位置から約 100m 地点(安全距離内)の枯草に燃え移り約 42m ² を焼失した。[晴れ、最大風速 10.7m/s、安全距離 200m]
51	煙火	消費中	2017/9/19 14:45 頃	宮崎県 小林市	0	0	1	C1	【地上開発】中学校の運動会終了の合図のために音花火(3.5 号玉)を打ち揚げた際に、着火しなかったため再点火しようと打揚筒に近づいたところ、煙火玉が約 5m 程度まで打ち揚がり、筒から約 4.7m 離れた地点に落下した後に開発し、従事者(教員)1 名が軽傷を負った。[晴れ、最大風速 5.8m/s、安全距離 100m]
52	産業火薬	消費中	2017/9/25 10:00 頃	兵庫県 赤穂市	0	1	0	C1	【試験中】火薬を使用した押し出し装置の試験作業において、作業者が試験装置に点火用火工品を取り付けた際に当該火工品が発火し、同作業者が左手親指指先を裂傷する重傷を負った。発火の原因は、無線を使用した点火装置が、変調した信号をトリガー信号と誤認識して誤動作したものの。
53	煙火	消費中	2017/10/7 16:42 頃	愛知県 豊橋市	0	0	0	C2	【異常燃焼】「大のし(台付きの大筒噴出煙火)」へ、振込棒で点火しようとしたところ、点火までの間に底抜けを生じた。さらに予備の振込棒を使用したところ、点火間際に破裂したため、最終的に別の方法(ロー火)により点火を行った。[晴れ、風速 5m/s、安全距離 20m]
54	煙火	消費中	2017/10/7 20:25	宮崎県 都城市	0	0	2	C1	【筒ばね】祭りの煙火消費中に(直接点火で振り込み方式と思われる)、3 号玉 1 発が筒内で破裂し、従事者(高齢者)が軽傷を負うとともに、消費位置から約 60m 離れた遊具(安全距離内)で遊んでいた女兒に筒の破片の一部が当たり軽傷を負った。[曇り、最大風速 3.7m/s、安全距離 100m]
55	産業火薬	消費中	2017/10/17 11:30 頃	千葉県 鋸南町	0	0	0	C1	【その他】採石場において、硬岩掘削の発破作業の振動により、県道鴨川保田線に長さ 20m にわたり土砂が崩落。落石防止フェンスの一部が損壊した。また、それに伴い NTT 及び KDDI の光ケーブルが土石の重みによりたわんだ(機能的には問題なし)。発破作業 1 分前から、上下線とも通行止にしていたため通行車両等に被害はなし。流出した土石撤去及び崩落の危険性がある岩石の撤去を行い、安全性が確認されるまで全面通行止めの規制を行った。
56	煙火	消費中	2017/10/20 15:40 頃	神奈川県 伊勢原市	0	0	0	C2	【異常燃焼】ツキノワグマを追い払うため、動物駆逐用煙火(連続発射式)をホルダ(長さ約 1m の竹筒)に設置して使用していたところ、3 連発の内 1 発目が、煙火の筒体部の出口付近で暴発し、先端約 10cm が吹き飛んだ。なお、ホルダ(竹筒)に破損はなかった。
57	煙火	消費中	2017/11/26 9:30 頃	千葉県 四街道市	0	0	2	C1	【その他】サバイバルゲーム場において、サバイバルゲームの開始合図として動物駆逐用煙火を使用したところ、途中で導火線の火が消えてしまったため、再度導火線に点火し、投てきしようとしたところ途中で爆発し、使用者が右手首の付け根に裂創を負った。また、爆発の際に使用者の周囲に 3 名がいたが、内 1 名が腹部に切り傷を負った。
58	産業火薬	その他	2017/12/26 12:00 頃	東京都 あきる野市	0	0	0	C2	【廃棄中】信号焰管発火薬の残薬を廃棄処理中、塊を砕こうと新聞紙で包み、ビニール袋に入れ、皮手袋を付けた右手で近くにあった石を持って叩いたときに発火。その際、持っていた石が跳ね飛ばされ、1 名の右手がやや腫れた(治療は不要)。

事故一覧（平成 30 年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生場所	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	産業火薬	消費中	2018/1/18 16:05 頃	群馬県 高崎市	0	0	1	C1	【試験中】実験用施設(屋外)で、火薬の燃焼実験のため黒色火薬 30g を袋に入れ地面に置いた状態で、信号焰管を使用して火薬の上から火を点けたため、燃焼火炎が上昇し、1 名が顔面及び前腕部の火傷(1 度熱傷)を負った。
2	産業火薬	消費中	2018/2/13 21:00 頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C1	【火災】高速道路上で道路の補修作業をするために通行止め規制帯を設置中、燃えているカーコーン、矢印板及び土嚢袋を発見し、粉末消火器を使用して初期消火を実施。何らかの理由により通行規制帯で使用中の信号焰管が移動したために、信号焰管の炎がカーコーンに接触して出火したものと推定される。
3	煙火	製造中	2018/2/14 15:00 頃	三重県 熊野市	0	0	0	C1	【火災】煙火製造所付近で、従業員が鉄製のパイプで星(直径約 13~14mm、3 個)の燃焼試験を行っていた最中に、火の粉が風に乗り、試験場所から通りを挟んで約 50m 先にある休耕田に燃え移り、枯草約 1,500m ² が焼損した。[晴れ、風速 6.9m/s]
4	がん具煙火	消費中	2018/3/28 13:12 頃	岡山県 井原市	0	0	0	C2	【火災】荒れ田でイノシシを威嚇するため、がん具煙火(爆竹 20 連)にマッチで火をつけ使用したところ、周囲の枯草が延焼した。[晴れ、最大風速 7.8m/s]
5	産業火薬	消費中	2018/4/2 16:40 頃	福岡県 飯塚市	0	0	0	C2	【飛石】ベンチ発破(ベンチ高さ 10m、孔径 76mm、孔数 15 孔(3 列)、孔長 11m、孔間隔 2.5m、最小抵抗線 3.0m)を行っていたところ採石場敷地外へ飛石(4 個、最大径 15cm 程度)が発生した。
6	産業火薬	消費中	2018/4/10 16:40 頃	北海道 小樽市	0	0	0	C1	【飛石】採石場内の連絡道路を拡張するため(道路を塞ぐように大岩があったため)、発破を行っていたところ、採石場内の岩壁を越え、付近の自動車道まで飛石が発生。走行していたトラックの屋根に石が突き刺さった。
7	煙火	消費中	2018/4/14 19:52~20:17	神奈川県 伊勢原市	0	0	0	C2	【火災】花火大会(8 号まで)にて煙火消費中及び終了後に消費位置から約 104m 地点(安全距離内)に煙火の残火が落下し、落葉 2m ² 及び立ち木 1 本(地上 3.5m~4.5m)を焼損した。[曇り、最大風速 6m/s、安全距離 150m]
8	煙火	消費中	2018/5/5 12:00 頃	宮城県 仙台市	0	0	0	C2	【黒玉】神社の祭事で信号用 3 号玉 10 個を打ち揚げたところ、内 4 個が黒玉となり、消費位置から約 80m 地点(安全距離外)に落下した 2 個の内、1 個を付近住民が発見し警察へ通報した。なお、発生した黒玉はすべて打揚従事者が回収した。[晴れ、風速 1.7m/s、安全距離 40m]
9	煙火	消費中	2018/5/10 14:00~15:00 頃	千葉県 香取市	0	0	0	C2	【黒玉】市民から、前日に打ち揚げた煙火の黒玉が、消費位置から約 80m 地点(安全距離外)の河川敷緑地広場にあつたとの通報が市役所にあり、市役所から県に連絡後、主催団体の煙火業者が現地に向かい回収した。[晴れ、最大風速 2.0m/s、安全距離 65m]
10	産業火薬	消費中	2018/5/21 15:05 頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C2	【火災】高速道路において、中央分離帯除草作業のため信号焰管を使用し、車線規制を行っていたところ、信号焰管が風で動き、雑草に燃え移った。
11	煙火	製造中	2018/6/27 8:59 頃	静岡県 浜松市	2	0	0	B1	【発火】煙火製造所内の硝酸塩類配合工室で火薬の発火・爆発が発生したと推定され、当該工室及び隣接する填薬工室が爆発により破壊、配合工室と填薬工室にいた従業員 2 名が死亡した。なお、配合工室にいた従業員は工室の外で倒れていたが 2 日後に死亡した。
12	煙火	貯蔵中	2018/7/4 17:34~17:35 頃	群馬県 安中市	0	0	0	C1	【火災】煙火製造所に隣接する火薬庫 2 棟の内 1 棟から出火、貯蔵した火薬類が燃焼し、木造の内壁及び貯蔵した火薬類が全焼した。なお、避雷針はそのまま倒れたが、コンクリート壁は破損しなかった。
13	がん具煙火	消費中	2018/7/10 21:05 頃	山口県 山口市	0	0	1	C1	【火災】(火傷)大人 2 名が、がん具煙火を消費していたところ、河川の法面の雑草に着火し、雑草を約 40m ² 焼失した。当事者の男性 1 名が自動車のフロアマットで初期消火中に、右手首に約 2cm の火傷を負った。
14	がん具煙火	消費中	2018/7/13 03:02 頃	京都府 京都市	0	0	0	C2	【火災】大学に置かれた畳でできた立看板に向け、数名が座りながら手持花火をしているのを確認し、その後立看板からの白煙を確認、行為者は去り、消防により鎮火させた。
15	煙火	消費中	2018/7/14 19:40 頃	北海道 函館市	0	0	0	C1	【残滓】高校学園祭の花火大会において、高校グラウンド内で煙火を消費したところ、煙火の残滓が消費位置から約 170m 地点(安全距離外)の自動車販売事業者の敷地に落下し、車両 91 台に付着し、シミが付いた。[曇り、風速 3m/s、安全距離 50m]
16	煙火	消費中	2018/7/15 21:08 頃	長野県 千曲市	0	0	0	C2	【火災】花火大会クライマックスのスターメイン(8 号まで)で火の粉が消費位置から約 10m 地点(安全距離内)の下草に着火し、下草約 60m ² を焼損した。[晴れ、風速 2.9m/s、安全距離 220m]
17	煙火	消費中	2018/7/21 19:45~20:45 頃	岐阜県 各務原市	0	0	0	C2	【黒玉】7 月 30 日、池に浮遊していた 2.5 号の黒玉を住民が発見し回収して市役所に連絡、市から報告を受けた消防本部が黒玉を引き取り煙火業者に引き渡した。同黒玉は 7 月 21 日の花火大会に消費した煙火玉。
18	煙火	消費中	2018/7/21 20:12 頃	三重県 いなべ市	0	0	1	C1	【部品落下】企業納涼祭りの花火大会において、通称小型煙火の部品(紙製の内筒及び詰め物の石膏)と思われるものが、消費位置から約 50m 地点(安全距離外)にいた観客の肩に当たり負傷した。[安全距離 20m]
19	がん具煙火	消費中	2018/7/21 20:15 頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C1	【火災】町内会の夏祭りにおいて、複数のがん具煙火(打上げ花火)を消費中、1 本が転倒して周囲に火花が飛び、約 10m 離れた場所に敷かれたレジャーシート 1 枚が部分的に燃えた。
20	煙火	消費中	2018/7/21 20:55 頃	熊本県 苓北町	0	0	0	C2	【部品落下】花火大会の最後に打ち揚げられた 6 号玉の残骸が風にあおられ、消費位置から約 130m(安全距離外)にいた観客の背中に落下し、それを手で払ったため左手の親指付け根に軽い火傷を負ったが、医療施設における治療の必要はなかったと思われる。[曇り、最大風速 3.5m/s、安全距離 110m]

21	がん具煙火	消費中	2018/7/25 20:00頃	大阪府 箕面市	0	0	1	C1	【火傷】公園で大人3名による監視のもと、子供4名で花火遊びをしていたところ、子供が手持ち花火と勘違いし、打上げ花火を手を持ったまま着火し、地面に向けたところ、火花が跳ね返り顔面に火傷を負った。
22	煙火	消費中	2018/7/28 19:50頃	岩手県 二戸市	0	0	1	B1	【地上開発】温泉まつりの最終イベントで煙火を消費中、スターマインの3号玉(輸入品)1発が消費位置から約60m地点(安全距離内)の地面に落下し開発し、観客1名が軽傷を負った。[晴れ、風速0.6m/s、安全距離65m]
23	煙火	消費中	2018/7/28 20:20頃	宮城県 南三陸町	0	0	0	C2	【低空開発】花火大会において、終盤の単発打揚時に、経年劣化したFRP製打揚筒が点火時の圧力により破損したため、圧力低下により打ち揚げられた7号玉が低空で開発した。[曇り、最大風速7.7m/s、安全距離220m]
24	煙火	消費中	2018/7/29 19:30~20:30頃	東京都 墨田区	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会終了後、消費位置から約65m~115m地点(安全距離外)において、近隣住民及び消防署員が黒玉2個を発見。翌朝に近隣住民及び区職員が黒玉2個を発見し、回収の上、煙火打揚業者に引き渡した。[晴れ、最大風速1.0m/s、安全距離65m]
25	煙火	消費中	2018/7/29 20:20頃	愛知県 豊田市	0	0	0	C2	【火災】花火大会(10号まで)において、煙火消費中に打揚煙火の火の粉により安全距離内(位置は特定できず)で火災が発生し、枯草9m ² が焼損した。[晴れ、最大風速3.6m/s]
26	がん具煙火	消費中	2018/7/29 22:08頃	京都府 京都市	0	0	0	C2	【火災】大人が遊歩道から手持ち花火をかざし消費中、橋桁内にあった段ボール等のゴミに着火し、放置されたダンボール等のゴミ0.2m ² 及び橋下に設置されたガス配管被覆の一部を焼損した。
27	煙火	消費中	2018/8/2又は 8/3 19:20~21:10頃	新潟県 長岡市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会で発生した黒玉(2号玉、輸入品)を、8月4日若しくは5日の5:00頃に、河川敷内でパークゴルフをしていた人が、付近の草むらの中で発見し自宅に持ち帰った。持ち帰った黒玉については、地元交番の警察官が自宅を巡回訪問した際に渡すため起こそうとした際、その内の1本が暴発し、手筒の外側に巻いてあるゴザ及び縄から、紙製筒(長さ約55cm、直径約8cm)が抜けて飛び、消費位置から35m地点(安全距離外)の観客に当たった。[晴れ、風速4m/s、安全距離15m]
28	煙火	消費中	2018/8/3 13:40頃	山形県 米沢市	0	0	0	C2	【火災】猿が出没したため、市農林課から地区コミュニティーセンターに置かれている動物駆逐用煙火を分けてもらい、自宅敷地内で猿を追い払おうと手に持って使用したところ、枯草に燃え移り火災になり、枯草約36m ² を焼失した。[晴れ、最大風速9.7m/s]
29	煙火	消費中	2018/8/4 19:13頃	岐阜県 美濃加茂市	0	1	0	C1	【異常燃焼】夏祭りで手筒煙火4本を地面に置いて点火し、約8秒後に火が安定したため起こそうとした際、その内の1本が暴発し、手筒の外側に巻いてあるゴザ及び縄から、紙製筒(長さ約55cm、直径約8cm)が抜けて飛び、消費位置から35m地点(安全距離外)の観客に当たった。[晴れ、風速4m/s、安全距離15m]
30	煙火	消費中	2018/8/4 19:45頃	山形県 酒田市	0	0	0	C2	【火災】花火大会(10号まで)において、打ち揚げられた煙火が開発した際に発生した燃えかすが、消費位置から北へ約20m地点(安全距離内)に落下し、約50m ² の範囲が焼失した。[晴れ、風速0.2m/s、安全距離240m]
31	煙火	消費中	2018/8/4 19:54頃	岐阜県 揖斐川町	0	0	0	C2	【過早発】【異常飛翔】【火災】祭りの花火において、スターマイン(3号と2.5号の重ね玉、輸入品)点火後、何らかの原因で過早発となり異常飛翔、消費位置から約150m離れた場所(安全距離内)の枯草20m ² を焼損した。[晴れ、風速2m/s、安全距離240m]
32	煙火	消費中	2018/8/4 20:00頃	静岡県 浜松市	0	0	0	C2	【黒玉(小割)】花火大会2日後の朝に、消費位置から約270m離れた社員寮(安全距離外)の入居者が、駐車場内に黒玉(10号千輪の小割2号玉)が落ちているのを見ても、煙火とは気づかず未報告。翌日の同時刻に再度発見し上司に報告。上司が現場に向き回収後、消防署に連絡した。[晴れ、風速1.7m/s、安全距離270m]
33	煙火	消費中	2018/8/4 20:00~23:00頃	茨城県 古河市	0	0	0	C2	【火災】花火大会において、打ち揚げられた30号玉の破片に火が付いたまま、消費位置から約250m地点(安全距離内)に落下し、群生していた葎が焼失した。[晴れ、風速6.4m/s、安全距離600m]
34	がん具煙火	消費中	2018/8/4 20:07頃	東京都 八王子市	0	0	0	C2	【火災】夏祭りにおいて、がん具煙火(ロケット花火)を使用したところ、消費位置から約65m離れた客席に落下し、レジャーシート及びゴミ袋の一部が焼損した。[最大風速2m/s]
35	煙火	消費中	2018/8/4 20:35頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C2	【火災】花火大会(10号まで)において、台船上で消費したいずれかの煙火の火の粉が固定台船の緩衝タイヤに飛び火して着火し、火災に至った。[風速2.0m/s、安全距離250m]
36	煙火	消費中	2018/8/4 20:50頃	石川県 川北町	0	0	0	C2	【地上開発】花火大会において、打ち揚げられた10号玉が上空で開発せずに落下し、消費位置から約73m地点(安全距離内)で地上開発した。[晴れ、最大風速3.0m/s、安全距離180m]
37	がん具煙火	消費中	2018/8/4 21:20頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C2	【火災】河川敷において、10人程度ががん具煙火で遊んでいたところ、雑草に火花が着火し河川敷周囲の雑草500m ² を焼損した。火災は、目撃者がクーラーボックスの水で初期消火を試みたが失敗したため消防に通報した。
38	がん具煙火	消費中	2018/8/6 22:15頃	愛知県 名古屋	0	0	0	C2	【火災】河川敷野球場付近において、がん具煙火の火種により、土手の雑草が約32m ² 焼損した。なお、火災発生時、がん具煙火の消費者は既に現場を立ち去っていた。
39	煙火	消費中	2018/8/10 19:45頃	千葉県 館山市	0	0	0	C1	【火災】花火大会において、8号玉水中仕掛け(直接点火で花火船からの投げ込み方式)の火の粉が、消費位置から約450m地点(安全距離外)のショッピングセンター敷地内にある保安林に落下して燃え移り、火災が発生した。[晴れ、最大風速10.3m/s、安全距離210m]
40	煙火	消費中	2018/8/10 20:05頃	岐阜県 各務原市	0	0	0	C2	【火災】花火大会において、煙火消費中に花火の火の粉が飛散し、消費位置から約150m地点(安全距離外)の枯草約4m ² が焼損した。[晴れ、最大風速7.8m/s、安全距離100m]
41	煙火	消費中	2018/8/11 20:15頃	愛知県 東海市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会8日後の午前中に、一般の公園利用者が市役所庁舎外ゴミ置き場で黒玉1個を発見し、市役所へ届け出た(落下地点は不明)。[晴れ、最大風速5.0m/s、安全距離100m]

42	煙火	消費中	2018/8/11 20:20頃、 21:37頃	岡山県 岡山市	0	0	0	C2	【火災】花火大会(4号まで)において、煙火の火の粉が消費位置から約35m地点と45m地点(安全距離内)の2箇所に落下し、落ち葉及び枯草に着火したため火災となり、合計約3.6m ² を焼失した。[晴れ、最大風速2.5m/s、安全距離100m]
43	煙火	消費中	2018/8/12 20:15頃	新潟県 新潟市	0	0	1	C1	【残滓】花火大会において、消費位置から約180m地点(安全距離外)の観覧席で花火を見ていた小学生の目に浮遊していた花火の残滓が入ったため、現地救護所で洗眼を行って帰宅したが、目の違和感が取れなかったため、2日後に医療機関を受診した際、左眼球に浅い傷が確認された。[晴れ、最大風速3m/s、安全距離110m]
44	がん具煙火	消費中	2018/8/12 22:00頃	大分県 中津市	0	0	0	C1	【火災】温泉宿泊施設において、火災が発生し宿泊棟4棟が全焼した。警察及び消防は目撃証言等からがん具煙火の消費によるものと推定。
45	煙火	消費中	2018/8/13 20:10頃	千葉県 勝浦市	0	0	0	C2	【部品落下】花火大会(8号まで)において、花火の燃えかすと思われるものが、消費位置から約237m地点(安全距離外)の本部テント付近で観覧中の観客の左前額部に当たり、たんこぶ(2~3cm大)ができたこと救護所に申し出があり、応急措置後、病院へ搬送した。なお、病院で検査を行ったところ異常なしの診断を受け、治療等は行われなかった。[曇り、風速3m/s、安全距離210m]
46	煙火	消費中	2018/8/14 19:55頃	宮城県 仙台市	0	0	0	C1	【黒玉】夏祭りにおいて、煙火を打ち揚げたところ、2号玉1個が黒玉となって消費位置から約120m地点(安全距離外)の民家の屋根に落ち、瓦1枚を破損した。[晴れ、風速0.2m/s、安全距離65m]
47	煙火	消費中	2018/8/15 19:50頃	宮城県 大崎市	0	0	1	C1	【その他】夏祭りアトラクションの煙火消費中(2号玉、直接点火で投げ込み式)に、補助作業者が打揚筒の雨除けのための段ボール製の蓋を一つずつ外しながら、打揚従事者が火種を打揚筒の中に入れ打ち揚げた際、打揚筒の中に指が入った状態で、誤って火種を筒の中に落としたため、補助作業者が負傷した。[雨、風速0.9m/s、安全距離40m]
48	煙火	消費中	2018/8/15 20:15頃	神奈川県 三浦市	0	0	0	C2	【筒ばね】【地上開発】花火大会において、台船上に設置された通称小型煙火に点火したところ、箱内の1発で筒ばねが発生し、影響を受けた箱内の煙火が地上開発した。[晴れ、風速4m/s、安全距離110m]
49	煙火	消費中	2018/8/15 21:10頃	大分県 由布市	0	0	0	C2	【過早発】【低空開発】煙火消費中に、2.5号玉(銀椰子、輸入品)1発が過早発となり、その影響で打揚筒が斜めに傾いたため、2発が斜め方向の低空で開発した。
50	煙火	消費中	2018/8/16 16:30頃	島根県 江津市	0	0	0	C2	【その他】【低空開発】花火大会において、消費前の導通試験時に、モジュールの不良により漏電し3号玉1個が誤発射した。なお、打揚筒の上を防災シートで覆った状態で誤発射したため、約2mで低空開発した。[曇り一時雨]
51	煙火	消費中	2018/8/16 21:00頃	佐賀県 白石町	0	0	0	C1	【残滓】夏まつりの煙火消費において、消費位置から305m地点(安全距離外)のハウスの寒冷紗に打揚煙火の残滓が飛散し、7ヶ所に穴が開いた。[曇り一時雨、風速4m/s、安全距離110m]
52	煙火	消費中	2018/8/18 19:53頃	神奈川県 相模原市	0	0	0	C2	【地上開発】祭りのフィナーレで通称小型煙火(内筒打ち出し25連)を消費中に、内一本が斜め方向に打ち出され、消費位置から約20m地点(安全距離内)の地上にて開発した。[晴れ、風速0.8m/s、安全距離30m]
53	煙火	消費中	2018/8/18 20:10頃	埼玉県 新座市	0	0	0	C2	【火災】花火大会において、打揚煙火(4号玉、早打ち方式)の一部が、完全に燃えきらない状態で地上に落下し、消費位置から50m地点(安全距離内)の河川敷の葦及び枯草42m ² を焼失した。[晴れ、最大風速4m/s、安全距離110m]
54	がん具煙火	消費中	2018/8/18 20:45頃	大阪府 寝屋川市	0	0	1	C1	【火傷】家族が公園で花火をしていた際に、親が着火した手持花火を子供に渡したところ、花火の火が綿製の浴衣に燃え移り子供の両大腿部に火傷を負った。
55	がん具煙火	消費中	2018/8/19 21:07頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C2	【火災】河川敷において、家族でがん具煙火(手持花火)20~30本を使用していたところ、枯草に花火の火が燃え移り、雑草200m ² を焼失した。
56	がん具煙火	消費中	2018/8/19 21:15頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C2	【火災】河川敷において、大人3名ががん具煙火(打上げ花火等)30本程度を最初は通常に消費していたが、途中から当事者同士で打ち合いを始めたところ、枯草に花火の火が燃え移り、枯草180m ² を焼失した。
57	がん具煙火	消費中	2018/8/19 22:37頃	大阪府 寝屋川市	0	0	0	C2	【火災】家族が駐車場で花火をしていた際に、噴出花火1本に点火したところ、火花が風に煽られて付近の枯草に着火し、電灯柱の一部にも延焼し約50m ² を焼失した。
58	産業火薬	消費中	2018/8/23 08:38頃	茨城県 桜川市	1	0	0	B1	【暴発】採石場内で、火薬庫から火薬類をトラックに積み込む作業の準備を行っていたところ、何らかの原因で火薬類が爆発した。トラックの運転手1名が死亡(12月5日認定死亡)。
59	がん具煙火	消費中	2018/8/28 19:24頃	山口県 山口市	0	0	0	C1	【火災】老人ホーム職員が、苑内行事のため敷地内にがん具煙火を消費していたところ、打ち上げたがん具煙火が隣接する2階のベランダ天井に接触し、立て掛けていたよしずが燃え出した。
60	がん具煙火	消費中	2018/8/29 23:56頃	愛知県 常滑市	0	0	0	C2	【火災】がん具煙火の消費中に火災が発生し、旧市民病院敷地内の枯草約48m ² 及び旧市民病院の雨樋を焼失した。
61	がん具煙火	消費中	2018/8/30 00:00頃	鳥取県 若桜町	0	0	1	C1	【火傷】宿泊施設の敷地内で、宿泊客数名ががん具煙火(打上げ花火)を消費中、がん具煙火が付近にいた男性の顔面及び頸部に当たり負傷した。
62	産業火薬	消費中	2018/8/30 11:50頃	北海道 札幌市	0	0	1	C1	【飛石】採石を行うために発破を行ったところ、飛石が発生し、敷地内事務所壁体及び事務所付近にいた取引事業者の従業員に岩石が当たったもの。負傷の程度は左足裂傷(軽傷)。
63	煙火	消費中	2018/8/30 17:45頃、 20:10~20:20頃	神奈川県 相模原市	0	0	0	C2	【低空開発】【黒玉】神社祭礼花火大会において、開催を知らせる3号玉(5段階)1個が低空開発し、4段5段目が消費位置から5m地点へ落下し開発した。その後、4号玉2個が黒玉となり安全距離内の畑内に落下したが、当日の規制時間内に発見できず、翌日に1個が消費位置から10m地点で、13日後に1個が70m地点で発見された。[晴れ、最大風速3.8m/s、安全距離100m]
64	がん具煙火	消費中	2018/9/2 19:38頃	北海道 札幌市	0	0	0	C1	【火災】がん具煙火を消費していたところ、がん具煙火の火花が付近に設置されたネットフエンスに着火し、火災となった。[風速3m/s]

65	産業火災	消費中	2018/9/12 07:46 頃	福井県 大野市	0	0	0	C2	【暴発】トンネル切羽において、装薬・結線作業中に装薬・結線済の 1 孔(天端部)が突然暴発した。
66	煙火	消費中	2018/9/23 6:00 頃	鹿児島県 大崎町	0	0	0	C2	【黒玉】小学校運動会の開催合図のために、信号煙火(3 号玉)を打ち揚げたところ、1 個が不発となった。なお現時点で黒玉は未発見。[晴れ、安全距離 50m]
67	煙火	消費中	2018/10/6 18:21 頃	茨城県 土浦市	0	0	10	B1	【地上開発】花火競技大会において、スターマインの 4 号玉が消費位置から約 200m 地点(安全距離外)で地上開発したため、観覧者 10 名に負傷者が出た。[晴れ、最大風速 12.1m/s、安全距離 110m]
68	煙火	消費中	2018/10/13 18:20 頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C2	【低空開発】花火大会において、2.5 号玉 1 発が低空開発となった。
69	煙火	消費中	2018/10/27 19:50 頃	広島県 広島市	0	0	1	C1	【異常燃焼】神社境内に設置された神楽の舞台上において、傘火と呼ばれる仕掛煙火(回転式の噴出煙火と思われる)に祭り関係者及び仕掛煙火の保持者がそれぞれ点火したところ、当該煙火が通常より速く激しく燃焼し、その際に保持者が顔面等に火傷を負った。[晴れ、風速 3m/s、安全距離 9m]
70	煙火	消費中	2018/11/2 22:00 頃	新潟県 長岡市	0	0	0	C2	【黒玉】神社奉納花火において、打揚煙火 3 号玉 1 個が開発せず落下し、黒玉となった。なお、黒玉の落下場所は山林で、人が立ち入ることはなく、現在も黒玉は見つかっていない。[曇り、最大風速 3.1m/s、安全距離 110m]
71	産業火災	消費中	2018/11/15 22:30 頃	長崎県 長崎市	0	0	0	C1	【飛石】トンネルの新設工事において、新設のトンネル側と供用中の旧トンネルの間の「避難連絡坑」を貫通発破作業中に飛石が発生した。また、同時に爆風により 1.5m 先の防護用鉄板(厚さ 4mm)及び旧トンネル側に設けられた閉鎖中の避難連絡坑扉(ステンレス製 3 枚引戸の 1 枚)を破損し、供用中の旧トンネル側に飛石が飛散した。これにより片側交互通行中の軽車両が、飛散した小石数 10 個(直径 5~6cm)に乗り上げて、右側前輪及び左側後輪のタイヤがパンクした。
72	産業火災	消費中	2018/12/5 19:05	神奈川県 横浜市	0	0	0	C2	【火災】高速道路において、道路脇の雑草が幅約 80cm にわたってくすぶっている炎を発見したもの。信号焰管の火が原因と推定される。

事故一覧（令和元年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生日時	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	煙火	消費中	2019/1/1 00:00~00:10 頃	千葉県 浦安市	0	0	0	C2	【黒玉】テーマパークにおいて、カウントダウン花火の消費中に黒玉(4号玉 1個)が発生し、消費位置から約 40m 付近(安全距離内)の施設内建物屋上にて屋上清掃を行った 2月 12日(約 1か月後)に発見された。[晴れ、風速 2m/s、安全距離 110m]
2	煙火	廃棄中	2019/1/1 18:00	山梨県 市川三郷町	0	1	0	C1	【その他】カウントダウンの仕事を終え 17:00 頃に社員 2名で工場に戻り、当日 18:00 頃片づけを終え帰宅したが、年末に残しておいた私物の処分を思い立ち、自己判断で工場へ行き、敷地内の危険区域外にある空地のドラム缶で焼却処分を行った。その際、配合を誤った火薬類も同時に焼却処分しようと思い、ドラム缶の近くに置いていたところ、火の粉が燃え移り着火。被害者が慌てて消火しようとしたところ、ダウンジャケットに着火し火傷を負った。
3	産業火薬	消費中	2019/1/10 08:30	長崎県 長崎市	0	0	0	C2	【飛石】トンネル(2期線)の新設工事において、2期線側と 1期線(供用中)の間の避難連絡坑を 2期線側より発破を行った際、弱層部の一部が開口(貫通)し、1期線側の安全帯に小石数個が飛散した。
4	煙火	消費中	2019/1/14 -	宮城県 登米市	0	0	0	C2	【黒玉】冬まつりの花火大会において発生したと考えられる黒玉(3号玉)が、5月 6日(約 4か月後)に近隣住民によって消費位置から 90m 離れた水田(安全距離内)で発見された。[曇り、風速 2m/s、安全距離 300m]
5	がん具煙火	消費中	2019/1/15 15:00 頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C1	【火災】自宅ベランダのプラスチックケース内で、がん具煙火(手持花火)を消費した際、火の粉が可燃物に飛び散り着火し出火した。
6	煙火	消費中	2019/2/2 18:15 頃	北海道 帯広市	0	0	0	C1	【火災】花火大会のファイナルで打ち揚げた煙火(3号錦冠と推測される)の火の粉が、消費位置から約 140m 離れた施設の作業畑(安全距離外)に落下し、枯草部分約 4m ² を焼失した。[晴れ、最大風速 8.6m/s、安全距離 50m]
7	産業火薬	消費中	2019/3/9 14:05 頃	熊本県 和水町	0	1	0	C1	【飛石】発破を行ったところ飛石が発生。1個が点火地点(発破箇所のほぼ正面の 60m 地点)まで飛散し、被災者(点火者)の左足首に当たり、骨折した。さらに、重機方向にも飛石が発生し、重機を切羽に向けて垂直に向けていたことから、退避していた補助者の耳部に破片が接触した(負傷には至らず)。
8	煙火	消費中	2019/3/27 18:47 頃	山梨県 市川三郷町	0	0	0	C2	【低空開発】【火災】河川敷において、煙火業者が 3号玉と 4号玉の試験打揚を行っていたところ、4号玉 1個の上昇高度が低く、燃焼したままの星が消費位置から約 30m 地点(安全距離内)に落下し、下草火災(約 1.4ha)が発生した。[晴れ、最大風速 4m/s、安全距離 110m]
9	煙火	消費中	2019/4/3 19:40 頃	埼玉県 幸手市	0	0	0	C1	【火災】花火大会(4号まで)において、打揚煙火の火の粉が消費位置から約 350m 地点(安全距離外)の企業グラウンド内に落下し、杉の立ち木の一部とその周辺が焼損した。[晴れ、最大風速 8.7m/s、安全距離 110m]
10	煙火	消費中	2019/4/13 21:25 頃	愛知県 豊川市	0	0	3	C1	【異常燃焼】神社境内において祭礼煙火奉納中、大筒(おおのし)の点火に用いる振込棒が異常燃焼を起こし暴発し、振込棒を持っていた点火者 1名及び補助者 2名が負傷した。[晴れ、風速 3.6m/s]
11	煙火	消費中	2019/4/14 20:50 頃	群馬県 伊勢崎市	0	0	0	C2	【火災】オートレース場において、最終レース終了後に花火打揚(2号及び 3号玉)を行ったところ、落下した火の粉により消費位置から 20m~40m 付近(安全距離内)の走路内芝生の一部で火災が発生した。[曇り、風速 3m/s、安全距離 50m]
12	がん具煙火	消費中	2019/4/16 09:56 頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C2	【火災】写真撮影の演出のため、河川敷内でがん具煙火(煙を出すことを主とするもの)を消費したところ、枯草に着火し枯草約 120m ² を焼失した。
13	煙火	消費中	2019/5/26 08:40	北海道 遠軽町	0	0	0	C2	【黒玉】中学校体育祭の開会式で、打ち揚げた 3号玉(5段雷)が開発せず落下し、行方不明となった。[晴れ、最大風速 2.9m/s、安全距離 25m]
14	がん具煙火	消費中	2019/6/9 20:57 頃	山口県 秋芳町	0	0	1	C1	【火傷】知人 3人とアルコール(度数 96%)を飲みながら、上半身裸の状態、がん具煙火(手持花火)をしていたところ、口に含んだアルコールが首から前胸部に垂れ、持っていた花火の火が引火し、頸部及び前胸部に火傷を負った。なお、知人により水(ペットボトル)を用いて消火した。
15	煙火	消費中	2019/6/14 16:40 頃	新潟県 新発田市	0	0	0	C2	【黒玉】神社の祭礼花火において、1発目の煙火玉(4号ボカ物)をセットし点火したが、開発せず落下。打揚終了後 1名、翌日 10名で探索したが発見に至らなかった。[曇り、風速 1m/s、安全距離 110m]
16	産業火薬	消費中	2019/6/20 15:50	兵庫県 養父市	0	0	0	C1	【飛石】碎石のために発破を実施したところ、飛石が約 220m 先の民家前まで飛び、駐車場の車両に当たった。
17	煙火	その他	2019/7/5 10:36 頃	東京都 中央区	0	0	1	C1	【暴発】消防署庁舎移転に伴い、旧庁舎ゴミ置き場にゴミの分別処分をしていた際、分別された 1989 年製の発煙筒を確認したため、当該発煙筒を消費し処分するため、取扱説明に従い蓋を開けて紐を引いたところ爆発し受傷した。
18	煙火	消費中	2019/7/14 21:00 頃	長野県 千曲市	0	0	0	C2	【黒玉】一般の住民から市役所へ前日の夏祭り花火大会の不発の花火(5号玉)が消費位置から約 10m 付近の見晴台付近(安全距離内)にあると通報。その後警察署が見晴台側溝で黒玉を確認。打揚従事者へ連絡し回収した。[雨、最大風速 0.4m/s、安全距離 180m]
19	がん具煙火	消費中	2019/7/21 13:45 頃	兵庫県 神戸市	0	0	1	C1	【火傷】手持花火で遊んでいた際に、左脇に挟んでいた花火をとっさに掴んでしまい負傷した。
20	煙火	消費中	2019/7/27 15:03 頃	福島県 南相馬市	0	0	0	C2	【黒玉】祭礼行事の煙火打揚中、4号玉 15発の内 1発が開発せず打揚場所から南東方向へ落下した。なお、行事終了後約 2週間、落下推測地点周辺を探索したものの発見できなかったことから、黒玉は河川に落下し、流されたものと推定される。

21	煙火	消費中	2019/7/27 19:11	長野県 飯田市	0	0	0	B1	【異常燃焼】【異常飛翔】花火大会において、通称小型煙火消費中、地盤面に固定してあった小型煙火が、異常燃焼により箱の向きが変わり、内筒が観客の方向へ飛び、消費位置から約 45m 地点(安全距離外)で開発した。なお、その際に観客の小中学校生 3 名が負傷したが、現場に居合わせた医師により、いずれも医療施設の治療が必要ないと認められる軽度の負傷と判断された。※全国版 3 社以上報道のため B1 級。[雨、最大風速 4.2m/s、安全距離 30m]
22	煙火	消費中	2019/7/27 20:00~21:10 頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C2	【低空開発】【筒ばね】花火大会において、打揚煙火 4 号玉 1 発が低空開発、通称小型煙火 3 台中の 13 発が低空開発、3 発が筒ばねとなった。
23	煙火	消費中	2019/7/27 20:25 頃	兵庫県 姫路市	0	1	0	C1	【筒ばね】海上花火大会の台船において、フィナーレ近くに 5 号玉の筒ばねが発生し、点火位置で待機していた従事者のでん部にステンレス製打揚筒の破片が刺さり重傷を負った。
24	煙火	消費中	2019/7/27 20:36 頃	埼玉県 越谷市	0	0	0	C2	【火災】花火大会において、スターメイン 2.5 号玉の火の粉が消費位置から約 120m 地点の河川敷の土手(立入禁止区域内)に落下し、刈り取った草に着火し約 2m ² を焼失した。[晴れ、最大風速 11.9m/s、安全距離 60m]
25	がん具煙火	消費中	2019/7/28 18:30 頃	愛媛県 西予市	0	0	0	C2	【火災】畑の雀を追い払うために、ロケット花火を筒状の竹に入れて消費したところ、高速道路の法面に落下し、火花が雑草に燃え広がり雑草約 133m ² を焼失した。
26	煙火	消費中	2019/7/28 20:40 頃	福井県 南越前町	0	0	0	C2	【黒玉(未着火玉)】8 月 1 日(花火大会終了 4 日後)に、警察署駐在所に落とす物として段ボールに入った水中花火(3 号及び 4 号玉各 7 個、輸入品)が届けられ、段ボールに祭り名が記載されていたため、主催者に確認したところ、記載された祭りで水中花火を行った際の不発煙火と判明した。[曇り、風速 2m/s、安全距離 110m]
27	煙火	消費中	2019/8/1 21:00 頃	北海道 函館市	0	0	0	C1	【低空開発】花火大会翌日、主催者及び打揚業者が清掃作業を実施中、消費位置から約 15m(安全距離内)の港湾関連施設の転落防止柵が一部損傷しているのを発見した。周囲の状況から、煙火玉が地上から 5m 以内の高さで開発し、その爆風或いは玉皮の破片により柵が湾曲し、海中に飛ばされたと推測。なお、煙火事業者が動画等で分析したところ、フィナーレで打ち揚げた 10 号玉が約 18 秒後に開発しており、遅延燃焼によるものと推測。[晴れ、風速 4m/s、安全距離 300m]
28	煙火	消費中	2019/8/2 20:40 頃	東京都 小金井市	0	0	1	C1	【部品落下】夏祭りの花火において、通称小型煙火の部品(直径 3cm の軽石状)が消費位置から約 75m 地点(安全距離外)で観賞していた観客の右目に落下し軽傷を負った。[晴れ、風速 3m/s、安全距離 40m]
29	煙火	消費中	2019/8/3 19:30 頃	神奈川県 小田原市	0	1	0	C1	【黒玉】花火大会において、スターメインの 2.5 号玉(重ね玉)が黒玉となり、消費位置から 70m(安全距離外)の観覧席で観覧中の観客 1 名に当たり膝を負傷した。伝火薬が未装填であった。[晴れ、最大風速 2m/s、安全距離 65m]
30	煙火	消費中	2019/8/3 19:30~20:45	山形県 小国町	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会翌朝行った打揚現場清掃作業にボランティアとして参加していた中学生が、不発の煙火玉 2 個(2.5 号及び 3 号玉、輸入品)を発見し、玉ねぎと思い自宅に持ち帰った。同日、生徒保護者が不発煙火を所持していることを発見し、7 日早朝(3 日後)に警察署に届け出た。[晴れ、安全距離 90m]
31	煙火	消費中	2019/8/3 19:41 頃	岐阜県 美濃加茂市	0	0	0	C2	【筒ばね】花火大会において、スターメイン 4 号玉(輸入品)消費中に地上付近での破裂を消防官が目視したため、消費を中断し関係者で現場確認したところ、4 号打揚筒が炸裂しているのを確認した。[晴れ、風速 3m/s、安全距離 110m]
32	煙火	消費中	2019/8/3 20:25 頃	東京都 昭島市	0	0	0	C1	【筒ばね】【地上開発】花火大会において、エンディング前のスターメインの 2.5 号玉が筒ばねし、その直後に複数の煙火玉が地上開発した。[晴れ、風速 1.5m/s、安全距離 65m]
33	がん具煙火	消費中	2019/8/3 20:45 頃	鹿児島県 鹿児島市	0	0	1	C1	【火傷】夏祭りの催しの一つとして、がん具煙火(打上げ花火)を消費したところ、がん具煙火が傾いて消費位置から約 5m にいた男児に花火が降りかかり、火傷を負ったと推測される。
34	産業火薬	消費中	2019/8/9 18:45 頃	愛知県 小牧市	0	0	1	C1	【その他】交通事故事案で出勤中の消防隊が道路作業用信号焰管 1 本を誤って車中で着火させ、右手掌部に熱傷を負った。
35	煙火	消費中	2019/8/9 20:30 頃	高知県 高知市	0	0	1	C1	【筒ばね】【低空開発】花火大会において、後半を過ぎたところ 4 号玉の筒ばねが発生。4 号筒(5 連筒)が破損するとともに、筒の破片らしき金属片(直径約 15cm~20cm、重さ 233g)が消費位置から約 190m 地点(安全距離外)へ飛翔し、観客 1 名の頭部に当たり軽傷を負った。また、筒ばね発生時に防災シートに覆われた隣の打揚筒に着火し打ち揚げた際、シートが影響し低空開発も発生した。[晴れ、微風、安全距離 100m]
36	がん具煙火	消費中	2019/8/10 19:55 頃	宮城県 大和町	0	0	1	C1	【その他】養護施設において、入居者家族が施設敷地内でがん具煙火(打上げ花火で連発式)を消費中に、消費が終了したと思い、筒を真上から覗いたところ、発射したがん具煙火が左目に直撃し負傷した。
37	煙火	消費中	2019/8/10 20:07 頃	東京都 新宿区	0	0	0	B1	【過早発】【地上開発】【低空開発】花火大会において、スターメイン 3 号玉 1 セットを消費中に 1 筒が過早発を起こし、当該スターメインの他の打揚筒に何らかの影響を及ぼし、4 個の煙火玉が斜めに飛び、1 個が野球室内練習場屋根で開発、2 個は屋根と隣接道路を飛び越えて球場直近で開発、1 個は球場スタンド上空で開発し、スタンド上空で開発した煙火の火花が道路にいた観客に飛んで 1 名が受傷(救護所での応急措置のみ)した。なお、4 個はいずれも観客の立入禁止区域内で開発している。※全国版 3 社以上報道のため B1 級。[晴れ、風速 1.5m/s、安全距離 65m]
38	煙火	消費中	2019/8/11 20:02 頃	岐阜県 下呂市	0	0	2	C1	【その他】夏祭りの花火打揚時に、打揚前の煙火玉(1.5 号玉)が入った段ボール箱が燃えて煙火玉が開発したため、従事者 3 名が退避した際に 2 名が火傷を負った。なお、消費中は無風状態で、打ち揚げた煙火玉の火の粉や玉皮が真下に落ちてくる状況であった。[無風、安全距離 65m]
39	がん具煙火	消費中	2019/8/11 20:25 頃	京都府 京都市	0	0	1	C1	【火傷】自宅ガレージ内において手持花火を消費中に、女性の衣料(綿製のロングスカート)に花火の火が着火、一部を焼失し火傷を負った。

40	煙火	消費中	2019/8/11 20:30 頃	京都府 亀岡市	0	0	0	C2	【火災】河川敷で行われた花火大会において、フィナーレで打ち揚げた煙火(7号銀冠)の火の粉が消費位置から約 100m 離れた道路法面(安全距離内)に落下し、刈り取られていた枯草 7 箇所、計約 100m ² を焼失した。
41	がん具煙火	消費中	2019/8/13 21:10 頃	宮城県 白石市	0	0	1	C1	【火傷】自宅敷地内において、親戚の子供 8 名でがん具煙火を消費中に、ロケット花火を手持ち花火と誤認し、本来着火させるべき導火線ではなく花火先端の火薬に直接着火したため、飛翔することなく破裂し、着火元のろうそくを取り囲んでいた近くの女子の目に火花が入り負傷した。
42	がん具煙火	消費中	2019/8/13 23:25 頃	大阪府 松原市	0	0	0	C2	【火災】20 代の男女 3 名が河川敷でがん具煙火(走行する花火)を消費していた際、がん具煙火が風に煽られ付近の枯草に燃え移り、枯草約 339m ² を焼失した。(強風注意報発令中)
43	がん具煙火	消費中	2019/8/14 22:50 頃	大阪府 寝屋川市	0	0	0	C2	【火災】学生 10 名で手持ち花火をしていたところ、河川敷内法面の枯草に炎が燃え移り、枯草約 4600m ² を焼失した。
44	がん具煙火	消費中	2019/8/15 20:00 頃	神奈川県 横浜市	0	0	1	C1	【火傷】親子で花火をしていた際、手持ち花火の炎が風に煽られ子供の着衣に着火したため、父親が消火用バケツの水を服にかけ消火したが、子供が腹部に火傷を負った。
45	煙火	消費中	2019/8/17 20:02 頃	神奈川県 相模原市	0	0	1	C1	【残滓】祭りのフィナーレで通称小型煙火を消費中、消費位置から約 38m 付近(安全距離外)で花火を鑑賞していた女性の右目に煙火の残滓が入ったため、現地救護所にて洗眼を実施したが、目の痛みが取れず当日中に医療機関を受診し診断の結果、右眼球に傷が認められた。[晴れ、最大風速 1.6m/s、安全距離 30m]
46	がん具煙火	消費中	2019/8/17 20:10 頃	大阪府 大阪市	0	0	1	C1	【火傷】大人 4 名、子供 5 名で、がん具煙火(手持ち花火)で遊んでいたところ、花火の火が女兒の浴衣の袖に燃え移り、右腕に火傷を負った。
47	煙火	消費中	2019/8/17 20:32 頃	長野県 塩尻市	0	0	0	C1	【筒ばね】花火大会のフィナーレで打ち揚げたワイドスターメイン(5号+2.5号玉、笛・雷・ザラ星入り)で筒ばねが発生、鉄製打揚筒が破損した。なお、筒ばねは最初に 1 列に並べた 3 本の打揚筒の内、中央の 1 本で発生し、中央の筒が破裂した力で両側の筒が変形し煙火玉の出口が塞がれた状態となり両側 2 本の打揚筒内で煙火玉が開発し、結果として 3 本とも筒ばねしたと推測される。また、筒ばねにより消費位置から最大 36m 程度打揚筒の破片が飛散した。[曇り、最大風速 4.3m/s]
48	煙火	消費中	2019/8/18 20:20 頃	北海道 岩見沢市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会において、打ち揚げた 4 号玉が何らかの原因で開発せず、消費位置より約 40m 地点(安全距離内)の雑木林に落下した。花火大会終了後黒玉を探索したが発見できず、翌日以降も探索を続け、2 日後の 20 日に黒玉の一部(破片)を発見した。[晴れ、最大風速 4m/s、安全距離 100m]
49	煙火	消費中	2019/8/23 19:25 頃	埼玉県 三郷市	0	0	0	C2	【低空開発】花火大会において、スターメインの打揚中に 2.5 号玉 1 発が消費位置から約 20m 地点(安全距離内)で低空開発した。[曇り、最大風速 5.3m/s、安全距離 110m]
50	がん具煙火	消費中	2019/8/25 23:00 頃	愛知県 名古屋	0	0	0	C2	【火災】がん具煙火の火種により、枯草が約 150m ² 焼損した。なお、火災発生時、がん具煙火の消費者は既に現場を立ち去っていた。
51	煙火	消費中	2019/9/4又は 9/5 20:30~ 20:35 頃	千葉県 浦安市	0	0	0	C2	【黒玉】9 月 19 日(煙火消費 2 週間後)にテーマパークにおいて、従業員が消費位置から約 35m 地点(安全距離内)で黒玉を発見し、直ちに自衛消防隊に報告し回収した。[両日とも曇り、最大風速 5.7m/s、5.6m/s、安全距離 110m]
52	煙火	消費中	2019/9/7 20:30 頃	京都府 与謝野町	0	0	0	C2	【火災】花火大会において、仕掛煙火(滝)に点火後に風で火の粉が飛散、消費位置から約 3m 付近(安全距離内)の畑あぜ道から出火し、枯草約 96m ² を焼失した。[曇り後晴れ、最大風速 5m/s、安全距離 110m]
53	煙火	消費中	2019/9/9 22:00	新潟県 小千谷市	0	0	0	C2	【過早発】花火大会において、打ち揚げた 40 号玉 1 発が過早発となった。[晴れ、最大風速 2.6m/s、安全距離 700m]
54	煙火	消費中	2019/9/15 20:43 頃	香川県 丸亀市	0	0	0	C2	【火災】テーマパークの花火イベントにおいて、演出効果用煙火を消費中に、消費位置から約 2m 付近(安全距離内)の下草から煙が出ていたため、煙火業者が消火用水で消火したが、下草約 4m ² を焼失した。[晴れ、風速 1m/s、安全距離 40m]
55	煙火	消費中	2019/9/22 23:15 頃	長野県 長野市	0	0	0	C2	【火災】神社の例大祭のために消費していたナイアガラの滝の花火が風に煽られ消費位置から 2.8m 付近(安全距離内)の下草に落ち、消費終了後しばらくして燃え上がり、下草約 10.86m ² を焼失した。[晴れ、風速 2m/s]
56	煙火	消費中	2019/10/26 18:35 頃	茨城県 土浦市	0	0	0	B1	【異常飛翔】【地上開発】花火競技大会において、打ち揚げられたスターメインの 2.5 号玉(輸入品、4 号と 2.5 号の重ね玉)が、消費位置から約 260m 地点(安全距離外)に落下し開発した。※全国版 3 社以上報道のため B1 級。[晴れ、最大風速 1.9m/s、安全距離 110m]
57	煙火	消費中	2019/11/30 18:05 頃	北海道 函館市	0	0	0	C1	【火災】クリスマスイベントのため煙火打揚(5 号まで)を実施したところ、消費位置から約 180m 地点(安全距離外)の草地から煙が上がっているのを発見し、打揚業者のスタッフが消火器で消火作業を実施した。その後消防車が到着し、消防職員が現場を検分し鎮火を確認したが念のため放水を行った。[曇り、最大風速 3m/s、安全距離 100m]

事故一覧（令和2年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生場所	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	がん具煙火	消費中	2020/1/18 10:33頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C1	【火災】事故発生場所居住者の男児が、ベランダでがん具煙火(手持ち花火) 1本を消費していた際に、ベランダ内の雑品に燃え移り火災となった。[晴れ、風速 2.7m/s]
2	煙火	消費中	2020/2/1 19:40頃	福井県 大野市	0	0	0	C2	【低空開発】花火大会で打揚げ予定だった 1.5号玉スターマイン 7~8個が低空開発した。[晴れ、風速 2m/s、安全距離 65m]
3	煙火	消費中	2020/2/17 08:23頃	宮城県 加美町	0	0	0	C1	【火災】ビニールハウスの上に登っていた猿を追い払うため、動物駆逐用煙火(連続発射式)を猿に向けて発射したところ、2本目の煙火の閃光体がビニールハウスの上部の穴から入り込み、ロール稲わらの上で爆発し延焼した。なお、専用ホルダーを使わない手持ち使用であった。[晴れ、最大風速 2.2m/s]
4	煙火	消費中	2020/2/22 19:38頃	鹿児島県 日置市	0	0	0	C1	【火災】イベント用の演出効果用煙火を消費したところ、火の粉が落ちてきて、消費位置から 22m 付近(安全距離外)の施設の空地の枯草及び竹藪 696m ² を焼失した。[曇り、風速 4m/s、安全距離 20m]
5	がん具煙火	消費中	2020/3/7 12:55頃	愛知県 名古屋市	0	0	1	C1	【火傷】カフェ店内において、パースデーケーキの演出用としてがん具煙火(スパークラー)をケーキに差して点火(火葉塗布部分と柄の境目付近)して客に提供したところ、がん具煙火の先端部分が落ちて、客の女性が火傷を負った。
6	がん具煙火	消費中	2020/4/4 20:05頃	愛知県 名古屋市	0	0	0	C2	【火災】がん具煙火(笛ロケット)の火種により、枯草が約 75m ² 焼失した。
7	がん具煙火	消費中	2020/5/7 21:30頃	島根県 松江市	0	0	0	C2	【その他】複数の未成年者が、がん具煙火(打上花火)を手を持ち、公園に設置された野外モニュメントに向けて発射させた。警備員が防犯カメラの映像を確認し、現場に駆け付けたが、行為者 4名は既に立ち去っていた。当該モニュメントにはコーティング等の焼け焦げはなく、煤が複数箇所に付着した状態であった。
8	がん具煙火	消費中	2020/5/12 15:38	愛知県 常滑市	0	0	0	C2	【火災】がん具煙火(地上回転花火)を消費中、誤って付近の枯草に着火し、枯草約 315m ² を焼失した。[晴れ、最大風速 8.7m/s]
9	産業火葉	消費中	2020/5/25 11:30頃	福岡県 飯塚市	0	0	0	C1	【飛石】採石場において発破による飛石が発生し、場内約 200m 離れた巡回車のフロントガラスに放射状のひび割れ、県道をまたいだ約 450m 離れた当該事務所駐車場の乗用車の後部ドア 2か所に当たり傷が発見された。
10	煙火	消費中	2020/6/1 20:04頃	北海道 札幌市	0	0	0	B1	【部品落下】【火災】花火プロジェクトによる打揚花火を行ったところ、煙火の部品(報告は残滓)が山中の地上に落下し、消費位置から 26m 付近(安全距離内、風上)の枯草約 20m ² 、消費位置から 120m 付近(安全距離外、風下)の枯草約 300m ² を焼失した。※全国紙 3社以上報道のため B1 級。[晴れ、最大風速 4m/s、安全距離 80m]
11	がん具煙火	消費中	2020/6/10 14:20頃	新潟県 長岡市	0	0	0	C2	【火災】畑の近くで猿の鳴き声が聞こえ、畑を荒されたいと思ひ、威嚇目的で鳴き声のする山林にロケット花火を 4本使用した(がん具煙火の目的外誤使用)ところ、枯草に着火し、雑木や枯草等 6,700m ² を焼失した。
12	がん具煙火	消費中	2020/8/8 20:45頃	神奈川県 川崎市	0	0	1	C1	【火傷】公園において男児が手持ち花火を消費していた際、自身が持っていた燃焼中の花火の火を利用して友人の花火に点火しようと友人と向かい合ったところ、点火した友人の花火が自身の着衣である半ズボンに接触して出火し、火傷を負った。
13	煙火	その他	2020/8/8 23:48頃	愛媛県 鬼北町	0	0	0	C1	【火災】煙火製造所内にある倉庫(危険区域外)で火災が発生し、倉庫 5棟(がん具煙火を庫外貯蔵していたものを含む)及び車両 2台に延焼した。なお、火災の範囲は倉庫エリアのみで、火葉庫及び製造所危険工室等への延焼はなかった。花火大会で消費後持ち帰った通称小型煙火の残り火が原因と考えられる。
14	がん具煙火	消費中	2020/8/16 20:45頃	愛知県 名古屋市	0	0	0	C2	【火災】がん具煙火のゴミを公園内に存置されていた枯草等の可燃物が入ったゴミ袋に入れて立ち去った後、ゴミ袋内部から出火し、ゴミ袋及び公園柵が焼損した。[晴れ、風速 4.7m/s]
15	がん具煙火	消費中	2020/8/16 20:50頃	愛知県 名古屋市	0	0	0	C2	【火災】高校生 7名でがん具煙火を消費中、内 1名が燃焼中の手持ち花火を友人に向けて投げたところ、河川敷の枯草に着火し、約 100m ² を焼失した。[晴れ、風速 3.9m/s]
16	がん具煙火	消費中	2020/8/19 21:48頃	大阪府 岸和田市	0	0	1	C1	【火傷】女兒が手持ち花火(スパークラー)を消費中、着衣に燃え移り火傷を負った。[晴れ、風速 1.0m/s]
17	がん具煙火	消費中	2020/8/23 19:12頃	愛知県 岡崎市	0	0	0	C2	【火災】河川敷において家族でがん具煙火を消費中、打上花火が倒れ、花火が枯草に着火し、枯草等約 323m ² を焼失した。[晴れ、最大風速 4.7m/s]
18	産業火葉	消費中	2020/8/27 11:30	神奈川県 横浜市	0	0	0	C1	【試験中】航空機装備品の火工品を使用した動作試験中に異常が発生し、航空機装備品の一部が破損、飛散した。
19	煙火	消費中	2020/8/28 19:30~20:30	岡山県 吉備中央町	0	0	0	C2	【黒玉】【異常飛翔】公園内で煙火消費が行われた翌日の 14 時頃、消費場所から 190m 離れた場所(安全距離外)を訪れた一般人が黒玉を発見し、警察署に通報した。[晴れ、最大風速 2.5m/s、安全距離 100m]
20	がん具煙火	消費中	2020/8/29 09:05頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C1	【火災】道路規制作業のために道路作業用発炎筒(がん具煙火)を路肩に投下した際、発炎筒の先端部が欠けて跳ねたことにより、国道との分離帯に落下し、分離帯の雑草に着火し延焼した。[曇り、風速 4.0m/s]
21	がん具煙火	消費中	2020/8/29 19:36頃	京都府 京都市	0	0	1	C1	【火傷】家族 4人でがん具煙火を消費中、女兒が手持ち花火の消費中に、着衣のワンピースにがん具煙火の火が着火し、ワンピースの一部を焼損し、火傷を負った。
22	がん具煙火	消費中	2020/9/2 19:20頃	新潟県 村上市	0	0	0	C2	【火災】キャンプ中の男性 4名ががん具煙火(ロケット花火 10連発)を打ち上げたところ、近くの高さ約 20m の岩の中腹に落下し、立木(松)と草の数か所に燃え移った。
23	がん具煙火	その他	2020/9/10 09:45頃	長野県 下條村	0	0	1	C1	【その他】当事者(負傷者)が屋外で自宅車庫の片付けで出た段ボール等の不要品を焼却していたところ、ゴミに紛れていたがん具煙火等にゴミ焼の火が着火し、自身が着用していた衣服に延焼し火傷を負ったと推定。[曇り、風速 1.6m/s]

24	煙火	消費中	2020/9/26 18:00～ 19:00	秋田県 大仙市	0	0	0	C2	【黒玉(小割)】河川敷で煙火消費が行われた3日後に消費位置から約200m離れた地点(安全距離内)を訪れた一般人が黒玉(直径7cm程度)1個を発見し、消防に通報した。[曇り、風速3m/s、安全距離240m]
25	産業火薬	消費中	2020/10/7 8:40頃	高知県 梶原町	0	0	1	C1	【火災】猟銃製造工場内の試射場においてライフルを試射していたところ、発射先の床面から発火し、試射場の一部を焦がすとともに、1名が顔に火傷を負った。
26	煙火	消費中	2020/10/18 20:00頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C1	【異常燃焼】打揚煙火(5号玉)が約200mの高さで開発したものの、多数の星が異常燃焼により地面に落下し、付近の野球場防護ネットに着火し、出火した。
27	煙火	消費中	2020/11/5 15:43頃	宮城県 丸森町	0	0	0	C1	【火災】猿が出没したため、農作物被害防止のため町より提供された動物駆逐用煙火(連続発射式)を杉林に向けて消費したところ、付近の落葉等に着火し、山林に延焼拡大した。専用ホルダーに装着しての手持ち使用であった。
28	産業火薬	消費中	2020/11/11 14:00頃	宮城県 登米市	0	0	1	C1	【飛石】採石場において法面の修正発破を実施した際、飛石が発破箇所から43m地点にいた点火者の手のひら及び付近にあった自家用車に衝突した。
29	産業火薬	消費中	2020/11/16 13:33頃	宮城県 仙台市	0	0	0	C2	【火災】信号炎管操作訓練において携帯用信号炎管を消費したところ、信号炎管から噴出した火花が鉄道枕木に着火し火災に至った。
30	がん具煙火	消費中	2020/11/25 02:50頃	愛知県 名古屋市	0	0	0	C2	【火災】ディスコバーにおいて、演出用にがん具煙火をセットした4段のバースデーケーキのハリボテをパーティー会場に持ち込む前に、がん具煙火に点火したところ、火花が天井付近に当たっていることに気付かず、室内の物品及び埋め込み式パッケージエアコンが焼損した。
31	煙火	消費中	2020/12/5 20:05頃	兵庫県 丹波篠山市	0	0	0	C2	【部品落下】【火災】煙火玉1,220個(仕掛煙火含む)を消費予定のゴルフ場での花火大会において、開始15分頃に消費位置付近(安全距離内)で火災が発生し、枯れ草等約7m ² を焼失した。なお、火災は従事者2名が水消火器で消火したが、現場の消防団の通報による消防本部の到着、現場確認及び消火作業の間、消費を中断していたところ、許可時限に至ったため花火大会は中止となった。[晴れ、風速1.4m/s、安全距離300m]
32	煙火	消費中	2020/12/31 18:40頃	兵庫県 たつの市	0	0	0	C2	【火災】年越し花火終了後に、消費位置から約40m付近(安全距離内)の河川敷で火災が発生し自生のススキが燃えた。[晴れ、最大風速4.0m/s、安全距離180m]

事故一覧（令和3年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生場所	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	煙火	消費中	2021/1/1 00:00 頃	群馬県 伊勢崎市	0	0	0	C2	【火災】新年の合図に伴う3号玉10個の打揚げを行い、終了後に消費位置から3m付近(安全距離内)の枯れ草等から煙が出ていたため煙火業者が足で踏み消して引きあげた。その後、近所の住民から畑内に火が見えると通報があり、消防が消火活動を実施、畑約10m ² を焼損した。[晴れ、風速1m/s、安全距離50m]
2	産業火薬	消費中	2021/1/28 21:20	広島県 三次市	0	0	1	C1	【飛石】トンネル掘削工事現場構内で発破を行ったところ、発生した飛石がトンネル内壁に当たって方向が変わり、発破場所から約110m離れた位置で大型重機の背面に退避していた伝達役1名の右胸部に当たり負傷した。
3	産業火薬	消費中	2021/2/1 15:30 頃	熊本県 熊本市	0	0	0	C1	【その他】採石場においてベンチを横孔で発破したところ、切羽から約5m離れた場所に停車していたままになっていた軽トラック(従業員所有)に破碎された岩石が崩れ落ち埋没した。
4	煙火	消費中	2021/2/24 18:45 頃	愛知県 西尾市	0	0	0	C1	【部品落下】【火災】煙火試験のため煙火を消費したところ、煙火の部品(4号玉の玉皮の一部)が消費位置から約380m地点(安全距離外)の廃屋(倒壊していた倉庫)に落下し、廃屋、立木及び隣地のフェンスの一部を焼損した。[晴れ、最大風速10.6m/s、安全距離130m]
5	煙火	消費中	2021/3/20 19:00 頃	群馬県 高崎市	0	0	0	C2	【地上開発】花火競技会において、4号玉10発、7号玉1発で構成されたスターマインの最後に打ち揚げた7号玉が消費位置から約120m地点(安全距離内)で地上開発した。[雨、風速2.0m/s、安全距離130m]
6	煙火	その他	2021/4/13 09:50 頃	愛知県 豊橋市	0	1	0	C1	【廃棄中】煙火製造所内の廃棄焼却場において、製造所従事者が星を複数回に分けて1人で焼却処分をしていたところ、1回目の焼却作業後散水し、30分後に2回目の焼却作業の準備をしていたときに星が発火し、その炎が廃棄焼却場の出入口付近に置いていたバケツ内の星にも着火・延焼した結果、従事者の着衣にも着火し負傷した。
7	煙火	消費中	2021/5/4 19:25 頃	愛知県 日進市	0	0	0	C2	【火災】3号・4号玉200個、小型煙火25台(中国製)を消費終了後、消費位置から約40m地点(安全距離内)で竹等が燃焼しているのを発見し、消防が出動した。[晴れ、最大風速6.2m/s、安全距離130m]
8	煙火	消費中	2021/6/4 時間不明	静岡県 熱海市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会が開催された翌日に、一般者が消費位置から約10m地点(安全距離内)で燃焼不良の2.5号トウの尾(中国製)の内部(直径6cm程度)を発見して消防本部に届け出た。[雨、最大風速8.8m/s、安全距離130m]
9	がん具煙火	消費中	2021/7/9 10:45 頃	静岡県 浜松市	0	0	1	C1	【火傷】こども園にて開催された花火教室において、がん具煙火(打上花火、中国製)を消費中、がん具煙火が風により倒れ、園児の方向に発射され、園児1名が負傷した。[晴れ、風速1.4m/s]
10	煙火	消費中	2021/7/10 19:55 頃	宮城県 仙台市	0	0	0	C2	【低空開発】プロ野球試合終了後のイベント花火で3号玉2,100発を打ち揚げたところ、その内の1発が低空開発した。[曇り、最大風速4.7m/s、安全距離100m]
11	がん具煙火	消費中	2021/7/19 21:42 頃	京都府 京都市	0	0	1	C1	【火傷】河川敷内で、手持ちのがん具煙火を消費しようと、ライターの火を近づけたが着火せず、さらに火をあぶっていたところ、突然がん具煙火に着火し、火が右手に当たり負傷した。
12	煙火	消費中	2021/7/24 20:05 頃	島根県 西ノ島町	0	0	0	C2	【過早発】花火大会において、スターマイン4号玉5発(中国製)が消費位置から0.9mの高さで開発した。[晴れ、風速2.0m/s、安全距離220m]
13	がん具煙火	消費中	2021/7/28 20:48 頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C2	【火災】自宅敷地内で花火をしていた際、立木1本の根元付近に手持ち花火の火花が着火し出火。庭の散水ホースで初期消火を試みたが鎮火しなかったため、消防に通報した。
14	がん具煙火	消費中	2021/8/5 16:40 頃	大阪府 枚方市	0	0	0	C1	【火災】煙を出すタイプのがん具煙火を、民家の立木にできたスズメバチの巣の近くで使用したところ、その直前にスプレーした殺虫剤の石油系成分に引火し、立木の一部を焼損した。なお、初期消火が行われたが失敗し、消防隊の放水により鎮火した。
15	がん具煙火	消費中	2021/8/5 20:10 頃	大阪府 寝屋川市	0	0	1	C1	【火傷】公園でがん具煙火を消費していた際、友人のがん具煙火の火災が女児の衣類に着火し、衣類の一部を損傷し、女児が火傷を負った。[曇り、風速1m/s]
16	煙火	消費中	2021/8/11 19:35 頃	山形県 鶴岡市	0	0	0	C2	【黒玉】煙火30発打ち揚げの内、3号玉1発が開発せず黒玉となって落下したと推定。主催者が地域住民へ周知するとともに黒玉探索を3日間実施したが発見には至らなかった。なお黒玉発生については、動画画像及び当日発数を数えて確認した。[最大風速1.8m/s、安全距離210m]
17	煙火	消費中	2021/8/16 19:30 頃	静岡県 三島市	0	0	1	C1	【異常燃焼】お祭りを実施した手筒花火において、ハネ(花火の終わりに下に火花が抜ける事象)が不完全であった手筒に水を注入したところ火の粉が噴出し、水の注入を行っていた1名が顔面に火傷を負った。[曇り、風速0.7m/s、安全距離20m]
18	がん具煙火	消費中	2021/9/13 21:10 頃	愛知県 名古屋	0	0	0	C1	【火災】男女2名が公園内で花火をしていたところ燃焼中のがん具煙火(煙玉)が植栽の方へ転がっていき放置したため植栽に着火し、掲示板等及び植栽約8m ² を焼損した。
19	煙火	製造中	2021/10/5 09:58 頃	北海道 小樽市	0	1	2	C1	【発火】煙火製造所の危険区域内の物置において火災が発生し、隣接する物置と車両2台に延焼し、従事者1名が重傷、2名が軽傷を負った。
20	煙火	その他	2021/10/22 16:25 頃	山口県 岩国市	0	0	1	C1	【その他】小学校校舎内の印刷室において、負傷者男性が、他の教員に煙火の点火方法を指導していたところ、3号玉2個(ボックス内に収納した状態)が室内で開発した。
21	がん具煙火	消費中	2021/10/28 23:50 頃	岐阜県 岐阜市	0	0	0	C2	【火災】何者かがロケット花火を使用したところ、付近に存置されていた刈り取られた枯草に落下し枯草に燃え広がった。
22	煙火	消費中	2021/11/6 19:31 頃	群馬県 桐生市	0	0	0	C2	【黒玉】花火プロジェクトにおいて、2.5号玉1発(ベトナム製)が黒玉となった。なお、花火当日から2週間、関係機関との連携により重点的に探索を行ったが、発見に至らなかった。[晴れ、最大風速2.2m/s、安全距離30m]
23	煙火	消費中	2021/11/7 20:40 頃	静岡県 熱海市	0	0	0	C2	【低空開発】花火大会において、スターマインの一部が消費位置から約180m地点(安全距離外)で低空開発した。低空開発したのは4号又は5号玉(中国製)で、2年前に輸入したものであった。[曇り、最大風速6.8m/s、安全距離130m]
24	がん具煙火	消費中	2021/11/29 19:48 頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C2	【火災】道路規制作業のために、作業車両の助手席窓から点火した緊急保安炎筒(がん具煙火適用品)を投下していたところ、緑地帯の枯草に着火して約1m ² を焼損した。

25	産業火薬	玩弄中	2021/12/22 00:30 頃	青森県 弘前市	0	0	2	C1	【その他】中学生が、曾祖父が残したと思われる雷管 7 個を曾祖母の単筒の中から見つけ、住宅内の自分の部屋で乾電池を使用して雷管 1 個を点火、爆発させた(爆発した雷管の側に乾電池が転がっていた)ことにより、本人及び隣の居間に居た父親の身体に雷管の破片が刺さり、救急搬送された。父親は当日退院、本人は 5 日後に退院した。
26	煙火	消費中	2021/12/22 19:50 頃	山梨県 富士川町	0	0	0	C2	【部品落下】【火災】花火大会において、打ち揚げられた 10 号玉の玉皮の火の粉が消えずに、消費位置から約 400m 地点(安全距離外)の河川敷の枯れ草に着火し、約 5900m ² に延焼した。[晴れ、最大風速 10.0m/s、安全距離 300m]
27	産業火薬	製造中	2021/12/29 11:30 頃	群馬県 渋川市	0	0	1	C1	【発火】排気ダクトホースの取替え工事を実施中、電動工具(インパクトドライバ)で作業していたところ、ダクト内部に付着していた埃が発火した。このため、ダクト出口付近にいた作業者が右手に火傷(軽傷)を負った。製造作業は事故発生日の前々日までに終了しており、当日は製造作業を行っておらず、年末の大掃除を実施していた。

事故一覧（令和4年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生場所	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	煙火	消費中	2022/1/29 19:10頃	広島県 広島市	0	0	0	C2	【部品落下】【火災】飛行場跡地内でサブライズ花火(4号まで)を打ち揚げたところ、一部の星が火種の残ったまま落下したため枯草に着火し、安全距離内の廃屋の一部及び枯草等7,059m ² を焼損した。[晴れ、最大風速2.7m/s、安全距離150m]
2	産業火薬	消費中	2022/2/3 14:50	兵庫県 姫路市	0	0	2	C1	【飛石】砕石場において、発破後に一部残った崖や突起物を取り除くために、切羽成形ベンチ発破及び盤下げ発破を行ったところ、想定外の方向に多数の飛石が生じ、約50m離れた位置に退避していた従事者2名が被災した。
3	煙火	消費中	2022/2/12 20:15頃	和歌山県 串本町	0	0	0	C2	【火災】煙火消費中、火の粉が消費位置から17m(安全距離内)の林野に落ち下草に着火、延焼した。なお、無許可消費の範囲を超えて、5号玉2個を打ち揚げた。
4	煙火	製造中	2022/2/18 13:15頃	埼玉県 日高市	0	0	1	C1	【試験中】火工品製造所の試験場において、音響警告弾(煙火適用品)の製品試験を実施中、従事者が投擲した警告弾がドラム缶に当たって方向が変わり、別の測定担当従事者付近で爆発し、足に火傷を負った。
5	産業火薬	玩弄中	2022/2/22 12:45頃	大阪府 河南町	0	0	1	C1	【暴発】倉庫の整理中に出てきた猟銃用実包を潰して廃棄しようとして、玄関で実包を金槌で叩いたところ暴発し、実包を保持していた左手を負傷した。
6	産業火薬	製造中	2022/3/1 13:51頃	宮城県 延岡市	1	0	7	B1	【暴発】設備工事のため11日間稼働停止していた洗浄室において、稼働を再開し、ジエチレングリコールジナイトレート(DEGN)の計量・払出し作業及びニトログリセリンの貯槽から濾過槽への移送準備作業を行っていたところ、何らかの理由でニトログリセリン約1.9トン、DEGN16kg(推定)が爆発し、工室内にいた作業員1名が死亡、工場内外の軽傷者7名、工場内及び隣接関連事業所内の建屋86棟損傷(全半壊18棟)、工場外の住宅等125棟にガラス破損等の被害を及ぼした。
7	煙火	消費中	2022/3/5 19:15、19:43	群馬県 高崎市	0	0	0	C2	【火災】花火競技会(7号まで)において、打揚煙火の火の粉が落下し、消費位置から約160m付近(安全距離外)の河川敷中州の枯草3箇所(計約260m ²)が焼損した。[晴れ、風速4.5m/s、安全距離130m]
8	煙火	消費中	2022/4/10 07:20頃	千葉県 浦安市	0	0	0	C2	【黒玉】テーマパークの半年に一度の夜間清掃において、打揚終了後の点検では見回らない消費位置から約30m(安全距離内)の建屋の屋根の雨どいに落ちていた黒玉(4号玉)を発見し、水バケツで回収した。[安全距離110m]
9	産業火薬	製造中	2022/4/25 11:30頃	埼玉県 日高市	0	0	0	C2	【廃棄中】製造所内の試験場において信号火せんを廃棄していたところ、上下を逆向きに設置して燃焼させたため信号火せんが飛翔し、試験場の金網を突き破って、製造所外の会社敷地内へ落下した。(推定飛距離約90m)
10	煙火	消費中	2022/5/4 20:05頃	福岡県 北九州市	0	0	1	C1	【異常燃焼】【異常飛翔】イベントの煙火消費中に、小型煙火が異常燃焼及び異常飛翔したことにより、消費位置から70m付近(安全距離外)で花火を見ていた女兒が右足すね付近に火傷を負った。[晴れ、風速1m/s、安全距離40m]
11	がん具煙火	消費中	2022/5/8 20:30頃	大阪府 泉大津市	0	0	0	C2	【火災】家族で公園内にて花火遊びをしていたところ、打上花火を固定せずに手に持って使用したため付近の植樹の幹の樹皮約0.5m ² が燃焼した。
12	煙火	消費中	2022/5/10 20:34	千葉県 浦安市	0	0	0	C2	【過早発】テーマパークで打ち揚げた3号玉46発、4号玉189発のうち4号玉1発が過早発となった。[晴れ、最大風速4.8m/s、安全距離110m]
13	がん具煙火	消費中	2022/5/14 20:20	愛知県 武豊町	0	0	0	C1	【火災】がん具煙火(噴出花火)使用時に花火の火が風で流されて付近の植木及び下草(8m ²)に燃え広がった。[最大風速8.4m/s]
14	がん具煙火	消費中	2022/5/20 15:05頃	愛知県 半田市	0	0	0	C1	【火災】がん具煙火(ロケット花火)消費中、公園内の刈り取った枯草に着火し、フェンス、立木及び枯草約82m ² を焼損した。[最大風速3.4m/s]
15	産業火薬	その他	2022/5/24 14:57	山梨県 甲府市	0	0	1	C1	【暴発】故人の遺品を整理するため段ボール等を焼却処分していたところ、段ボール内の雷管が爆発し軽傷を負った。また、雷管が爆発した際に付近の枯草に延焼(約10m ²)した。
16	がん具煙火	消費中	2022/6/11 22:03頃	大阪府 泉大津市	0	0	0	C2	【火災】通行人が公園内の立ち木からの火の粉及び煙を発見し、付近の水道でペットボトルに水を汲み消火した(立木0.5m ² 焼損)。出火前に複数の者が花火をしているのが目撃されており、消費後のがん具煙火(打上花火)が残されていた。[曇り、最大風速8.5m/s]
17	がん具煙火	消費中	2022/6/25 20:20頃	広島県 広島市	0	0	1	C1	【火傷】自宅の庭で女兒が手持ち花火で遊んでいたところ、両親が目を見離した間に手持ち花火の火が衣服に着火し、軽度の火傷を負った。
18	煙火	消費中	2022/7/16 18:00~20:00	岐阜県 各務原市	0	0	0	C2	【黒玉】池の中の台船から打ち揚げた花火大会(3号まで)終了後の翌朝、池に浮遊している黒玉を関係者が発見し、現場で煙火業者へ引き渡した。[雨、最大風速2m/s、安全距離65m]
19	煙火	消費中	2022/7/16 20:02頃	香川県 高松市	0	0	0	C2	【過早発】花火大会(7号まで)において、2.5号玉(中国製)が打揚筒から発射直後に開発した。花火大会は中断することなく最後まで進行して終了した。[晴れ、最大風速4m/s、安全距離200m]
20	煙火	消費中	2022/7/23 20:02頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C2	【異常飛翔】花火大会(4号まで)において、仕掛煙火(がん具煙火を電気点火に加工したものを消費した際、8個のがん具煙火のうち4個が転倒して異常飛翔となり、火の粉が消費位置から約40m(安全距離外)の河川敷まで到達した。[晴れ、風速1m/s、安全距離30m]
21	煙火	消費中	2022/7/30 20:40頃	三重県 名張市	0	0	0	C2	【火災】花火大会において、仕掛煙火(綱仕掛、中国製)を実施した際、落下した火の粉が真下の中州の葦等の雑草に着火し、約35m ² を焼損した。[晴れ、風速0m/s、安全距離20m]
22	煙火	消費中	2022/7/31 20:08頃	富山県 射水市	0	0	2	C1	【その他】【火災】花火大会において4号玉(中国製)早打ちを2名(打揚担当及び取出し担当)で実施中、火の粉が煙火玉ケースに入って4号玉30個近くが地上で開発したため、打揚従事者2名が負傷した。また、打揚現場付近の枯草564m ² を焼損した。[晴れ、風速1.5m/s、安全距離220m]

23	がん具煙火	消費中	2022/8/2 02:27頃	福岡県 福岡市	0	0	0	C1	【火災】ふ頭においてがん具煙火を消費していたところ、近くのフレコンバツクにがん具用煙火が接触して出火し、木製パレットやフレコンバツク等を200個以上焼損した。
24	煙火	消費中	2022/8/5 20:07	福岡県 久留米市	0	0	0	C1	【地上開発】花火大会(10号まで)において、打ち揚げられた10号玉が開発せず、消費位置から260m(安全距離外)の高等専門学校の弓道場に落下して開発し、弓道場が全損した。当該煙火玉は、導火線に着火せず不発となり、弓道場の屋根に当たった衝撃で開発したと推定される。[晴れ、最大風速2.9m/s、安全距離250m]
25	煙火	消費中	2022/8/6 19:40頃	北海道 美幌町	0	0	0	C2	【低空開発】【火災】花火大会(5号まで)において、3号玉(中国製又はベトナム製)が低空開発して星が燃え尽きる前に地表に落下したため、消費位置から47m(安全距離内)の草地で火災が発生し、枯草389m ² を焼失した。[晴れ、最大風速3.1m/s、安全距離100m]
26	煙火	消費中	2022/8/6 20:05頃	茨城県 古河市	0	0	0	C1	【火災】花火大会において、4号玉の火の粉により消費位置から約250m(安全距離外)の河川堤防法面において火災が発生し、河川敷下草約3.8m ² が燃焼した。[曇り、最大風速3.4m/s、安全距離110m]
27	がん具煙火	消費中	2022/8/9 02:50	兵庫県 神戸市	0	0	0	C2	【火災】広場で花火をしていたところ、点火した打上花火が転倒し、花火の火で近くの河岸法面上の雑草約50m ² を焼損した。
28	がん具煙火	消費中	2022/8/9 19:20頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C2	【火災】河岸堤防上の歩行者から土手の火災通報があった。出火直前に何者かが花火をしている姿が目撃されており、打ち上げた花火の火で雑草20m ² を焼失したと思われる。[晴れ、風速5m/s]
29	煙火	消費中	2022/8/10 19:53頃	長野県 松本市	0	0	0	C2	【地上開発】花火大会(4号まで)で打ち揚げた2.5号玉が上空で開発せず、消費位置から50m(安全距離外)の高校グラウンドに落下し、開発した。[晴れ、最大風速9m/s、安全距離40m]
30	がん具煙火	消費中	2022/8/11 20:30頃	熊本県 荒尾市	0	0	0	C2	【火災】男女2名が空き地でがん具煙火(打上花火)を消費中、花火の火が枯草に着火し、枯草約60m ² を焼失した。[晴れ、風速2m/s]
31	煙火	消費中	2022/8/13 20:07	京都府 京丹後市	0	0	0	C2	【黒玉】納涼祭で煙火を消費中、2号玉(2インチ玉、径約5cm)が上空で開発せず、消費位置から10m付近(安全距離内)の水田に落下した。[無風、安全距離50m]
32	煙火	消費中	2022/8/14 12:00頃	岐阜県 中津川市	0	0	0	C2	【低空開発】【筒ばね】昼花火として3号玉(号砲)を3発打ち揚げたところ、1発目は玉が高く打ち揚がらず低空開発、2発目は通常通り開発、3発目は筒ばねを起こした。[晴れ、無風、安全距離65m]
33	産業火薬	その他	2022/8/19 12:42	岩手県 八幡平市	0	2	1	C1	【廃棄中】火薬商の社員が、採石場の一部を借用して含水爆薬を廃棄するための燃焼処理中、燃焼促進のためオイルを散布したところ、突然含水爆薬が暴発し、3名が負傷した。
34	煙火	消費中	2022/8/21 19:55頃	新潟県 上越市	0	0	1	C1	【異常燃焼】夏祭りで煙火(3号まで)を消費中、噴出仕掛煙火(噴水、中国製)5個に点火したところ、1個が異常燃焼により破裂し、筒を困っていた飛散防止用のコンパネ板の破片が消費位置から約40m(安全距離外)にいた観客に当たり擦過創を負った。[風速1m/s、安全距離40m]
35	煙火	消費中	2022/8/21 20:24頃	静岡県 熱海市	0	0	0	C2	【低空開発】海上花火大会(10号まで)において、単発打ち揚げの5号玉(中国製)が低空開発(地上30~40m)した。[小雨、最大風速1.8m/s、安全距離130m]
36	がん具煙火	消費中	2022/8/22 22:00頃	神奈川県 川崎市	0	0	1	C1	【火傷】公園で男児ががん具煙火(手持ち花火)2~3本を右手に持ち遊んでいたところ、誤って火炎を左手手背に浴びて火傷を負った。
37	がん具煙火	消費中	2022/8/27 19:59頃	神奈川県 川崎市	0	0	2	C1	【火傷】公園で女児ががん具煙火(手持ち花火)で遊んでいたところ、花火の火が浴衣の左袖付近に着火し、女児及び保護者が火傷を負った。
38	煙火	消費中	2022/8/27 19:00~19:45	愛知県 知多市	0	0	0	C2	【黒玉】海上台船から打ち揚げる花火大会(6号まで)終了後の翌朝、台船から約1km離れた海岸の砂浜で黒玉(5号玉)が発見された。[安全距離170m]
39	煙火	消費中	2022/9/4 17:00頃	宮城県 加美町	0	0	1	C1	【異常燃焼】猪の駆逐のため、動物駆逐用煙火(中国製)を本来使用すべき専用手持ちホルダを用いず使用したところ、5発目が筒内で暴発し、煙火を保持していた右手中指を負傷した。
40	産業火薬	消費中	2022/9/21 05:25頃	神奈川県 相模原市	0	1	0	C1	【飛石】トンネル掘削工事のため、坑口から601m地点の岩盤を発破したところ、飛石(12cm)が発生し、点火から数秒後に点火退避場所(切羽から137mの位置)から出た切羽監視員に当たり左足脛骨折折の重傷を負った。
41	産業火薬	消費中	2022/10/5 14:25	北海道 仁木町	0	0	1	C1	【飛石】トンネル掘削工事において、切羽から138m地点の点火小屋内とその背部に退避して発破を行ったところ、飛石が発生し、点火小屋背部にいた従事者1名の右手小指に飛石が当たり裂傷を負った。
42	煙火	消費中	2022/10/9 18:15頃	千葉県 佐倉市	0	0	1	C1	【筒ばね】5連木枠に装填した打揚煙火2.5号玉(3インチ玉、台湾製)を打ち揚げたところ、そのうちの紙筒1本が破裂し、打揚従事者が持っていたポリカーボネート盾が割れ、破片で軽い打撲を負った。[雨、風速1m/s、安全距離80m]
43	煙火	消費中	2022/10/17 20:35頃	埼玉県 皆野町	0	0	2	C1	【地上開発】打揚煙火2号玉1発が上空で開発せず、消費位置から40m(安全距離内)の駐車場に落ちて開発し、消費位置から105m付近(安全距離外)で煙火を見ていた中学生22名が負傷して引率教師が応急処置を行った。そのうち2名が、翌日、火傷と耳の不調で病院を受診した。[曇り、最大風速1m/s、安全距離100m]
44	煙火	消費中	2022/10/22 19:43	大分県 中津市	0	0	0	C2	【火災】夏祭りのサプライズ花火(6号まで)において、消費位置から約55mと約68m地点(安全距離内)の埋立地の雑草が燃え、約16m ² を焼失した。[晴れ、最大風速2.9m/s、安全距離190m]
45	煙火	消費中	2022/10/22 19:50頃	島根県 松江市	0	0	0	C2	【黒玉】結婚披露宴で2号玉(中国製)20個を打ち揚げたところ、そのうちの1個が上空で開発せず黒玉となった。[晴れ、微風、安全距離90m]
46	煙火	消費中	2022/10/29 19:00頃	愛知県 岡崎市	0	1	0	C1	【その他】奉納花火で3号玉を打揚げる際、左手が筒口に掛かった状態で火種(ロー火)を投入したため、引き遅れた左手に煙火玉が当たり、左手指3本の骨折・裂傷・一部欠損の重傷を負った。[晴れ、最大風速3.6m/s、安全距離100m]

47	煙火	消費中	2022/11/12 16:20頃	神奈川県 厚木市	0	0	0	C2	【その他】導通確認のため、点火器の電源を入れたところ、数秒したのち小型煙火(噴水8本)が消費された。
48	産業火薬	製造中	2022/11/18 18:15頃	福岡県 北九州市	0	0	0	C1	【廃棄中】廃棄処理設備において、加熱燃焼炉による爆薬(トトナール)の廃棄処理を16時に終了後、18時15分頃に処理設備の警報を確認、出社した従業員が19時15分頃に加熱燃焼炉のバッファータンク下部がオレンジ色に発光し、発煙しているのを発見した。
49	煙火	消費中	2022/11/19 17:40頃	宮城県 村田町	0	0	0	C2	【部品落下】【火災】花火大会(10号まで)において、4号玉打揚げ中に、落下した星が消費位置から30~50m(安全距離内)の事前散水範囲外の落葉等に着火し、周辺の枯草2カ所(27m ² 及び12m ²)を焼損した。[晴れ、風速1m/s、安全距離150m]
50	煙火	消費中	2022/12/3 18:45頃	岡山県 岡山市	0	0	5	C1	【その他】結婚式場の中庭において、披露宴の催し物で仕掛煙火(乱玉方式、中国製)を使用した際に、煙火の筒を誤って上下逆に設置して点火したため、筒すべてが転倒し、煙火が消費位置から6m(安全距離内)の列席者に向けて噴射され、11名の着衣を焦がし、 5名 が火傷の軽傷を負った。なお、当該事業所は同煙火をがん具煙火として購入し使用していた。[晴れ、最大風速2.9m/s、安全距離20m]
51	煙火	消費中	2022/12/18 18:10頃	愛知県 豊山町	0	0	1	C1	【残滓】花火大会で小型煙火及び噴出煙火(台付手筒)を消費していたところ、消費位置から80m付近(安全距離外)で花火を見ていた観客の目に花火の飛散物が入り、角膜損傷の軽傷を負った。[晴れ、最大風速5.5m/s、安全距離50m]

事故一覧（令和5年）

No.	種類別	取扱	発生日時	発生場所	死亡	重傷	軽傷	級	事故概要
1	煙火	消費中	2023/01/01 0:02	岡山県 倉敷市	0	0	0	C1	【火災】カウントダウンイベントで小型煙火と打揚煙火他(2.5号玉まで、中国製)を消費中、火の粉が周囲の林野に落ち、下草へ着火、安全距離内外の4箇所約140m ² を焼失した。[晴れ、風速1.8m/s、安全距離50m]
2	煙火	消費中	2023/01/01 18:55	滋賀県 彦根市	0	0	0	C2	【部品落下】【火災】花火大会(4号玉まで)において、星の破片が河川敷に落下し、安全距離内に自生した雑草へ燃え移り14m ² を焼失した。[曇り、風速2.3m/s、安全距離130m]
3	煙火	消費中	2023/01/17 20:44頃	千葉県 浦安市	0	0	0	C2	【過早発】テーマパークで打ち揚げた3号玉46発、4号玉189発のうち3号玉1発が過早発となった。[雨、最大風速2.0m/s]
4	産業火薬	その他	2023/02/28 16:30頃	宮城県 岩沼市	0	0	0	C1	【廃棄中】廃棄物処理業者の工場において、陸上自衛隊から廃弾(鉄くず)として収集した75mm砲弾をガス溶断器で廃棄処理中に爆発し、破片で工場及び隣接住宅の壁面を損傷した。
5	煙火	その他	2023/03/02 12:46	愛知県 岡崎市	0	0	0	C1	【廃棄中】製造所近くの廃棄処分場所において、不要となった火薬(星3~4kg)を燃焼廃棄中、突然の強風により付近の枯草に飛び火して、枯草630m ² を焼失し、電柱カバーを焼損した。[風速4.7m/s]
6	がん具煙火	製造中	2023/03/16 13:50頃	愛媛県 宇和島市	0	0	1	C1	【発火】がん具煙火製造所における取函作業中、クラッカーの引玉2本が付着していたため、それを剥がそうとしたところ発火し、手元にあった引き玉5,000本(火薬量約50g)に着火して、従業員が火傷等の軽傷を負った。
7	煙火	消費中	2023/04/02 19:45頃,21:00頃	熊本県 熊本市	0	0	0	C2	【火災】港の埋立地で行われた花火大会(10号玉まで)において、落下した煙火の火の粉が消費位置から約50mと約100m(安全距離内)の枯草に2回にわたり着火し、それぞれ360m ² 及び4,800m ² の枯草を焼失した。[曇り、最大風速6.3m/s、安全距離200m]
8	がん具煙火	消費中	2023/04/24 15:31	山形県 東根市	0	0	0	C2	【火災】空港において、鳥の駆除のためがん具煙火(ロケット花火、中国製)2本を使用したところ、花火の火により滑走路横の草地約1,664m ² を焼失した。
9	がん具煙火	消費中	2023/05/03 15:35頃	広島県 北広島町	0	0	0	C2	【火災】休耕田でがん具煙火(打上花火)2本を地面に設置し火をつけたところ、導火線の火花が周囲の枯草に着火し、枯草532m ² を焼失した。[最大風速6.4m/s]
10	がん具煙火	消費中	2023/05/03 20:38	山梨県 忍野村	0	0	0	C2	【火災】川沿いの空き地でがん具煙火(打上花火、中国製)で遊んでいたところ、点火した花火が転倒し、打ち出された花火の火で対岸の枯草約4m ² を焼失した。
11	がん具煙火	消費中	2023/05/03 21:25	鳥取県 鳥取市	0	0	0	C2	【火災】駐車場でがん具煙火(打上花火)で遊んでいたところ、枯草近くに落ちた花火の火により枯草約72m ² を焼失した。
12	煙火	消費中	2023/05/23 20:33	千葉県 浦安市	0	0	0	C2	【黒玉】テーマパークの定期清掃中に、消費位置から約70m(安全距離内)の施設の屋根の雨どいに落ちていた黒玉(3号玉)を発見し、水バケツで回収した。記録映像から清掃日の13日前に打ち揚げた玉であることを確認した。[安全距離110m]
13	産業火薬	消費中	2023/05/24 13:17	岡山県 岡山市	0	0	0	C2	【火災】高速道路での交通事故処理中、警察官が使用した道路作業用信号炎管が路側帯まで転がって、下草約7m ² を焼失した。[最大風速7.9m/s]
14	がん具煙火	消費中	2023/06/03 13:50頃	熊本県 荒尾市	0	0	0	C2	【火災】男女6名でがん具煙火(打上花火)で遊んでいたところ、60m離れた草地に花火の火が落下して下草約90m ² を焼失した。[風速11m/s]
15	産業火薬	製造中	2023/07/13 15:30頃	福島県 西郷村	0	0	0	C2	【廃棄中】長期保管していた信管を分解処理しようとして、水中に浸漬し火薬部分に水を含ませた後、竹串で火薬部分を崩そうと力を加えたところ爆発し、飛散した金属破片で従業員が軽い怪我を負った。火薬はトリシネート系爆粉であった。
16	産業火薬	消費中	2023/07/14 9:01頃	秋田県 能代市	0	0	0	C2	【試験中】固体ロケットモータ(推進薬量約18トン)の燃焼試験中に燃焼中の推進薬が爆発し、当該試験棟が全壊、周囲の7棟の建屋の窓、壁、扉等を破損した。
17	煙火	消費中	2023/07/16 20:30頃	大分県 津久見市	0	0	0	C2	【地上開発】港祭り花火大会(15号玉まで)において、台船から10号玉30発を打ち揚げたところ、最後の10号玉が台船から約50m(安全距離内)の海上に落下した後が開発した。[晴れ、最大風速6.6m/s、安全距離250m]
18	煙火	消費中	2023/07/17 17:18頃	大阪府 大阪市	0	3	0	B1	【その他】コンサート会場において演出効果用煙火(音効果、米国製)に電気点火したところ、発音薬5gが入った鉄管が半分割れて飛散し、消費位置から11m~35mにいた観客3名に破片が当たって頭蓋骨骨折等の重傷を負った。
19	煙火	消費中	2023/07/19 20:00頃	新潟県 南魚沼市	0	0	0	C2	【低空開発】【黒玉】花火大会(10号玉まで)において、7号玉の打揚げの際にFRP製打揚筒が破損して低空開発となり、周囲の打揚げ前の6個の煙火に着火して打ち揚がり、そのうち2個の10号玉が低空開発した。また、4日後に消費場所付近の公園内で黒玉(3号玉)が発見された。[雨、最大風速4.0m/s、安全距離250m]
20	煙火	その他	2023/07/22 13:00頃	兵庫県 川西市	0	0	0	C1	【発火】高校のオープンハイスクールにおける理科実験で、塩素酸カリウム/硫黄/活性炭/炭色用金属塩を混合した火薬を薬包紙に包み竹ひごに巻き付けて手持ち花火を製作し、燃焼実験を行った。参加した中学生のうち1名が余った4本の花火をビニール袋に入れて持ち帰ったところ、約1時間45分後に鞆の中の花火がパチパチと音を立てて発火し鞆の中の物が焦げた。

21	煙火	消費中	2023/07/22 19:57	群馬県 前橋市	0	0	0	C2	【部品落下】【地上開発】【異常飛翔】花火大会(4号玉まで)において、小型煙火に点火したところ、打ち揚げられた内筒の1発が安全距離を超え、消費場所から約75m、観客の前方向7mの位置に落下して開発した。[晴れ、最大風速8.7m/s、安全距離60m]
22	煙火	消費中	2023/07/22 20:15~20:20	北海道 中富良野町	0	0	2	C1	【部品落下】花火大会(4号玉まで)において、小型煙火の内筒や軽石と思われる煙火の部品が観客席に落ち、消費位置から約70m地点(安全距離外)の観客2名が頭部裂傷等の軽傷を負った。[晴れ、風速1.7m/s、安全距離20m]
23	煙火	消費中	2023/07/22 20:30頃	北海道 千歳市	0	0	1	C1	【部品落下】花火大会(2.5号玉まで)において、玉皮や小型煙火の軽石と思われる煙火の部品が観客席に落ち、消費位置から62m地点(安全距離外)にいた女兒1名が額に切傷を負った。[晴れ、風速4m/s、安全距離40m]
24	煙火	消費中	2023/07/22 20:40頃	静岡県 浜松市	0	1	0	C1	【異常燃焼】夏祭りで手筒煙火を消費中、1本の手筒煙火が異常燃焼して激しく火花が噴出し、従事者が右腕にII度火傷の重傷を負った。[風速1.7m/s、安全距離5m]
25	煙火	消費中	2023/07/23 20:33頃	沖縄県 宮古島市	0	0	0	C1	【火災】夏祭り打ち揚げた3.5号玉が4号玉の火の粉が消えずに消費位置から約50m(安全距離内)の植栽に落下して着火し、植栽200m ² を焼損した。[晴れ、最大風速6m/s、安全距離200m]
26	がん具煙火	消費中	2023/07/28 8:38頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C1	【火災】高速道路において交通規制のために使用した道路作業用発煙筒(がん具煙火)が風に押されて移動し、セーフティガイドブロックに接触して着火し、一部焼損した。[晴れ、風速2.7m/s]
27	煙火	消費中	2023/07/28 20:15頃	神奈川県 大磯町	0	0	0	C2	【過早発】花火大会(7号玉まで)において、5号玉(輸入品)1発が過早発となった。[晴れ、風速6m/s、安全距離220m]
28	煙火	消費中	2023/07/30 20:00頃	千葉県 佐倉市	0	0	0	C2	【火災】【部品落下】花火大会(4号玉まで、中国製含む)において、スターマインに使用した煙火の部品の落下による火災が消費位置から20m付近(安全距離内)で発生し、山林200m ² を焼失した。[晴れ、最大風速1.5m/s、安全距離110m]
29	煙火	消費中	2023/07/30 20:01	群馬県 桐生市	0	0	0	C1	【火災】祭り会場にて長さ20mのナイアガラ(中国製)を消費したところ、消費位置から1m(安全距離内)の檜の紅白垂れ幕が火の粉により着火し、一部を焼損した。[最大風速7.5m/s]
30	煙火	消費中	2023/07/31 19:35頃	神奈川県 横浜市	0	0	0	C2	【過早発】花火大会(10号玉まで)において、台船上から打ち揚げた10号玉1発が過早発となった。[晴れ、最大風速7.6m/s、安全距離300m]
31	がん具煙火	消費中	2023/08/02 19:30頃	長野県 宮田村	0	1	0	C1	【火傷】老人ホーム施設の入居者と職員ががん具煙火(手持ち花火)を楽しんでいたところ、車いすに乗っていた入居者のひざ掛けに花火の火が着火し、着衣に燃え移って重度の火傷を負った。
32	産業火薬	玩弄中	2023/08/03 13:00頃	広島県 庄原市	0	0	1	C1	【その他】空き家となった祖父の家の蔵の中で発見した黒色猟用火薬800g、猟用雷管252個を母屋へ搬送中、黒色火薬約100gがこぼれたため、湿気ていないか確認しようと火の着いたロウソクを投げ込んだが、すぐに着火しないため覗き込んだところ爆発し、顔面及び両手に火傷を負った。
33	煙火	消費中	2023/08/05 19:03,19:06,19:15	神奈川県 海老名市	0	0	0	C2	【過早発】河川敷で行われた花火大会(4号玉まで)において、2.5号玉(中国製)が3回にわたり過早発となった。[晴れ、最大風速3m/s、安全距離65m]
34	煙火	消費中	2023/08/05 19:43頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会において、河川上の台船から打ち揚げられたスターマインの10号玉4発のうち1発が黒玉となり、大会の翌朝、近くの河川上に浮いているのが発見された。[晴れ、最大風速4.1m/s、安全距離250m]
35	煙火	消費中	2023/08/05 20:08頃	東京都 板橋区	0	0	0	C2	【火災】花火大会において、全長700mのナイアガラ(中国製)による火の粉で河川敷の下草が着火し、安全距離内外の下草約2,000m ² が焼失した。[晴れ、最大風速3m/s、安全距離20m]
36	煙火	消費中	2023/08/05 20:14	神奈川県 相模原市	0	0	0	C1	【火災】中学校敷地内で開催されたふるさと祭りにおいて、長さ40m、炎管55本のナイアガラの火の粉により、消費位置から10m以遠の敷地内(安全距離外)の植栽(シロロの木)及び防球ネットを焼損した。[晴れ、風速7m/s、安全距離10m]
37	煙火	消費中	2023/08/05 20:42頃	大阪府 岸和田市	0	0	0	C2	【低空開発】【異常飛翔】小学校敷地内で小型煙火を消費中、通常よりも低く開発したため、中断して残りの小型煙火の安全確認後、安全距離を5m延ばして50mに変更して再開したところ、低空開発及び異常飛翔が見られたため直ちに消費を中止した。[晴れのち雨、風速0m/s、安全距離45m]
38	煙火	消費中	2023/08/06 19:20~19:40	宮城県 大和町	0	0	0	C2	【黒玉】夏祭りの花火イベント(4号玉まで)翌日の清掃作業時に、消費位置から120m地点(安全距離外)で黒玉(4号玉)が発見された。[晴れ、最大風速6.5m/s、安全距離110m]
39	煙火	消費中	2023/08/06 21:00頃	熊本県 和水町	0	0	0	C2	【火災】お祭り打ち揚げた6号玉までを消費中、点火用の速火線の火の粉が風に煽られ、消費位置から約35m(安全距離内)の対岸法面の枯草に着火し、約20m ² を焼失した。[晴れ、風速4m/s、安全距離110m]
40	がん具煙火	消費中	2023/08/07 19:50頃	千葉県 千葉市	0	0	0	C2	【火災】高校生3人が海岸の草地でがん具煙火で遊んでいたところ、下草に着火し、延焼拡大して約200m ² を焼失した。[晴れ、最大風速7.5m/s]
41	煙火	消費中	2023/08/09 19:50頃	京都府 京丹後市	0	0	0	C2	【黒玉】海岸の公園で行われた花火大会(2号玉まで)において、黒玉(2号玉)が発生し、消費位置から約80mの海上(安全距離外)に停泊していた漁船内で発見された。[曇り、最大風速6.0m/s、安全距離50m]
42	煙火	消費中	2023/08/09 20:00~21:00	高知県 高知市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会(8号玉まで)で丘の上から打ち揚げた7号玉(ベトナム製)が黒玉となって消費位置から約90m(安全距離内)の墓地に落下し、約1年後、墓参りに来た一般人により発見された。[晴れ、最大風速3m/s、安全距離200m]

43	がん具煙火	消費中	2023/08/09 21:49	鳥取県 鳥取市	0	0	0	C2	【火災】駐車場でがん具煙火で遊んでいたところ、付近の枯草に着火し、風に煽られ駐車場脇の枯草約 196m ² を焼失した。[風速 5.0m/s]
44	がん具煙火	その他	2023/08/09 22:00頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C1	【火災】乗用車のトランクに積載していたがん具煙火のセットもの 1 袋が、バックドアを閉めた際にドアに挟まり、その打撃または摩擦でがん具煙火が発火した。
45	がん具煙火	消費中	2023/08/11 0:31	鳥取県 鳥取市	0	0	0	C2	【火災】海水浴場でがん具煙火(手持ち花火)で遊んでいたところ、砂防林法面の下草に着火して延焼し、防砂林の下草及び落葉約 630m ² を焼失した。[風速 6m/s]
46	がん具煙火	消費中	2023/08/11 0:43	鳥取県 鳥取市	0	0	0	C2	【火災】駐車場でがん具煙火(噴出花火)で遊んでいたところ、風により花火が倒れ、その火花により枯草に着火して約 105m ² を焼失した。[風速 6m/s]
47	煙火	消費中	2023/08/12 19:53頃	神奈川県 清川村	0	0	0	C2	【過早発】お祭りで打揚煙火(3 号玉まで)を消費中、2.5 号玉(中国製)1 発が過早発となった。[晴れ、最大風速 1m/s、安全距離 25m]
48	煙火	消費中	2023/08/14 20:00頃	岡山県 奈義町	0	0	0	C2	【黒玉】夏祭りで打揚煙火を消費中、8 号玉 1 発が黒玉となり、消費位置から約 50m(安全距離内)の水田に落下した。黒玉は、当日及び後日 3 日にわたる捜索でも発見されなかったが、約 1 か月半後に稲刈りを行っていた住民が発見した。[晴れ、風速 2m/s、安全距離 130m]
49	煙火	消費中	2023/08/15 20:30	新潟県 刈羽村	0	0	0	C1	【火災】【異常飛翔】花火大会(10 号玉まで)において、消費位置から約 1km 離れた箇所(安全距離外)の草竹約 1m ² が焼失した。現場に煙火の破片が散乱していたことから、強風(最大風速 11.7m/s)による煙火の火の粉飛散が原因と特定された。[晴れ、最大風速 11.7m/s、安全距離 250m]
50	煙火	消費中	2023/08/16 20:55頃	山形県 大石田町	0	0	0	C2	【部品落下】【火災】花火大会において、20 号玉を打ち揚げたところ、消費位置から約 300m 離れた河川敷(安全距離外)の下草が出火し、約 3m ² を焼失した。[晴れ、最大風速 1m/s、安全距離 300m]
51	煙火	消費中	2023/08/19 19:30頃	埼玉県 所沢市	0	0	0	C1	【黒玉】野球場の夏祭りで 2.5 号玉 1200 発(重ね玉)を打ち揚げたところ、4 発が黒玉となり、そのうちの 1 発が消費位置から 85m(安全距離外)の道路で信号停車していた乗用車のフロントガラスとボンネットの間に落下してカウルトップパネルを破損した。なお、翌々日に消費位置から 70m(安全距離外)程度離れた建物屋根に 2 個、雑木林に 1 個の黒玉を発見した。[雨、最大風速 5.9m/s、安全距離 65m]
52	煙火	消費中	2023/08/19 20:20頃	岐阜県 大垣市	0	0	0	C2	【低空開発】花火大会(3 号玉まで)において、3 号玉 2 個が上空で開発せず、地上 1m まで落下して低空開発した。[晴れ、最大風速 1.7m/s、安全距離 180m]
53	煙火	消費中	2023/08/19 20:30頃	愛知県 幸田町	0	0	0	C2	【低空開発】夏祭りにおいて、73 台の小型煙火を消費したところ、うち 2 台の 100 発中 1 発、計 2 発の内筒が 5~6m の高さで低空開発した。[晴れ時々曇り、最大風速 7.5m/s、安全距離 20m]
54	煙火	消費中	2023/08/20 19:33頃	千葉県 富津市	0	0	0	C2	【過早発】観光牧場で打揚煙火(4 号玉まで)を消費したところ、1.3 号玉(中国製)1 発が過早発となった。[晴れ、最大風速 3m/s、安全距離 120m]
55	がん具煙火	消費中	2023/08/21 23:59	京都府 京都市	0	0	0	C1	【火災】河川敷で大学生 4 名ががん具煙火(打上花火)を消費中、打ち上がった花火が松の木に接触し、樹木の一部を焼損した。
56	がん具煙火	消費中	2023/08/22 20:00頃	岡山県 和気町	0	0	1	C1	【火傷】宿泊研修施設の駐車場において、教員と中学生でがん具煙火で遊んでいたところ、女子生徒 1 名の足の甲に線香花火の火球が落下し、III 度の火傷を負った。
57	煙火	消費中	2023/08/26 17:10頃	岐阜県 土岐市	0	0	0	C2	【その他】花火大会の準備中、打揚場所周辺に雷雲が発生し待機していたところ、打揚場所近くに雷が落ち、設置していたスターマインの一部(2.5 号及び 3 号玉 70 個)と小型煙火 13 台が誤発射となった。[雨、最大風速 8.8m/s、安全距離 100m]
58	煙火	消費中	2023/08/26 19:15~20:15	熊本県 熊本市	0	0	0	C2	【黒玉(小割)】公園内で行われた花火大会の当日及び翌日の清掃時には発見できなかった黒玉(5 号千輪菊の小割、直径 4.5cm)を、大会の翌々日、通行人が公園内(安全距離内)で発見した。
59	煙火	消費中	2023/08/26 20:32頃	神奈川県 川崎市	0	0	0	C1	【部品落下】【火災】お寺におけるイベントで小型煙火を消費中、煙火の部品が燃焼しながら消費位置から約 10m(安全距離内)にある臺の植木に落下し、植木 1 本を焼損した。[晴れ、風速 1.3m/s、安全距離 30m]
60	煙火	消費中	2023/08/26 20:40頃	宮崎県 日南市	0	0	0	C1	【黒玉】花火大会(5 号玉まで)において、小型煙火の黒玉(直径 5cm)が発生し、消費位置から 60m 付近(安全距離外)に駐車中の警察車両のボンネット上に落下して窪みをつくった。[晴れ時々雨、最大風速 5m/s、安全距離 50m]
61	煙火	消費中	2023/08/27 20:00頃	徳島県 阿南市	0	0	3	C1	【異常燃焼】【異常飛翔】公民館グラウンドにおいて、保存会が吹筒煙火の実演を開始したところ、吹筒煙火のうち千本桜 10 本中 1 本が暴発して、外径 10cm、長さ 60cm の筒が観客の上空を火の粉を落としながら約 35m(安全距離外)飛翔し、この火の粉により観客 3 名が火傷を負った。[晴れ、微風、安全距離 20m]
62	煙火	消費中	2023/08/27 20:25	鳥取県 米子市	0	0	1	C1	【その他】花火大会(10 号玉まで)において、3 号玉(中国製)を早打ち(焼金式)で消費中に、次の玉を出すため煙火玉収納箱の防炎シートをめくったところ、上空で開発した玉の火の粉が収納箱の中に入り、3 号玉 1 個の打揚火薬に着火して収納箱内で開発し、残りの 3 号玉 8 個が散乱してすべて地上で開発した。[晴れ、最大風速 3.3m/s、安全距離 80m]

63	がん具煙火	消費中	2023/09/02 23:50頃	愛知県 碧南市	0	0	0	C2	【火災】がん具煙火の火の粉が河川敷の枯草に着火して延焼し、枯草約63m ² を焼失した。消費者と思われる数名の者が現場を立ち去ったとの目撃証言あり。
64	がん具煙火	消費中	2023/09/03 19:40頃	愛知県 安城市	0	0	1	C1	【火傷】女兒 3 名ががん具煙火(手持ち花火)で遊んでいたところ、花火の火が女兒 1 名のワンピースに着火し、大腿部等に火傷を負った。
65	煙火	消費中	2023/09/09 21:20頃	長野県 飯田市	0	0	0	C2	【異常燃焼】神社の奉納煙火において、三国煙火 15 基に点火したところ、そのうち 2 基が点火後それぞれ約 20 秒後及び約 30 秒後に異常燃焼して、爆音とともに破裂した。[晴れ、最大風速 6.1m/s、安全距離 13m]
66	がん具煙火	消費中	2023/09/10 21:00頃	新潟県 新潟市	0	0	0	C2	【火災】河川敷の枯草約 490m ² を焼失した。消費したがん具煙火が散乱していたことから、がん具煙火消費後の火の不始末が原因と推定された。[風速 2.6m/s]
67	煙火	消費中	2023/09/10 21:30頃	新潟県 小千谷市	0	0	0	C2	【過早発】花火大会(40 号玉まで)において、30 号玉が打揚げ直後に上空約 50m で開発し、過早発となった。[晴れ、最大風速 1.9m/s、安全距離 600m]
68	がん具煙火	消費中	2023/09/15 19:33頃	大分県 別府市	0	0	1	C1	【火傷】家族でがん具煙火を消費中、回転上昇する花火(中国製)に火をつけたところ、2m ほど離れていた男児の胸部に向かって花火が飛び、男児の着衣に着火、胸部及び両手に火傷を負った。[風速 4m/s]
69	煙火	消費中	2023/09/16 20:27頃	大阪府 大阪市	0	0	0	C2	【過早発】花火大会(4 号玉まで)において、3 号玉を打ち揚げたところ、過早発となった。[晴れ、最大風速 4.7m/s、安全距離 100m]
70	煙火	消費中	2023/09/23 14:43	静岡県 静岡市	0	0	0	C2	【黒玉】神社で打ち揚げられた龍勢煙火の一つが黒玉(落下傘を開く黒色火薬が不着火)となり、消費位置から約 1,500m(安全距離外)離れた高校の敷地内で翌々日に発見された。[曇り、最大風速 5.2m/s、安全距離 300m]
71	煙火	消費中	2023/09/23 19:30頃	新潟県 南魚沼市	0	0	0	C2	【低空開発】花火大会(10 号玉まで)において、2 か月前に打ち揚げる予定だったスターマインを消費したところ、4 号玉 1 発が低空開発した。[晴れ、最大風速 3.1m/s、安全距離 250m]
72	煙火	消費中	2023/09/24 19:00頃	東京都 調布市	0	0	0	C2	【黒玉】県境の河川敷で行われた花火大会の黒玉(8 号千輪の小割)が、約 7 か月後の翌年になって消費位置から約 200m(安全距離内)の対岸の河川敷の清掃を行っていた一般人により発見された。[晴れ、最大風速 1.0m/s、安全距離 210m]
73	煙火	消費中	2023/09/30 20:39	静岡県 熱海市	0	0	0	C1	【筒ばね】花火大会において、防波堤から 20 号玉を打ち揚げようとしたところ筒ばねし、打揚筒固定具や周囲のフェンス等を破損した。長さ 2.4m の打揚筒は、上部約 1.5m が破断し、無くなっていた。[曇り、最大風速 2.5m/s、安全距離 300m]
74	煙火	消費中	2023/10/07 18:20頃	愛知県 常滑市	0	0	0	C2	【火災】花火大会で 3 号、4 号玉及び仕掛煙火百花園(すべて中国製)を消費したところ、消費位置から風下側に約 500m 離れた地点(安全距離外)の枯草に火が着き、約 54m ² を焼失した。[晴れ、最大風速 8.1m/s、安全距離 130m]
75	煙火	消費中	2023/10/08 17:57頃	愛知県 豊橋市	0	0	1	C1	【その他】神社の祭礼で 5 人立ちで手筒煙火を消費中、隣の「はね」の炸裂音を自身の手筒煙火のもので消費が終了したと勘違いし、体勢を変えた直後に自身の手筒煙火の「はね」が炸裂して、飛び出した込め物が右足に当たり負傷した。[雨、最大風速 5.5m/s、安全距離 20m]
76	煙火	消費中	2023/10/08 19:40~20:30	千葉県 船橋市	0	0	0	C1	【部品落下】港の親水公園で開かれた花火大会(2.5 号玉まで)において、安全距離外に係留していたボート 7 艇に煙火の燃えかすが落下して、塗装が剥ける等の損傷が発生した。
77	煙火	消費中	2023/10/21 17:45~18:00	新潟県 長岡市	0	0	0	C2	【黒玉】花火イベントにおいて、農道でスターマインを消費したところ、4 号玉 1 個が黒玉となり、約 1 ヶ月にわたり黒玉を捜索したが発見できなかった。[雨、最大風速 4.3m/s、安全距離 180m]
78	煙火	消費中	2023/10/21 20:30頃	宮崎県 都城市	0	0	0	C2	【黒玉】公園で行われた花火大会(5 号玉まで)終了後の翌日、消費位置から 10m(安全距離内)の公園グラウンドに黒玉(2.5 号玉)が落ちているのを関係者が発見した。[晴れ、最大風速 2m/s、安全距離 65m]
79	煙火	消費中	2023/11/04 18:06	茨城県 土浦市	0	0	0	C1	【地上開発】花火競技大会において、打ち揚げられた 10 号玉が上空で開発せず、消費位置から 11m(安全距離内)の駐車場に落ちたと同時に開発し、落下地点にへこみができたほか、点火小屋やショッピングモール壁面、雨樋等に穴や傷ができた。[晴れ、最大風速 2.6m/s、安全距離 240m]
80	煙火	消費中	2023/11/11 8:00~18:50	岡山県 高梁市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会(6 号玉まで)において、3 号信号雷を延べ 60 個打ち揚げたところ、雷粒 1 個(直径約 4cm)が不発となって消費位置から約 110m の畑内(安全距離外)に落ち、約 1 か月後に畑の所有者により発見された。[晴れ、最大風速 9.2m/s、安全距離 50m]
81	煙火	消費中	2023/11/11 18:03頃	埼玉県 日高市	0	0	0	C1	【火災】花火大会(3 号玉まで)において、消費位置から約 150m 地点(安全距離外)の企業所有の運動グラウンドで火災が発生し、刈り込まれ集積された芝約 12m ² を消失した。[曇り、最大風速 8.0m/s、安全距離 100m]
82	煙火	消費中	2023/11/11 18:00~20:00	徳島県 三好市	0	0	0	C2	【黒玉(小割)】公園で行われた花火大会(10 号玉まで)の 9 日後に、消費位置から約 20m 地点(安全距離内)で、公園利用者が落ちている小花を発見した。[晴れ、風速 1.0m/s、安全距離 150m]
83	煙火	消費中	2023/11/18 19:15頃	福岡県 北九州市	0	1	0	C1	【部品落下】花火大会(2.5 号玉まで)において、煙火の破片(小型煙火の石膏止めと推定される)が消費位置から 75m(安全距離外)の最前列で観覧していた観客の肩間に当たり、肩間部裂傷及び鼻骨骨折の重傷を負った。[晴れ、最大風速 2m/s、安全距離 65m]

84	煙火	消費中	2023/12/13 19:40頃	群馬県 富岡市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会(5号玉まで)の3日後に、打揚業者が消費場所で黒玉(2号玉、輸入品)を発見し回収した。[晴れ、最大風速 7.5m/s、安全距離 100m]
85	煙火	消費中	2023/12/23 18:20	高知県 高知市	0	0	0	C2	【火災】海岸の公園で行われた花火大会(4号玉まで)において、フィナーレのスターマインで打ち揚げた4号玉(錦冠、中国製)の火の粉が落下し、消費位置から約50m(安全距離内)の公園内の山林約10m ² を焼失した。[晴れ、風速 1.9m/s、安全距離 100m]
86	煙火	消費中	2023/12/24 17:46頃	埼玉県 越谷市	0	0	0	C2	【黒玉】花火大会(4号玉まで)において、4号玉(中国製)が上空で開発していないのが確認され、数日にわたり黒玉を捜索したが発見されなかった。[晴れ、最大風速 2.4m/s、安全距離 110m]
87	煙火	消費中	2023/12/29 20:45頃	香川県 丸亀市	0	0	0	C2	【火災】テーマパークの花火イベント(2号玉まで)において、小型煙火の火の粉により消費位置から10m以内(安全距離内)の樹木に着火したが、発見した打揚従事者の放水により直ぐに鎮火した。[晴れ、最大風速 4m/s、安全距離 65m]